

太宰府まちづくり市民意識調査

報 告 書

平成28年 3 月

太 宰 府 市

目次

第1章 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査の性格	1
3. 調査項目	2
4. 調査結果利用上の注意	3
第2章 調査結果の分析	5
第1節 回答者の属性	5
1. 性別（問1）	5
2. 年齢（問2）	6
3. 世帯構成（問3）	7
4. 職業（問4）	8
5. 通勤先・通学先（問4付問1）	9
6. 居住地区（小学校区）（問5）	10
7. 居住年数（問6）	11
8. 住居形態（問7）	12
第2節 まちの住みやすさについて	13
1. 太宰府市の住みやすさ（問8）	13
2. 居住継続の意向（問9）	14
3. 住み続けたい理由（問9付問1）	15
4. 住み続けたくない理由（問9付問2）	17
第3節 日頃の暮らし、行動について	19
1. 子育て支援の推進（問10）	19
2. 高齢者福祉の推進	20
(1) 生きがいの実感（問11）	20
(2) 高齢者福祉サービスの充実（問12）	21
3. 障がい福祉の推進	22
(1) 障がい者福祉サービスの充実（問13）	22
(2) 公共施設の弱者への配慮（問14）	23
4. 地域福祉の推進（問15）	24
5. 生涯健康づくりの推進	25
(1) 健康状態（問16）	25
(2) 健康増進のための取組み（問17）	26
(3) 健康診査の受診（問18）	27
6. 防災・消防体制の整備充実（問19）	28
7. 防犯・暴力追放運動の推進	30
(1) 防犯面での安心（問20）	30
(2) 防犯上危険だと思う場所（問20付問1）	31
8. 安全な消費生活の推進	34
(1) 架空・不当請求や不適正な取引行為の被害（問21）	34

(2) 被害や不安の内容 (問21付問1)	35
9. 人権を尊重するまちづくりの推進	36
(1) 人権侵害の経験 (問22)	36
(2) 人権侵害の内容 (問22付問1)	37
(3) 太宰府市での人権の尊重 (問23)	38
10. 男女共同参画の推進	39
(1) 性別役割分業 (問24)	39
(2) 男女の地位の平等 (問25)	40
11. 生涯学習の推進	41
(1) 生涯学習活動の取組み (問26)	41
(2) 運動・スポーツの取組み (問27)	43
12. 文化芸術の振興 (問28)	45
13. 生活環境の向上	47
(1) 自宅周辺の衛生環境 (問29)	47
(2) 地域の環境マナー (問30)	48
(3) 地域の美化活動の参加 (問31)	49
14. 自然共生社会の構築	50
(1) 市内の自然の豊かさ (問32)	50
(2) 野鳥・昆虫とふれあう場所 (問33)	51
15. 循環型社会の構築 (問34)	52
16. 低炭素社会の構築 (問35)	53
17. 環境教育・学習の推進 (問36)	54
18. 未来に伝える景観づくり	55
(1) 市内の自然の美しさ (問37)	55
(2) 市内の歴史的景観の美しさ (問38)	56
(3) 地区のまちなみの良好さ (問39)	57
19. 計画的なまちづくりの推進	58
(1) 周辺地域の快適さ (問40)	58
(2) 周辺地域の便利さ (問41)	59
(3) 近くにあると便利だと思う施設 (問41付問1)	60
20. 地域交通体系の整備	62
(1) 市内のバスの利便性 (問42)	62
(2) コミュニティバスの利便性 (問42付問1)	63
(3) 市内の鉄道の利便性 (問43)	64
(4) 市内の道路の円滑性 (問44)	65
(5) 日頃の外出手段 (問45)	66
21. 産業の振興 (問46)	67
22. 文化遺産の保存と活用 (問47)	68
23. 観光基盤の整備充実 (問48)	69
24. 国際交流・友好都市交流の推進	70
(1) 市内在住外国人との交流 (問49)	70
(2) 姉妹都市・友好都市の締結 (問50)	71

(3) 外国人・留学生との交流希望内容（問51）	72
(4) 姉妹都市との交流希望内容（問51）	73
(5) 友好都市との交流希望内容（問51）	74
25. 市民参画の推進	75
(1) 自治会活動・校区自治協議会活動の参加（問52）	75
(2) ボランティア活動の参加（問53）	76
26. 情報の共有化と活用	77
(1) 市民と行政との情報共有（問54）	77
(2) 広報・議会だより・市ホームページの閲覧（問55） 広報	78
(3) 広報・議会だより・市ホームページの閲覧（問55） 議会だより	79
(4) 広報・議会だより・市ホームページの閲覧（問55） 市ホームページ	80
(5) 「広報だざいふ」で読むページ（問55付問1）	81
(6) インターネットの利用（問56）	83
27. 市民のための行政運営	84
(1) 効果的な行政運営の実施（問57）	84
(2) 市職員の仕事に対する取組について（問58）	85
(3) 公共施設の充実・推進（問59）	86
(4) 充実・推進してほしい公共施設（問59付問1）	88
(5) 公共施設の統合・廃止（問60）	90
28. 広域連携の推進（問61）	91
29. 太宰府市の施策について	93
(1) 34施策の重要度（問62）	93
(2) 34施策の満足度（問62）	97
(3) 重要度と満足度の相関関係	101
(4) 重要度と満足度の領域別相関関係	102
第4節 まちづくりについての意見	105
(1) 自由意見（問63）	105
附属資料 使用した調査票	117

第1章 調査の概要

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

市民の声を市政に活かし市民参画の行政を進めていくため、市民の生活実態や問題意識、現状の施策に対する評価、今後のまちづくりに対する期待などを把握し、今後のまちづくりの基礎資料とする目的で実施した。

2. 調査の性格

(1) 調査地域

太宰府市全域

(2) 調査対象

太宰府市内に居住する20歳以上の市民

(3) 調査対象者数

1,000人

(4) 抽出方法

住民基本台帳による単純無作為抽出法

(5) 調査方法

郵送法（お礼兼督促はがきを1回送付）

(6) 調査期間

配付：平成28年2月10日（水）

締切：平成28年2月26日（金）

（平成28年3月1日（火）到着分まで有効とした）

(7) 回収状況

回収数：571件（回収率57.1%）

有効数：571件

3. 調査項目

回答者の属性	問1	戸籍上の性別	
	問2	年齢	
	問3	世帯構成	
	問4	職業	
	問4付問1	通勤先・通学先	
	問5	居住地区	
	問6	居住年数	
まちの住みやすさについて	問7	住居形態	
	問8	太宰府市の住みやすさ	
	問9	居住継続の意向	
日頃の暮らし、行動について	問9付問1	住み続けたい理由	
	問9付問2	住み続けたくない理由	
	子育て支援の推進	問10	子育てのしやすさ
	高齢者福祉の推進	問11	生きがいの実感
		問12	高齢者福祉サービスの充実
	障がい福祉の推進	問13	障がい者福祉サービスの充実
		問14	公共施設の弱者への配慮
	地域福祉の推進	問15	地域福祉活動の状況
		問16	健康状態
	生涯健康づくりの推進	問17	健康増進のための取組み
		問18	健康診査の受診
	防災・消防体制の整備充実	問19	災害に対する備え(4項目)
	防犯・暴力追放運動の推進	問20	防犯面での安心
		問20付問1	防犯上危険だと思う場所
	安全な消費生活の推進	問21	架空・不当請求や不適正な取引行為の被害
		問21付問1	被害や不安の内容
	人権を尊重するまちづくりの推進	問22	人権侵害の経験
		問22付問1	人権侵害の内容
		問23	太宰府市での人権の尊重
	男女共同参画の推進	問24	性別役割分業
		問25	男女の地位の平等
	生涯学習の推進	問26	生涯学習活動の取組み
		問27	運動・スポーツの取組み
	文化芸術の振興	問28	文化芸術活動の実践
	生活環境の向上	問29	自宅周辺の衛生環境
		問30	地域の環境マナー
		問31	地域の美化活動の参加
	自然共生社会の構築	問32	市内の自然の豊かさ
		問33	野鳥・昆虫とふれあう場所
	循環型社会の構築	問34	生ごみ堆肥化の取組み
	低炭素社会の構築	問35	省エネルギー・省資源の活動
	環境教育・学習の推進	問36	環境に関する学習会等の参加
	未来に伝える景観づくり	問37	市内の自然の美しさ
		問38	市内の歴史的景観の美しさ
		問39	地区のまちなみの良好さ
	計画的なまちづくりの推進	問40	周辺地域の快適さ
		問41	周辺地域の利便さ
		問41付問1	近くにあると便利だと思う施設
	地域交通体系の整備	問42	市内のバスの利便性
		問42付問1	コミュニティバスの利便性
		問43	市内の鉄道の利便性
		問44	市内の道路の円滑性
		問45	日頃の外出手段
	産業の振興	問46	日頃の買い物場所
	文化遺産の保存と活用	問47	市内の歴史文化遺産の誇らしさ
	観光基盤の整備充実	問48	観光客の来訪について
	国際交流・友好都市交流の推進	問49	市内在住外国人との交流
		問50	姉妹都市・友好都市の締結
		問51	交流希望内容(3項目)
	市民参画の推進	問52	自治会活動・校区自治協議会活動の参加
		問53	ボランティア活動の参加
		問54	市民と行政との情報共有
	情報の共有化と活用	問55	広報・議会だより・市ホームページの閲覧(3項目)
		問55付問1	「広報だざいふ」で読むページ
		問56	インターネットの利用
		問57	効果的な行政運営の実施
	市民のための行政運営	問58	市職員の仕事に対する取組について
		問59	公共施設の充実・推進
		問60	公共施設の統合・廃止
	広域連携の推進	問61	福岡都市圏の取組による住民サービスの向上
まちづくりについての意見	問62	太宰府市の施策について(34項目)	
	問63	自由意見	

4. 調査結果利用上の注意

- (1) 1つだけ回答が可能な（単数回答）質問の集計については、設問ごとに無回答の項目を設けて、これを含めた全体の基数（標本数）を100%としている。なお、回答率は小数点以下第2位を四捨五入しているため、数表、図表に示す回答率の合計は必ずしも100%にはならない。
- (2) 2つ以上の回答が可能な（複数回答）質問の集計については、項目別に、基数（標本数）に対するその項目を選んだ回答者の割合としている。そのため、数表、図表に示す各項目の回答率の合計は100%を超える場合がある。
- (3) 数表、図表、文中に示すN、nは、回答率算出上の基数（標本数）である。
N＝標本全数
n＝該当数（その質問を回答しなくてよい人を除いた数）
- (4) 付問は前問で特定の回答をした一部の回答者のみに対して続けて行った質問である。この場合の回答者は設問回答の該当者のみであり、基数が全体と異なっている。
- (5) 文中の選択肢の表記は「 」で行い、選択肢のうち2項目以上のものを合計して表す場合は『 』としている。合計した回答率は、回答者数を合計して算出しているため、数表、図表、文中に示す回答率の合計とは一致しない場合がある。
- (6) 過去の調査結果と比較検討が可能な設問については、図中では平成23年度調査、平成24年度調査、平成25年度調査、平成26年度調査の表記で掲載している。なお、一部の質問文や選択肢では、過去の調査とは表現が異なっているものもある。

第2章 調査結果の分析

第2章 調査結果の分析

第1節 回答者の属性

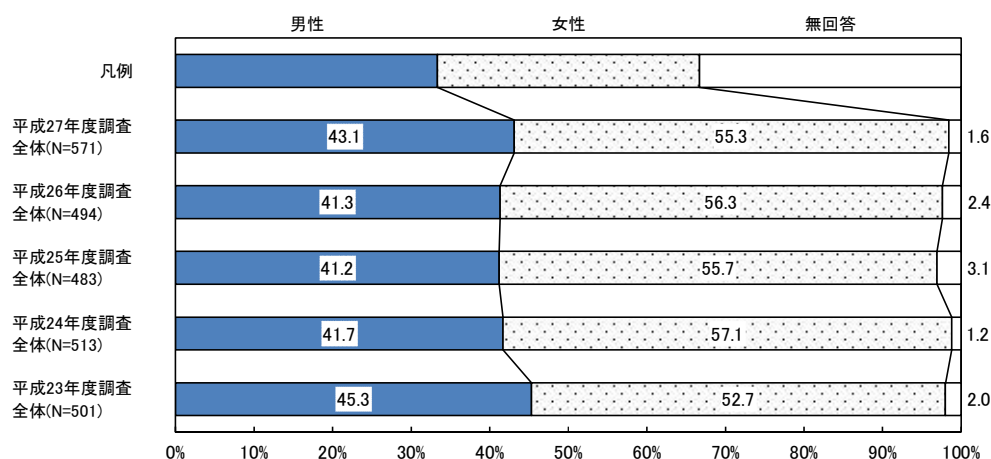
1. 性別（問1）

●回答者の性別は「男性」が43.1%、「女性」が55.3%となっている。

回答者は「男性」が43.1%、「女性」が55.3%で、女性の方が12.2ポイント高くなっている。過去の調査結果をみると、「女性」の方が高い傾向は変わらない。

年代別にみると、70歳以上を除く年代で女性の方が高く、特に30歳代、40歳代で6割台となっており、他の年代と比べて高くなっている。

問1. あなたの戸籍上の性別についてお選びください。



		標本数	男性 (%)	女性 (%)	無回答 (%)
全体	回答数	571	246	316	9
	回答率	100.0	43.1	55.3	1.6
年代別	20歳代	36	47.2	52.8	-
	30歳代	84	35.7	63.1	1.2
	40歳代	89	38.2	61.8	-
	50歳代	79	45.6	54.4	-
	60歳代	160	43.8	56.3	-
	70歳以上	117	50.4	47.9	1.7
	無回答	6	-	-	100.0
小学校区別	太宰府	90	43.3	56.7	-
	太宰府東	56	39.3	58.9	1.8
	太宰府南	64	45.3	54.7	-
	水城	73	37.0	63.0	-
	水城西	60	45.0	55.0	-
	太宰府西	129	46.5	52.7	0.8
	国分	78	44.9	53.8	1.3
	わからない	11	45.5	54.5	-
	無回答	10	20.0	20.0	60.0

2. 年齢（問2）

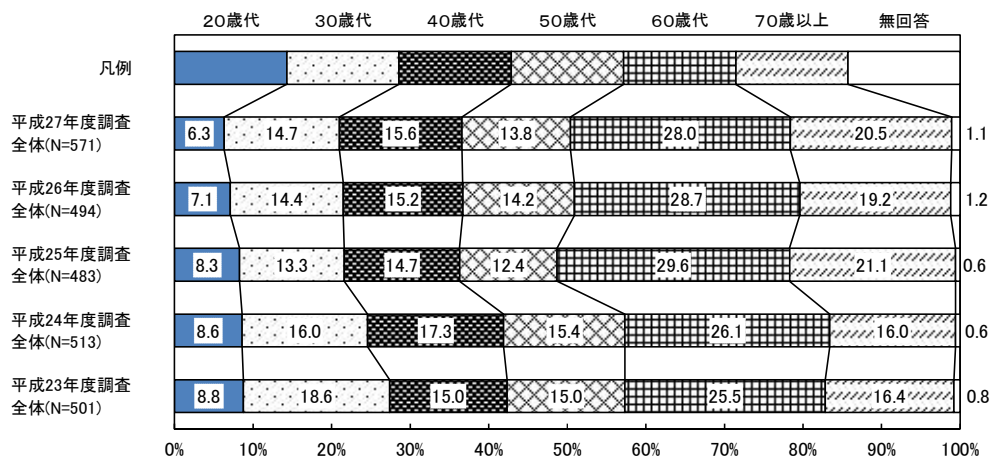
●回答者の年齢はこれまでと同様、60歳代が最も多くなっている。

回答者の年齢は「60歳代」（28.0%）が最も高く、次いで「70歳以上」（20.5%）、「40歳代」（15.6%）の順となっている。

過去の調査結果と比べると、60歳代以上の割合が高い傾向は変わらない。

小学校区別にみると、概ね「60歳代」の割合が高くなっているものの、水城小学校区は「40歳代」（27.4%）が最も高く、次いで「50歳代」（24.7%）の順となっている。

問2. あなたの年齢を次の中から選びください。（平成28年3月末時点で）



		標本数	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答
全体	回答数	571	36	84	89	79	160	117	6
	回答率	100.0	6.3	14.7	15.6	13.8	28.0	20.5	1.1
小学校区別	太宰府	90	10.0	11.1	16.7	17.8	25.6	18.9	-
	太宰府東	56	5.4	14.3	8.9	12.5	39.3	19.6	-
	太宰府南	64	6.3	14.1	14.1	10.9	39.1	15.6	-
	水城	73	9.6	19.2	27.4	24.7	11.0	8.2	-
	水城西	60	8.3	10.0	18.3	18.3	21.7	23.3	-
	太宰府西	129	0.8	14.7	14.0	6.2	33.3	31.0	-
	国分	78	9.0	16.7	11.5	12.8	30.8	19.2	-
	わからない	11	-	45.5	9.1	18.2	18.2	9.1	-
無回答	10	-	-	10.0	-	-	30.0	60.0	

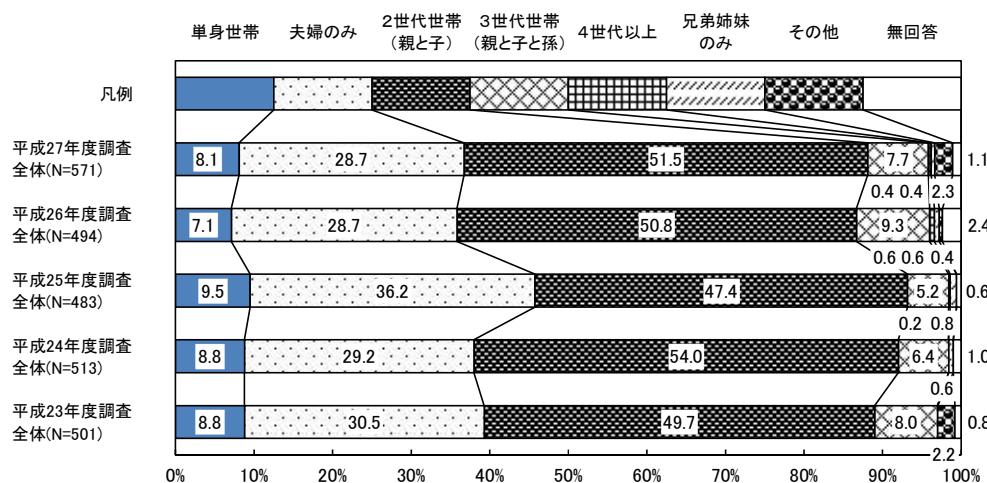
3. 世帯構成（問3）

- 「2世代世帯」が51.5%、「夫婦のみ」が28.7%となっている。
- 60歳代以上では「夫婦のみ」の世帯の割合が高く、特に70歳以上で高い。

回答者の世帯構成は「2世代世帯」（51.5%）が最も高く、次いで「夫婦のみ」（28.7%）、「単身世帯」（8.1%）の順となっている。

年代別にみると、30歳代、40歳代では「2世代世帯」の割合が7割台となっており、他の年代と比べて高くなっている。60歳代、70歳以上では「夫婦のみ」が高く、高齢夫婦世帯となっている。

問3. あなたの世帯構成について次の中からお選びください。



		標本数	世帯構成 (%)							
			単身世帯	夫婦のみ	(2世代世帯) (親と子)	孫(3世代世帯) (親と子と孫)	4世代以上	兄弟姉妹のみ	その他	無回答
全体	回答数	571	46	164	294	44	2	2	13	6
	回答率	100.0	8.1	28.7	51.5	7.7	0.4	0.4	2.3	1.1
性別	男性	246	6.9	37.4	49.2	5.7	0.4	-	0.4	-
	女性	316	9.2	22.5	54.1	9.5	0.3	0.6	3.8	-
	無回答	9	-	11.1	22.2	-	-	-	-	66.7
年代別	20歳代	36	5.6	2.8	66.7	19.4	-	-	5.6	-
	30歳代	84	10.7	2.4	72.6	10.7	1.2	-	2.4	-
	40歳代	89	4.5	11.2	77.5	4.5	-	-	2.2	-
	50歳代	79	5.1	25.3	54.4	12.7	-	-	2.5	-
	60歳代	160	8.8	42.5	40.6	6.3	0.6	-	1.3	-
	70歳以上	117	11.1	53.8	27.4	3.4	-	1.7	2.6	-
	無回答	6	-	-	-	-	-	-	-	100.0
	小学校区別	太宰府	90	12.2	24.4	51.1	7.8	1.1	-	3.3
太宰府東		56	1.8	39.3	51.8	7.1	-	-	-	-
太宰府南		64	4.7	29.7	54.7	7.8	1.6	-	1.6	-
水城		73	8.2	17.8	60.3	11.0	-	1.4	1.4	-
水城西		60	6.7	25.0	61.7	5.0	-	-	1.7	-
太宰府西		129	7.8	38.0	44.2	6.2	-	-	3.9	-
国分		78	6.4	25.6	53.8	11.5	-	1.3	1.3	-
わからない		11	45.5	18.2	36.4	-	-	-	-	-
無回答		10	10.0	20.0	-	-	-	-	10.0	60.0

4. 職業（問4）

●職業は「無職」（23.6%）、「会社員」（23.3%）、「家事専業」（19.3%）が主である。

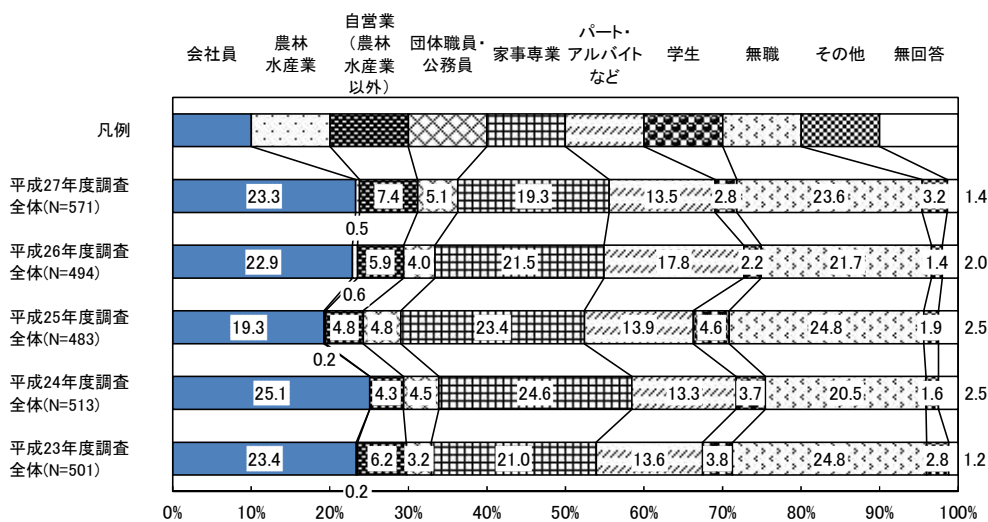
回答者の職業は、「無職」（23.6%）が最も高く、次いで「会社員」（23.3%）、「家事専業」（19.3%）の順となっている。

過去の調査結果と比べると、平成25年度調査から「会社員」は増加傾向にあり、「家事専業」は減少傾向にある。

性別にみると、男性は「無職」（32.9%）、「会社員」（32.5%）、「自営業」（11.4%）の順になっているのに対し、女性は「家事専業」（34.8%）、「パート・アルバイトなど」（18.7%）、「無職」（16.8%）の順となっている。

性・年代別にみると、男性・40歳代～50歳代、女性・30歳代では「会社員」が4割を超えており、他の性・年代と比べて高くなっている。

問4. あなたのご職業を次の中から選びください。（2つ以上あるときは主なもの1つ）



	標本数	会社員	農林水産業	外(林)水産業(農業以外)	自営業	公務員	家事専業	パート・アルバイト・学生	無職	その他	無回答
		回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
全体	571	133	3	42	29	110	77	16	135	18	8
性別											
男性	246	32.5	0.8	11.4	7.7	-	7.3	2.8	32.9	4.1	0.4
女性	316	16.5	0.3	4.4	2.8	34.8	18.7	2.8	16.8	2.5	0.3
無回答	9	11.1	-	-	11.1	-	-	-	11.1	-	66.7
性・年代別											
男性・20歳代	17	41.2	-	-	5.9	-	-	41.2	5.9	5.9	-
男性・30歳代	30	76.7	-	3.3	-	-	13.3	-	-	3.3	3.3
男性・40歳代	34	52.9	-	26.5	8.8	-	5.9	-	5.9	-	-
男性・50歳代	36	44.4	-	16.7	22.2	-	-	-	11.1	5.6	-
男性・60歳代	70	22.9	-	12.9	10.0	-	12.9	-	35.7	5.7	-
男性・70歳以上	59	-	3.4	5.1	-	-	5.1	-	83.1	3.4	-
女性・20歳代	19	26.3	-	-	10.5	-	5.3	47.4	5.3	5.3	-
女性・30歳代	53	45.3	-	-	3.8	20.8	18.9	-	9.4	1.9	-
女性・40歳代	55	23.6	-	3.6	5.5	23.6	34.5	-	7.3	1.8	-
女性・50歳代	43	11.6	-	11.6	2.3	30.2	30.2	-	14.0	-	-
女性・60歳代	90	5.6	1.1	5.6	1.1	45.6	17.8	-	18.9	3.3	1.1
女性・70歳以上	56	-	-	3.6	-	57.1	-	-	35.7	3.6	-
無回答	9	11.1	-	-	11.1	-	-	-	11.1	-	66.7
小学校区別											
太宰府	90	24.4	2.2	8.9	1.1	14.4	14.4	4.4	24.4	4.4	1.1
太宰府東	56	17.9	-	5.4	10.7	25.0	14.3	-	25.0	1.8	-
太宰府南	64	21.9	-	3.1	3.1	17.2	23.4	6.3	21.9	1.6	1.6
水城	73	35.6	-	4.1	5.5	19.2	17.8	2.7	11.0	4.1	-
水城西	60	18.3	1.7	11.7	6.7	23.3	8.3	3.3	25.0	1.7	-
太宰府西	129	19.4	-	8.5	6.2	23.3	10.1	0.8	27.9	3.9	-
国分	78	25.6	-	9.0	5.1	14.1	12.8	3.8	26.9	2.6	-
わからない	11	36.4	-	9.1	-	18.2	-	-	27.3	9.1	-
無回答	10	10.0	-	-	-	10.0	-	-	20.0	-	60.0

5. 通勤先・通学先（問4付問1）

●通勤・通学先は「福岡市」が33.7%、「太宰府市」が23.3%となっている。

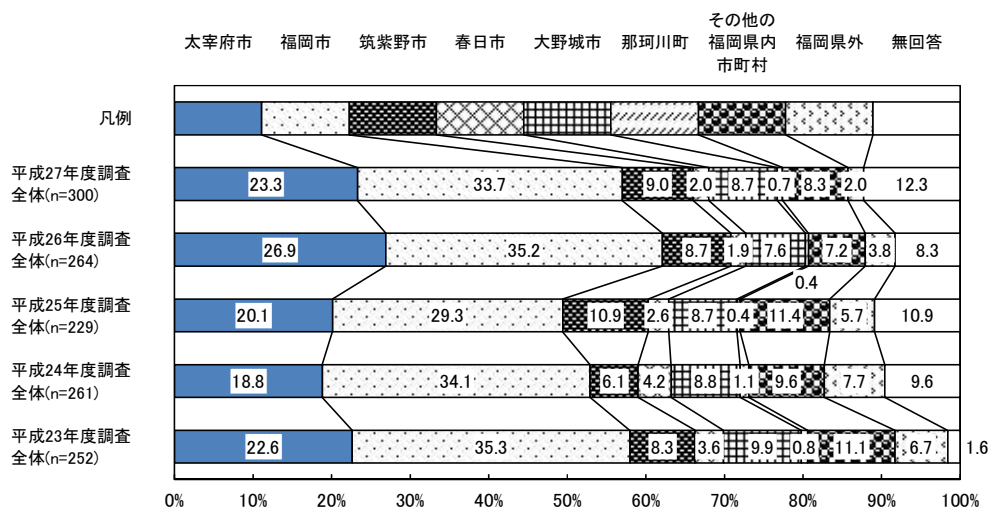
回答者の通勤・通学先は「福岡市」（33.7%）が最も高く、次いで「太宰府市」（23.3%）、
「筑紫野市」（9.0%）の順となっている。

過去の調査結果と比べると、平成25年度から平成26年度では「太宰府市」と「福岡市」の
割合は増加傾向にあったが、平成27年度では減少している。

性別にみると、男性は「福岡市」（40.9%）、女性は「太宰府市」（31.3%）が、それぞれ最
も高くなっている。

小学校区別にみると、太宰府小学校区では「太宰府市」が約4割、太宰府東小学校区では
「福岡市」が約4割となっており、他の小学校区と比べて高くなっている。

問4付問1.【問4で5・8・9と答えた方以外で】通勤先または通学先の所在地を次の中
からお選びください。



		標本数	所在地								無回答
			太宰府市	福岡市	筑紫野市	春日市	大野城市	那珂川町	村岡その他の市町	福岡県外	
全体	回答数	300	70	101	27	6	26	2	25	6	37
	回答率	100.0	23.3	33.7	9.0	2.0	8.7	0.7	8.3	2.0	12.3
性別	男性	154	14.9	40.9	5.2	1.9	7.1	0.6	11.7	3.9	13.6
	女性	144	31.3	26.4	13.2	2.1	10.4	0.7	4.9	-	11.1
	無回答	2	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
年代別	20歳代	32	9.4	46.9	3.1	3.1	-	-	15.6	9.4	12.5
	30歳代	65	18.5	35.4	12.3	4.6	9.2	1.5	9.2	-	9.2
	40歳代	69	24.6	33.3	10.1	-	8.7	1.4	10.1	1.4	10.1
	50歳代	54	29.6	31.5	9.3	3.7	9.3	-	3.7	3.7	9.3
	60歳代	69	26.1	30.4	8.7	-	13.0	-	7.2	-	14.5
	70歳以上	11	36.4	18.2	-	-	-	-	-	-	45.5
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小学校区別	太宰府	50	42.0	26.0	12.0	-	4.0	-	10.0	-	6.0
	太宰府東	27	29.6	40.7	14.8	-	-	-	7.4	-	7.4
	太宰府南	37	24.3	29.7	13.5	-	8.1	2.7	8.1	-	13.5
	水城	48	20.8	35.4	10.4	4.2	6.3	-	2.1	4.2	16.7
	水城西	30	13.3	36.7	6.7	3.3	10.0	-	6.7	6.7	16.7
	太宰府西	58	15.5	39.7	3.4	3.4	17.2	1.7	8.6	3.4	6.9
	国分	44	18.2	27.3	6.8	2.3	9.1	-	15.9	-	20.5
	わからない	5	20.0	60.0	-	-	20.0	-	-	-	-
	無回答	1	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0

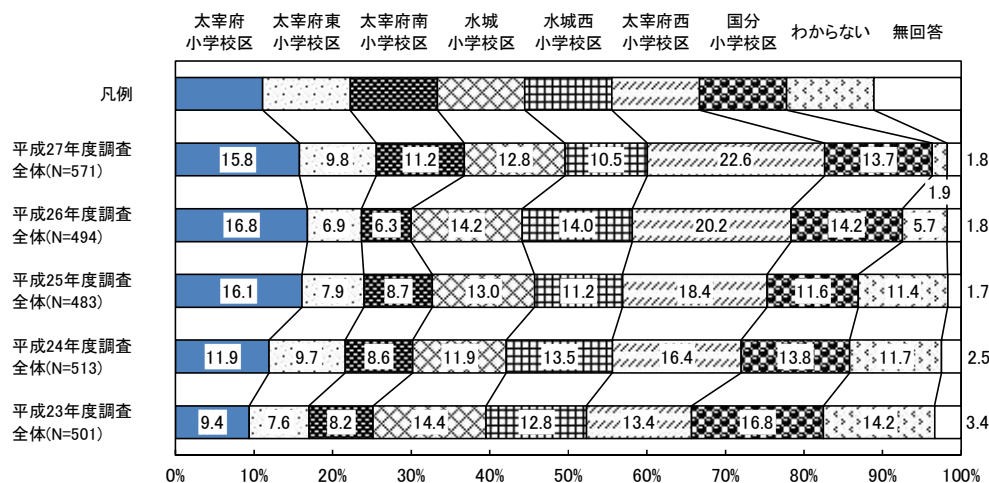
6. 居住地区（小学校区）（問5）

●住んでいる小学校区は「太宰府西小学校区」（22.6%）が高くなっている。

回答者の住んでいる小学校区は「太宰府西小学校区」（22.6%）が最も高く、次いで「太宰府小学校区」（15.8%）、「国分小学校区」（13.7%）の順となっている。

過去の調査結果と比べると、平成23年度から「太宰府西小学校区」は増加傾向となっている。

問5. あなたの住んでいる小学校区を次の中からお選びください。



		標本数	太宰府小学校区	太宰府東小学校区	太宰府南小学校区	水城小学校区	水城西小学校区	太宰府西小学校区	国分小学校区	わからない	無回答
全体	回答数	571	90	56	64	73	60	129	78	11	10
	回答率	100.0	15.8	9.8	11.2	12.8	10.5	22.6	13.7	1.9	1.8
性別	男性	246	15.9	8.9	11.8	11.0	11.0	24.4	14.2	2.0	0.8
	女性	316	16.1	10.4	11.1	14.6	10.4	21.5	13.3	1.9	0.6
	無回答	9	-	11.1	-	-	-	11.1	11.1	-	66.7
年代別	20歳代	36	25.0	8.3	11.1	19.4	13.9	2.8	19.4	-	-
	30歳代	84	11.9	9.5	10.7	16.7	7.1	22.6	15.5	6.0	-
	40歳代	89	16.9	5.6	10.1	22.5	12.4	20.2	10.1	1.1	1.1
	50歳代	79	20.3	8.9	8.9	22.8	13.9	10.1	12.7	2.5	-
	60歳代	160	14.4	13.8	15.6	5.0	8.1	26.9	15.0	1.3	-
	70歳以上	117	14.5	9.4	8.5	5.1	12.0	34.2	12.8	0.9	2.6
	無回答	6	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0

7. 居住年数（問6）

- 居住年数が「25年以上」が71.1%となっている。
- 平成26年度と比べ、31.8ポイント高くなっている。

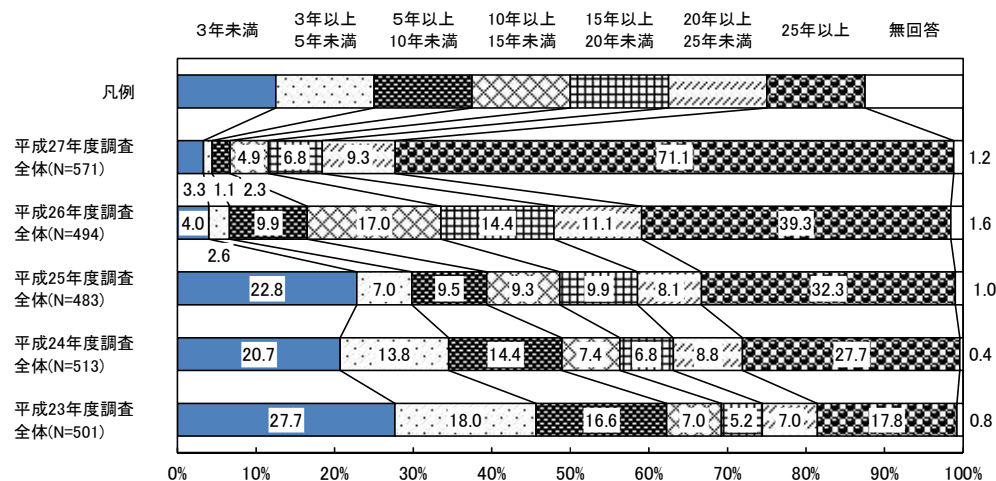
回答者の居住年数は「25年以上」（71.1%）が最も高く、次いで「20年以上25年未満」（9.3%）、「15年以上20年未満」（6.8%）の順となっている。

過去の調査結果と比べると、平成27年度は「25年以上」（31.8ポイント増）が大きく増加している影響で、その他の居住年数が減少している。

年代別にみると、50歳代～70歳以上では「25年以上」が8割を超えており、他の年代と比べて高くなっている。

小学校区別にみると、太宰府東小学校区、太宰府南小学校区、太宰府西小学校区では「25年以上」が7割を超えており、他の小学校区と比べて高くなっている。

問6. あなたは太宰府市に住んで何年になりますか。（平成28年3月末時点で）



		標本数	居住年数							無回答
			3年未満	3年以上5年未満	5年以上10年未満	10年以上15年未満	15年以上20年未満	20年以上25年未満	25年以上	
全体	回答数	571	19	6	13	28	39	53	406	7
	回答率	100.0	3.3	1.1	2.3	4.9	6.8	9.3	71.1	1.2
性別	男性	246	3.3	0.8	2.0	3.7	8.1	12.2	69.5	0.4
	女性	316	3.5	1.3	2.5	6.0	6.0	7.0	73.7	-
	無回答	9	-	-	-	-	-	11.1	22.2	66.7
年代別	20歳代	36	5.6	2.8	-	8.3	19.4	36.1	27.8	-
	30歳代	84	10.7	2.4	7.1	13.1	2.4	10.7	53.6	-
	40歳代	89	5.6	2.2	6.7	10.1	28.1	16.9	30.3	-
	50歳代	79	2.5	-	-	-	-	10.1	87.3	-
	60歳代	160	-	0.6	-	1.9	1.3	2.5	93.8	-
	70歳以上	117	0.9	-	0.9	1.7	2.6	3.4	89.7	0.9
	無回答	6	-	-	-	-	-	-	-	100.0
小学校区別	太宰府	90	2.2	2.2	2.2	2.2	7.8	14.4	68.9	-
	太宰府東	56	-	1.8	1.8	3.6	1.8	3.6	87.5	-
	太宰府南	64	1.6	-	3.1	-	6.3	10.9	78.1	-
	水城	73	6.8	-	4.1	9.6	11.0	9.6	58.9	-
	水城西	60	1.7	3.3	-	10.0	13.3	3.3	66.7	1.7
	太宰府西	129	1.6	-	1.6	3.1	4.7	7.0	82.2	-
	国分	78	7.7	-	3.8	3.8	6.4	15.4	62.8	-
	わからない	11	18.2	9.1	-	27.3	-	9.1	36.4	-
	無回答	10	-	-	-	10.0	-	-	30.0	60.0

8. 住居形態（問7）

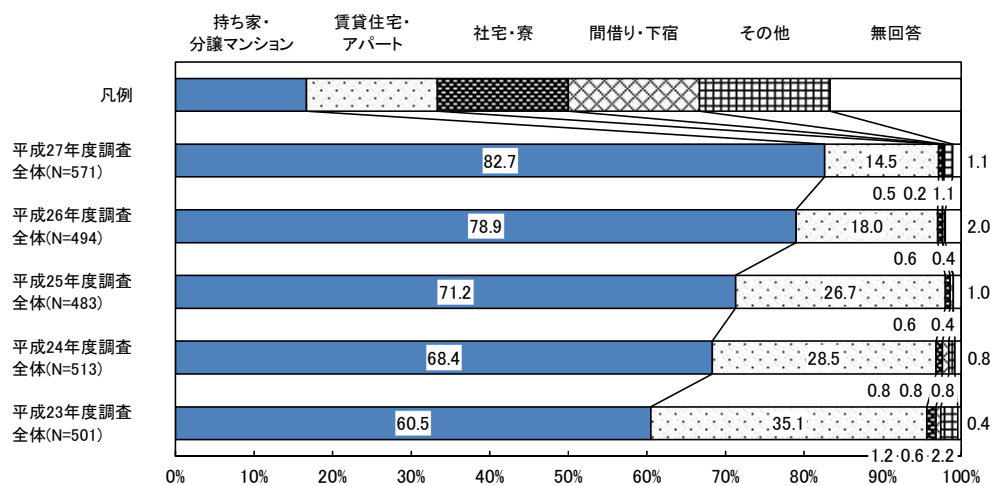
●「持ち家・分譲マンション」が82.7%で、年々増加している。

回答者の住居形態は「持ち家・分譲マンション」（82.7%）が最も高く、次いで「賃貸住宅・アパート」（14.5%）、「その他」（1.1%）の順となっている。

過去の調査結果と比べると、「持ち家・分譲マンション」の割合が年々増加している一方、「賃貸住宅・アパート」の割合は減少している。

年代別にみると、60歳代～70歳以上では「持ち家・分譲マンション」が9割以上、20歳代～40歳代では「賃貸住宅・アパート」が2割台となっており、他の年代と比べて高くなっている。

問7. あなたのお住まいを次の中から選びください。



		標本数	持ち家・分譲マンション	賃貸住宅・アパート	社宅・寮	間借り・下宿	その他	無回答
			割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)
全体	回答数	571	472	83	3	1	6	6
	回答率	100.0	82.7	14.5	0.5	0.2	1.1	1.1
性別	男性	246	85.0	13.0	0.4	-	1.6	-
	女性	316	82.3	16.1	0.6	0.3	0.6	-
	無回答	9	33.3	-	-	-	-	66.7
年代別	20歳代	36	72.2	27.8	-	-	-	-
	30歳代	84	71.4	26.2	-	1.2	1.2	-
	40歳代	89	67.4	29.2	1.1	-	2.2	-
	50歳代	79	84.8	11.4	2.5	-	1.3	-
	60歳代	160	93.1	6.3	-	-	0.6	-
	70歳以上	117	94.0	5.1	-	-	0.9	-
	無回答	6	-	-	-	-	-	100.0
小学校区別	太宰府	90	78.9	17.8	2.2	-	1.1	-
	太宰府東	56	94.6	3.6	-	1.8	-	-
	太宰府南	64	93.8	6.3	-	-	-	-
	水城	73	69.9	26.0	1.4	-	2.7	-
	水城西	60	81.7	18.3	-	-	-	-
	太宰府西	129	86.8	10.9	-	-	2.3	-
	国分	78	85.9	14.1	-	-	-	-
	わからない	11	45.5	54.5	-	-	-	-
無回答	10	40.0	-	-	-	-	60.0	

第2節 まちの住みやすさについて

1. 太宰府市の住みやすさ（問8）

●太宰府市の住みやすさについて『満足派』は72.2%、『不満派』は9.3%となっている。

太宰府の住みやすさについて、『満足派』（「住みやすい」（31.5%）と「どちらかといえば住みやすい」（40.6%）の合計）の割合は72.2%、一方、『不満派』（「住みにくい」（1.4%）と「どちらかといえば住みにくい」（7.9%）の合計）は9.3%で、『満足派』が約7割となっている。

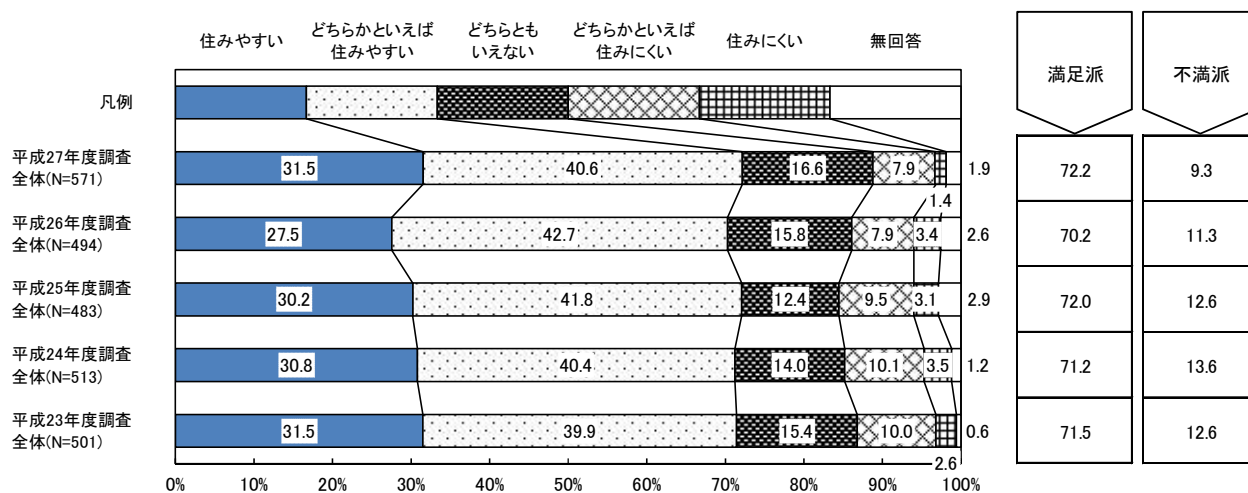
過去の調査結果と比べると、『満足派』が7割を占めている。

性別にみると、男女ともに『満足派』が7割台となっている。

年代別にみると、概ね『満足派』が7割を超えている。

小学校区別にみると、国分小学校区では『満足派』の割合が6割台で低くなっている。

問8. あなたは太宰府市が住みやすいまちだと思いますか。（○は1つ）



		標本数	住みやすさ					無回答	満足派	不満派
			住みやすい	やいど すえ いば ら 住 み と	いど えち なら い も	にいど くえ いば ら 住 み と	住 み に く い			
全体	回答数	571	180	232	95	45	8	11	412	53
	回答率	100.0	31.5	40.6	16.6	7.9	1.4	1.9	72.2	9.3
性別	男性	246	32.5	41.1	14.6	9.3	1.2	1.2	73.6	10.6
	女性	316	30.4	40.5	18.7	6.6	1.3	2.5	70.9	7.9
	無回答	9	44.4	33.3	-	11.1	11.1	-	77.8	22.2
年代別	20歳代	36	44.4	41.7	11.1	2.8	-	-	86.1	2.8
	30歳代	84	22.6	53.6	11.9	7.1	2.4	2.4	76.2	9.5
	40歳代	89	31.5	38.2	15.7	11.2	2.2	1.1	69.7	13.5
	50歳代	79	35.4	38.0	17.7	7.6	1.3	-	73.4	8.9
	60歳代	160	25.6	43.8	20.0	8.1	0.6	1.9	69.4	8.8
	70歳以上	117	39.3	29.9	17.9	6.8	1.7	4.3	69.2	8.5
	無回答	6	33.3	50.0	-	16.7	-	-	83.3	16.7
小学校区別	太宰府	90	35.6	30.0	17.8	11.1	4.4	1.1	65.6	15.6
	太宰府東	56	30.4	44.6	10.7	10.7	1.8	1.8	75.0	12.5
	太宰府南	64	26.6	54.7	14.1	4.7	-	-	81.3	4.7
	水城	73	32.9	39.7	17.8	9.6	-	-	72.6	9.6
	水城西	60	25.0	45.0	18.3	6.7	-	5.0	70.0	6.7
	太宰府西	129	34.1	44.2	12.4	6.2	0.8	2.3	78.3	7.0
	国分	78	32.1	28.2	26.9	7.7	2.6	2.6	60.3	10.3
	わからない	11	27.3	54.5	18.2	-	-	-	81.8	-
	無回答	10	30.0	40.0	10.0	10.0	-	10.0	70.0	10.0

2. 居住継続の意向（問9）

●「住み続けたい」は69.2%、「住み続けたくない」は9.1%となっている。

太宰府市の居住継続意向について、「住み続けたい」の割合は69.2%、一方、「住み続けたくない」は9.1%で、「住み続けたい」が約7割となっている。

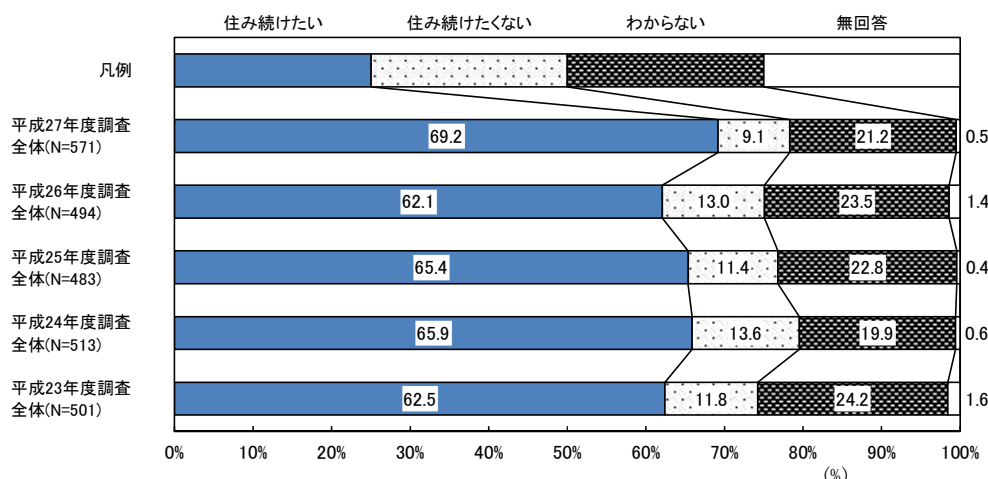
過去の調査結果と比べると、平成27年度は「住み続けたい」(7.1ポイント増)が増加している。

性別にみると、「住み続けたい」は男性（72.8%）の方が女性（66.1%）よりも6.7ポイント高くなっている。

年代別にみると、70歳以上では「住み続けたい」の割合が約8割となっており、他の年代と比べて高くなっている。

小学校区別にみると、いずれも「住み続けたい」が6割を超えている。

問9. あなたはこれからも太宰府市に住み続けたいと思いますか。（○は1つ）



		標本数	た住	た住	い	無
			いみ	くみ	わ	回
全体		回答数	続	な	か	答
		回答率	け	続	ら	
			い	い	な	
性	男性	246	72.8	7.7	19.1	0.4
	女性	316	66.1	9.8	23.4	0.6
	無回答	9	77.8	22.2	-	-
年	20歳代	36	69.4	8.3	22.2	-
	30歳代	84	59.5	14.3	25.0	1.2
	40歳代	89	62.9	10.1	27.0	-
	50歳代	79	67.1	8.9	24.1	-
	60歳代	160	69.4	8.8	20.6	1.3
	70歳以上	117	81.2	5.1	13.7	-
	無回答	6	83.3	16.7	-	-
	小	太宰府	90	66.7	13.3	18.9
太宰府東		56	64.3	8.9	25.0	1.8
太宰府南		64	68.8	7.8	23.4	-
水城		73	67.1	5.5	27.4	-
水城西		60	71.7	10.0	16.7	1.7
太宰府西		129	74.4	7.8	17.8	-
国分		78	66.7	10.3	23.1	-
わからない		11	54.5	9.1	36.4	-
無回答		10	90.0	10.0	-	-
住		住みやすい	180	93.9	1.1	5.0
	どちらかといえば住みやすい	232	71.6	6.5	21.6	0.4
	どちらともいえない	95	38.9	9.5	51.6	-
	どちらかといえば住みにくい	45	33.3	44.4	20.0	2.2
	住みにくい	8	-	62.5	37.5	-
	無回答	11	72.7	9.1	9.1	9.1

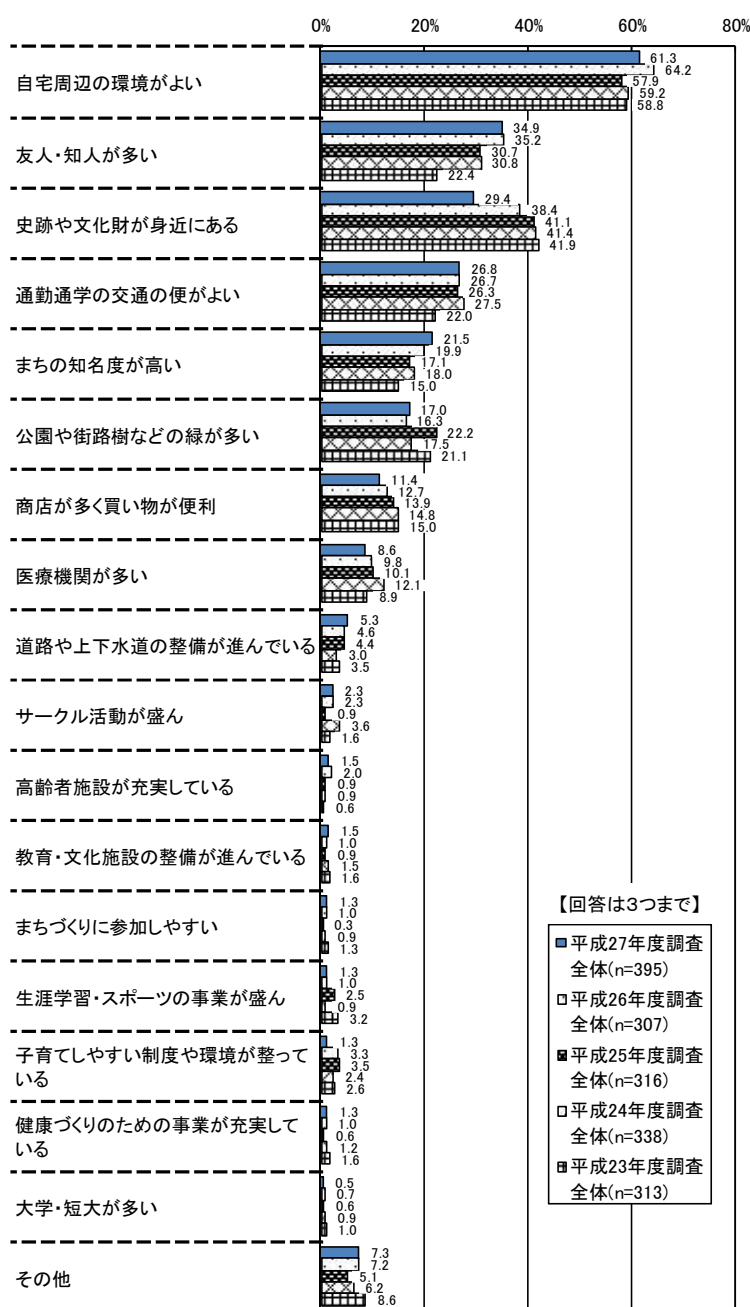
3. 住み続けたい理由（問9付問1）

●住み続けたい理由は、「自宅周辺の環境がよい」（61.3%）が最も高く、次いで「友人・知人が多い」（34.9%）、「史跡や文化財が身近にある」（29.4%）などの順である。

住み続けたい理由について、「自宅周辺の環境がよい」が最も高く、次いで「友人・知人が多い」、「史跡や文化財が身近にある」の順となっている。

過去の調査結果と比べると、平成27年度は「史跡や文化財が身近にある」（9.0ポイント減）が減少している。

問9付問1. 【住み続けたいと答えた方】におたずねします。「住み続けたい」と思う主な理由は何ですか。（〇は3つまで）



第2節 まちの住みやすさについて

性別にみると、男性は「自宅周辺の環境がよい」(62.6%)、「史跡や文化財が身近にある」(29.1%)、「通勤通学の交通の便がよい」(27.9%)の順になっているのに対し、女性は「自宅周辺の環境がよい」(59.8%)、「友人・知人が多い」(43.1%)、「史跡や文化財が身近にある」(28.7%)の順となっている。

年代別にみると、40歳代、50歳代では「通勤通学の交通の便がよい」が4割台となっており、他の年代と比べて高くなっている。

小学校区別にみると、水城小学校区、水城西小学校区では「通勤通学の交通の便がよい」が約4割となっており、他の小学校区と比べて高くなっている。

		標本数	自宅周辺の環境がよい	友人・知人が多い	史跡や文化財が身近にある	よい通勤通学の交通の便が	まちの知名度が高い	公園や街路樹などの緑が多い	利商店が多く買い物やすい	医療機関が多い	道路や上下水道の整備が進んでいる	サークル活動が盛ん	高齢者施設が充実している	教育・文化施設の整備が進んでいる	まちづくりに参加しやすい	生涯学習・スポーツの事業が盛ん	環境が整っている	子育てしやすい制度や業が充実している	健康づくりのための事	大学・短大が多い	その他	無回答
全体	回答数	395	242	138	116	106	85	67	45	34	21	9	6	6	5	5	5	5	2	29	0	
	回答率	100.0	61.3	34.9	29.4	26.8	21.5	17.0	11.4	8.6	5.3	2.3	1.5	1.5	1.3	1.3	1.3	1.3	0.5	7.3	-	
性別	男性	179	62.6	26.3	29.1	27.9	24.0	20.7	9.5	8.9	4.5	2.8	1.1	2.8	1.7	1.7	1.1	0.6	0.6	7.3	-	
	女性	209	59.8	43.1	28.7	26.3	19.1	13.4	12.9	8.6	5.7	1.9	1.9	0.5	1.0	1.0	1.4	1.9	0.5	6.7	-	
	無回答	7	71.4	14.3	57.1	14.3	28.6	28.6	14.3	-	14.3	-	-	-	-	-	-	-	-	28.6	-	
年代別	20歳代	25	40.0	40.0	32.0	44.0	28.0	20.0	12.0	4.0	4.0	-	4.0	8.0	-	-	-	-	-	8.0	-	
	30歳代	50	56.0	38.0	32.0	34.0	18.0	6.0	8.0	12.0	2.0	2.0	-	2.0	-	-	4.0	-	-	2.0	-	
	40歳代	56	64.3	26.8	23.2	41.1	14.3	16.1	14.3	7.1	-	1.8	-	1.8	1.8	-	3.6	-	-	5.4	-	
	50歳代	53	56.6	41.5	30.2	43.4	32.1	7.5	13.2	5.7	5.7	-	-	-	-	-	1.9	-	1.9	9.4	-	
	60歳代	111	66.7	33.3	29.7	18.9	18.9	19.8	9.0	7.2	9.0	1.8	0.9	1.8	2.7	0.9	-	1.8	-	9.0	-	
	70歳以上	95	63.2	35.8	28.4	10.5	22.1	24.2	13.7	12.6	5.3	5.3	4.2	-	1.1	4.2	-	3.2	1.1	7.4	-	
	無回答	5	80.0	20.0	60.0	20.0	40.0	20.0	-	-	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	20.0	-	
小学校区別	太宰府	60	65.0	30.0	38.3	28.3	21.7	6.7	13.3	6.7	3.3	1.7	1.7	-	1.7	1.7	1.7	-	-	8.3	-	
	太宰府東	36	63.9	38.9	33.3	25.0	27.8	11.1	2.8	13.9	8.3	5.6	-	-	-	2.8	-	2.8	-	2.8	-	
	太宰府南	44	65.9	52.3	31.8	18.2	11.4	11.4	4.5	4.5	9.1	2.3	2.3	2.3	4.5	-	4.5	2.3	2.3	2.3	-	
	水城	49	44.9	44.9	30.6	42.9	22.4	20.4	16.3	4.1	-	-	4.1	4.1	-	-	-	4.1	-	6.1	-	
	水城西	43	62.8	39.5	30.2	39.5	18.6	16.3	14.0	4.7	14.0	2.3	2.3	2.3	-	-	2.3	-	-	4.7	-	
	太宰府西	96	62.5	33.3	18.8	17.7	26.0	21.9	11.5	14.6	2.1	3.1	-	-	1.0	3.1	1.0	-	1.0	9.4	-	
	国分	52	61.5	21.2	26.9	21.2	13.5	28.8	9.6	7.7	3.8	1.9	1.9	3.8	1.9	-	-	1.9	-	11.5	-	
	わからない	6	66.7	-	50.0	66.7	66.7	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無回答	9	66.7	11.1	44.4	22.2	22.2	11.1	22.2	11.1	22.2	-	-	-	-	-	-	-	-	22.2	-		

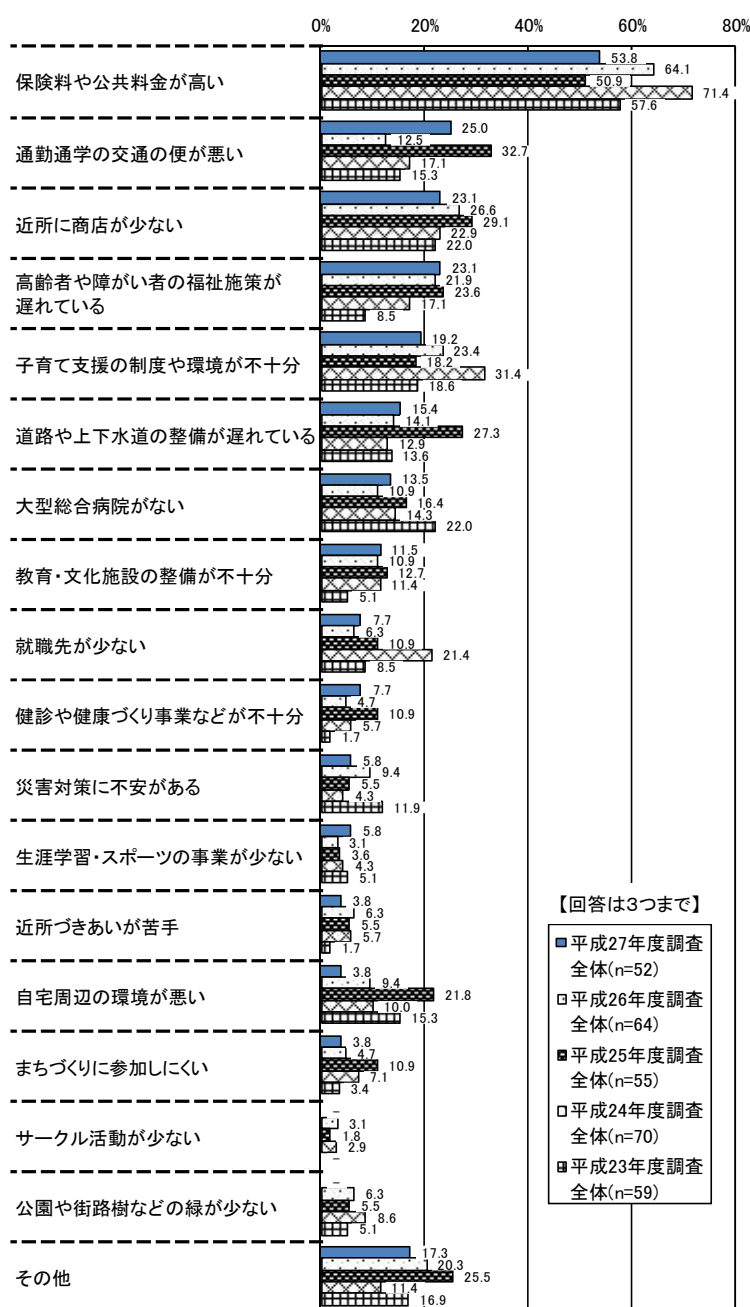
4. 住み続けたくない理由（問9付問2）

●住み続けたくない理由は「保険料や公共料金が高い」（53.8%）が最も高い。

住み続けたくない理由については、「保険料や公共料金が高い」（53.8%）が最も高く、次いで「通勤通学の交通の便が悪い」（25.0%）、「近所に商店が少ない」（23.1%）の順となっている。

過去の調査結果と比べると、平成27年度は「保険料や公共料金が低い」（10.3ポイント減）が減少しているのに対し、「通勤通学の交通の便が悪い」（12.5ポイント増）が増加している。

問9付問2.【住み続けたくないと答えた方】におたずねします。「住み続けたくない」と思う主な理由は何ですか。（〇は3つまで）



第2節 まちの住みやすさについて

性別にみると、男性は「保険料や公共料金が高い」(52.6%)、「通勤通学の交通の便が悪い」(26.3%)、「高齢者や障がい者の福祉施策が遅れている」(21.1%)の順になっているのに対し、女性は「保険料や公共料金が高い」(54.8%)、「近所に商店が少ない」(32.3%)、「高齢者や障がい者の福祉施策が遅れている」(25.8%)、「子育て支援の制度や環境が不十分」(25.8%)の順となっている。

		標本数	い 保険料や公共料金が高い	悪い 通勤通学の交通の便が悪い	近所に商店が少ない	高齢者や障がい者の福祉施策が遅れている	子育て支援の制度や環境が不十分	道路や上下水道の整備が遅れている	大型総合病院がない	教育・文化施設の整備が不十分	就職先が少ない	健診や健康づくり事業などが不十分	災害対策に不安がある	生涯学習・スポーツの事業が少ない	近所づきあいが苦手	自宅周辺の環境が悪い	まちづくりに参加しにくい	サークル活動が少ない	公園や街路樹などの緑が少ない	その他	無回答
全体	回答数	52	28	13	12	12	10	8	7	6	4	4	3	3	2	2	2	0	0	9	2
	回答率	100.0	53.8	25.0	23.1	23.1	19.2	15.4	13.5	11.5	7.7	7.7	5.8	5.8	3.8	3.8	3.8	-	-	17.3	3.8
性別	男性	19	52.6	26.3	10.5	21.1	5.3	5.3	15.8	10.5	10.5	15.8	-	5.3	-	-	5.3	-	-	36.8	5.3
	女性	31	54.8	22.6	32.3	25.8	25.8	19.4	12.9	12.9	6.5	3.2	9.7	6.5	6.5	3.2	3.2	-	-	6.5	3.2
	無回答	2	50.0	50.0	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	-	-
年代別	20歳代	3	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	66.7	33.3
	30歳代	12	41.7	33.3	25.0	8.3	33.3	8.3	8.3	16.7	16.7	-	8.3	8.3	-	8.3	8.3	-	-	8.3	8.3
	40歳代	9	44.4	22.2	22.2	22.2	22.2	33.3	11.1	22.2	-	-	11.1	-	11.1	11.1	-	-	-	11.1	-
	50歳代	7	42.9	42.9	42.9	42.9	28.6	14.3	-	14.3	14.3	-	-	-	-	-	-	-	-	14.3	-
	60歳代	14	78.6	14.3	14.3	35.7	7.1	14.3	14.3	-	7.1	21.4	7.1	7.1	7.1	-	7.1	-	-	28.6	-
	70歳以上	6	66.7	16.7	33.3	16.7	-	16.7	50.0	16.7	-	16.7	-	16.7	-	-	-	-	-	-	-
	無回答	1	100.0	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
小学校区別	太宰府	12	25.0	25.0	16.7	16.7	25.0	8.3	8.3	-	8.3	8.3	8.3	8.3	-	-	8.3	-	-	41.7	8.3
	太宰府東	5	20.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	20.0	-	20.0	20.0	-	-	-	20.0	-	-	-	-	-
	太宰府南	5	60.0	40.0	60.0	40.0	-	-	-	-	20.0	-	-	-	-	-	20.0	-	-	20.0	-
	水城	4	75.0	-	-	25.0	50.0	25.0	-	25.0	-	-	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	水城西	6	50.0	16.7	33.3	33.3	16.7	33.3	16.7	16.7	-	-	-	-	16.7	16.7	-	-	-	16.7	-
	太宰府西	10	80.0	30.0	10.0	20.0	-	-	30.0	10.0	10.0	-	-	10.0	10.0	-	-	-	-	10.0	10.0
	国分	8	62.5	12.5	25.0	12.5	12.5	25.0	12.5	37.5	-	25.0	-	12.5	-	-	-	-	-	12.5	-
	わからない	1	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-
無回答	1	100.0	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

第3節 日頃の暮らし、行動について

1. 子育て支援の推進（問10）

●『子育てがしやすい派』は71.8%、『子育てがしにくい派』は28.2%となっている。

中学生以下の子どもがいる117人を対象にした質問で、子育てについて、『子育てがしやすい派』（「子育てがしやすい」（14.5%）と「どちらかといえば子育てがしやすい」（57.3%）の合計）は71.8%、一方、『子育てがしにくい派』（「子育てがしにくい」（8.5%）と「どちらかといえば子育てがしにくい」（19.7%）の合計）は28.2%で、『子育てがしやすい派』が約7割となっている。

過去の調査結果と比べると、平成26年度から『子育てがしやすい派』は増加傾向となっている。

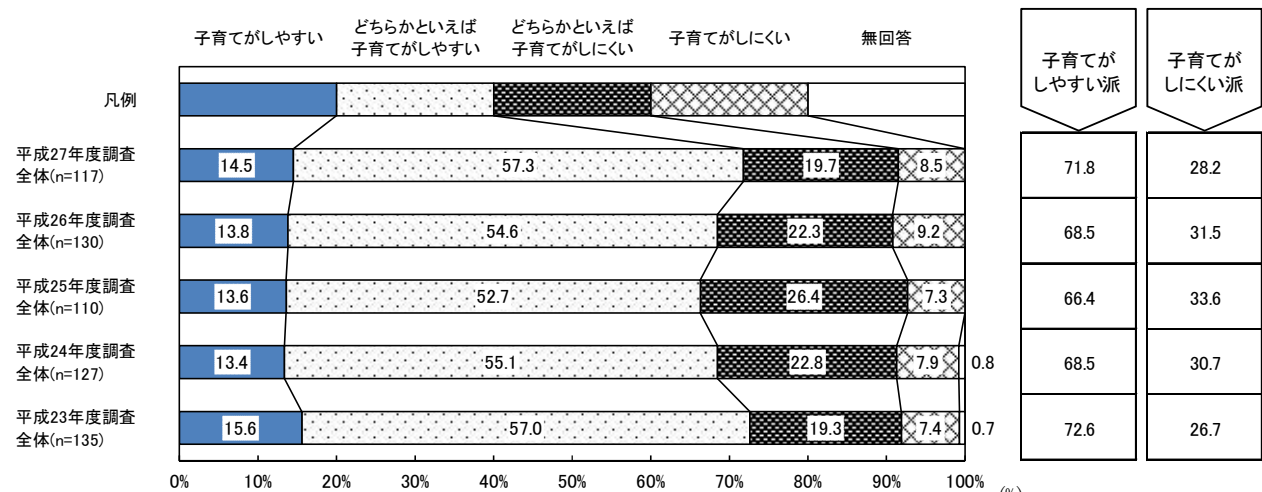
性別にみると、『子育てがしにくい派』は女性（34.2%）の方が男性（16.3%）よりも17.9ポイント高くなっている。

年代別にみると、30歳代では『子育てがしにくい派』が4割となっており、他の年代と比べて高くなっている。

小学校区別にみると、太宰府小学校区、太宰府西小学校区では『子育てがしやすい派』が8割台となっており、他の小学校区と比べて高くなっている。

【中学生までのお子さまをお持ちの保護者の方だけにおたずねします。】

問10. あなたは太宰府市では子育てがしやすいと思いますか。（○は1つ）



	標本数	割合 (%)					
		子育てがしやすい	しえどやばちす子ら育かてがい	しえどにばちく子ら育かてがい	く子育てがしに	し子育ていが派	し子に育ていが派
全体	117	14.5	57.3	19.7	8.5	71.8	28.2
性別							
男性	43	18.6	65.1	4.7	11.6	83.7	16.3
女性	73	12.3	53.4	27.4	6.8	65.8	34.2
無回答	1	-	-	100.0	-	-	100.0
年代別							
20歳代	6	-	83.3	-	16.7	83.3	16.7
30歳代	36	8.3	50.0	27.8	13.9	58.3	41.7
40歳代	43	25.6	46.5	23.3	4.7	72.1	27.9
50歳代	10	-	90.0	-	10.0	90.0	10.0
60歳代	12	8.3	83.3	8.3	-	91.7	8.3
70歳以上	9	22.2	55.6	11.1	11.1	77.8	22.2
無回答	1	-	-	100.0	-	-	100.0
小学校区別							
太宰府	17	23.5	64.7	5.9	5.9	88.2	11.8
太宰府東	9	22.2	44.4	33.3	-	66.7	33.3
太宰府南	9	33.3	33.3	22.2	11.1	66.7	33.3
水城	23	4.3	56.5	26.1	13.0	60.9	39.1
水城西	14	7.1	64.3	14.3	14.3	71.4	28.6
太宰府西	19	10.5	73.7	15.8	-	84.2	15.8
国分	24	16.7	50.0	20.8	12.5	66.7	33.3
わからない	1	-	100.0	-	-	100.0	-
無回答	1	-	-	100.0	-	-	100.0

2. 高齢者福祉の推進

(1) 生きがいの実感 (問11)

●生きがいを感じている『充実派』は79.6%となっている。

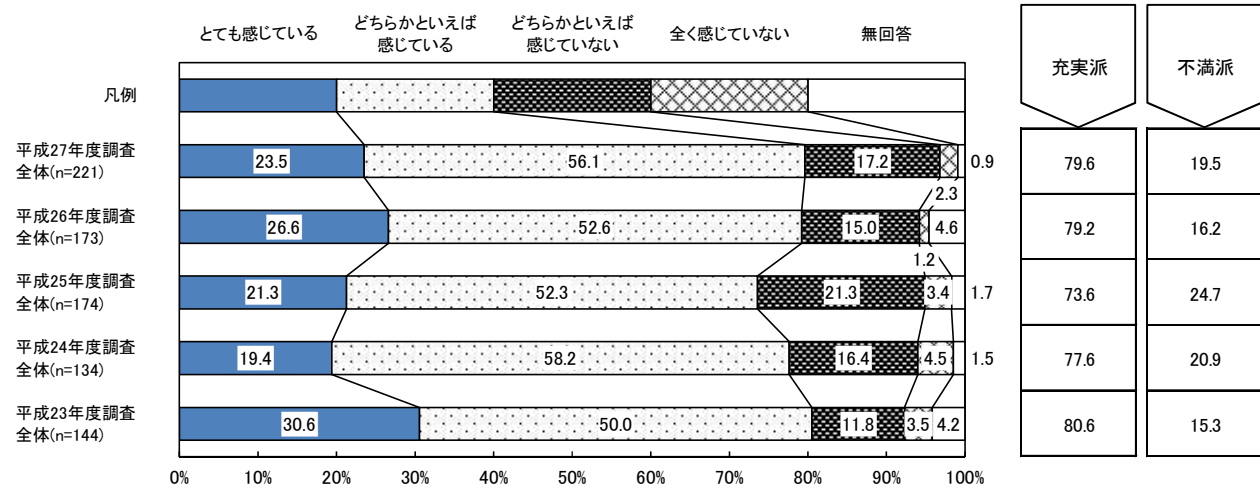
65歳以上の221人を対象とした質問で、生きがいの実感について、『充実派』(「とても感じている」(23.5%)と「どちらかといえば感じている」(56.1%)の合計)は79.6%、一方、『不満派』(「全く感じていない」(2.3%)と「どちらかといえば感じていない」(17.2%)の合計)は19.5%で、『充実派』が約8割となっている。

過去の調査結果と比べると、平成26年度から『充実派』は増加傾向にある。

小学校区別にみると、太宰府南小学校区では『不満派』が3割を超えており、他の小学校区と比べて高くなっている。

【65歳以上の方だけにおたずねします】

問11. あなたは日頃から生きがいを感じて生活していますか。(〇は1つ)



		標本数	感 覚					充 実 派	不 満 派
			とても感じている	どちらかといえば感じている	どちらかといえば感じていない	全く感じていない	無回答		
全 体	回答数	221	52	124	38	5	2	176	43
	回答率	100.0	23.5	56.1	17.2	2.3	0.9	79.6	19.5
性別	男性	108	20.4	59.3	17.6	1.9	0.9	79.6	19.4
	女性	111	25.2	54.1	17.1	2.7	0.9	79.3	19.8
	無回答	2	100.0	-	-	-	-	100.0	-
年代別	60歳代	104	15.4	64.4	16.3	2.9	1.0	79.8	19.2
	70歳以上	117	30.8	48.7	17.9	1.7	0.9	79.5	19.7
小学校区別	太宰府	30	33.3	53.3	13.3	-	-	86.7	13.3
	太宰府東	25	32.0	56.0	12.0	-	-	88.0	12.0
	太宰府南	21	14.3	52.4	28.6	4.8	-	66.7	33.3
	水城	11	9.1	63.6	9.1	18.2	-	72.7	27.3
	水城西	25	16.0	56.0	28.0	-	-	72.0	28.0
	太宰府西	73	23.3	57.5	16.4	1.4	1.4	80.8	17.8
	国分	31	22.6	58.1	12.9	3.2	3.2	80.6	16.1
	わからない	2	-	50.0	50.0	-	-	50.0	50.0
無回答	3	66.7	33.3	-	-	-	100.0	-	

(2) 高齢者福祉サービスの充実 (問12)

●高齢者福祉サービスについて『不足派』は27.1%、『充実派』は22.2%となっている。

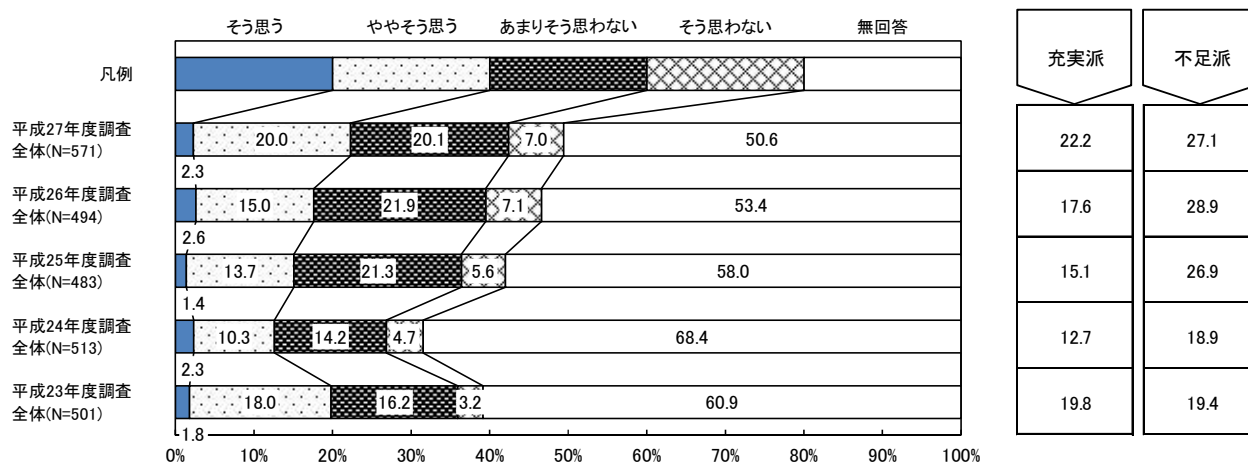
高齢者福祉サービスの充実について、『充実派』(「そう思う」(2.3%)と「ややそう思う」(20.0%)の合計)は22.2%、一方、『不足派』(「そう思わない」(7.0%)と「あまりそう思わない」(20.1%)の合計)は27.1%で、『不足派』が約3割となっている。

過去の調査結果と比べると、平成25年度から『充実派』は増加傾向にある。

性別にみると、『充実派』は男性(27.2%)の方が女性(18.7%)よりも8.5ポイント高くなっている。

年代別にみると、60歳代、70歳以上では『不足派』が4割台となっており、他の年代と比べて高くなっている。

問12. あなたは太宰府市の高齢者福祉サービスは充実していると思いますか。(〇は1つ)



		標本数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答	充実派	不足派
全体	回答数	571	13	114	115	40	289	127	155
	回答率	100.0	2.3	20.0	20.1	7.0	50.6	22.2	27.1
性別	男性	246	1.6	25.6	20.3	7.3	45.1	27.2	27.6
	女性	316	2.8	15.8	19.6	7.0	54.7	18.7	26.6
	無回答	9	-	11.1	33.3	-	55.6	11.1	33.3
	無回答	9	-	13.9	11.1	-	75.0	13.9	11.1
年代別	20歳代	36	-	13.9	11.1	-	75.0	13.9	11.1
	30歳代	84	-	3.6	11.9	1.2	83.3	3.6	13.1
	40歳代	89	2.2	9.0	9.0	2.2	77.5	11.2	11.2
	50歳代	79	1.3	11.4	3.8	2.5	81.0	12.7	6.3
	60歳代	160	1.9	26.3	28.8	13.1	30.0	28.1	41.9
	70歳以上	117	6.0	39.3	35.9	12.0	6.8	45.3	47.9
	無回答	6	-	16.7	33.3	-	50.0	16.7	33.3
	無回答	6	-	16.7	33.3	-	50.0	16.7	33.3
小学校区別	太宰府	90	7.8	17.8	16.7	11.1	46.7	25.6	27.8
	太宰府東	56	1.8	23.2	16.1	10.7	48.2	25.0	26.8
	太宰府南	64	-	18.8	25.0	4.7	51.6	18.8	29.7
	水城	73	1.4	15.1	12.3	1.4	69.9	16.4	13.7
	水城西	60	3.3	13.3	28.3	6.7	48.3	16.7	35.0
	太宰府西	129	1.6	26.4	24.0	7.8	40.3	27.9	31.8
	国分	78	-	21.8	16.7	6.4	55.1	21.8	23.1
	わからない	11	-	9.1	9.1	9.1	72.7	9.1	18.2
	無回答	10	-	20.0	40.0	-	40.0	20.0	40.0
	無回答	10	-	20.0	40.0	-	40.0	20.0	40.0

3. 障がい福祉の推進

(1) 障がい者福祉サービスの充実（問13）

●障がい者福祉サービスについて『不足派』は23.1%、『充実派』は18.2%となっている。

障がい者福祉サービスの充実について、『充実派』（「そう思う」（3.2%）と「ややそう思う」（15.1%）の合計）が18.2%、一方、『不足派』（「そう思わない」（4.2%）と「あまりそう思わない」（18.9%）の合計）が23.1%で、『不足派』が2割を超えている。また、「障がい者福祉サービスの内容を知らない」は約5割となっている。

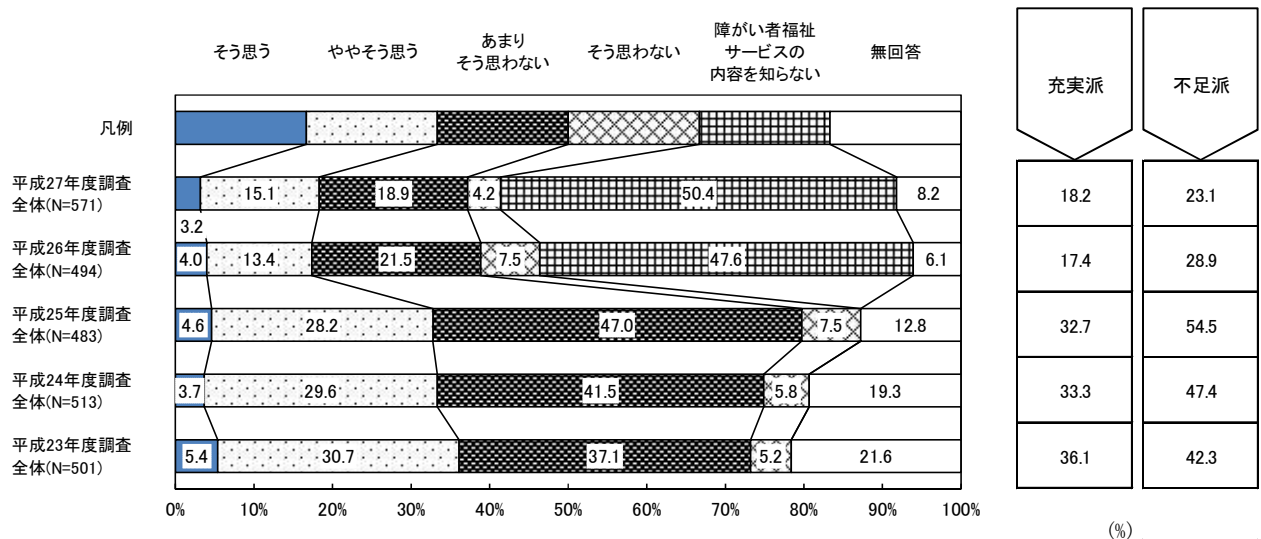
過去の調査結果と比べると、『充実派』は減少傾向となっている。

性別にみると、女性では「障がい者福祉サービスの内容を知らない」が5割を超えており、女性の半数以上が内容を知らない傾向にある。

年代別にみると、30歳代、50歳代、60歳代では「障がい者福祉サービスの内容を知らない」が5割を超えており、他の年代と比べて高くなっている。

小学校区別にみると、太宰府東小学校区、水城小学校区、太宰府西小学校区、国分小学校区では「障がい者福祉サービスの内容を知らない」が5割を超えており、半数以上が知らない傾向にある。

問13. あなたは太宰府市の障がい者福祉サービスは充実していると思いますか。(〇は1つ)



	標本数	障がい者福祉サービスの内容を知らない					無回答	充実派	不足派
		そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	障がい者福祉サービスの内容を知らない			
全体	571	18	86	108	24	288	47	104	132
	回答率	3.2	15.1	18.9	4.2	50.4	8.2	18.2	23.1
性別	回答数								
男性	246	4.1	18.7	19.1	5.7	44.3	8.1	22.8	24.8
女性	316	2.5	12.7	18.7	3.2	55.1	7.9	15.2	21.8
無回答	9	-	-	22.2	-	55.6	22.2	-	22.2
年代別	回答数								
20歳代	36	2.8	33.3	8.3	5.6	41.7	8.3	36.1	13.9
30歳代	84	1.2	7.1	20.2	3.6	53.6	14.3	8.3	23.8
40歳代	89	2.2	18.0	24.7	3.4	43.8	7.9	20.2	28.1
50歳代	79	2.5	19.0	13.9	5.1	54.4	5.1	21.5	19.0
60歳代	160	1.9	11.9	18.8	3.1	58.8	5.6	13.8	21.9
70歳以上	117	7.7	15.4	20.5	6.0	41.0	9.4	23.1	26.5
無回答	6	-	-	16.7	-	66.7	16.7	-	16.7
小学校区別	回答数								
太宰府	90	10.0	17.8	14.4	5.6	48.9	3.3	27.8	20.0
太宰府東	56	1.8	8.9	19.6	5.4	55.4	8.9	10.7	25.0
太宰府南	64	-	20.3	25.0	4.7	39.1	10.9	20.3	29.7
水城	73	1.4	15.1	16.4	6.8	50.7	9.6	16.4	23.3
水城西	60	3.3	16.7	26.7	1.7	41.7	10.0	20.0	28.3
太宰府西	129	3.1	14.7	17.1	2.3	55.8	7.0	17.8	19.4
国分	78	1.3	14.1	19.2	5.1	50.0	10.3	15.4	24.4
わからない	11	-	9.1	9.1	-	81.8	-	9.1	9.1
無回答	10	-	-	20.0	-	60.0	20.0	-	20.0

(2) 公共施設の弱者への配慮 (問14)

●公共施設の配慮について『否定派』は45.5%、『肯定派』は45.0%となっている。

公共施設の配慮について、『肯定派』(「そう思う」(6.8%)と「ややそう思う」(38.2%)の合計)は45.0%、一方、『否定派』(「そう思わない」(6.1%)と「あまりそう思わない」(39.4%)の合計)は45.5%で、どちらも概ね半数となっている。

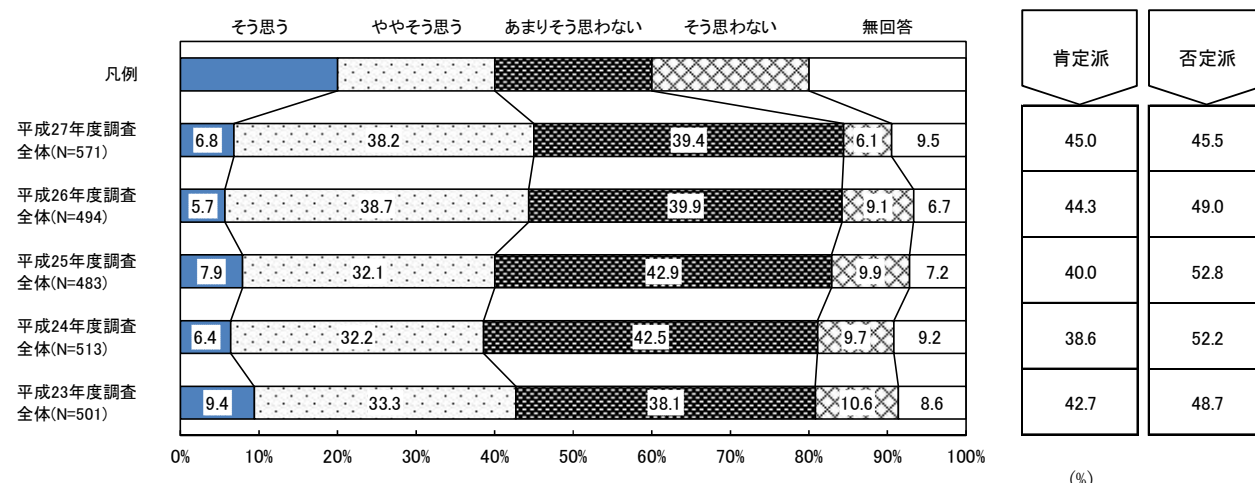
過去の調査結果と比べると、平成24年度から『肯定派』は増加傾向にあり、平成27年度の『肯定派』と『否定派』との差は0.5ポイントとなっている。

性別にみると、『肯定派』は男性(49.6%)の方が女性(42.1%)より7.5ポイント高くなっている。

年代別にみると、50歳代～70歳以上は『否定派』の方が『肯定派』より高くなっている。

小学校区別にみると、太宰府南小学校区、水城西小学校区、太宰府西小学校区、国分小学校区は『否定派』の方が『肯定派』より高くなっている。

問14. あなたは市内の公共施設(駅、市役所等)が高齢者や障がい者などに配慮されていると思いますか。(〇は1つ)



		標本数	そう思う	ややそう思う	あまり思わない	そう思わない	無回答	肯定派	否定派
			回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数
全体	回答数	571	39	218	225	35	54	257	260
	回答率	100.0	6.8	38.2	39.4	6.1	9.5	45.0	45.5
性別	男性	246	8.5	41.1	35.0	7.7	7.7	49.6	42.7
	女性	316	5.4	36.7	43.0	4.7	10.1	42.1	47.8
	無回答	9	11.1	11.1	33.3	11.1	33.3	22.2	44.4
年代別	20歳代	36	8.3	58.3	22.2	2.8	8.3	66.7	25.0
	30歳代	84	4.8	35.7	36.9	2.4	20.2	40.5	39.3
	40歳代	89	3.4	44.9	41.6	2.2	7.9	48.3	43.8
	50歳代	79	6.3	35.4	39.2	10.1	8.9	41.8	49.4
	60歳代	160	5.0	40.0	40.0	8.8	6.3	45.0	48.8
	70歳以上	117	12.8	29.1	44.4	6.0	7.7	41.9	50.4
	無回答	6	16.7	16.7	33.3	16.7	16.7	33.3	50.0
小学校区別	太宰府	90	16.7	35.6	37.8	7.8	2.2	52.2	45.6
	太宰府東	56	7.1	42.9	30.4	3.6	16.1	50.0	33.9
	太宰府南	64	1.6	39.1	40.6	4.7	14.1	40.6	45.3
	水城	73	1.4	47.9	35.6	5.5	9.6	49.3	41.1
	水城西	60	6.7	35.0	45.0	5.0	8.3	41.7	50.0
	太宰府西	129	5.4	34.1	43.4	7.8	9.3	39.5	51.2
	国分	78	6.4	38.5	42.3	6.4	6.4	44.9	48.7
	わからない	11	9.1	45.5	27.3	-	18.2	54.5	27.3
	無回答	10	10.0	20.0	30.0	10.0	30.0	30.0	40.0

4. 地域福祉の推進（問15）

●地域での福祉活動が活発に行われているかについて『否定派』は51.3%、『肯定派』は43.3%となっている。

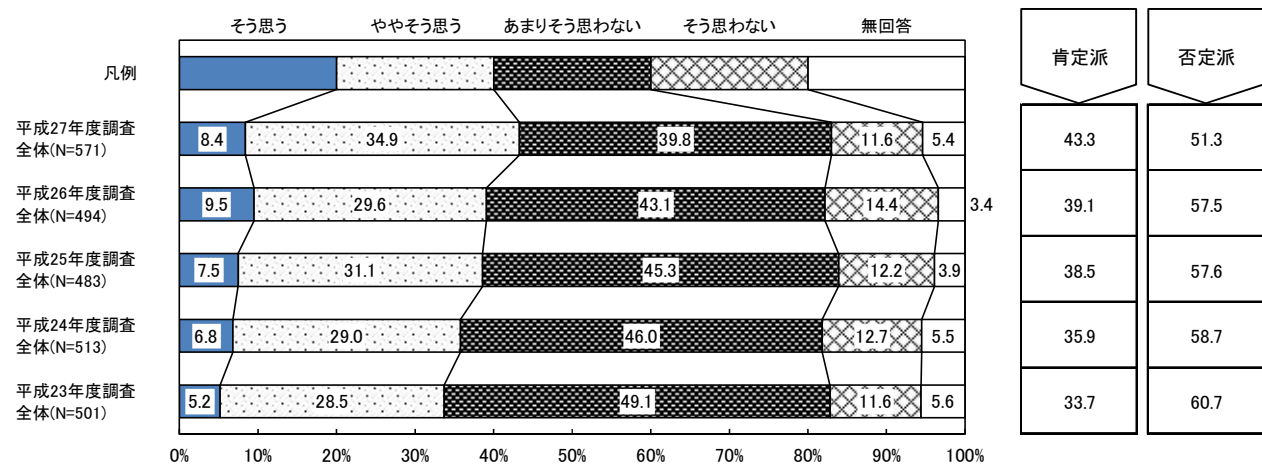
地域での福祉活動が活発に行われているかについて、『肯定派』（「そう思う」（8.4%）と「ややそう思う」（34.9%）の合計）は43.3%、一方、『否定派』（「そう思わない」（11.6%）と「あまりそう思わない」（39.8%）の合計）は51.3%で、『否定派』が半数以上となっている。

過去の調査結果と比べると、『肯定派』は増加傾向であり、『否定派』は減少傾向となっている。

年代別にみると、30歳代～60歳代は『否定派』の方が『肯定派』より高く、30歳代では6割を超えている。

小学校区別にみると、概ね『否定派』が高くなっているものの、太宰府東小学校区は『肯定派』が高くなっている。

問15. あなたがお住まいの地域では、地域での住民相互の支え合いなどによる福祉活動が活発に行われていると思いますか。（○は1つ）



	標本数	回答内容 (%)					肯定派 (%)	否定派 (%)
		そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答		
全体	571	8.4	34.9	39.8	11.6	5.4	43.3	51.3
性別	男性	8.9	35.0	38.2	12.2	5.7	43.9	50.4
	女性	8.2	35.4	40.8	11.1	4.4	43.7	51.9
	無回答	-	11.1	44.4	11.1	33.3	11.1	55.6
年代別	20歳代	11.1	47.2	27.8	11.1	2.8	58.3	38.9
	30歳代	7.1	20.2	52.4	11.9	8.3	27.4	64.3
	40歳代	4.5	38.2	44.9	10.1	2.2	42.7	55.1
	50歳代	6.3	34.2	38.0	13.9	7.6	40.5	51.9
	60歳代	7.5	36.9	38.1	12.5	5.0	44.4	50.6
	70歳以上	14.5	37.6	33.3	9.4	5.1	52.1	42.7
	無回答	-	16.7	50.0	16.7	16.7	16.7	66.7
小学校区別	太宰府	11.1	34.4	34.4	16.7	3.3	45.6	51.1
	太宰府東	16.1	30.4	33.9	10.7	8.9	46.4	44.6
	太宰府南	4.7	40.6	39.1	10.9	4.7	45.3	50.0
	水城	2.7	31.5	45.2	13.7	6.8	34.2	58.9
	水城西	6.7	40.0	41.7	8.3	3.3	46.7	50.0
	太宰府西	10.9	37.2	40.3	10.1	1.6	48.1	50.4
	国分	5.1	35.9	39.7	9.0	10.3	41.0	48.7
	わからない	18.2	9.1	45.5	18.2	9.1	27.3	63.6
無回答	-	10.0	60.0	10.0	20.0	10.0	70.0	

5. 生涯健康づくりの推進

(1) 健康状態 (問16)

●ここ数週間の健康状態は『健康』が79.7%、『不調』は19.3%となっている。

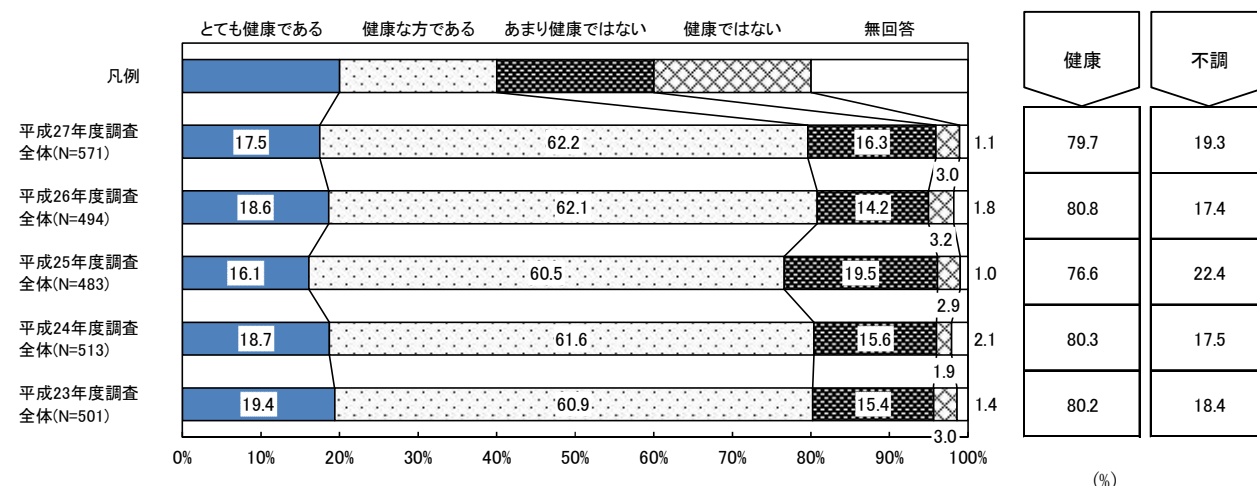
ここ数週間の健康状態について、『健康』（「とても健康である」（17.5%）と「健康な方である」（62.2%）の合計）は79.7%、一方、『不調』（「健康ではない」（3.0%）と「あまり健康ではない」（16.3%）の合計）は19.3%で、『健康』が約8割となっている。

過去の調査結果と比べると、『健康』が概ね8割の傾向は変わらない。

年代別にみると、60歳代、70歳以上では『不調』が2割台となっており、他の年代と比べて高くなっている。

健康増進のための取組み別にみると、『不調』は取組みがない（26.1%）の方が取組みがある（13.8%）よりも12.3ポイント高くなっている。

問16. あなたのここ数週間の健康状態はいかがですか。（○は1つ）



		標本数	とても健康である	健康な方である	あまり健康ではない	健康ではない	無回答	健康	不調
全体		571	17.5	62.2	16.3	3.0	1.1	79.7	19.3
性別	男性	246	18.7	58.9	17.9	3.3	1.2	77.6	21.1
	女性	316	16.5	65.2	14.9	2.8	0.6	81.6	17.7
	無回答	9	22.2	44.4	22.2	-	11.1	66.7	22.2
年代別	20歳代	36	27.8	55.6	11.1	5.6	-	83.3	16.7
	30歳代	84	14.3	67.9	14.3	2.4	1.2	82.1	16.7
	40歳代	89	21.3	66.3	10.1	2.2	-	87.6	12.4
	50歳代	79	16.5	64.6	17.7	-	1.3	81.0	17.7
	60歳代	160	14.4	62.5	20.6	1.9	0.6	76.9	22.5
	70歳以上	117	18.8	55.6	17.1	6.8	1.7	74.4	23.9
	無回答	6	16.7	50.0	16.7	-	16.7	66.7	16.7
小学校区別	太宰府	90	18.9	60.0	21.1	-	-	78.9	21.1
	太宰府東	56	17.9	62.5	16.1	1.8	1.8	80.4	17.9
	太宰府南	64	20.3	64.1	15.6	-	-	84.4	15.6
	水城	73	13.7	63.0	13.7	6.8	2.7	76.7	20.5
	水城西	60	21.7	56.7	16.7	5.0	-	78.3	21.7
	太宰府西	129	17.1	65.9	13.2	3.9	-	82.9	17.1
	国分	78	16.7	61.5	15.4	3.8	2.6	78.2	19.2
	わからない	11	9.1	45.5	45.5	-	-	54.5	45.5
	無回答	10	10.0	70.0	10.0	-	10.0	80.0	10.0
健康増進の取組み	ある	318	20.8	65.4	12.3	1.6	-	86.2	13.8
	ない	245	13.9	60.0	21.6	4.5	-	73.9	26.1
	無回答	8	-	-	12.5	12.5	75.0	-	25.0

(2) 健康増進のための取組み (問17)

●健康増進のために取り組んでいることが「ある」は55.7%で、毎年5割で推移している。

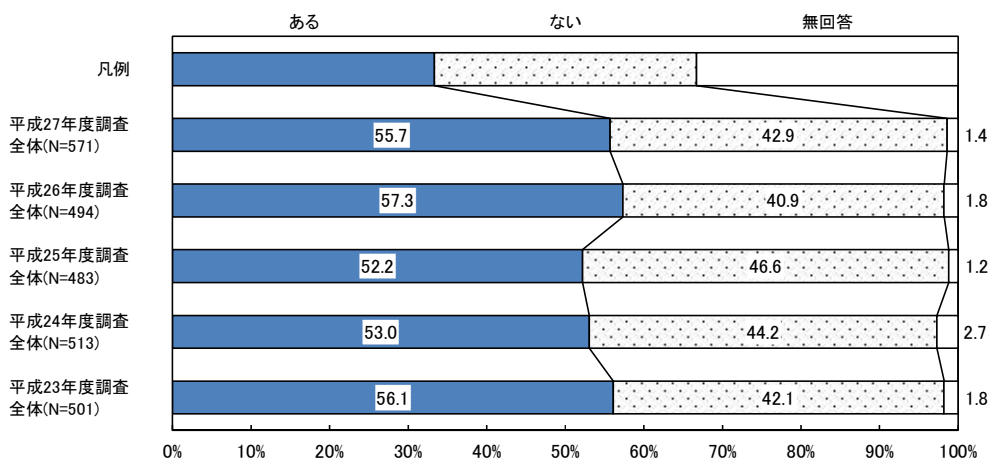
健康増進のために取り組んでいることについて、「ある」が55.7%、「ない」が42.9%となっている。

過去の調査結果と比べると、平成26年度に「ない」は減少したが、平成27年度では2.0ポイント増加している。

年代別にみると、20歳代～40歳代では「ない」が半数以上を占めているのに対し、50歳代～70歳以上では「ある」が半数以上を占めている。

小学校区別にみると、水城小学校区では「ある」が5割を下回っており、他の小学校区と比べて低くなっている。

問17. あなたは健康増進のために日頃から取り組んでいることがありますか。(〇は1つ)



		標本数	ある (%)	ない (%)	無回答 (%)
全体	回答数	571	318	245	8
	回答率	100.0	55.7	42.9	1.4
性別	男性	246	57.7	41.1	1.2
	女性	316	54.4	44.3	1.3
	無回答	9	44.4	44.4	11.1
年代別	20歳代	36	38.9	61.1	-
	30歳代	84	34.5	64.3	1.2
	40歳代	89	37.1	62.9	-
	50歳代	79	60.8	38.0	1.3
	60歳代	160	66.3	32.5	1.3
	70歳以上	117	74.4	23.1	2.6
	無回答	6	16.7	66.7	16.7
小学校区別	太宰府	90	61.1	38.9	-
	太宰府東	56	60.7	37.5	1.8
	太宰府南	64	53.1	46.9	-
	水城	73	43.8	52.1	4.1
	水城西	60	55.0	45.0	-
	太宰府西	129	62.8	37.2	-
	国分	78	51.3	44.9	3.8
	わからない	11	54.5	45.5	-
	無回答	10	30.0	60.0	10.0

(3) 健康診査の受診 (問18)

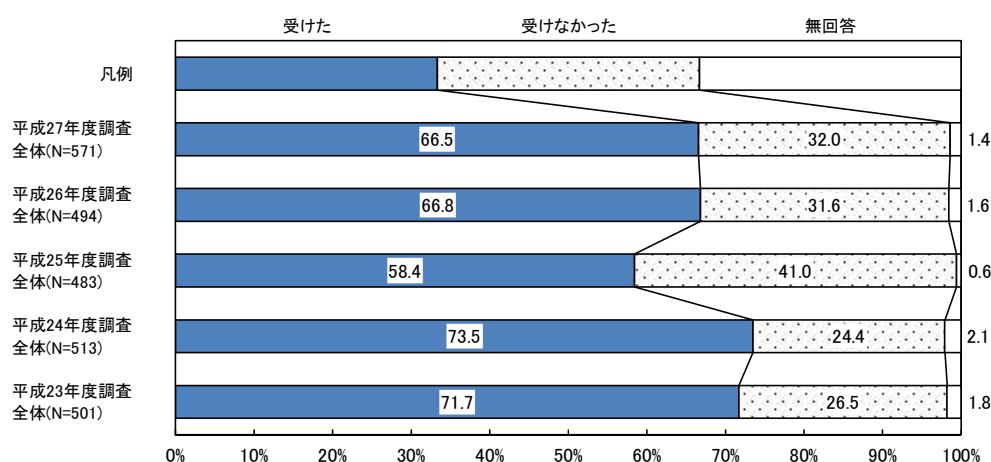
●この一年間の健康診査を「受けた」は66.5%、「受けなかった」は男女ともに年齢が下がるほど増加傾向となっている。

健康診査の受診の有無について、「受けた」は66.5%、「受けなかった」は32.0%となっている。

過去の調査結果と比べると、平成26年度から「受けた」に変化はみられない。

性・年代別にみると、男女ともに「受けなかった」は年代が下がるほど増加傾向となっている。

問18. あなたはこの一年間に、「健康診査」(がん検診、人間ドックを含む)を受けましたか。(〇は1つ)



		標本数	受けた (%)	受けなかった (%)	無回答 (%)
全体	回答数	571	380	183	8
	回答率	100.0	66.5	32.0	1.4
性・年代別	男性・20歳代	17	41.2	58.8	-
	男性・30歳代	30	63.3	36.7	-
	男性・40歳代	34	73.5	26.5	-
	男性・50歳代	36	72.2	25.0	2.8
	男性・60歳代	70	74.3	24.3	1.4
	男性・70歳以上	59	67.8	30.5	1.7
	女性・20歳代	19	57.9	42.1	-
	女性・30歳代	53	60.4	37.7	1.9
	女性・40歳代	55	61.8	38.2	-
	女性・50歳代	43	65.1	32.6	2.3
	女性・60歳代	90	67.8	31.1	1.1
	女性・70歳以上	56	71.4	26.8	1.8
	無回答	9	55.6	33.3	11.1
小学校区別	太宰府	90	66.7	33.3	-
	太宰府東	56	73.2	23.2	3.6
	太宰府南	64	73.4	26.6	-
	水城	73	60.3	37.0	2.7
	水城西	60	70.0	30.0	-
	太宰府西	129	62.8	37.2	-
	国分	78	64.1	32.1	3.8
	わからない	11	90.9	9.1	-
	無回答	10	50.0	40.0	10.0

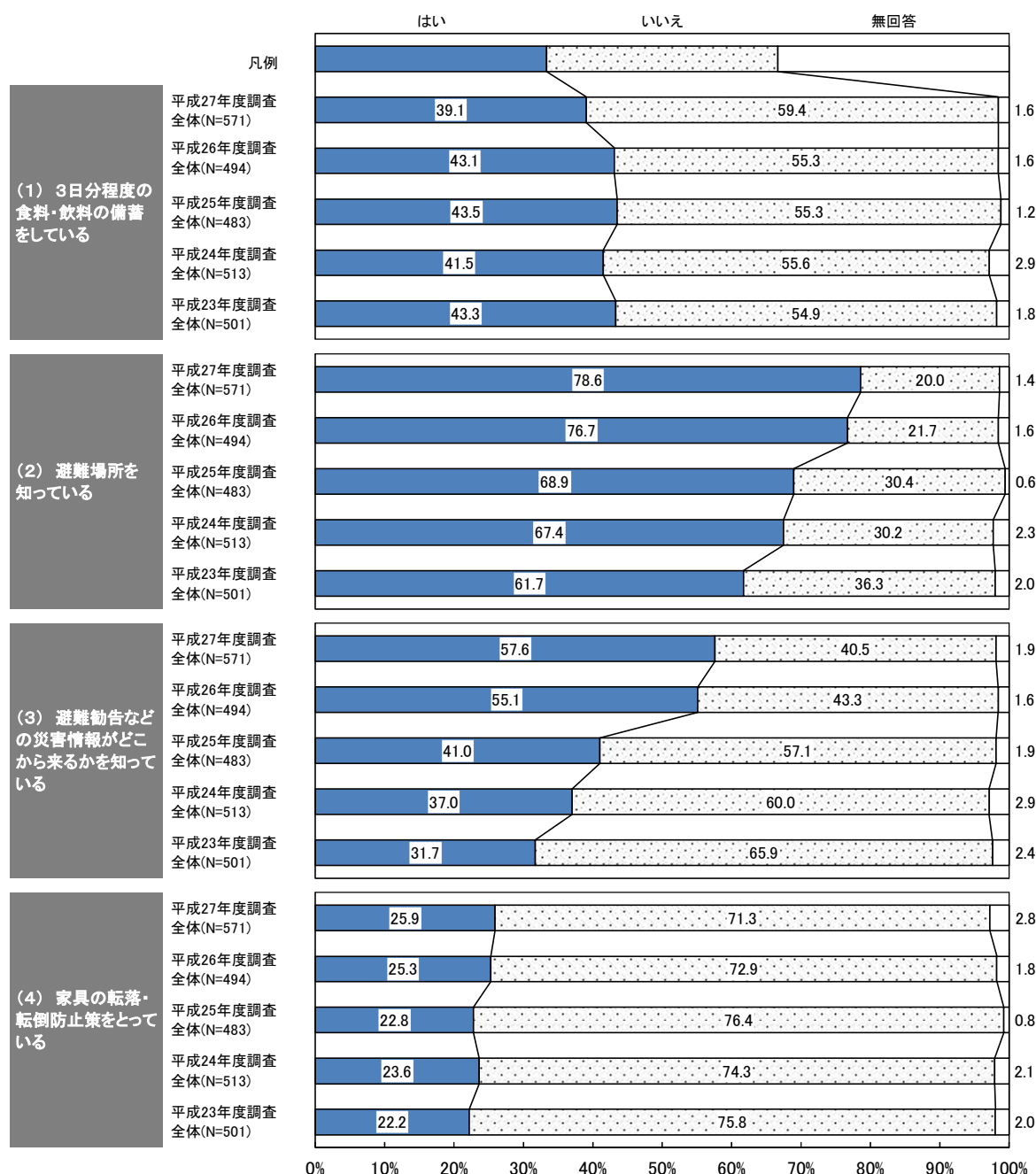
6. 防災・消防体制の整備充実（問19）

●日頃の災害に対する備えができている上位3つは「(2)避難場所を知っている」、「(3)災害情報源の認知」、「(1)食糧の備蓄」の順となっている。

日頃の災害に対する備えについて、実施率（「はい」の割合）をみると、「(2) 避難場所を知っている」（78.6%）、「(3) 災害情報源の認知」（57.6%）、「(1) 食糧の備蓄」（39.1%）、「(4) 家具の転倒防止策」（25.9%）の順となっている。なお、非実施率（「いいえ」の割合）の方が実施率よりも高いのは、「(1) 食糧の備蓄」（59.4%）、「(4) 家具の転倒防止策」（71.3%）の2項目である。

過去の調査結果と比べると、実施率は概ね増加傾向となっているが、「(1) 食糧の備蓄」は減少傾向となっている。

問19. あなたは日頃から災害に対する備えをしていますか。以下の項目について、「はい」か「いいえ」のいずれかを選んでください。（〇はそれぞれ1つ）



年代別にみると、非実施率が高いのは「(1) 食糧の備蓄」では20歳代～40歳代が7割台、「(2) 避難場所を知っている」では30歳代が約3割、「(3) 災害情報源の認知」では30歳代、40歳代が5割台、「(4) 家具の転倒防止策」では40歳代が約8割となっており、他の年代と比べて高くなっている。

		標本数	(1) 3日分程度の食料・飲料の備蓄をしている			(2) 避難場所を知っている			(3) 避難勧告などの災害情報がどこから来るかを知っている			(4) 家具の転落・転倒防止策をとっている		
			はい	いいえ	無回答	はい	いいえ	無回答	はい	いいえ	無回答	はい	いいえ	無回答
全体	回答数	571	223	339	9	449	114	8	329	231	11	148	407	16
	回答率	100.0	39.1	59.4	1.6	78.6	20.0	1.4	57.6	40.5	1.9	25.9	71.3	2.8
性別	男性	246	36.6	61.0	2.4	76.8	21.1	2.0	60.2	37.0	2.8	22.8	73.6	3.7
	女性	316	41.8	57.6	0.6	81.0	18.4	0.6	56.0	43.0	0.9	28.8	69.6	1.6
	無回答	9	11.1	77.8	11.1	44.4	44.4	11.1	44.4	44.4	11.1	11.1	66.7	22.2
年代別	20歳代	36	27.8	72.2	-	88.9	11.1	-	55.6	41.7	2.8	27.8	72.2	-
	30歳代	84	21.4	76.2	2.4	66.7	31.0	2.4	42.9	54.8	2.4	27.4	70.2	2.4
	40歳代	89	28.1	71.9	-	78.7	21.3	-	43.8	56.2	-	18.0	82.0	-
	50歳代	79	38.0	60.8	1.3	83.5	13.9	2.5	57.0	40.5	2.5	24.1	72.2	3.8
	60歳代	160	46.9	51.9	1.3	78.8	20.6	0.6	62.5	36.3	1.3	26.3	70.6	3.1
	70歳以上	117	54.7	42.7	2.6	82.9	15.4	1.7	74.4	23.1	2.6	32.5	63.2	4.3
	無回答	6	16.7	66.7	16.7	33.3	50.0	16.7	33.3	50.0	16.7	-	83.3	16.7
小学校区別	太宰府	90	34.4	63.3	2.2	76.7	22.2	1.1	57.8	38.9	3.3	28.9	66.7	4.4
	太宰府東	56	46.4	51.8	1.8	83.9	14.3	1.8	66.1	32.1	1.8	32.1	66.1	1.8
	太宰府南	64	40.6	59.4	-	85.9	14.1	-	57.8	42.2	-	26.6	71.9	1.6
	水城	73	28.8	68.5	2.7	83.6	13.7	2.7	47.9	47.9	4.1	30.1	67.1	2.7
	水城西	60	43.3	56.7	-	73.3	26.7	-	58.3	41.7	-	30.0	70.0	-
	太宰府西	129	43.4	55.8	0.8	78.3	20.9	0.8	61.2	38.0	0.8	22.5	75.2	2.3
	国分	78	41.0	56.4	2.6	82.1	15.4	2.6	61.5	35.9	2.6	21.8	73.1	5.1
	わからない	11	36.4	63.6	-	36.4	63.6	-	27.3	72.7	-	9.1	90.9	-
	無回答	10	10.0	80.0	10.0	40.0	50.0	10.0	30.0	60.0	10.0	-	90.0	10.0

7. 防犯・暴力追放運動の推進

(1) 防犯面での安心 (問20)

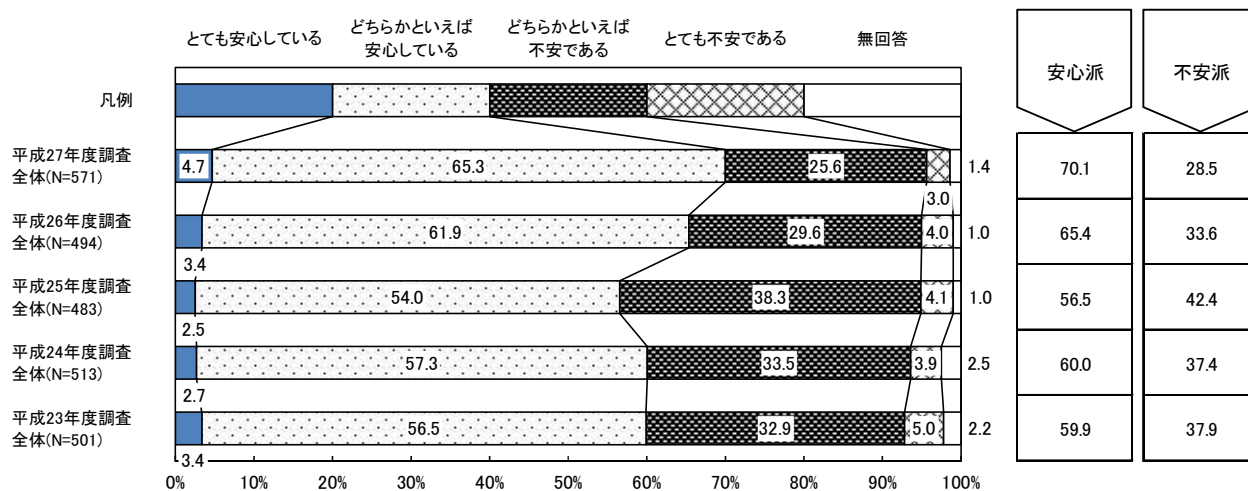
●防犯面について『安心派』は70.1%、『不安派』は28.5%となっている。

市内の防犯面について、『安心派』(「とても安心している」(4.7%)と「どちらかといえば安心している」(65.3%)の合計)は70.1%、一方、『不安派』(「とても不安である」(3.0%)と「どちらかといえば不安である」(25.6%)の合計)は28.5%で、『安心派』が約7割となっている。

過去の調査結果と比べると、平成26年度から『安心派』は4.7ポイント増加、反対に『不安派』は5.1ポイント減少しており、『安心派』と『不安派』の差がこれまでで最も大きくなっている。

小学校区別にみると、太宰府西小学校区では『安心派』が約8割、水城小学校区では『不安派』が約4割となっており、他の小学校区に比べて高くなっている。

問20. あなたは市内に住むことについて防犯の面で安心していますか。(○は1つ)



		標本数	とても安心している	どちらかといえば安心している	どちらかといえば不安である	とても不安である	無回答	安心派	不安派
全体		回答数 571	4.7	65.3	25.6	3.0	1.4	70.1	28.5
		回答率	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
性別	男性	246	4.9	68.7	21.5	3.7	1.2	73.6	25.2
	女性	316	4.7	63.0	28.5	2.5	1.3	67.7	31.0
	無回答	9	-	55.6	33.3	-	11.1	55.6	33.3
年代別	20歳代	36	13.9	61.1	25.0	-	-	75.0	25.0
	30歳代	84	6.0	59.5	28.6	3.6	2.4	65.5	32.1
	40歳代	89	10.1	56.2	27.0	6.7	-	66.3	33.7
	50歳代	79	1.3	65.8	26.6	3.8	2.5	67.1	30.4
	60歳代	160	1.3	70.6	25.6	1.9	0.6	71.9	27.5
	70歳以上	117	4.3	70.1	22.2	1.7	1.7	74.4	23.9
	無回答	6	-	66.7	16.7	-	16.7	66.7	16.7
小学校区別	太宰府	90	7.8	63.3	26.7	2.2	-	71.1	28.9
	太宰府東	56	5.4	69.6	23.2	-	1.8	75.0	23.2
	太宰府南	64	4.7	71.9	21.9	1.6	-	76.6	23.4
	水城	73	2.7	53.4	34.2	6.8	2.7	56.2	41.1
	水城西	60	3.3	58.3	33.3	3.3	1.7	61.7	36.7
	太宰府西	129	5.4	74.4	18.6	1.6	-	79.8	20.2
	国分	78	3.8	59.0	28.2	5.1	3.8	62.8	33.3
	わからない	11	-	72.7	18.2	9.1	-	72.7	27.3
無回答	10	-	70.0	20.0	-	10.0	70.0	20.0	

(2) 防犯上危険だと思う場所(問20付問1)

問20付問1. あなたの家の周囲や市内において、防犯上危険と思われるような場所がありましたら、具体的に記入してください。

校区	性別	年齢	防犯上危険と思われる場所:その他
太宰府	男性	30歳代	松川貯水池の横の万葉台へぬける道。
太宰府	男性	50歳代	消防車が通行できない道(道幅が狭い)がある。路上照明が少ない(夜道が暗い)。
太宰府	男性	50歳代	夜間の街灯が少ない。学生、女性の帰宅時には心配です。
太宰府	男性	50歳代	太宰府天満宮付近が外国人観光客が多いので防犯上不安である。
太宰府	男性	60歳代	道が暗い。
太宰府	男性	70歳以上	道路が曲がりくねっており、信号機もない。いつ交通事故にあうか、不安です。
太宰府	男性	70歳以上	ゆめ畑から西鉄太宰府駅の間、街灯がない。
太宰府	女性	20歳代	通所に、壁が壊れたまま放置されている家あり。 ※2つの家を挟んで石壁のためか。
太宰府	女性	20歳代	バス停から自宅までの街灯がない。
太宰府	女性	20歳代	特にありません。
太宰府	女性	30歳代	全体的に街灯が少なく、暗くてこわいと感じる時がある。
太宰府	女性	30歳代	太小周囲、観光客が多い。
太宰府	女性	40歳代	パトカーがちよくちよく来るので安心します。
太宰府	女性	40歳代	街灯が少ない。歩道が少ない。
太宰府	女性	40歳代	太宰府小学校体育館裏川沿い付近、裏門付近、天満宮裏付近。
太宰府	女性	40歳代	万葉台から公民館への道。
太宰府	女性	40歳代	現在住んでいるアパートがちょうど四王寺、登り口なのですが車がガードレールにぶつかり、バイクの転倒事故をよく見かけますので、1日でも早く信号機を設置して頂きたいと思います。
太宰府	女性	60歳代	回りは空家だらけである。
太宰府	女性	60歳代	部落の奥の方に娯楽施設が有り、知らない車や他県マンパーの車が夜遅くにも行き来する。
太宰府	女性	60歳代	団地内で借りている駐車場(個人の土地)から夜、家に帰る時、暗くて恐いです。街灯がもう少しあればと思います。何ヶ月か前も娘達が後から変な人がついて来たと言った事があり、気を付けるようにしていますが。
太宰府	女性	60歳代	夜、一人で歩いている時。
太宰府	女性	70歳以上	空き家が多い。
太宰府東	男性	60歳代	高尾公園。
太宰府東	男性	60歳代	街灯が暗い(夜歩くのはこわい)。照明をもっと明るくしてほしい。
太宰府東	男性	60歳代	居住区は高齢化に伴い空家が増え、不法侵入や空家荒らしが多くなっている。
太宰府東	男性	70歳以上	家の周辺では特にない。
太宰府東	女性	20歳代	住宅街で周りにお店など(病院も)無いので、夜は人通りもなく、1人で歩くのは大人でも怖い。タクシーを使う事が多い。
太宰府東	女性	30歳代	太宰府病院、リンデンホール小学校、日本経済大学周辺の道路が人通りが少なく、かつ夜は暗くなっていて危険だと思う。
太宰府東	女性	40歳代	太宰府東小から東中までの道は、壁画もできましたが危険と思う。
太宰府東	女性	50歳代	筑紫台高校の学校外グラウンドの山くずれ。
太宰府東	女性	50歳代	五条の元学生寮が空家になって、一年以上になっているので、考えてほしい(西鉄ストアの裏)。
太宰府東	女性	60歳代	太宰府東中の校門からメインの道路までが暗い。
太宰府東	女性	60歳代	全体的に暗い。山の上なのでバスの回数が少ない(まほろば号は登ってこない)。
太宰府東	女性	70歳以上	太宰府東小学校へ行く道で左が山になっていて廃棄物処理のある所の下の民家の所が危険(前に山に逃げ込んで警察が来た。悪い人が)。
太宰府東	女性	70歳以上	青山地区から東中学校に向かう通学路、この道に面した東小学校の壁面に絵など書かれたがそんな事よりも回りの樹木等伐採して明るく見通し良くした方が良かったのではないかと日頃思っています。
太宰府南	男性	20歳代	夜になると一部灯りがないと怖いような区域があるので、街灯を増やしてほしい。
太宰府南	男性	40歳代	家の敷地内に勝手に(留守中など)入って来る業者がいる。
太宰府南	男性	40歳代	3号線の星ヶ丘交差点が近いのですが、スピードを出している車が多いので、事故も多いです。
太宰府南	男性	50歳代	夜間まだ街灯が点いてない所があります。例えば江牟田池周辺。
太宰府南	男性	50歳代	太宰府高校から太宰府東中、さらに奥の公園に続く道。
太宰府南	男性	50歳代	特に関心ありません。
太宰府南	男性	60歳代	太宰府高校ウラ山。
太宰府南	男性	60歳代	3号バイパス交差点より太宰府高校迄の道路が特に危険と思う。道路に通学路に線を引かれたら、どうですか・・・。
太宰府南	男性	70歳以上	高雄交差点から、太宰府高校までの街灯が少なくて暗い。夜間は歩きづらい。
太宰府南	男性	70歳以上	リンデン小学校付近が暗い。日本経済大学とバイパスとの間のトンネル付近共。
太宰府南	女性	30歳代	街灯が少なく、暗い所があるように思う。
太宰府南	女性	40歳代	公園(死角)になっていたり、人が少なかったりしている所が多い。 高雄公園までの道のりや梅ヶ丘のセブンイレブンから南小までの道。
太宰府南	女性	50歳代	危険と思われるところはないと思います。
太宰府南	女性	60歳代	高雄交差点に有り。元洋服青山店跡に建った24時間営業のネットカフェが、夏は特に若い不良達の集まり場所になっているようだ。夜中でも声、音が近所にも響いて迷惑。
太宰府南	女性	60歳代	24時間営業の店舗があり、夜中にうるさい時があり、心配で警察へ通報した事がある。
太宰府南	女性	60歳代	街灯があっても暗い!!(団地内)
太宰府南	女性	60歳代	南小学校、登下校通路で交通事故が起こっている。危険な交差点に横断歩道も信号もない。とても危険です。

第3節 日頃の暮らし、行動について

校区	性別	年齢	防犯上危険と思われる場所:その他
太宰府南	女性	60歳代	高雄公園・・・緑があつてよい場所だが子供だけは危険だと思う。
太宰府南	女性	70歳以上	バイパス通りに外灯が少ない(君畑～高雄を利用しているが)夜間は危険と感じる。
太宰府南	女性	70歳以上	高雄避難所へ行く途中の道(ヤブがある)。
水城	男性	20歳代	夜間暗い所が多い。駐輪場等危険だと思う。
水城	男性	40歳代	都府楼橋に横断歩道が必要。(図有り)
水城	男性	40歳代	西鉄二日市駅周辺。
水城	男性	40歳代	街灯がない所がある。
水城	男性	40歳代	夜間照明がない駐車場が都府楼駅周辺には多く、車上荒らしもよくある。
水城	男性	50歳代	暗い時など、公園が怖い!
水城	男性	50歳代	高架橋の下。
水城	男性	60歳代	西日本新聞社グラウンドの雑木林、中学生のタバコ、2～3年前火災。
水城	男性	60歳代	坂本公園。
水城	男性	70歳以上	東蓮寺公園や近隣公園池の公衆トイレについて、トイレの建物自体があまりにも囲い過ぎる為に、子供だけとか老人の方、女性の方も入りやすくありません。もう少し、安心して入れるトイレの設計を考えて欲しいです。
水城	女性	20歳代	外灯が暗くて怖い。観世音寺の裏。
水城	女性	20歳代	五条駅周辺、西鉄都府楼前駅沿いにあるトンネル。
水城	女性	30歳代	水城小の裏門辺り(クリーニング屋さんがあるところ)の三差路。
水城	女性	30歳代	学業院中学校裏の軍人墓地。
水城	女性	40歳代	駅周辺の自転車置場の在り方。
水城	女性	40歳代	通古賀近隣公園に植えてある、さくらんぼの木?がここ1～2年の間に無理に折られたようになっていたので治安の面でモラルの低下を考えた。
水城	女性	40歳代	街灯が少なく、とにかく暗いので、夜は恐いです。
水城	女性	50歳代	街灯が少ないので遅い時間の帰宅の際に不安。
水城	女性	50歳代	近くに公園があるので夏になると花火をしたり、若い人達が集まったりしている事など・・・。
水城	女性	70歳以上	マンションの自転車置き場から通りに出た時(国分台の方から下って来る)、向かいにマンションが建って坂道を上の方からスピード出て来ますが、向かいのマンションの入り口(玄関)に車が止まっている事が多いので出口に車がよって通るの危ない。
水城西	男性	40歳代	夜の暗い道。
水城西	男性	40歳代	外灯が暗い。
水城西	男性	50歳代	交番が水城西小、太宰府西小校区にあってもよいのでは(太宰府西中校区)。体育館の横にでも作るスペースがあるのでは。
水城西	男性	50歳代	公園広場、史蹟は夜間は人がいないため、出来るだけ明るく、又、日頃から防犯対策が必要。特に水城跡。
水城西	男性	50歳代	JR水城駅付近等、外灯が暗い為、白灯に変えて欲しい。
水城西	男性	60歳代	成長の家の川側道路当りが夜は暗い。
水城西	男性	70歳以上	高速道路側道(市道)に防犯灯が少ない。
水城西	男性	70歳以上	公園:カメラの設置要検討。
水城西	女性	20歳代	都府楼南駅周辺の夜道は暗いので怖い。
水城西	女性	30歳代	不審者は一人の子を狙ったりと至る所にいるので特定はできない。
水城西	女性	30歳代	水城跡、吉松公民館あたり、すし大臣横。
水城西	女性	40歳代	高架下のトンネル、御笠川付近。
水城西	女性	40歳代	住宅街は、街灯が少なく夜は怖い。
水城西	女性	50歳代	数年前、近所で空き巣が多かった。うちも入られた事がある。
水城西	女性	50歳代	高速道路側の道。
水城西	女性	60歳代	家が高台なので水害の時、下の道が陥没する事。
水城西	女性	60歳代	太宰府西小西側の道路が暗い。
水城西	女性	70歳以上	防犯灯をもう少し増やしてもらいたい。太宰府政庁跡の裏側の道路。
水城西	女性	70歳以上	道路の照明が暗い。
太宰府西	男性	20歳代	駅周辺、駅の駐輪場。
太宰府西	男性	30歳代	大型の公園があるのに暗い。
太宰府西	男性	40歳代	大佐野まほろば号バス通り、制限速度の表示があるが、常にスピード出し過ぎの車有り。児童が多く危険。
太宰府西	男性	40歳代	歴史ポは夜真っ暗で以前、自販機が壊されていた。
太宰府西	男性	60歳代	水城跡地や吉松区の「ザザホラヤ」前のアンダーパスや竹やぶ。
太宰府西	男性	60歳代	大佐野ダム周辺(は車でも行けるため)。
太宰府西	男性	60歳代	公園等、使用の可否がはっきりしてなく、条例にも不備が見られる。
太宰府西	男性	60歳代	公園に付設している駐車場。
太宰府西	男性	70歳以上	総合体育館が建設中ですが、南側の県保健環境研究所の前面道路の歩道が狭すぎて非常に危険。県と交渉して歩道を広げて欲しい。
太宰府西	男性	70歳以上	つつじヶ丘の街灯が暗い。不審者が多い。
太宰府西	男性	70歳以上	田川の増水時の安全対策が貧しいと思う。
太宰府西	男性	70歳以上	歴史公園内の植樹が多すぎて内が見えない。見通しを良くする。
太宰府西	男性	70歳以上	つつじヶ丘パークハイツの遊歩道、雑木林、街灯も無い。公園、空地、空家、防犯カメラが無い。
太宰府西	女性	30歳代	街灯が少なく暗い。公園によく学生がたむろしている。
太宰府西	女性	30歳代	県道31号線沿いの街灯の少なさ。
太宰府西	女性	40歳代	大佐野公園付近は夜になると暗いので危ない。
太宰府西	女性	40歳代	街灯が少ない。バス停付近が暗い、公園が暗い。
太宰府西	女性	60歳代	つつじヶ丘第2公園のすべり台が燃やされていて、修理もされず放置されているので怖い。
太宰府西	女性	60歳代	水城駅から旧5号線までの通りは、街灯がうす暗くて危険です。もう少し明るさが欲しいです。
太宰府西	女性	70歳以上	空き家がある。
太宰府西	女性	70歳以上	公園の中の池のまわりに柵がない場所。

校区	性別	年齢	防犯上危険と思われる場所:その他
太宰府西	女性	70歳以上	家の前の歩道が雑草で、庭も雑草だらけの所があり、年2回の町内草取りの時だけ歩道も美しくなる所がある。
国分	男性	20歳代	学業院中学校と水城小学校の間にある道が深夜になると暗すぎる。何か理由がないのであれば街灯を設置すべきと思う。
国分	男性	30歳代	暗い。
国分	男性	40歳代	国分、街灯が少ない暗い所。
国分	男性	50歳代	西鉄下大利駅から歩いて、国分地区に帰宅する際、街灯が少なく暗い場所が多いので、危険であり犯罪(わいせつ事件)も発生している。
国分	男性	60歳代	水城台から国分小学校への山越えの道。
国分	男性	70歳以上	青少年スポーツ公園の夜間照明(PM9時頃までで良い)があれば、もっと利用が増えるのではと思います。
国分	男性	70歳以上	危険な場所は思い当たらないが、街灯が少ない気がし暗い場所がある。
国分	女性	20歳代	洗出交差点近くの高架下。都府楼前駅からマミーズ方向を川沿いに歩く道、どちらも暗い。
国分	女性	30歳代	小学校の通学路に指定されている3号線バイパスの高架下トンネルに、防犯に対する措置が何もされていない。何か事故や事件が無いと対応されないのか。
国分	女性	30歳代	夜は人通りが少なく、暗いので外灯を増やして欲しい。
国分	女性	40歳代	バス通りの外灯は明るい、その他の道の外灯は暗いので(団地内)夜や子供達が部活から帰って来る時は心配です。
国分	女性	60歳代	電灯のついていない暗い所を通る時は感じる。
国分	女性	60歳代	車での移動が大半なので気が付かない。
わからない	男性	40歳代	全体的に暗い。夜ライトが少ない。もしくはあってもライトが暗い。
わからない	女性	30歳代	善光会館からJR都府楼南までの道が暗い。善光会館から市民プールへ行く道が暗い。
わからない	女性	30歳代	都府楼前駅ロータリー側→夜間、驚くほど暗く、タクシーもないことが多い。呼んでも、すぐには行けないと言われ困った。駅にも誰もいないので、とても怖い。電灯も少ないのでは・・・?
不明	男性	40歳代	都府楼付近に住んでいるが、街灯が少ない。
不明	不明	不明	グッティ近く(高雄)のボックスカルバート。

8. 安全な消費生活の推進

(1) 架空・不当請求や不適正な取引行為の被害（問21）

● 架空・不当請求や不適正な取引行為の被害を受けたのは2.1%、被害はないが不安を感じたのは13.5%となっている。

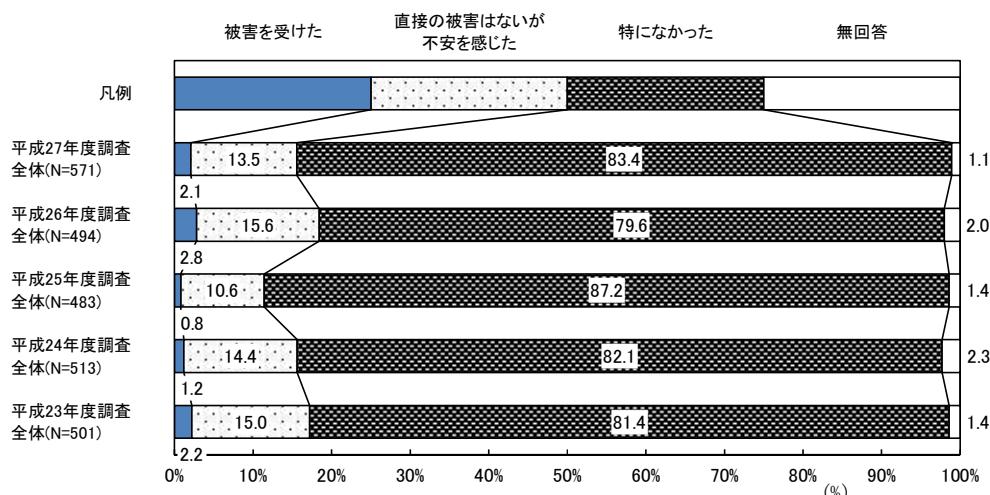
この1年間に架空・不当請求や不適正な取引行為について、「被害を受けた」は2.1%、「直接の被害はないが不安を感じた」は13.5%となっている。なお、「特になかった」は83.4%であった。

過去の調査結果と比べると、平成26年度から「特になかった」は3.8ポイント増加している。

性・年代別にみると、男性・50歳代～70歳以上、女性・30歳代・50歳代～70歳以上で被害を受けた人がみられる。

小学校区別にみると、太宰府小学校区、太宰府南小学校区、水城小学校区、水城西小学校区、国分小学校区で被害を受けた人がみられる。

問21. あなたやあなたの家族が、この1年間に架空請求・不当請求や不適正な取引行為（点検商法やキャッチセールス等）の被害を受けたり、被害にあいそうな不安を感じたことがありますか。（○は1つ）



	標本数	被害を受けた	直接の被害はないが不安を感じた	特になかった	無回答				
		回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率		
全体	571	12	2.1	77	13.5	476	83.4	6	1.1
性別	男性	246	2.0	14.6	82.1	1.2			
	女性	316	2.2	12.7	84.5	0.6			
	無回答	9	-	11.1	77.8	11.1			
性年代別	男性・20歳代	17	-	17.6	82.4	-			
	男性・30歳代	30	-	13.3	86.7	-			
	男性・40歳代	34	-	11.8	88.2	-			
	男性・50歳代	36	8.3	19.4	69.4	2.8			
	男性・60歳代	70	1.4	12.9	84.3	1.4			
	男性・70歳以上	59	1.7	15.3	81.4	1.7			
	女性・20歳代	19	-	21.1	78.9	-			
	女性・30歳代	53	5.7	5.7	86.8	1.9			
	女性・40歳代	55	-	14.5	85.5	-			
	女性・50歳代	43	2.3	7.0	90.7	-			
	女性・60歳代	90	2.2	12.2	85.6	-			
	女性・70歳以上	56	1.8	19.6	76.8	1.8			
無回答	9	-	11.1	77.8	11.1				
小学校区別	太宰府	90	2.2	20.0	77.8	-			
	太宰府東	56	-	19.6	80.4	-			
	太宰府南	64	3.1	9.4	85.9	1.6			
	水城	73	6.8	15.1	75.3	2.7			
	水城西	60	1.7	20.0	78.3	-			
	太宰府西	129	-	7.8	92.2	-			
	国分	78	1.3	9.0	87.2	2.6			
	わからない	11	9.1	18.2	72.7	-			
	無回答	10	-	-	90.0	10.0			

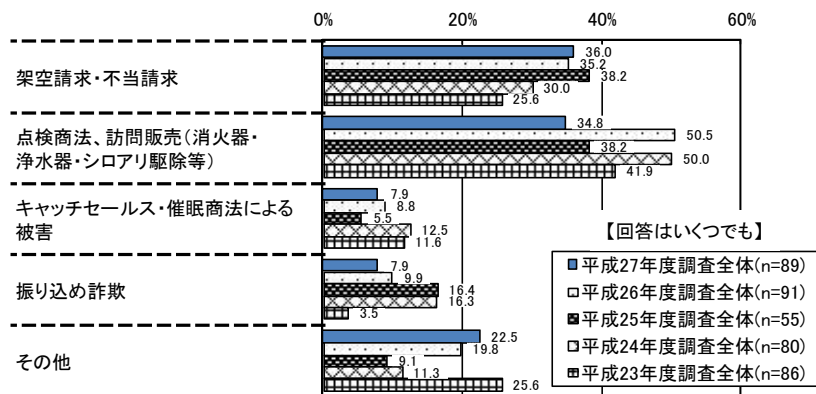
(2) 被害や不安の内容 (問21付問1)

●「架空請求・不当請求」の被害や不安が最も高い。

実際に被害を受けたり不安を感じた内容について、「架空請求・不当請求」(36.0%)が最も高く、次いで「点検商法、訪問販売(消火器・浄水器・シロアリ駆除等)」(34.8%)、「キャッチセールス・催眠商法による被害」(7.9%)、「振り込め詐欺」(7.9%)の順となっている。

過去の調査結果と比べると、概ね「キャッチセールス・催眠商法による被害」、「振り込め詐欺」は減少傾向となっている。

問21付問1.【被害を受けた・直接の被害はないが不安を感じたと答えた方】におたずねします。具体的には、どのような被害や不安ですか。(〇はいくつでも)



		標本数	被害や不安の内容 (%)						無回答
			架空請求・不当請求	シロアリ駆除等	点検商法・訪問販売	催眠商法による被害	キャッチセールス	振り込め詐欺	
全体	回答数	89	32	31	7	7	20	4	
	回答率	100.0	36.0	34.8	7.9	7.9	22.5	4.5	
性別	男性	41	31.7	39.0	7.3	7.3	24.4	2.4	
	女性	47	40.4	31.9	8.5	8.5	19.1	6.4	
	無回答	1	-	-	-	-	100.0	-	
年代別	20歳代	7	71.4	28.6	-	-	14.3	-	
	30歳代	10	20.0	30.0	10.0	10.0	20.0	20.0	
	40歳代	12	50.0	33.3	8.3	-	25.0	-	
	50歳代	14	42.9	14.3	14.3	-	28.6	-	
	60歳代	23	34.8	43.5	13.0	13.0	17.4	4.3	
	70歳以上	23	21.7	43.5	-	13.0	26.1	4.3	
	無回答	0	-	-	-	-	-	-	
小学校区別	太宰府	20	45.0	35.0	10.0	5.0	15.0	5.0	
	太宰府東	11	36.4	27.3	-	27.3	27.3	-	
	太宰府南	8	37.5	37.5	-	-	37.5	12.5	
	水城	16	37.5	18.8	6.3	12.5	25.0	-	
	水城西	13	61.5	30.8	7.7	-	30.8	7.7	
	太宰府西	10	20.0	70.0	10.0	-	-	-	
	国分	8	-	25.0	12.5	12.5	37.5	12.5	
	わからない	3	-	66.7	33.3	-	-	-	
無回答	0	-	-	-	-	-	-		

9. 人権を尊重するまちづくりの推進

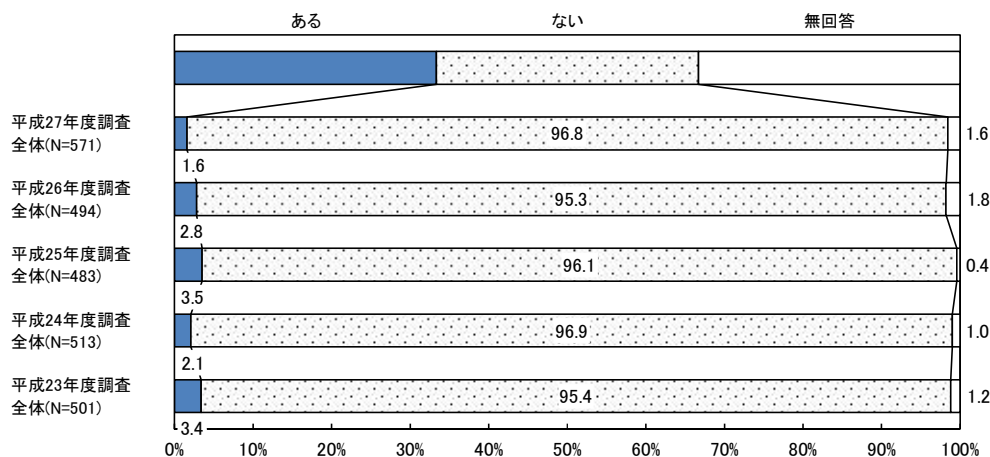
(1) 人権侵害の経験 (問22)

●人権を侵害されたことが「ある」は1.6%となっている。

この1年間の間に人権を侵害されたことについて、「ない」が96.8%と大半を占めている。
 なお、「ある」は1.6%となっている。

過去の調査結果と比べると、「ない」が9割を超えている傾向は変わらない。

問22. あなたやあなたの家族が、この1年間に人権を侵害されたことがありますか。
 (○は1つ)

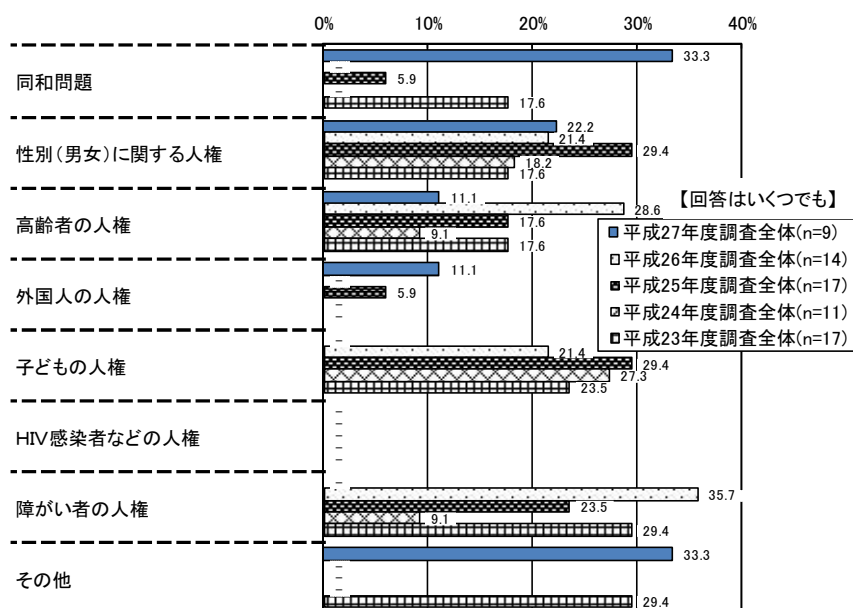


(2) 人権侵害の内容 (問22付問1)

●「同和問題」の人権侵害が最も高い。

人権侵害の内容について、「同和問題」(33.3%)が最も高く、次いで「性別(男女)に関する人権」(22.2%)、「高齢者の人権」(11.1%)、「外国人の人権」(11.1%)の順となっている。

問22付問1.【あると答えた方】におたずねします。それはどのような人権侵害ですか。
(○はいくつでも)



(3) 太宰府市での人権の尊重 (問23)

●人権が『尊重されている派』は81.1%、『尊重されていない派』は9.3%となっている。

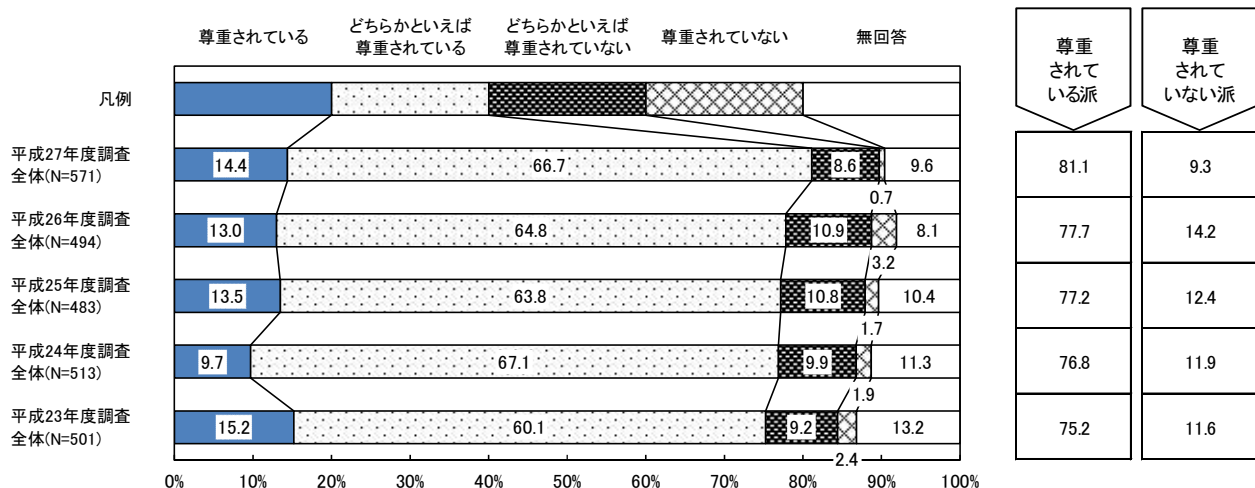
同和問題をはじめとするあらゆる人権の尊重意識について、『尊重されている派』(「尊重されている」(14.4%)と「どちらかといえば尊重されている」(66.7%)の合計)は81.1%、一方、『尊重されていない派』(「尊重されていない」(0.7%)と「どちらかといえば尊重されていない」(8.6%)の合計)は9.3%で、『尊重されている派』が約8割となっている。

過去の調査結果と比べると、『尊重されている派』は増加傾向にあり、平成27年度に初めて8割を超えた。

年代別にみると、40歳代～60歳代では『尊重されていない派』が1割を超えている。

小学校区別にみると、水城西小学校区では『尊重されていない派』が16.7%となっており、他の小学校区と比べて高くなっている。

問23. あなたは今の太宰府市では同和問題をはじめ、あらゆる人権が尊重されていると思いますか。(○は1つ)



	標本数	尊重されている					無回答	尊重されていない派	
		尊重されている	どちらかといえば尊重されている	どちらかといえば尊重されていない	尊重されていない	尊重されている派		尊重されていない派	
全体	回答数: 571	14.4	66.7	8.6	0.7	9.6	81.1	9.3	
性別	回答率: 100.0	17.1	63.4	8.5	1.2	9.8	80.5	9.8	
男性	246	12.3	69.9	8.5	0.3	8.9	82.3	8.9	
女性	316	11.1	44.4	11.1	-	33.3	55.6	11.1	
無回答	9	33.3	63.9	2.8	-	-	97.2	2.8	
年代別	36	8.3	71.4	9.5	-	10.7	79.8	9.5	
20歳代	84	13.5	69.7	11.2	1.1	4.5	83.1	12.4	
30歳代	89	7.6	65.8	12.7	1.3	12.7	73.4	13.9	
40歳代	79	11.9	66.3	8.8	1.3	11.9	78.1	10.0	
50歳代	160	21.4	64.1	4.3	-	10.3	85.5	4.3	
60歳代	117	16.7	50.0	16.7	-	16.7	66.7	16.7	
70歳以上	6	21.1	62.2	11.1	-	5.6	83.3	11.1	
無回答	90	7.1	76.8	1.8	-	14.3	83.9	1.8	
小学校区別	56	15.6	67.2	6.3	-	10.9	82.8	6.3	
太宰府	64	11.0	71.2	6.8	1.4	9.6	82.2	8.2	
太宰府東	73	11.7	65.0	16.7	-	6.7	76.7	16.7	
太宰府南	60	15.5	69.0	6.2	2.3	7.0	84.5	8.5	
水城	73	14.1	59.0	11.5	-	15.4	73.1	11.5	
水城西	60	18.2	63.6	9.1	-	9.1	81.8	9.1	
太宰府西	129	10.0	60.0	10.0	-	20.0	70.0	10.0	
国分	78	18.2	63.6	9.1	-	9.1	81.8	9.1	
わからない	11	10.0	60.0	10.0	-	20.0	70.0	10.0	
無回答	10	10.0	60.0	10.0	-	20.0	70.0	10.0	

10. 男女共同参画の推進

(1) 性別役割分業 (問24)

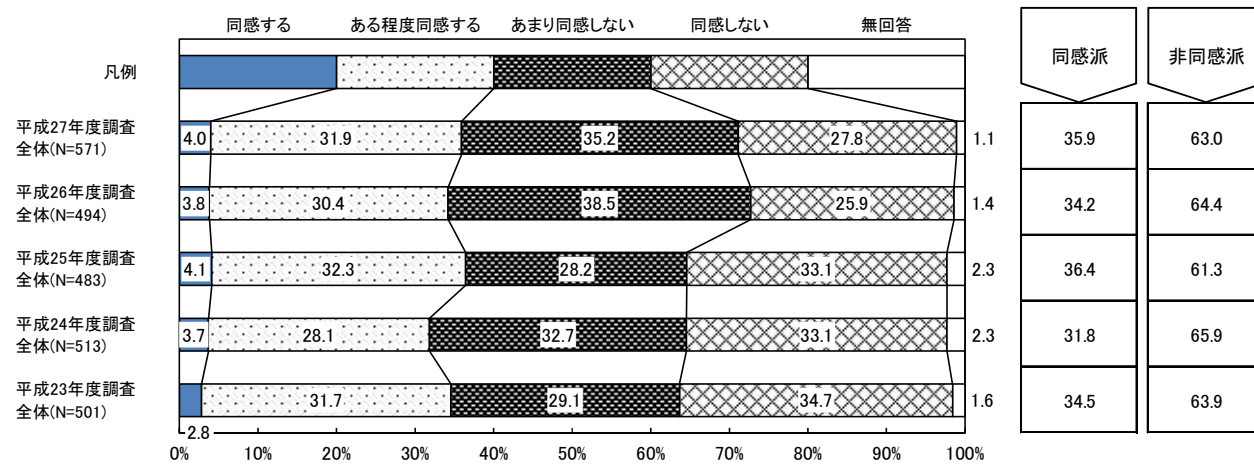
● 固定的な役割分担に『非同感派』(63.0%)の方が、『同感派』(35.9%)よりも高い。

「男は仕事、女は家庭」という性別役割分担意識について、『同感派』(「同感する」(4.0%)と「ある程度同感する」(31.9%)の合計)は35.9%、一方、『非同感派』(「同感しない」(27.8%)と「あまり同感しない」(35.2%)の合計)は63.0%で、『非同感派』の方が『同感派』よりも高くなっている。

過去の調査結果と比べると、『非同感派』が6割台となっている傾向は変わらない。

性・年代別にみると、男女ともに70歳以上では『同感派』が約5割となっており、他の性・年代と比べて高くなっている。

問24. あなたは「男は仕事、女は家庭」というように、性別によって固定化された役割分業の考え方にどの程度同感しますか。(〇は1つ)



	標本数	同感する	ある程度同感する	あまり同感しない	同感しない	無回答	同感派	非同感派
全体	571	23	182	201	159	6	205	360
		4.0	31.9	35.2	27.8	1.1	35.9	63.0
性別								
男性	246	7.3	32.9	29.7	29.7	0.4	40.2	59.3
女性	316	1.3	31.3	39.9	25.9	1.6	32.6	65.8
無回答	9	11.1	22.2	22.2	44.4	-	33.3	66.7
性年代別								
男性・20歳代	17	5.9	23.5	29.4	41.2	-	29.4	70.6
男性・30歳代	30	6.7	26.7	26.7	40.0	-	33.3	66.7
男性・40歳代	34	5.9	32.4	29.4	32.4	-	38.2	61.8
男性・50歳代	36	5.6	27.8	36.1	27.8	2.8	33.3	63.9
男性・60歳代	70	5.7	34.3	35.7	24.3	-	40.0	60.0
男性・70歳以上	59	11.9	40.7	20.3	27.1	-	52.5	47.5
女性・20歳代	19	5.3	26.3	36.8	31.6	-	31.6	68.4
女性・30歳代	53	1.9	26.4	45.3	24.5	1.9	28.3	69.8
女性・40歳代	55	-	34.5	34.5	30.9	-	34.5	65.5
女性・50歳代	43	-	34.9	34.9	30.2	-	34.9	65.1
女性・60歳代	90	1.1	21.1	51.1	24.4	2.2	22.2	75.6
女性・70歳以上	56	1.8	48.2	26.8	19.6	3.6	50.0	46.4
無回答	9	11.1	22.2	22.2	44.4	-	33.3	66.7
小学校区別								
太宰府	90	5.6	28.9	35.6	30.0	-	34.4	65.6
太宰府東	56	-	46.4	30.4	23.2	-	46.4	53.6
太宰府南	64	4.7	35.9	32.8	25.0	1.6	40.6	57.8
水城	73	1.4	27.4	42.5	27.4	1.4	28.8	69.9
水城西	60	3.3	38.3	36.7	20.0	1.7	41.7	56.7
太宰府西	129	7.0	29.5	37.2	24.8	1.6	36.4	62.0
国分	78	2.6	28.2	29.5	38.5	1.3	30.8	67.9
わからない	11	-	18.2	36.4	45.5	-	18.2	81.8
無回答	10	10.0	20.0	30.0	40.0	-	30.0	70.0

(2) 男女の地位の平等 (問25)

●男女の地位の平等感は、『男性優位』意識が73.4%と高い。

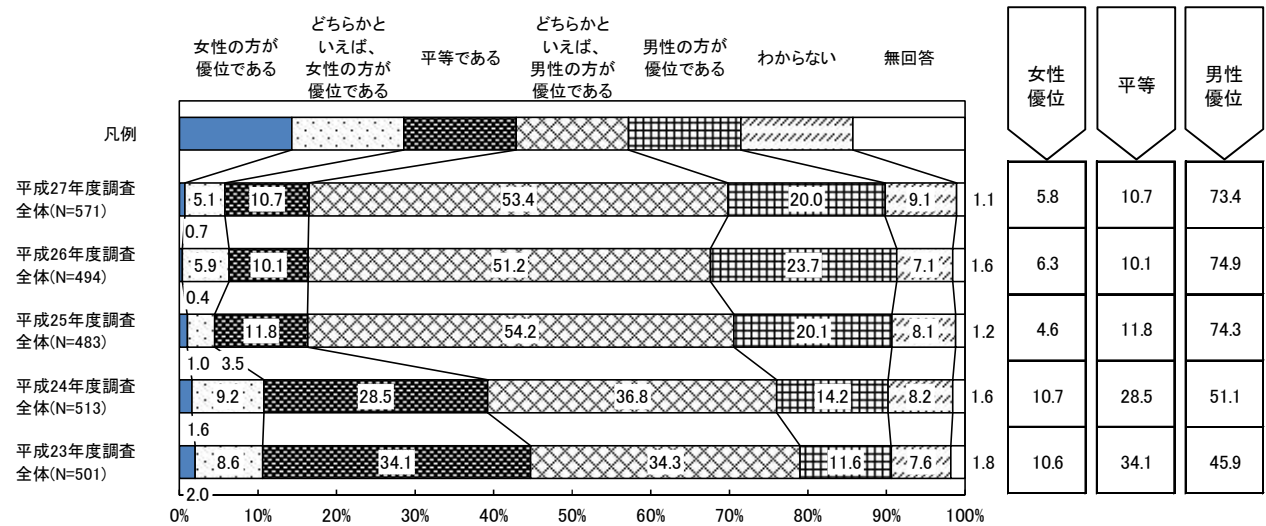
普段の生活の中で感じる男女の地位の平等について、『女性優位』(「女性の方が優位である」(0.7%)と「どちらかといえば、女性の方が優位である」(5.1%)の合計)は5.8%、一方、『男性優位』(「男性の方が優位である」(20.0%)と「どちらかといえば、男性の方が優位である」(53.4%)の合計)は73.4%で、『男性優位』が7割を超えている。

過去の調査結果と比べると、平成25年度から『男性優位』が7割台となっている傾向は変わらない。

性・年代別にみると、女性・30歳代～60歳代では『男性優位』が約8割～約9割を占めており、他の性・年代と比べて高くなっている。

問25. あなたは社会全体でみた場合、男女の地位は平等になっていると思いますか。

(○は1つ)



	標本数	性別・年代別						性別・年代別				
		女性の方が優位である	どちらかといえば、女性の方が優位である	平等である	どちらかといえば、男性の方が優位である	男性の方が優位である	わからない	無回答	女性優位	平等である	男性優位	
全体	571	4	29	61	305	114	52	6	33	61	419	
	100.0	0.7	5.1	10.7	53.4	20.0	9.1	1.1	5.8	10.7	73.4	
性・年代別	男性・20歳代	17	-	11.8	17.6	41.2	11.8	17.6	-	11.8	17.6	52.9
	男性・30歳代	30	6.7	23.3	16.7	40.0	10.0	3.3	-	30.0	16.7	50.0
	男性・40歳代	34	-	5.9	17.6	44.1	17.6	14.7	-	5.9	17.6	61.8
	男性・50歳代	36	-	8.3	11.1	55.6	16.7	2.8	5.6	8.3	11.1	72.2
	男性・60歳代	70	-	1.4	21.4	57.1	15.7	4.3	-	1.4	21.4	72.9
	男性・70歳以上	59	1.7	3.4	16.9	50.8	20.3	6.8	-	5.1	16.9	71.2
	女性・20歳代	19	-	5.3	10.5	63.2	10.5	10.5	-	5.3	10.5	73.7
	女性・30歳代	53	-	3.8	-	54.7	30.2	7.5	3.8	3.8	-	84.9
	女性・40歳代	55	1.8	1.8	1.8	50.9	27.3	16.4	-	3.6	1.8	78.2
	女性・50歳代	43	-	-	2.3	53.5	37.2	7.0	-	-	2.3	90.7
女性・60歳代	90	-	3.3	5.6	62.2	21.1	5.6	2.2	3.3	5.6	83.3	
女性・70歳以上	56	-	8.9	14.3	53.6	7.1	16.1	-	8.9	14.3	60.7	
無回答	9	-	-	11.1	33.3	22.2	33.3	-	-	11.1	55.6	
小学校区別	太宰府	90	-	7.8	14.4	46.7	23.3	7.8	-	7.8	14.4	70.0
	太宰府東	56	-	3.6	12.5	55.4	26.8	1.8	-	3.6	12.5	82.1
	太宰府南	64	1.6	6.3	12.5	53.1	18.8	4.7	3.1	7.8	12.5	71.9
	水城	73	-	5.5	6.8	56.2	20.5	11.0	-	5.5	6.8	76.7
	水城西	60	-	8.3	6.7	61.7	13.3	10.0	-	8.3	6.7	75.0
	太宰府西	129	0.8	3.9	8.5	55.8	20.9	7.8	2.3	4.7	8.5	76.7
	国分	78	2.6	2.6	12.8	48.7	17.9	14.1	1.3	5.1	12.8	66.7
	わからない	11	-	-	18.2	45.5	18.2	18.2	-	-	18.2	63.6
無回答	10	-	-	10.0	50.0	-	40.0	-	-	10.0	50.0	

11. 生涯学習の推進

(1) 生涯学習活動の取組み (問26)

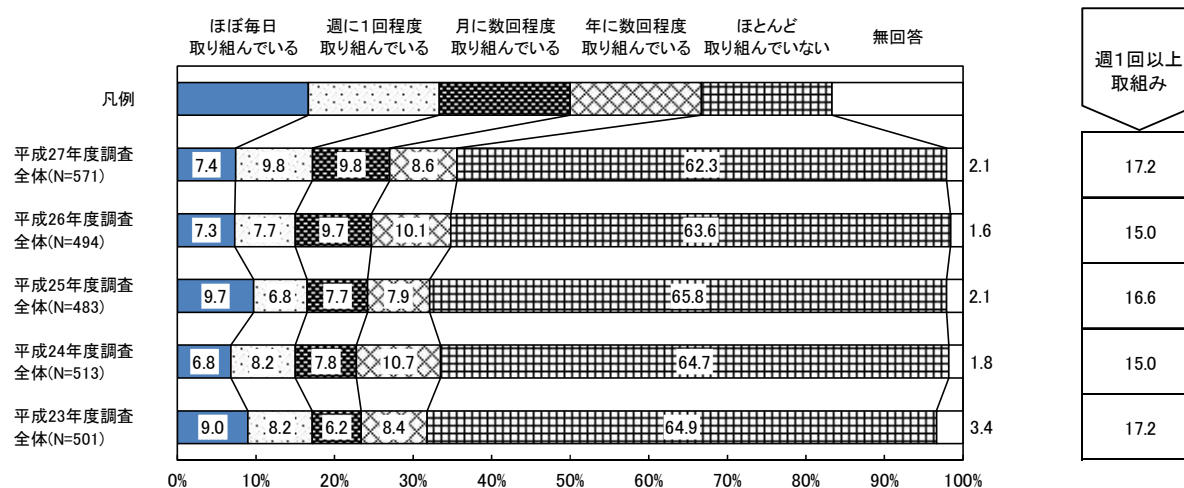
●生涯学習の『週1回以上取組み』は17.2%となっている。

生涯学習活動の取組みについて、『週1回以上取組み』(「ほぼ毎日取り組んでいる」(7.4%)と「週に1回程度取り組んでいる」(9.8%)の合計)は17.2%、一方、「ほとんど取り組んでいない」は62.3%で、「ほとんど取り組んでいない」が約6割となっている。

過去の調査結果と比べると、『週1回以上取組み』は15%～17%で推移しており、特に変化はみられない。

問26. あなたは日頃から学習テーマを持って生涯学習活動に取り組んでいますか。

(○は1つ)



第3節 日頃の暮らし、行動について

年代別にみると、『週1回以上取組み』は20歳代、70歳以上で2割台となっており、他の年代と比べて高くなっている。

小学校区別にみると、太宰府東小学校区、太宰府南小学校区では『週1回以上取組み』が2割台となっており、他の小学校区と比べて高くなっている。

職業別にみると、『週1回以上取組み』は学生、無職が2割以上となっており、他の職業に比べて高くなっている。

		標本数	んぼ でば い毎 る日 取り 組	り週 組に ん1 で回 い程 る度 取	り月 組に ん数 で回 い程 る度 取	り年 組に ん数 で回 い程 る度 取	んほ でと いん だ い取 り組	無 回 答	み週 1 回 以 上 取 組
全 体		回答数 571	42	56	56	49	356	12	98
		回答率 100.0	7.4	9.8	9.8	8.6	62.3	2.1	17.2
性別	男性	246	9.3	8.9	11.4	9.8	58.5	2.0	18.3
	女性	316	6.0	10.1	8.9	7.9	64.9	2.2	16.1
	無回答	9	-	22.2	-	-	77.8	-	22.2
年代別	20歳代	36	11.1	16.7	8.3	11.1	52.8	-	27.8
	30歳代	84	3.6	9.5	3.6	9.5	72.6	1.2	13.1
	40歳代	89	5.6	4.5	10.1	6.7	71.9	1.1	10.1
	50歳代	79	6.3	6.3	6.3	12.7	65.8	2.5	12.7
	60歳代	160	8.1	9.4	11.9	7.5	61.9	1.3	17.5
	70歳以上	117	10.3	14.5	14.5	7.7	47.9	5.1	24.8
	無回答	6	-	16.7	-	-	83.3	-	16.7
	小学校区別	太宰府	90	11.1	5.6	14.4	6.7	62.2	-
	太宰府東	56	10.7	14.3	8.9	12.5	50.0	3.6	25.0
	太宰府南	64	7.8	17.2	7.8	12.5	53.1	1.6	25.0
	水城	73	6.8	11.0	6.8	8.2	65.8	1.4	17.8
	水城西	60	5.0	6.7	6.7	8.3	68.3	5.0	11.7
	太宰府西	129	6.2	7.8	10.1	9.3	63.6	3.1	14.0
	国分	78	3.8	10.3	12.8	5.1	66.7	1.3	14.1
	わからない	11	9.1	9.1	9.1	9.1	63.6	-	18.2
	無回答	10	10.0	10.0	-	-	80.0	-	20.0
職業別	会社員	133	2.3	8.3	6.8	11.3	69.9	1.5	10.5
	農林水産業	3	-	-	33.3	-	66.7	-	-
	自営業(農林水産業以外)	42	11.9	7.1	11.9	7.1	61.9	-	19.0
	団体職員・公務員	29	10.3	6.9	17.2	13.8	51.7	-	17.2
	家事専業	110	4.5	10.0	10.9	10.0	61.8	2.7	14.5
	パート・アルバイトなど	77	6.5	7.8	6.5	7.8	70.1	1.3	14.3
	学生	16	18.8	12.5	6.3	12.5	50.0	-	31.3
	無職	135	11.1	13.3	11.9	5.2	54.1	4.4	24.4
	その他	18	16.7	11.1	5.6	5.6	61.1	-	27.8
	無回答	8	-	12.5	12.5	-	75.0	-	12.5

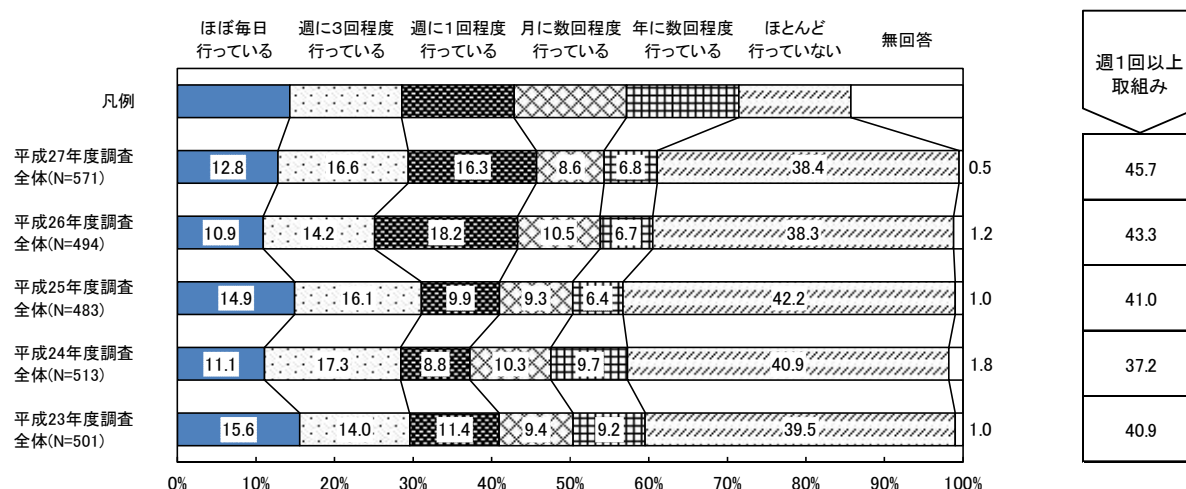
(2) 運動・スポーツの取組み (問27)

●運動・スポーツの『週1回以上取組み』は45.7%となっている。

運動・スポーツを行う頻度について、『週1回以上取組み』(「ほぼ毎日行っている」(12.8%)と「週に3回程度行っている」(16.6%)と「週に1回程度行っている」(16.3%)の合計)は45.7%、一方、「ほとんど行っていない」は38.4%で、『週1回以上取組み』が4割を超えている。

過去の調査結果と比べると、概ね『週1回以上取組み』は4割台で推移している。

問27. あなたは運動・スポーツをどれくらいの頻度で行っていますか。(○は1つ)



第3節 日頃の暮らし、行動について

年代別にみると、『週1回以上取組み』は年代が上がるほど増加傾向にあり、70歳以上では約7割となっている。

小学校区別にみると、太宰府西小学校区では『週1回以上取組み』が5割を超え、水城小学校区では「ほとんど行っていない」が約6割となっており、半数以上を占めている。

職業別にみると、『週1回以上取組み』は会社員が3割を下回っており、他の職業と比べて低くなっている。

		標本数	いほ るぼ 毎日 行って	行週 って3 いる程 度	行週 って1 いる程 度	行月 って数 回いる 程度	行年 って数 回いる 程度	いほ んど 行って	無 回 答	み週 1 回 以上 取組	
全 体		回答数 571	73	95	93	49	39	219	3	261	
		回答率	100.0	12.8	16.6	16.3	8.6	6.8	38.4	0.5	45.7
性別	男性	246	13.8	18.7	14.2	11.4	6.9	34.6	0.4	46.7	
	女性	316	11.7	14.9	17.7	6.6	6.6	41.8	0.6	44.3	
	無回答	9	22.2	22.2	22.2	-	11.1	22.2	-	66.7	
年代別	20歳代	36	8.3	11.1	16.7	16.7	13.9	33.3	-	36.1	
	30歳代	84	-	10.7	10.7	9.5	9.5	59.5	-	21.4	
	40歳代	89	3.4	9.0	15.7	11.2	7.9	52.8	-	28.1	
	50歳代	79	8.9	17.7	20.3	5.1	10.1	35.4	2.5	46.8	
	60歳代	160	15.6	18.1	18.1	8.1	5.6	33.8	0.6	51.9	
	70歳以上	117	29.9	24.8	15.4	6.8	0.9	22.2	-	70.1	
	無回答	6	-	33.3	16.7	-	16.7	33.3	-	50.0	
小学校区別	太宰府	90	13.3	8.9	21.1	8.9	7.8	40.0	-	43.3	
	太宰府東	56	12.5	19.6	16.1	5.4	8.9	35.7	1.8	48.2	
	太宰府南	64	12.5	14.1	15.6	18.8	3.1	35.9	-	42.2	
	水城	73	5.5	15.1	15.1	1.4	5.5	57.5	-	35.6	
	水城西	60	10.0	16.7	20.0	13.3	6.7	33.3	-	46.7	
	太宰府西	129	17.1	23.3	14.7	7.8	8.5	27.9	0.8	55.0	
	国分	78	17.9	15.4	12.8	7.7	6.4	38.5	1.3	46.2	
	わからない	11	-	9.1	18.2	9.1	-	63.6	-	27.3	
	無回答	10	-	30.0	10.0	-	10.0	50.0	-	40.0	
職業別	会社員	133	3.0	10.5	12.8	10.5	8.3	54.9	-	26.3	
	農林水産業	3	-	-	33.3	-	-	66.7	-	33.3	
	自営業(農林水産業以外)	42	16.7	21.4	19.0	9.5	11.9	21.4	-	57.1	
	団体職員・公務員	29	10.3	13.8	17.2	17.2	6.9	34.5	-	41.4	
	家事専業	110	14.5	19.1	20.0	3.6	4.5	37.3	0.9	53.6	
	パート・アルバイトなど	77	6.5	10.4	18.2	9.1	9.1	45.5	1.3	35.1	
	学生	16	6.3	12.5	25.0	25.0	12.5	18.8	-	43.8	
	無職	135	25.2	23.0	12.6	7.4	3.7	27.4	0.7	60.7	
	その他	18	16.7	22.2	22.2	-	5.6	33.3	-	61.1	
	無回答	8	-	25.0	12.5	12.5	12.5	37.5	-	37.5	

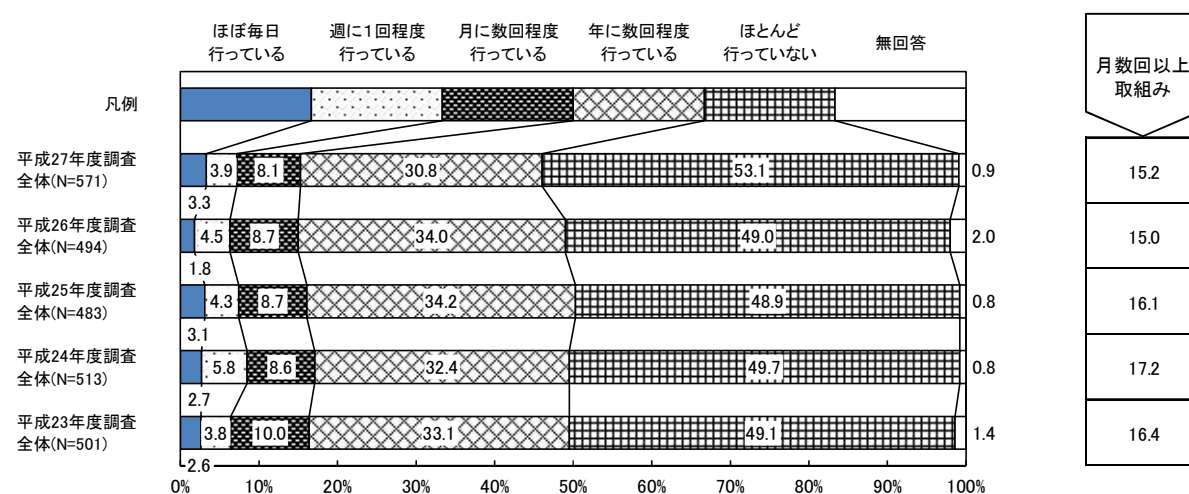
12. 文化芸術の振興（問28）

●文化芸術活動について「ほとんど行っていない」が53.1%となっている。

日頃から文化芸術活動をしているかどうかについて、『月数回以上取組み』（「ほぼ毎日行っている」(3.3%)と「週に1回程度行っている」(3.9%)と「月に数回程度行っている」(8.1%)の合計）は15.2%、一方、「ほとんど行っていない」は53.1%で、「ほとんど行っていない」が5割を超えている。

過去の調査結果と比べると、『月数回以上取組み』は1割台で推移しており、特に変化はみられない。

問28. あなたは日頃から文化芸術活動（鑑賞、参加等を含む）をしていますか。（○は1つ）



第3節 日頃の暮らし、行動について

年代別にみると、30歳代～50歳代では「ほとんど行っていない」が6割台となっており、他の年代と比べて高くなっている。

職業別にみると、会社員、自営業（農林水産業以外）、パート・アルバイトなどでは「ほとんど行っていない」が6割台となっており、他の職業と比べて高くなっている。

(%)

		標本数	いほ るぼ 毎日 行っ て	行週 って 1回 程度	行月 って 数回 程度	行年 って 数回 程度	いほ んど 行っ て	無 回 答	み月 数回 以上 取組
全 体	回答数	571	19	22	46	176	303	5	87
	回答率	100.0	3.3	3.9	8.1	30.8	53.1	0.9	15.2
性別	男性	246	4.1	2.4	7.7	29.3	55.7	0.8	14.2
	女性	316	2.8	4.7	8.2	31.6	51.6	0.9	15.8
	無回答	9	-	11.1	11.1	44.4	33.3	-	22.2
年代別	20歳代	36	8.3	2.8	13.9	38.9	36.1	-	25.0
	30歳代	84	1.2	2.4	4.8	22.6	67.9	1.2	8.3
	40歳代	89	1.1	1.1	3.4	29.2	65.2	-	5.6
	50歳代	79	3.8	2.5	1.3	27.8	63.3	1.3	7.6
	60歳代	160	2.5	3.8	12.5	33.8	46.9	0.6	18.8
	70歳以上	117	6.0	7.7	11.1	33.3	40.2	1.7	24.8
	無回答	6	-	16.7	-	33.3	50.0	-	16.7
	小学校区別	太宰府	90	3.3	3.3	11.1	25.6	55.6	1.1
	太宰府東	56	3.6	1.8	12.5	39.3	42.9	-	17.9
	太宰府南	64	4.7	4.7	7.8	35.9	46.9	-	17.2
	水城	73	2.7	2.7	6.8	24.7	63.0	-	12.3
	水城西	60	-	6.7	1.7	30.0	60.0	1.7	8.3
	太宰府西	129	3.1	3.9	9.3	32.6	49.6	1.6	16.3
	国分	78	3.8	1.3	7.7	32.1	53.8	1.3	12.8
	わからない	11	9.1	9.1	-	18.2	63.6	-	18.2
	無回答	10	10.0	20.0	-	30.0	40.0	-	30.0
職業別	会社員	133	1.5	2.3	3.8	26.3	66.2	-	7.5
	農林水産業	3	-	-	-	66.7	33.3	-	-
	自営業(農林水産業以外)	42	7.1	2.4	7.1	19.0	64.3	-	16.7
	団体職員・公務員	29	6.9	-	13.8	37.9	41.4	-	20.7
	家事専業	110	1.8	6.4	14.5	34.5	41.8	0.9	22.7
	パート・アルバイトなど	77	-	2.6	3.9	28.6	64.9	-	6.5
	学生	16	6.3	6.3	25.0	31.3	31.3	-	37.5
	無職	135	4.4	4.4	6.7	33.3	48.1	3.0	15.6
	その他	18	16.7	5.6	11.1	38.9	27.8	-	33.3
		無回答	8	-	12.5	-	37.5	50.0	-

13. 生活環境の向上

(1) 自宅周辺の衛生環境 (問29)

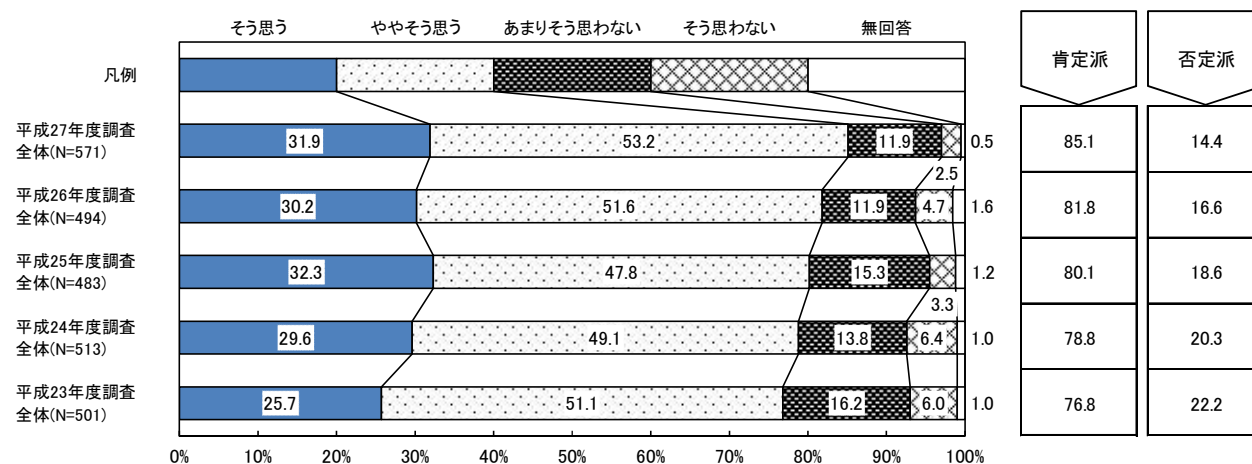
●自宅周辺の衛生環境について『肯定派』は85.1%、『否定派』は14.4%となっている。

自宅周辺の環境が衛生的であるかについて、『肯定派』(「そう思う」(31.9%)と「ややそう思う」(53.2%)の合計)は85.1%、一方、『否定派』(「そう思わない」(2.5%)と「あまりそう思わない」(11.9%)の合計)は14.4%で、『肯定派』が8割以上となっている。

過去の調査結果と比べると、『肯定派』は増加傾向となっている。

小学校区別にみると、『否定派』が最も高いのは水城西小学校区(18.3%)となっている。

問29. あなたは自宅周辺の環境は清潔で衛生的だと思いますか。(○は1つ)



		標本数	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答	肯定派	否定派
全体	回答数	571	182	304	68	14	3	486	82
	回答率	100.0	31.9	53.2	11.9	2.5	0.5	85.1	14.4
性別	男性	246	35.0	49.2	13.8	2.0	-	84.1	15.9
	女性	316	29.1	56.6	10.8	2.5	0.9	85.8	13.3
	無回答	9	44.4	44.4	-	11.1	-	88.9	11.1
年代別	20歳代	36	41.7	55.6	2.8	-	-	97.2	2.8
	30歳代	84	22.6	63.1	9.5	4.8	-	85.7	14.3
	40歳代	89	25.8	53.9	16.9	3.4	-	79.8	20.2
	50歳代	79	30.4	50.6	16.5	2.5	-	81.0	19.0
	60歳代	160	32.5	53.8	11.3	1.3	1.3	86.3	12.5
	70歳以上	117	38.5	47.9	11.1	1.7	0.9	86.3	12.8
	無回答	6	66.7	16.7	-	16.7	-	83.3	16.7
小学校区別	太宰府	90	33.3	50.0	13.3	3.3	-	83.3	16.7
	太宰府東	56	39.3	46.4	14.3	-	-	85.7	14.3
	太宰府南	64	31.3	53.1	14.1	1.6	-	84.4	15.6
	水城	73	24.7	60.3	15.1	-	-	84.9	15.1
	水城西	60	20.0	60.0	13.3	5.0	1.7	80.0	18.3
	太宰府西	129	35.7	55.0	6.2	1.6	1.6	90.7	7.8
	国分	78	35.9	48.7	12.8	2.6	-	84.6	15.4
	わからない	11	9.1	63.6	9.1	18.2	-	72.7	27.3
	無回答	10	50.0	30.0	10.0	10.0	-	80.0	20.0

(2) 地域の環境マナー (問30)

●地域環境のマナーについて『守られている』は77.6%、『守られていない』は21.9%となっている。

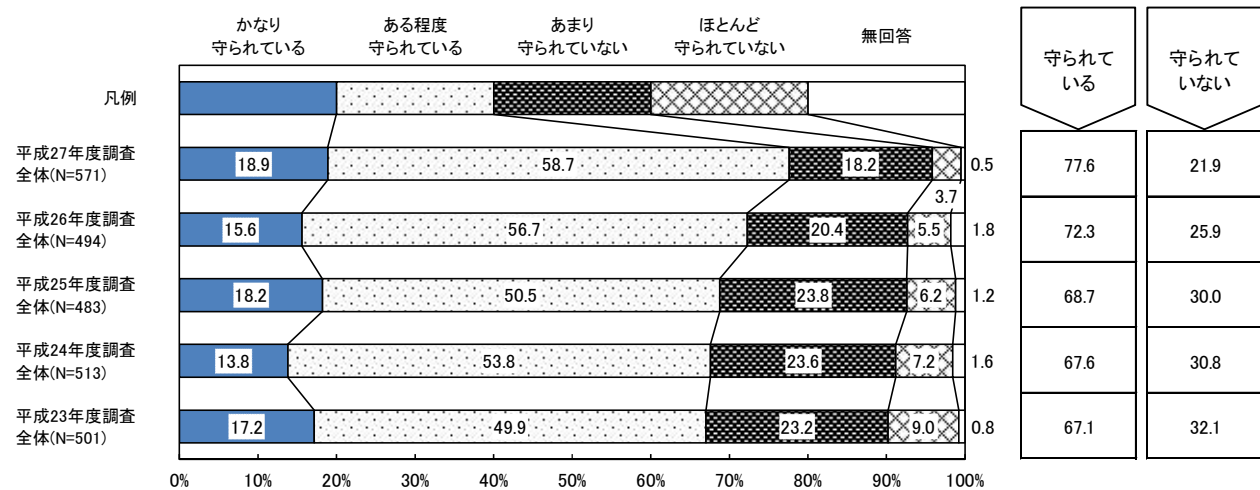
地域での環境マナーについて、『守られている』(「かなり守られている」(18.9%)と「ある程度守られている」(58.7%)の合計)は77.6%、一方、『守られていない』(「ほとんど守られていない」(3.7%)と「あまり守られていない」(18.2%)の合計)は21.9%で、『守られている』が7割を超えている。

過去の調査結果と比べると、『守られている』は増加傾向にあり、平成27年度(77.6%)の方が平成26年度(72.3%)よりも5.3ポイント高くなっている。

年代別にみると、『守られている』が最も高いのは70歳以上(82.1%)、一方、『守られていない』が最も高いのは20歳代(30.6%)となっている。

小学校区別にみると、『守られている』が最も高いのは太宰府西小学校区(84.5%)、一方、『守られていない』が最も高いのは水城西小学校区(30.0%)となっている。

問30. あなたがお住まいの地域では環境マナー(ごみ出しのマナー、ごみのポイ捨て、犬・猫の飼い方、雑草など空き地の管理、近隣騒音など)が守られていると思いますか。(〇は1つ)



	標本数	環境マナー					無回答	結果	
		かなり守られている	ある程度守られている	あまり守られていない	ほとんど守られていない	無回答		守られている (%)	守られていない (%)
全体	571	108	335	104	21	3	443	125	
	回答数	571	335	104	21	3	443	125	
	回答率	100.0	18.9	58.7	18.2	3.7	77.6	21.9	
性別									
男性	246	20.3	55.3	19.1	5.3	-	75.6	24.4	
女性	316	18.0	60.8	17.7	2.5	0.9	78.8	20.3	
無回答	9	11.1	77.8	11.1	-	-	88.9	11.1	
年代別									
20歳代	36	16.7	52.8	25.0	5.6	-	69.4	30.6	
30歳代	84	10.7	69.0	17.9	2.4	-	79.8	20.2	
40歳代	89	12.4	67.4	13.5	6.7	-	79.8	20.2	
50歳代	79	17.7	57.0	22.8	2.5	-	74.7	25.3	
60歳代	160	18.1	56.9	20.0	3.8	1.3	75.0	23.8	
70歳以上	117	32.5	49.6	14.5	2.6	0.9	82.1	17.1	
無回答	6	16.7	66.7	16.7	-	-	83.3	16.7	
小学校区別									
太宰府	90	22.2	55.6	16.7	5.6	-	77.8	22.2	
太宰府東	56	17.9	58.9	21.4	1.8	-	76.8	23.2	
太宰府南	64	12.5	65.6	12.5	9.4	-	78.1	21.9	
水城	73	13.7	63.0	20.5	2.7	-	76.7	23.3	
水城西	60	13.3	55.0	28.3	1.7	1.7	68.3	30.0	
太宰府西	129	26.4	58.1	13.2	0.8	1.6	84.5	14.0	
国分	78	20.5	56.4	19.2	3.8	-	76.9	23.1	
わからない	11	-	54.5	27.3	18.2	-	54.5	45.5	
無回答	10	20.0	60.0	20.0	-	-	80.0	20.0	

(3) 地域の美化活動の参加 (問31)

●地域の美化活動に『参加派』は75.3%で、年齢が上がるほど参加率が高い。

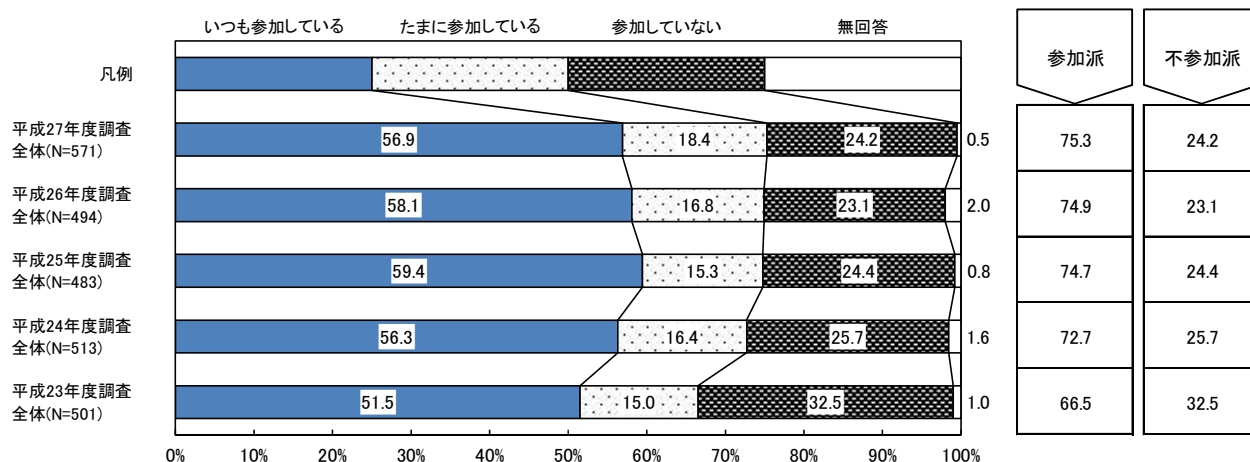
地域一斉の清掃活動などの参加について、『参加派』(「いつも参加している」(56.9%)と「たまに参加している」(18.4%)の合計)は75.3%、一方、「不参加派」は24.2%で、『参加派』が7割を超えている。

過去の調査結果と比べると、『参加派』は増加傾向となっている。

年代別にみると、『参加派』は年代が上がるほど増加傾向にあり、50歳代~70歳以上で8割を超えている。

小学校区別にみると、太宰府小学校区では「不参加派」が3割を超えており、他の小学校区と比べて高くなっている。

問31. あなたは地域一斉清掃活動などの地域の美化活動に参加していますか。(○は1つ)



		標本数	参加		不参加	無回答	参加派 (%)	不参加派 (%)
			している (%)	たまにしている (%)				
全体	回答数	571	325	105	138	3	430	138
	回答率	100.0	56.9	18.4	24.2	0.5	75.3	24.2
性別	男性	246	54.1	20.7	24.8	0.4	74.8	24.8
	女性	316	59.2	17.1	23.1	0.6	76.3	23.1
	無回答	9	55.6	-	44.4	-	55.6	44.4
年代別	20歳代	36	11.1	19.4	69.4	-	30.6	69.4
	30歳代	84	17.9	25.0	57.1	-	42.9	57.1
	40歳代	89	40.4	31.5	27.0	1.1	71.9	27.0
	50歳代	79	63.3	19.0	17.7	-	82.3	17.7
	60歳代	160	79.4	12.5	7.5	0.6	91.9	7.5
	70歳以上	117	76.9	12.0	10.3	0.9	88.9	10.3
	無回答	6	50.0	-	50.0	-	50.0	50.0
小学校区別	太宰府	90	44.4	18.9	36.7	-	63.3	36.7
	太宰府東	56	67.9	14.3	17.9	-	82.1	17.9
	太宰府南	64	70.3	7.8	21.9	-	78.1	21.9
	水城	73	41.1	35.6	21.9	1.4	76.7	21.9
	水城西	60	55.0	20.0	23.3	1.7	75.0	23.3
	太宰府西	129	62.0	19.4	17.8	0.8	81.4	17.8
	国分	78	65.4	14.1	20.5	-	79.5	20.5
	わからない	11	36.4	-	63.6	-	36.4	63.6
	無回答	10	40.0	10.0	50.0	-	50.0	50.0

14. 自然共生社会の構築

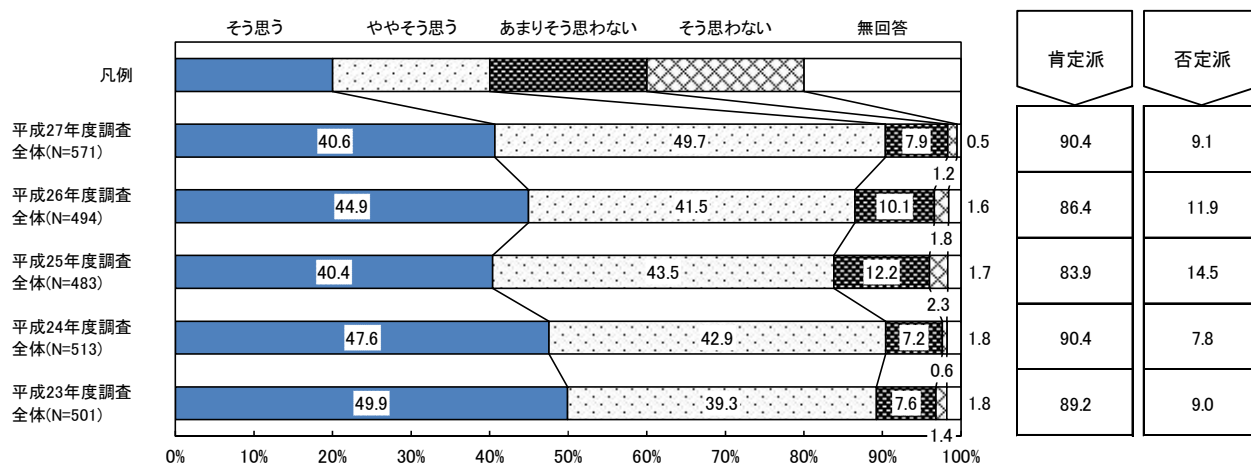
(1) 市内の自然の豊かさ (問32)

●自然の豊かさについて『肯定派』は90.4%、『否定派』は9.1%となっている。

太宰府市内の自然は豊かであるかどうかについて、『肯定派』(「そう思う」(40.6%)と「ややそう思う」(49.7%)の合計)は90.4%、一方、『否定派』(「そう思わない」(1.2%)と「あまりそう思わない」(7.9%)の合計)は9.1%で、『肯定派』が大半を占めている。

過去の調査結果と比べると、平成27年度は『肯定派』(4.0ポイント増)が増加している。年代別にみると、『肯定派』が最も高いのは、40歳代(94.4%)となっている。

問32. あなたは市内の自然は豊かであると感じますか。(〇は1つ)



	標本数	(%)							肯定派	否定派
		そう思う	ややそう思う	わあ ない そう 思	あまり そう 思	そう 思わ ない	無 回 答	無 回 答		
全体	回答数 571	232	284	45	7	3	516	52		
	回答率 100.0	40.6	49.7	7.9	1.2	0.5	90.4	9.1		
性別	男性	246	43.1	47.2	8.5	1.2	-	90.2	9.8	
	女性	316	38.3	51.9	7.6	1.3	0.9	90.2	8.9	
	無回答	9	55.6	44.4	-	-	-	100.0	-	
年代別	20歳代	36	44.4	47.2	5.6	2.8	-	91.7	8.3	
	30歳代	84	39.3	52.4	7.1	1.2	-	91.7	8.3	
	40歳代	89	42.7	51.7	4.5	1.1	-	94.4	5.6	
	50歳代	79	41.8	49.4	7.6	1.3	-	91.1	8.9	
	60歳代	160	38.1	50.0	9.4	1.3	1.3	88.1	10.6	
	70歳以上	117	41.0	47.0	10.3	0.9	0.9	88.0	11.1	
	無回答	6	50.0	50.0	-	-	-	100.0	-	
小学校区別	太宰府	90	52.2	40.0	6.7	1.1	-	92.2	7.8	
	太宰府東	56	51.8	41.1	7.1	-	-	92.9	7.1	
	太宰府南	64	23.4	70.3	6.3	-	-	93.8	6.3	
	水城	73	42.5	52.1	5.5	-	-	94.5	5.5	
	水城西	60	38.3	51.7	6.7	1.7	1.7	90.0	8.3	
	太宰府西	129	32.6	55.8	9.3	0.8	1.6	88.4	10.1	
	国分	78	47.4	39.7	10.3	2.6	-	87.2	12.8	
	わからない	11	36.4	36.4	18.2	9.1	-	72.7	27.3	
	無回答	10	40.0	40.0	10.0	10.0	-	80.0	20.0	

(2) 野鳥・昆虫とふれあう場所 (問33)

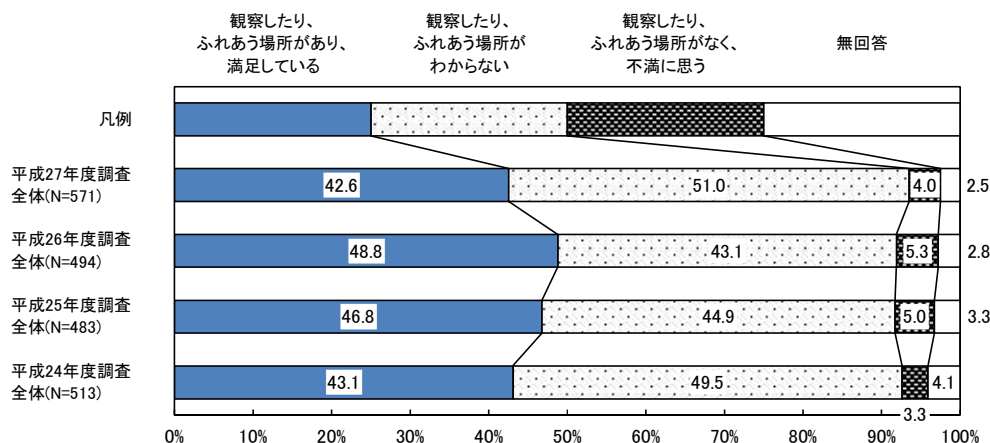
●野鳥・昆虫とふれあう場所について「観察したり、ふれあう場所がわからない」が半数以上を占めている。

太宰府市内の野鳥・昆虫とふれあう場所について、「観察したり、ふれあう場所があり、満足している」は42.6%、一方、「観察したり、ふれあう場所がなく、不満に思う」は4.0%で、「観察したり、ふれあう場所があり、満足している」が約4割となっている。なお、「観察したり、ふれあう場所がわからない」は51.0%で半数以上を占めている。

過去の調査結果と比べると、平成27年度は「観察したり、ふれあう場所があり、満足している」(6.2ポイント減)が減少している。

小学校区別にみると、太宰府小学校区では「観察したり、ふれあう場所があり、満足している」が5割を超えており、他の小学校区と比べて高くなっている。

問33. あなたは市内で、野鳥や昆虫等を観察したり、ふれあう場所がありますか。
(○は1つ)



	標本数	観察したり、ふれあう場所について				無回答
		満足している	わからない	不満に思う	無回答	
全体	571	243	291	23	14	
	回答数	571	243	291	23	14
	回答率	100.0	42.6	51.0	4.0	2.5
性別						
男性	246	45.9	47.6	3.7	2.8	
女性	316	40.5	53.5	4.1	1.9	
無回答	9	22.2	55.6	11.1	11.1	
年代別						
20歳代	36	36.1	61.1	2.8	-	
30歳代	84	40.5	56.0	3.6	-	
40歳代	89	41.6	55.1	3.4	-	
50歳代	79	38.0	57.0	2.5	2.5	
60歳代	160	46.3	48.1	2.5	3.1	
70歳以上	117	46.2	41.0	7.7	5.1	
無回答	6	16.7	50.0	16.7	16.7	
小学校区別						
太宰府	90	53.3	45.6	1.1	-	
太宰府東	56	46.4	51.8	-	1.8	
太宰府南	64	34.4	60.9	3.1	1.6	
水城	73	47.9	45.2	6.8	-	
水城西	60	35.0	51.7	8.3	5.0	
太宰府西	129	38.0	52.7	5.4	3.9	
国分	78	44.9	50.0	2.6	2.6	
わからない	11	54.5	36.4	-	9.1	
無回答	10	10.0	70.0	10.0	10.0	

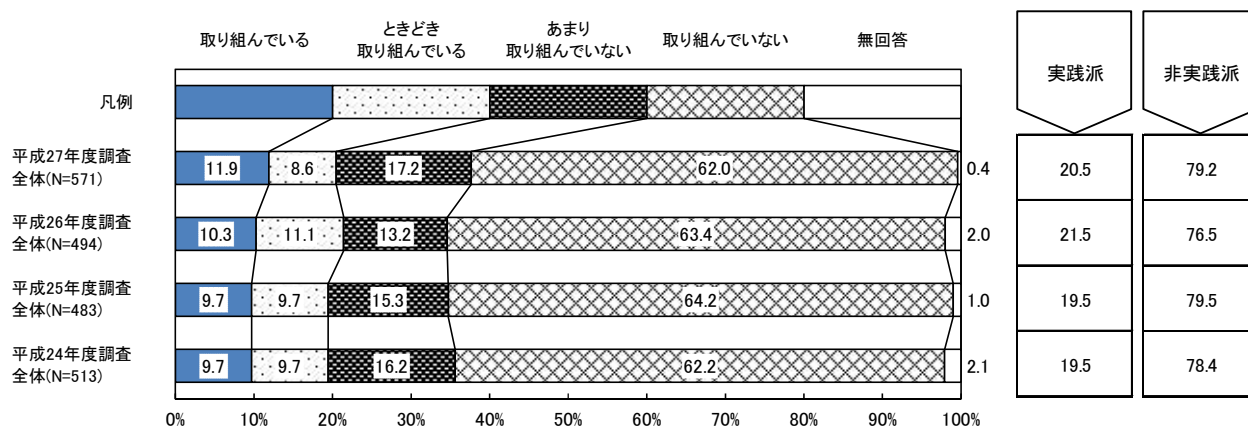
15. 循環型社会の構築（問34）

●生ごみの堆肥化について『非実践派』が79.2%と高い。

日頃から、生ごみの堆肥化に取り組んでいるかについて、『実践派』（「取り組んでいる」（11.9%）と「ときどき取り組んでいる」（8.6%）の合計）は20.5%、『非実践派』（「取り組んでいない」（62.0%）と「あまり取り組んでいない」（17.2%）の合計）は79.2%で、『非実践派』が約8割となっている。

過去の調査結果と比べると、『実践派』は約2割で推移しており、特に変化はみられない。年代別にみると、70歳以上では『実践派』が3割を超えており、他の年代に比べて高くなっている。

問34. あなたは日頃から、生ごみの堆肥化に取り組んでいますか。（○は1つ）



	標本数	取り組んでいる					無回答	実践派	非実践派
		取り組んでいる	ときどき取り組んでいる	あまり取り組んでいない	取り組んでいない	無回答			
全体	571	68	49	98	354	2	117	452	
	回答数	571	68	49	98	354	2	117	452
	回答率	100.0	11.9	8.6	17.2	62.0	0.4	20.5	79.2
性別	男性	246	11.8	6.5	17.9	63.4	0.4	18.3	81.3
	女性	316	11.7	10.4	16.8	60.8	0.3	22.2	77.5
	無回答	9	22.2	-	11.1	66.7	-	22.2	77.8
年代別	20歳代	36	8.3	8.3	27.8	55.6	-	16.7	83.3
	30歳代	84	2.4	8.3	10.7	78.6	-	10.7	89.3
	40歳代	89	9.0	6.7	16.9	67.4	-	15.7	84.3
	50歳代	79	7.6	6.3	13.9	70.9	1.3	13.9	84.8
	60歳代	160	11.9	10.0	20.0	57.5	0.6	21.9	77.5
	70歳以上	117	23.9	10.3	17.9	47.9	-	34.2	65.8
	無回答	6	33.3	-	-	66.7	-	33.3	66.7
小学校区別	太宰府	90	11.1	5.6	15.6	67.8	-	16.7	83.3
	太宰府東	56	7.1	14.3	19.6	58.9	-	21.4	78.6
	太宰府南	64	9.4	9.4	21.9	59.4	-	18.8	81.3
	水城	73	17.8	8.2	11.0	63.0	-	26.0	74.0
	水城西	60	10.0	11.7	15.0	63.3	-	21.7	78.3
	太宰府西	129	12.4	8.5	20.9	57.4	0.8	20.9	78.3
	国分	78	12.8	6.4	14.1	65.4	1.3	19.2	79.5
	わからない	11	9.1	-	36.4	54.5	-	9.1	90.9
	無回答	10	20.0	10.0	-	70.0	-	30.0	70.0

16. 低炭素社会の構築（問35）

●低炭素社会について『実践派』は82.1%、『非実践派』は16.5%となっている。

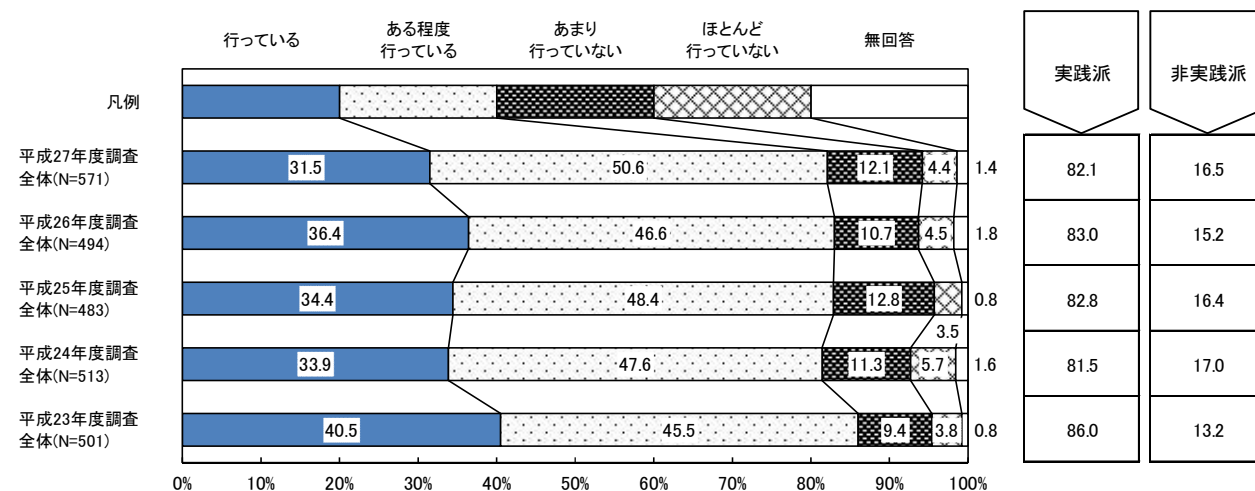
節電や節水、エコバックや簡易包装を日頃からこころがけているかについて、『実践派』（「行っている」（31.5%）と「ある程度行っている」（50.6%）の合計）は82.1%、『非実践派』（「ほとんど行っていない」（4.4%）と「あまり行っていない」（12.1%）の合計）は16.5%で、『実践派』が約8割となっている。

過去の調査結果と比べると、『実践派』は8割台を推移しており、特に変化はみられない。性別にみると、『実践派』は女性（87.0%）の方が男性（76.0%）よりも11.0ポイント高くなっている。

年代別にみると、『実践派』は年代が上がるほど高くなる傾向にあり、60歳代以上では約9割となっている。

小学校区別にみると、太宰府小学校では『非実践派』が約3割となっており、他の小学校区と比べて高くなっている。

問35. あなたは日頃から、省エネルギー・省資源の活動（節電・節水や、エコバックや簡易包装をこころがけるなど）を行っていますか。（○は1つ）



	標本数	行っている	ある程度行っている	あまり行っていない	ほとんど行っていない	無回答	実践派	非実践派
全体	571	180	289	69	25	8	469	94
		100.0	31.5	50.6	12.1	4.4	82.1	16.5
性別								
男性	246	28.0	48.0	15.4	6.1	2.4	76.0	21.5
女性	316	34.5	52.5	9.8	2.8	0.3	87.0	12.7
無回答	9	22.2	55.6	-	11.1	11.1	77.8	11.1
年代別								
20歳代	36	27.8	38.9	19.4	13.9	-	66.7	33.3
30歳代	84	25.0	53.6	13.1	8.3	-	78.6	21.4
40歳代	89	19.1	56.2	18.0	6.7	-	75.3	24.7
50歳代	79	27.8	51.9	13.9	3.8	2.5	79.7	17.7
60歳代	160	37.5	51.3	9.4	0.6	1.3	88.8	10.0
70歳以上	117	41.9	46.2	7.7	1.7	2.6	88.0	9.4
無回答	6	16.7	50.0	-	16.7	16.7	66.7	16.7
小学校区別								
太宰府	90	23.3	45.6	22.2	8.9	-	68.9	31.1
太宰府東	56	30.4	46.4	12.5	5.4	5.4	76.8	17.9
太宰府南	64	32.8	50.0	14.1	1.6	1.6	82.8	15.6
水城	73	32.9	52.1	13.7	1.4	-	84.9	15.1
水城西	60	30.0	53.3	15.0	1.7	-	83.3	16.7
太宰府西	129	37.2	52.7	7.0	3.1	-	89.9	10.1
国分	78	34.6	47.4	6.4	7.7	3.8	82.1	14.1
わからない	11	27.3	72.7	-	-	-	100.0	-
無回答	10	10.0	70.0	-	10.0	10.0	80.0	10.0

17. 環境教育・学習の推進（問36）

●環境に関する学習会や講演会に参加したことがある人は15.2%となっている。

環境に関する学習会や講演会への参加状況について、『年1回以上参加』（「年に2回以上参加した」（3.0%）と「年に1回程度は参加した」（12.3%）の合計）は15.2%、一方、「参加したことはない」は83.5%で、8割を超えている。

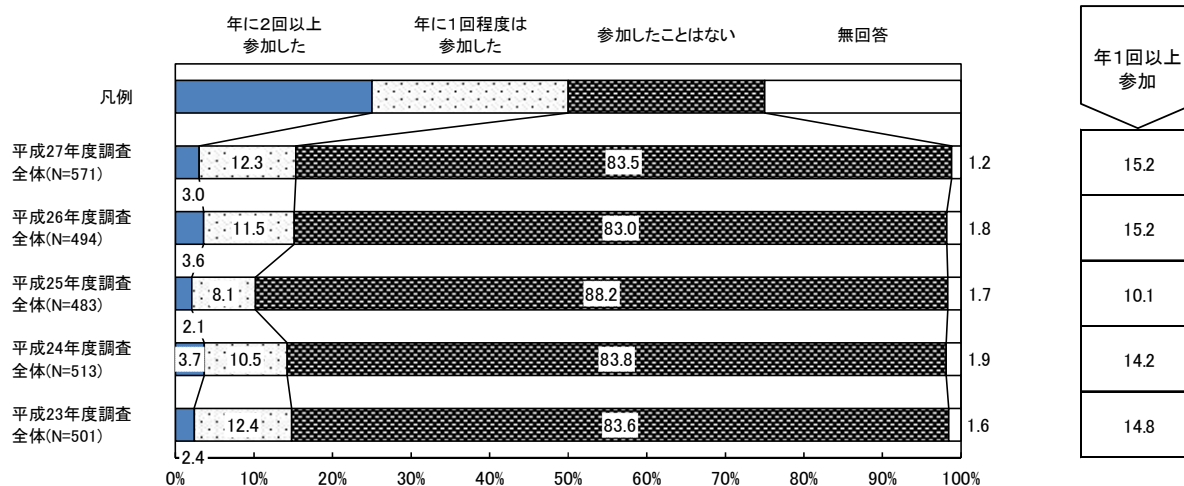
過去の調査結果と比べると、『年1回以上参加』は1割台で推移している。

性別にみると、『年1回以上参加』は女性（17.4%）の方が男性（12.6%）よりも4.8ポイント高くなっている。

年代別にみると、『年1回以上参加』が最も高いのは70歳以上（20.5%）となっている。

小学校区別にみると、『年1回以上参加』が最も高いのは水城西小学校区（21.7%）となっている。

問36. あなたはこの1年間で、環境に関する学習会や講演会、イベント（環境フェスタ等）に参加したことがありますか。（○は1つ）



		標本数	上	た	と	無回答	参
			年	度	は		加
全体		回答数	加2	は1	は加		加1
		回答率	し回	は回	ないこ		以上
			た以	し程	こ		
性別	男性	246	4.1	8.5	85.4	2.0	12.6
	女性	316	2.2	15.2	82.3	0.3	17.4
	無回答	9	-	11.1	77.8	11.1	11.1
年代別	20歳代	36	5.6	11.1	83.3	-	16.7
	30歳代	84	2.4	9.5	88.1	-	11.9
	40歳代	89	2.2	15.7	82.0	-	18.0
	50歳代	79	1.3	7.6	88.6	2.5	8.9
	60歳代	160	0.6	13.8	85.0	0.6	14.4
	70歳以上	117	7.7	12.8	76.9	2.6	20.5
	無回答	6	-	16.7	66.7	16.7	16.7
小学校区別	太宰府	90	5.6	11.1	83.3	-	16.7
	太宰府東	56	1.8	12.5	82.1	3.6	14.3
	太宰府南	64	-	17.2	81.3	1.6	17.2
	水城	73	4.1	13.7	82.2	-	17.8
	水城西	60	6.7	15.0	78.3	-	21.7
	太宰府西	129	1.6	10.1	88.4	-	11.6
	国分	78	2.6	10.3	83.3	3.8	12.8
	わからない	11	-	9.1	90.9	-	9.1
無回答	10	-	10.0	80.0	10.0	10.0	

18. 未来に伝える景観づくり

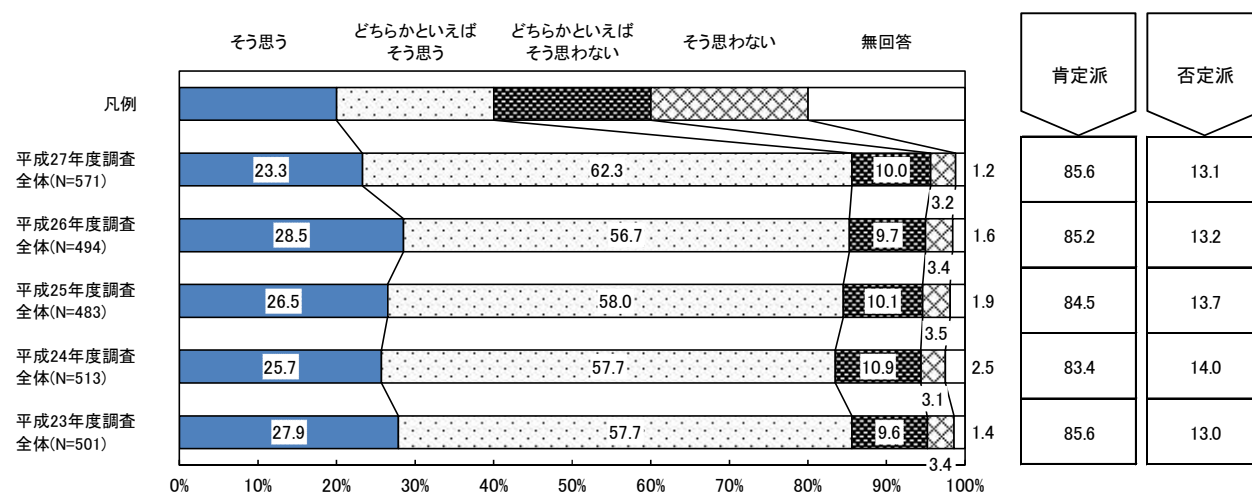
(1) 市内の自然の美しさ (問37)

●市内の自然が美しいと感じている人は85.6%となっている。

市内の自然は美しいと思うかについて、『肯定派』(「そう思う」(23.3%)と「どちらかといえばそう思う」(62.3%)の合計)は85.6%、一方、『否定派』(「そう思わない」(3.2%)と「どちらかといえばそう思わない」(10.0%)の合計)は13.1%で、『肯定派』が8割を超えている。

過去の調査結果と比べると、『肯定派』は8割台で推移しており、特に変化はみられない。小学校区別にみると、『肯定派』が最も高いのは太宰府西小学校区(89.1%)となっている。

問37. あなたは市内の自然は美しいと思いますか。(〇は1つ)



	標本数	回答内容 (%)					無回答	肯定派 (%)	否定派 (%)
		そう思う	えど ば そ ら か 思 う い	な え ど ち ら か そ ら か 思 わ い	そう 思 わ な い				
全体	571	23.3	62.3	10.0	3.2	1.2	85.6	13.1	
性別									
男性	246	23.6	60.2	11.0	3.3	2.0	83.7	14.2	
女性	316	23.7	64.2	8.5	3.2	0.3	88.0	11.7	
無回答	9	-	55.6	33.3	-	11.1	55.6	33.3	
年代別									
20歳代	36	36.1	55.6	5.6	2.8	-	91.7	8.3	
30歳代	84	20.2	64.3	11.9	3.6	-	84.5	15.5	
40歳代	89	23.6	62.9	10.1	3.4	-	86.5	13.5	
50歳代	79	22.8	60.8	8.9	5.1	2.5	83.5	13.9	
60歳代	160	21.3	67.5	8.1	2.5	0.6	88.8	10.6	
70歳以上	117	25.6	57.3	12.0	2.6	2.6	82.9	14.5	
無回答	6	-	50.0	33.3	-	16.7	50.0	33.3	
小学校区別									
太宰府	90	27.8	60.0	5.6	6.7	-	87.8	12.2	
太宰府東	56	23.2	55.4	17.9	-	3.6	78.6	17.9	
太宰府南	64	17.2	70.3	7.8	3.1	1.6	87.5	10.9	
水城	73	26.0	63.0	6.8	4.1	-	89.0	11.0	
水城西	60	31.7	56.7	10.0	1.7	-	88.3	11.7	
太宰府西	129	17.1	72.1	8.5	2.3	-	89.1	10.9	
国分	78	26.9	53.8	12.8	2.6	3.8	80.8	15.4	
わからない	11	18.2	54.5	18.2	9.1	-	72.7	27.3	
無回答	10	10.0	50.0	30.0	-	10.0	60.0	30.0	

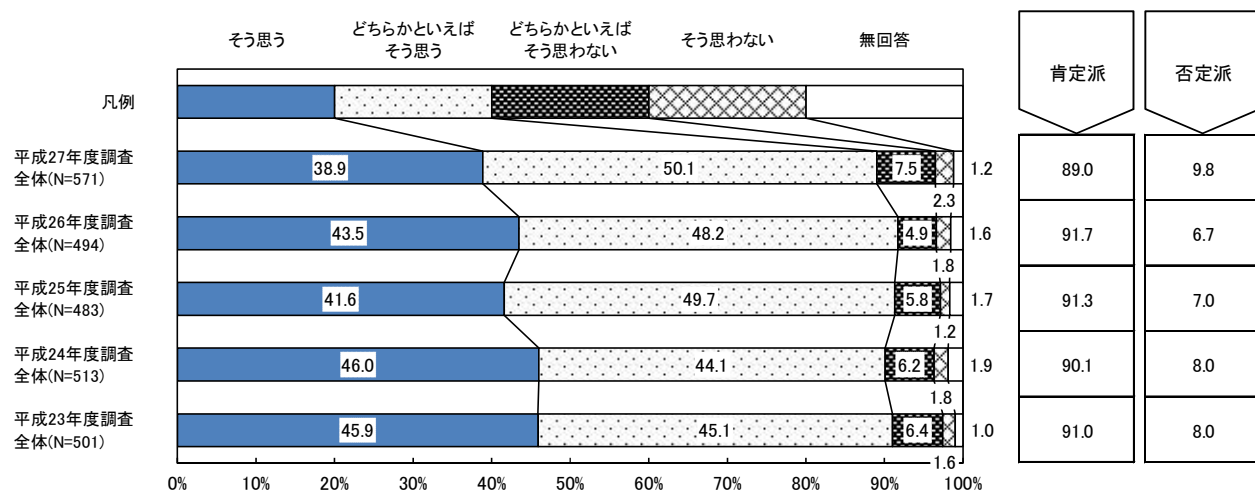
(2) 市内の歴史的景観の美しさ (問38)

●歴史的な景観が美しいと感じている人は89.0%となっている。

市内の歴史的な景観は美しいと思うかについて、『肯定派』(「そう思う」(38.9%)と「どちらかといえばそう思う」(50.1%)の合計)は89.0%、一方、『否定派』(「そう思わない」(2.3%)と「どちらかといえばそう思わない」(7.5%)の合計)は9.8%で、『肯定派』が約9割となっている。

過去の調査結果と比べると、『肯定派』が約9割で推移しており、特に変化はみられない。小学校区別にみると、『肯定派』が最も高いのは水城西小学校区(95.0%)となっている。

問38. あなたは史跡地・神社仏閣及びその周辺など、市内の歴史的な景観は美しいと思いますか。(○は1つ)



	標本数	回答内容					無回答	肯定派	否定派
		そう思う	えどち ば そら か 思 う い	なえど ち ば そら か 思 わ い	そう 思 わ な い	(%)			
全体	571	222	286	43	13	7	508	56	
	回答数	571	222	286	43	13	508	56	
	回答率	100.0	38.9	50.1	7.5	2.3	89.0	9.8	
性別									
男性	246	39.8	46.3	8.5	3.3	2.0	86.2	11.8	
女性	316	38.3	53.5	6.3	1.6	0.3	91.8	7.9	
無回答	9	33.3	33.3	22.2	-	11.1	66.7	22.2	
年代別									
20歳代	36	63.9	33.3	-	2.8	-	97.2	2.8	
30歳代	84	35.7	56.0	4.8	3.6	-	91.7	8.3	
40歳代	89	39.3	51.7	7.9	1.1	-	91.0	9.0	
50歳代	79	39.2	48.1	6.3	3.8	2.5	87.3	10.1	
60歳代	160	33.8	53.8	8.8	3.1	0.6	87.5	11.9	
70歳以上	117	40.2	47.0	10.3	-	2.6	87.2	10.3	
無回答	6	33.3	33.3	16.7	-	16.7	66.7	16.7	
小学校区別									
太宰府	90	44.4	42.2	6.7	6.7	-	86.7	13.3	
太宰府東	56	48.2	39.3	8.9	-	3.6	87.5	8.9	
太宰府南	64	28.1	57.8	10.9	1.6	1.6	85.9	12.5	
水城	73	39.7	53.4	6.8	-	-	93.2	6.8	
水城西	60	50.0	45.0	3.3	1.7	-	95.0	5.0	
太宰府西	129	33.3	59.7	6.2	0.8	-	93.0	7.0	
国分	78	37.2	44.9	10.3	3.8	3.8	82.1	14.1	
わからない	11	36.4	54.5	-	9.1	-	90.9	9.1	
無回答	10	20.0	50.0	20.0	-	10.0	70.0	20.0	

(3) 地区のまちなみの良好さ (問39)

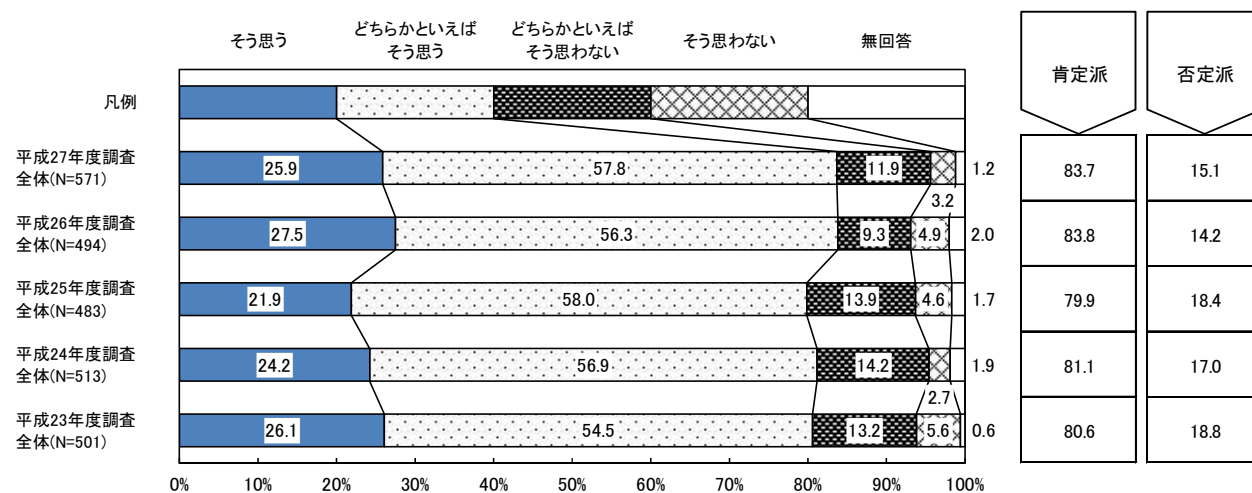
●住んでいるまちなみは良好だと思う人は83.7%となっている。

住んでいるまちなみが良好だと思うかについて、『肯定派』(「そう思う」(25.9%)と「どちらかといえばそう思う」(57.8%)の合計)は83.7%、一方、『否定派』(「そう思わない」(3.2%)と「どちらかといえばそう思わない」(11.9%)の合計)は15.1%で、『肯定派』が8割を超えている。

過去の調査結果と比べると、『肯定派』が約8割で推移しており、特に変化はみられない。性別にみると、『肯定派』は女性(87.0%)の方が男性(80.1%)よりも6.9ポイント高くなっている。

小学校区別にみると、『否定派』が最も高いのは太宰府小学校区(21.1%)となっている。

問39. あなたが住んでいる地区は、良好なまちなみだと思いますか。(〇は1つ)



	標本数	回答内容 (%)					肯定派 (%)	否定派 (%)
		そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答		
全体	571	25.9	57.8	11.9	3.2	1.2	83.7	15.1
性別								
男性	246	27.6	52.4	13.0	4.9	2.0	80.1	17.9
女性	316	24.7	62.3	10.8	1.9	0.3	87.0	12.7
無回答	9	22.2	44.4	22.2	-	11.1	66.7	22.2
年代別								
20歳代	36	36.1	55.6	5.6	2.8	-	91.7	8.3
30歳代	84	21.4	66.7	9.5	2.4	-	88.1	11.9
40歳代	89	24.7	60.7	10.1	4.5	-	85.4	14.6
50歳代	79	21.5	57.0	13.9	5.1	2.5	78.5	19.0
60歳代	160	21.3	60.6	13.8	3.8	0.6	81.9	17.5
70歳以上	117	36.8	47.0	12.8	0.9	2.6	83.8	13.7
無回答	6	16.7	50.0	16.7	-	16.7	66.7	16.7
小学校区別								
太宰府	90	30.0	48.9	15.6	5.6	-	78.9	21.1
太宰府東	56	26.8	60.7	7.1	1.8	3.6	87.5	8.9
太宰府南	64	18.8	67.2	9.4	3.1	1.6	85.9	12.5
水城	73	26.0	61.6	11.0	1.4	-	87.7	12.3
水城西	60	23.3	58.3	15.0	3.3	-	81.7	18.3
太宰府西	129	27.9	61.2	9.3	1.6	-	89.1	10.9
国分	78	26.9	48.7	16.7	3.8	3.8	75.6	20.5
わからない	11	27.3	54.5	-	18.2	-	81.8	18.2
無回答	10	10.0	60.0	20.0	-	10.0	70.0	20.0

19. 計画的なまちづくりの推進

(1) 周辺地域の快適さ (問40)

●都市基盤が整備され快適な住環境であると思う人は74.1%となっている。

住まい周辺の道路や公園などの都市基盤が整備され快適な住環境であるかどうかについて、『肯定派』(「そう思う」(20.7%)と「どちらかといえばそう思う」(53.4%)の合計)は74.1%、一方、『否定派』(「そう思わない」(7.4%)と「どちらかといえばそう思わない」(17.2%)の合計)は24.5%で、『肯定派』が7割を超えている。

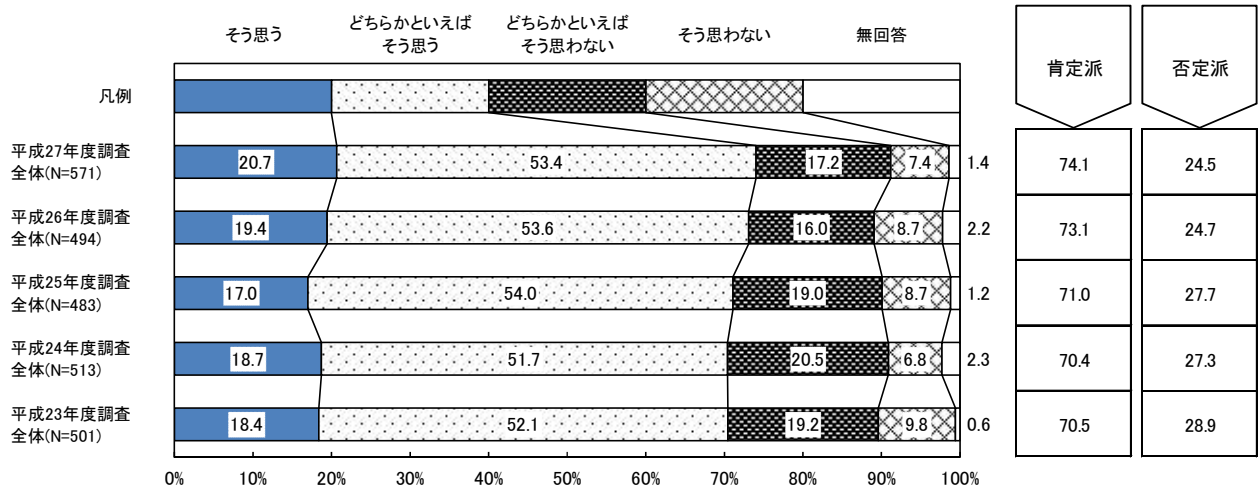
過去の調査結果と比べると、『肯定派』は増加傾向となっている。

性別にみると、『肯定派』は女性(77.2%)の方が男性(71.1%)よりも6.1ポイント高くなっている。

年代別にみると、40歳代では『否定派』が約3割となっており、他の年代と比べて高くなっている。

小学校区別にみると、水城小学校区、太宰府西小学校区では『肯定派』が8割台、太宰府小学校区、水城西小学校区では『否定派』が3割台となっており、それぞれ他の小学校区と比べて高くなっている。

問40. あなたのお住まいの周辺地域は、道路や公園などの都市基盤が整えられるなど、快適で住環境がよいところだと思いますか。(〇は1つ)



	標本数	回答内容 (%)					無回答 (%)	肯定派 (%)	否定派 (%)
		そう思う	えど ばち ら さ う か 思 う い	な い え ど ち ら か 思 わ い	そ う 思 わ な い	無 回 答			
全体	571	20.7	53.4	17.2	7.4	1.4	74.1	24.5	
性別	男性	246	25.6	45.5	18.3	8.5	2.0	71.1	26.8
	女性	316	17.4	59.8	16.1	6.0	0.6	77.2	22.2
	無回答	9	-	44.4	22.2	22.2	11.1	44.4	44.4
年代別	20歳代	36	38.9	50.0	8.3	2.8	-	88.9	11.1
	30歳代	84	22.6	53.6	16.7	7.1	-	76.2	23.8
	40歳代	89	16.9	52.8	23.6	6.7	-	69.7	30.3
	50歳代	79	13.9	60.8	13.9	7.6	3.8	74.7	21.5
	60歳代	160	18.1	54.4	18.1	8.8	0.6	72.5	26.9
	70歳以上	117	25.6	49.6	15.4	6.8	2.6	75.2	22.2
	無回答	6	-	33.3	33.3	16.7	16.7	33.3	50.0
小学校区別	太宰府	90	25.6	38.9	18.9	16.7	-	64.4	35.6
	太宰府東	56	14.3	60.7	16.1	5.4	3.6	75.0	21.4
	太宰府南	64	18.8	56.3	20.3	3.1	1.6	75.0	23.4
	水城	73	15.1	67.1	17.8	-	-	82.2	17.8
	水城西	60	23.3	38.3	26.7	11.7	-	61.7	38.3
	太宰府西	129	26.4	60.5	9.3	3.9	-	86.8	13.2
	国分	78	16.7	50.0	17.9	10.3	5.1	66.7	28.2
	わからない	11	18.2	72.7	-	9.1	-	90.9	9.1
無回答	10	10.0	30.0	40.0	10.0	10.0	40.0	50.0	

(2) 周辺地域の便利さ (問41)

●商業施設等が周辺にあり、生活をするうえで便利と感じている人は72.3%となっている。

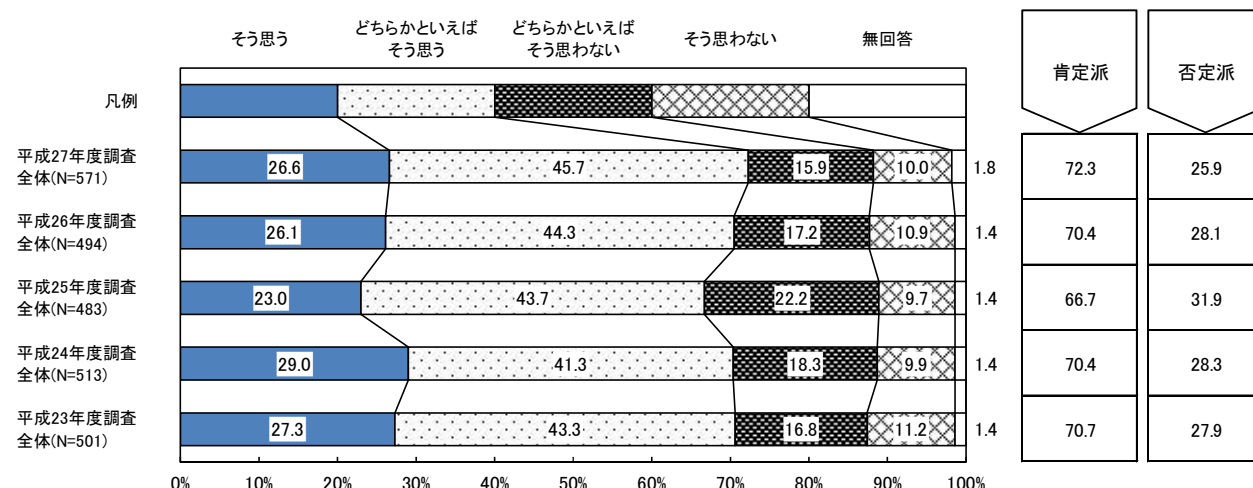
商店や学校、病院等が周辺にあり、生活をするうえで便利と思うかについて、『肯定派』(「そう思う」(26.6%)と「どちらかといえばそう思う」(45.7%)の合計)は72.3%、一方、『否定派』(「そう思わない」(10.0%)と「どちらかといえばそう思わない」(15.9%)の合計)は25.9%で、『肯定派』が約7割となっている。

過去の調査結果と比べると、平成26年度から『肯定派』は増加傾向にある。

性別にみると、『肯定派』は男女ともに7割台となっており、差はみられない。

小学校区別にみると、太宰府東小学校区、水城小学校区、太宰府西小学校区では『肯定派』が8割台、太宰府南小学校区では『否定派』が4割を超えており、他の小学校区と比べて高くなっている。

問41. あなたは商店や学校、病院等が周辺にあり、生活するうえで便利だと思いますか。
(○は1つ)



	標本数	割合 (%)					肯定派	否定派	
		そう思う	えどち ば そう か 思 う い	な い え ど ち ら か 思 わ い	そ う 思 わ な い	無 回 答			
全体	571	26.6	45.7	15.9	10.0	1.8	72.3	25.9	
性別	男性	246	29.7	43.1	15.4	9.8	2.0	72.8	25.2
	女性	316	24.4	48.4	16.5	9.5	1.3	72.8	25.9
	無回答	9	22.2	22.2	11.1	33.3	11.1	44.4	44.4
年代別	20歳代	36	36.1	41.7	11.1	11.1	-	77.8	22.2
	30歳代	84	26.2	47.6	15.5	10.7	-	73.8	26.2
	40歳代	89	23.6	49.4	20.2	6.7	-	73.0	27.0
	50歳代	79	25.3	41.8	16.5	12.7	3.8	67.1	29.1
	60歳代	160	20.0	51.3	16.9	10.0	1.9	71.3	26.9
	70歳以上	117	37.6	38.5	12.8	8.5	2.6	76.1	21.4
	無回答	6	-	33.3	16.7	33.3	16.7	33.3	50.0
小学校区別	太宰府	90	31.1	32.2	20.0	16.7	-	63.3	36.7
	太宰府東	56	25.0	55.4	8.9	5.4	5.4	80.4	14.3
	太宰府南	64	10.9	43.8	32.8	10.9	1.6	54.7	43.8
	水城	73	28.8	53.4	12.3	5.5	-	82.2	17.8
	水城西	60	31.7	45.0	13.3	10.0	-	76.7	23.3
	太宰府西	129	36.4	51.9	7.0	4.7	-	88.4	11.6
	国分	78	17.9	37.2	21.8	16.7	6.4	55.1	38.5
	わからない	11	18.2	63.6	18.2	-	-	81.8	18.2
	無回答	10	-	40.0	20.0	30.0	10.0	40.0	50.0

第3節 日頃の暮らし、行動について

(3) 近くにあると便利だと思う施設（問41付問1）

問41付問1. あなたの家の近くにあると便利だと思う施設がありましたら、具体的に記入してください。

家の近くにあると便利だと思う施設	男性							女性							不明	
	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	不明	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	不明		
【商業施設等:90件】																
スーパー	58	1	2	3	5	6	8		3	5	4	5	11	3		1
コンビニ	18			1	1	2			1	3	3		6	1		
本屋	3		1	1						1						
ホームセンター	3		1			2										
ショッピングセンター	2			1	1											
百円均一	1										1					
道の駅	1										1					
複合商業施設	1									1						
【医療施設等:34件】																
病院	19	1		1		1	1		2		2	2	5	4		
大型病院	3					1					1			1		
総合病院	3					1				1				1		
小児科病院	3		1							1			1			
内科病院	2					1			1							
高齢者用のリハビリ施設	1			1												
外科病院	1								1							
耳鼻科病院	1		1													
眼科病院	1		1													
【公園・スポーツ施設等:27件】																
公園	11	1			1	1	4			2	1			1		
スポーツ公園	4			1	1		2									
プール	4	1	1	1	1											
運動施設	4					1	1				1			1		
子ども用の遊具等がある公園	1									1						
アスレチック公園	1													1		
高齢者用の運動施設	1						1									
体育館	1												1			
【文化施設等:25件】																
図書館	12	1		2	1		2		1	2	3					
いきいき情報センター	8	1			1	1	1				1		1	2		
学習施設	2										2					
博物館	1		1													
移動型図書館	1													1		
ふれあい文化館	1				1											
【飲食関連等:13件】																
飲食店	6		1						1	1			1	2		
ファミレス	3				1						1	1				
居酒屋	2	1									1					
パン屋	1			1												
ケーキ屋	1										1					
【金融機関等:12件】																
銀行	4			1								2		1		
郵便局	3		1									1	1			
ATM	3		1			1								1		
郵便局の出張所	2									1		1				

家の近くにあると 便利だと思う施設	男性						女性						不明	
	20代	30代	40代	50代	60代	70代 以上	不明	20代	30代	40代	50代	60代		70代 以上
【福祉関連施設等:10件】														
子どもが遊べる施設	4		1					2			1			
幼稚園、保育園	2								1		1			
高齢者用の施設	1								1					
防犯センター	1							1						
高齢者福祉施設	1												1	
特別養護老人ホーム	1					1								
【公共交通関連等:9件】														
駅	4		1		1				2					
バス停	3								1			1	1	
まほろば号のバス停	2								1	1				
【教育機関等:8件】														
学校(小、中、高)	7		1		1	1			2	2				
老人向けの大学	1											1		
【薬局等:6件】														
薬局	6					1			3		1	1		
【その他:14件】														
交番	2		1			1								
公民館	2	1							1					
市役所・支所	2				1				1					
温浴施設	1		1											
市役所の出張所	1										1			
公共施設	1											1		
アミューズメントパーク	1	1												
ハローワーク	1							1						
コインランドリー	1								1					
ガソリンスタンド	1		1											
プラスチック等の収集所	1											1		

20. 地域交通体系の整備

(1) 市内のバスの利便性 (問42)

●市内バスの利便性について『肯定派』は48.3%、『否定派』は24.3%となっている。

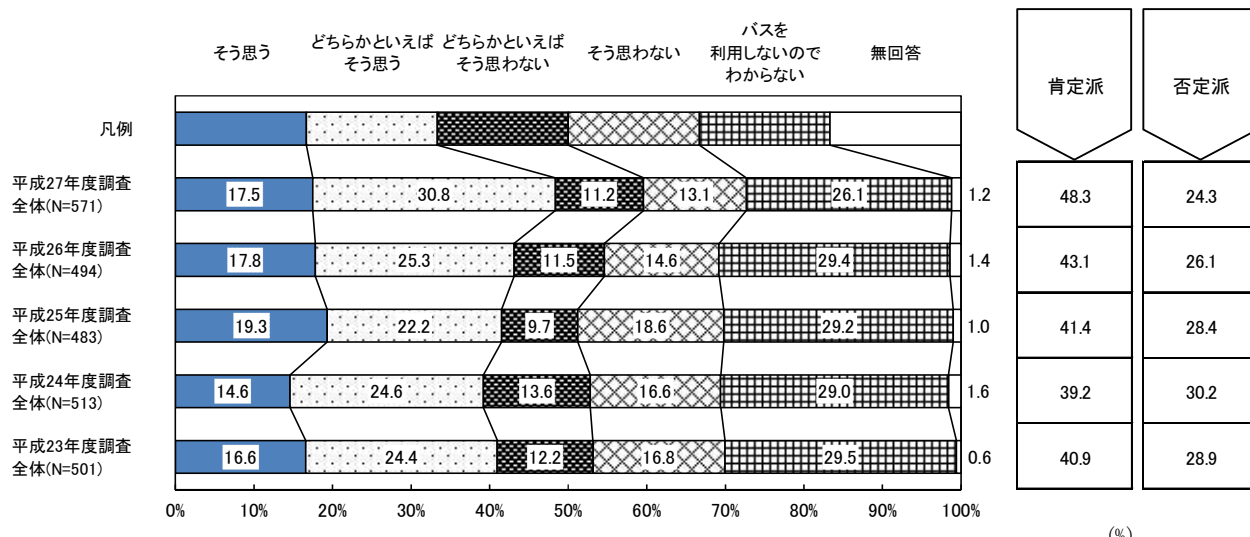
市内のバスは便利だと思うかについて、『肯定派』(「そう思う」(17.5%)と「どちらかといえばそう思う」(30.8%)の合計)は48.3%、一方、『否定派』(「そう思わない」(13.1%)と「どちらかといえばそう思わない」(11.2%)の合計)は24.3%で、『肯定派』が約5割となっている。なお、「バスを利用しないのでわからない」は26.1%となっている。

過去の調査結果と比べると、『肯定派』は増加傾向にあり、平成27年度(48.3%)の方が平成26年度(43.1%)より5.2ポイント高くなっている。

年代別にみると、70歳以上では『肯定派』が約6割となっており、他の年代と比べて高くなっている。

小学校区別にみると、太宰府西小学校区では『肯定派』が約6割、太宰府東小学校区では『否定派』が約3割となっており、他の小学校区と比べて高くなっている。

問42. あなたは市内のバスは便利だと思いますか。(〇は1つ)



	標本数	そう思う	えどち ばち そう か 思 う	なえど いばち そう か 思 わ い	そう 思 わ な い	らな い の を 利 用 わ か し	無 回 答	肯 定 派	否 定 派
全体	571	100	176	64	75	149	7	276	139
								48.3	24.3
性別									
男性	246	17.9	31.3	12.2	13.0	24.0	1.6	49.2	25.2
女性	316	16.5	30.7	10.8	13.3	28.2	0.6	47.2	24.1
無回答	9	44.4	22.2	-	11.1	11.1	11.1	66.7	11.1
年代別									
20歳代	36	22.2	36.1	8.3	5.6	27.8	-	58.3	13.9
30歳代	84	19.0	22.6	17.9	11.9	28.6	-	41.7	29.8
40歳代	89	13.5	37.1	6.7	19.1	23.6	-	50.6	25.8
50歳代	79	16.5	24.1	7.6	16.5	34.2	1.3	40.5	24.1
60歳代	160	11.3	31.3	13.1	15.0	28.1	1.3	42.5	28.1
70歳以上	117	26.5	34.2	11.1	7.7	17.9	2.6	60.7	18.8
無回答	6	33.3	33.3	-	-	16.7	16.7	66.7	-
小学校区別									
太宰府	90	13.3	30.0	5.6	13.3	37.8	-	43.3	18.9
太宰府東	56	8.9	30.4	10.7	19.6	26.8	3.6	39.3	30.4
太宰府南	64	14.1	35.9	15.6	9.4	23.4	1.6	50.0	25.0
水城	73	12.3	32.9	8.2	9.6	37.0	-	45.2	17.8
水城西	60	21.7	13.3	18.3	10.0	35.0	1.7	35.0	28.3
太宰府西	129	26.4	34.9	14.0	11.6	13.2	-	61.2	25.6
国分	78	17.9	33.3	6.4	21.8	17.9	2.6	51.3	28.2
わからない	11	18.2	18.2	18.2	9.1	36.4	-	36.4	27.3
無回答	10	20.0	40.0	10.0	-	20.0	10.0	60.0	10.0

(2) コミュニティバスの利便性 (問42付問1)

●コミュニティバスの利便性について『肯定派』は52.2%、『否定派』は14.5%となっている。

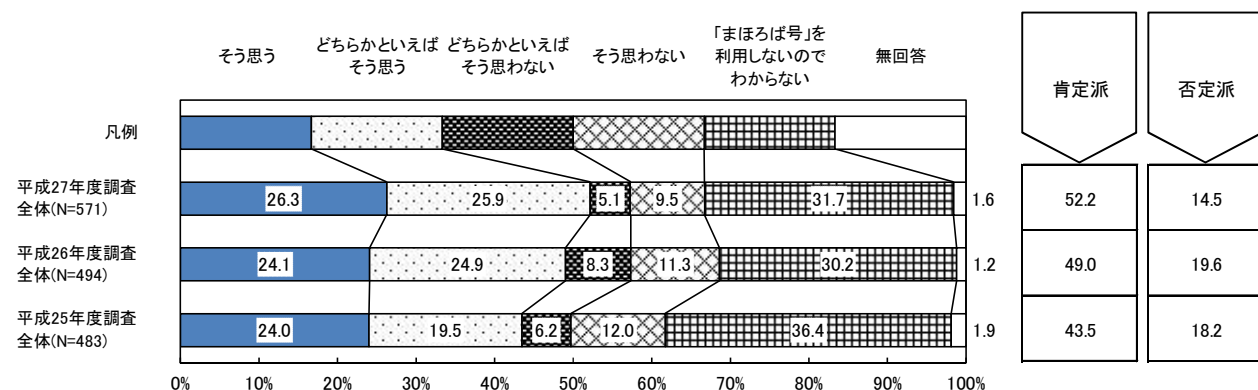
コミュニティバス「まほろば号」は便利だと思うかについて、『肯定派』(「そう思う」(26.3%)と「どちらかといえばそう思う」(25.9%)の合計)は52.2%、一方、『否定派』(「そう思わない」(9.5%)と「どちらかといえばそう思わない」(5.1%)の合計)は14.5%で、『肯定派』が約5割となっている。なお、「まほろば号」を利用しないのでわからない」は31.7%となっている。

過去の調査結果と比べると、『肯定派』は増加傾向にあり、平成27年度では半数以上となっている。

年代別にみると、70歳以上では『肯定派』が6割を超え、40歳代では『否定派』が約2割となっており、他の年代と比べて高くなっている。

小学校区別にみると、太宰府西小学校区では『肯定派』が約7割、太宰府東小学校区、国分小学校区では『否定派』が約2割となっており、他の小学校区と比べて高くなっている。

問42付問1. 市内のバスの中でコミュニティバス「まほろば号」についてお尋ねします。
「まほろば号」は便利だと思いますか。(〇は1つ)



		標本数	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	「まほろば号」 を利用しないので わからない	無回答	肯定派	否定派	
全体		571	150	148	29	54	181	9	298	83	
		回答数	571	148	29	54	181	9	298	83	
		回答率	100.0	26.3	25.9	5.1	9.5	31.7	1.6	52.2	14.5
性別	男性	246	26.4	26.4	4.1	9.3	31.3	2.4	52.8	13.4	
	女性	316	25.6	25.9	6.0	9.5	32.3	0.6	51.6	15.5	
	無回答	9	44.4	11.1	-	11.1	22.2	11.1	55.6	11.1	
年代別	20歳代	36	33.3	27.8	5.6	2.8	30.6	-	61.1	8.3	
	30歳代	84	19.0	22.6	7.1	11.9	39.3	-	41.7	19.0	
	40歳代	89	20.2	33.7	4.5	18.0	21.3	2.2	53.9	22.5	
	50歳代	79	26.6	17.7	6.3	10.1	36.7	2.5	44.3	16.5	
	60歳代	160	25.0	23.8	6.3	8.1	36.3	0.6	48.8	14.4	
	70歳以上	117	35.0	30.8	1.7	5.1	24.8	2.6	65.8	6.8	
	無回答	6	33.3	16.7	-	-	33.3	16.7	50.0	-	
小学校区別	太宰府	90	26.7	31.1	4.4	5.6	31.1	1.1	57.8	10.0	
	太宰府東	56	8.9	17.9	1.8	19.6	48.2	3.6	26.8	21.4	
	太宰府南	64	12.5	17.2	4.7	12.5	51.6	1.6	29.7	17.2	
	水城	73	23.3	26.0	5.5	6.8	35.6	2.7	49.3	12.3	
	水城西	60	35.0	16.7	8.3	8.3	31.7	-	51.7	16.7	
	太宰府西	129	35.7	32.6	3.9	8.5	19.4	-	68.2	12.4	
	国分	78	29.5	30.8	7.7	11.5	17.9	2.6	60.3	19.2	
	わからない	11	36.4	18.2	9.1	-	36.4	-	54.5	9.1	
	無回答	10	20.0	20.0	-	-	50.0	10.0	40.0	-	

(3) 市内の鉄道の利便性 (問43)

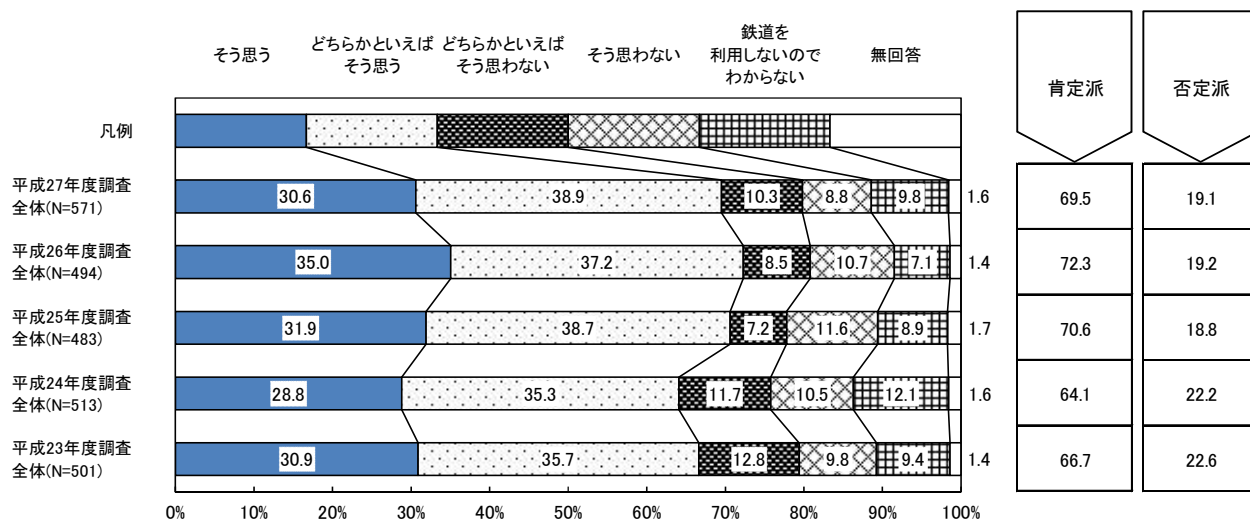
●鉄道の利便性について『肯定派』は69.5%、『否定派』は19.1%となっている。

市内の鉄道が便利かどうかについて、『肯定派』(「そう思う」(30.6%)と「どちらかといえばそう思う」(38.9%)の合計)は69.5%、一方、『否定派』(「そう思わない」(8.8%)と「どちらかといえばそう思わない」(10.3%)の合計)は19.1%で、『肯定派』が約7割となっている。なお、「鉄道を利用しないのでわからない」は9.8%となっている。

過去の調査結果と比べると、平成27年度は『肯定派』(2.8ポイント減)が減少している。

小学校区別にみると、太宰府小学校区、水城小学校区では『肯定派』が8割台、国分小学校区では『否定派』が約3割となっており、他の小学校区と比べて高くなっている。

問43. あなたは市内の鉄道は便利だと思いますか。(〇は1つ)



	標本数	回答内容 (%)							肯定派 (%)	否定派 (%)
		そう思う	えどち ばち ら そう か 思 う い	な え ど ち ら か 思 わ い	そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い の で わ か ら し	無 回 答			
全体	571	30.6	38.9	10.3	8.8	9.8	1.6	69.5	19.1	
性別										
男性	246	31.7	39.0	8.1	9.8	9.3	2.0	70.7	17.9	
女性	316	30.1	38.9	11.7	7.9	10.4	0.9	69.0	19.6	
無回答	9	22.2	33.3	22.2	11.1	-	11.1	55.6	33.3	
年代別										
20歳代	36	63.9	22.2	5.6	8.3	-	-	86.1	13.9	
30歳代	84	32.1	41.7	11.9	10.7	3.6	-	73.8	22.6	
40歳代	89	30.3	46.1	7.9	7.9	7.9	-	76.4	15.7	
50歳代	79	39.2	38.0	5.1	8.9	7.6	1.3	77.2	13.9	
60歳代	160	23.1	39.4	15.0	5.6	14.4	2.5	62.5	20.6	
70歳以上	117	25.6	35.9	8.5	12.8	14.5	2.6	61.5	21.4	
無回答	6	-	50.0	33.3	-	-	16.7	50.0	33.3	
小学校区別										
太宰府	90	46.7	38.9	5.6	5.6	3.3	-	85.6	11.1	
太宰府東	56	26.8	46.4	7.1	5.4	10.7	3.6	73.2	12.5	
太宰府南	64	17.2	39.1	12.5	10.9	17.2	3.1	56.3	23.4	
水城	73	47.9	34.2	6.8	2.7	8.2	-	82.2	9.6	
水城西	60	31.7	40.0	11.7	8.3	6.7	1.7	71.7	20.0	
太宰府西	129	17.1	41.9	13.2	12.4	14.7	0.8	58.9	25.6	
国分	78	32.1	32.1	12.8	15.4	5.1	2.6	64.1	28.2	
わからない	11	54.5	27.3	9.1	-	9.1	-	81.8	9.1	
無回答	10	-	50.0	20.0	-	20.0	10.0	50.0	20.0	

(4) 市内の道路の円滑性 (問44)

●道路の円滑性について『否定派』が67.1%、『肯定派』が28.9%となっている。

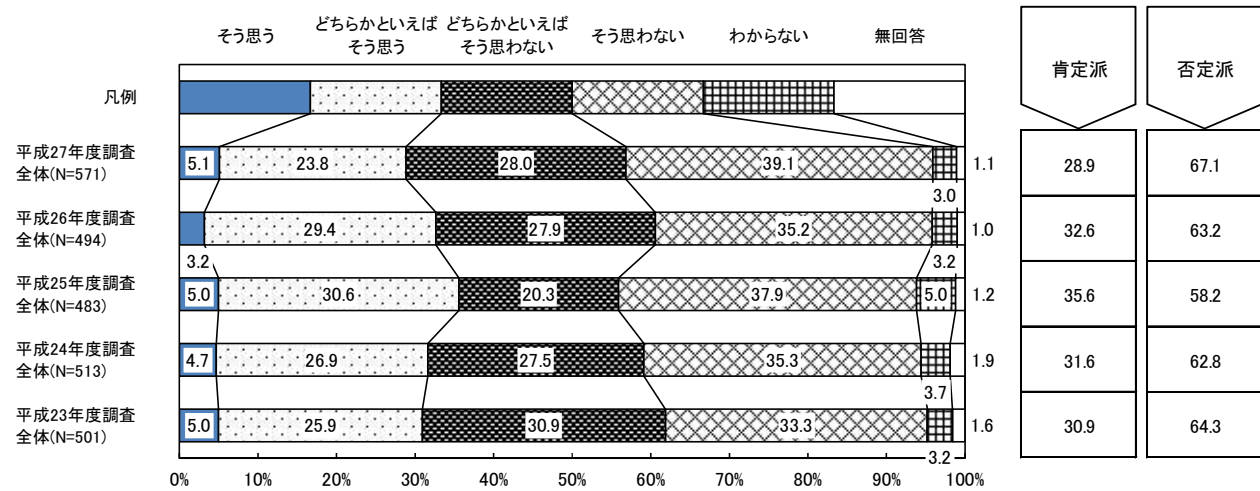
市内の道路は渋滞もなく円滑に移動できるかについて、『肯定派』(「そう思う」(5.1%)と「どちらかといえばそう思う」(23.8%)の合計)は28.9%、一方、『否定派』(「そう思わない」(39.1%)と「どちらかといえばそう思わない」(28.0%)の合計)は67.1%で、『否定派』が6割を超えている。

過去の調査結果と比べると、平成23年度から平成26年度まで『肯定派』は3割台で推移していたが、平成27年度では3割を下回っている。

年代別にみると、20歳代、50歳代、70歳以上では『肯定派』が3割を超えており、他の年代と比べて高くなっている。

小学校区別にみると、太宰府小学校区では『否定派』が8割を超えており、他の小学校区と比べて高くなっている。

問44. あなたは市内の道路全般について、渋滞もなく円滑に移動できると思いますか。(〇は1つ)



	標本数	回答内容 (%)						肯定派 (%)	否定派 (%)	
		そう思う	ええち ばち そら か 思 う	な え ち ば ち そ ら か 思 わ い	そう 思 わ な い	わ か ら な い	無 回 答			
全体	571	5.1	23.8	28.0	39.1	3.0	1.1	28.9	67.1	
性別	男性	246	5.7	20.7	28.5	41.5	2.0	1.6	26.4	69.9
	女性	316	4.7	26.3	28.2	37.0	3.5	0.3	31.0	65.2
	無回答	9	-	22.2	11.1	44.4	11.1	11.1	22.2	55.6
年代別	20歳代	36	13.9	27.8	25.0	30.6	2.8	-	41.7	55.6
	30歳代	84	2.4	22.6	35.7	36.9	2.4	-	25.0	72.6
	40歳代	89	5.6	16.9	30.3	46.1	1.1	-	22.5	76.4
	50歳代	79	3.8	29.1	21.5	40.5	3.8	1.3	32.9	62.0
	60歳代	160	2.5	21.9	28.8	43.8	2.5	0.6	24.4	72.5
	70歳以上	117	8.5	28.2	25.6	29.9	5.1	2.6	36.8	55.6
	無回答	6	-	16.7	16.7	50.0	-	16.7	16.7	66.7
小学校区別	太宰府	90	4.4	10.0	26.7	57.8	1.1	-	14.4	84.4
	太宰府東	56	3.6	26.8	21.4	42.9	1.8	3.6	30.4	64.3
	太宰府南	64	9.4	20.3	29.7	35.9	3.1	1.6	29.7	65.6
	水城	73	6.8	24.7	30.1	37.0	1.4	-	31.5	67.1
	水城西	60	8.3	26.7	26.7	36.7	1.7	-	35.0	63.3
	太宰府西	129	3.1	31.0	33.3	28.7	3.9	-	34.1	62.0
	国分	78	2.6	26.9	21.8	42.3	3.8	2.6	29.5	64.1
	わからない	11	9.1	27.3	36.4	9.1	18.2	-	36.4	45.5
無回答	10	-	10.0	30.0	40.0	10.0	10.0	10.0	70.0	

(5) 日頃の外出手段 (問45)

●日頃の外出時の交通手段は「自家用車」(68.1%)が最も高い。

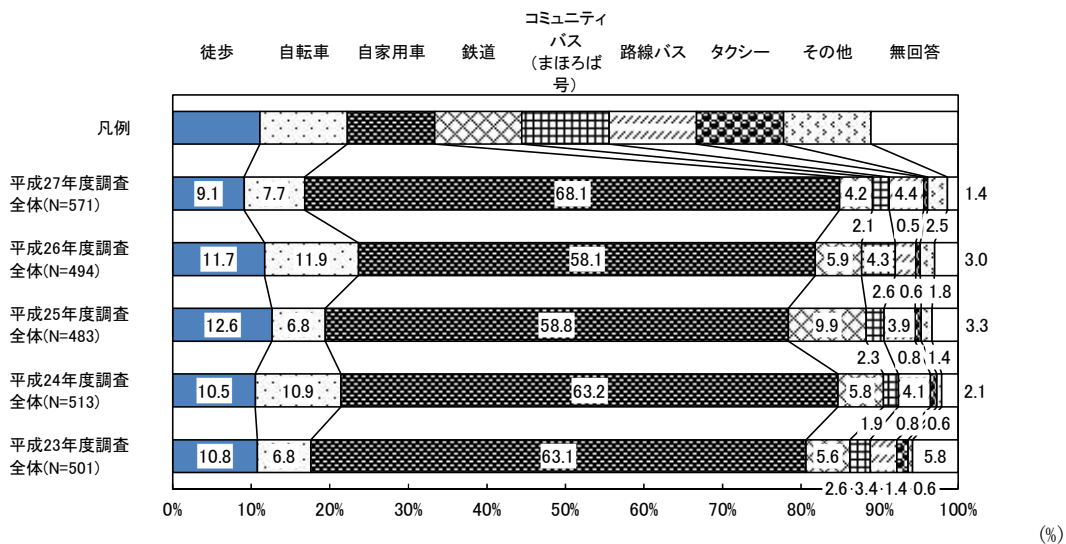
日頃の外出時における交通手段について、「自家用車」(68.1%)が最も高く、次いで「徒歩」(9.1%)、「自転車」(7.7%)の順となっている。

過去の調査結果と比べると、平成27年度は「自家用車」(10.0ポイント増)が増加している。性別にみると、「自家用車」は男性(73.2%)の方が女性(64.6%)よりも8.6ポイント高くなっている。

年代別にみると、20歳代では「自家用車」が約3割で低くなっているのに対し、「鉄道」は約2割で高くなっている。

小学校区別にみると、太宰府小学校区では「自家用車」が6割を下回っており、他の小学校区と比べて低くなっている。また、太宰府小学校区、水城小学校区では「鉄道」が約1割となっており、他の小学校区と比べて高くなっている。

問45. あなたは日頃、どのような手段で外出しますか。(〇は1つ)



	標本数	徒歩	自転車	自家用車	鉄道	コミュニティバス(まほろば号)	路線バス	タクシー	その他	無回答
全体	571	52	44	389	24	12	25	3	14	8
性別	246	8.9	6.5	73.2	1.6	2.0	2.4	0.4	2.8	2.0
女性	316	9.5	8.9	64.6	5.7	1.9	6.0	0.6	2.2	0.6
無回答	9	-	-	55.6	22.2	11.1	-	-	-	11.1
年代別	36	13.9	30.6	30.6	22.2	-	2.8	-	-	-
20歳代	84	4.8	4.8	75.0	7.1	2.4	3.6	-	2.4	-
30歳代	89	5.6	11.2	73.0	2.2	-	4.5	1.1	2.2	-
40歳代	79	5.1	11.4	70.9	5.1	3.8	2.5	-	-	1.3
50歳代	160	11.3	2.5	76.9	0.6	1.3	3.8	-	2.5	1.3
60歳代	117	13.7	5.1	57.3	1.7	4.3	7.7	1.7	5.1	3.4
70歳以上	6	-	-	66.7	16.7	-	-	-	-	16.7
無回答	90	15.6	7.8	57.8	8.9	4.4	2.2	-	2.2	1.1
小学校区別	56	14.3	-	71.4	5.4	-	1.8	-	1.8	5.4
太宰府	64	6.3	7.8	67.2	-	-	15.6	-	1.6	1.6
太宰府東	73	5.5	12.3	65.8	11.0	1.4	2.7	1.4	-	-
太宰府南	60	13.3	13.3	66.7	1.7	-	-	-	5.0	-
水城	129	5.4	3.1	76.0	1.6	2.3	7.0	0.8	3.9	-
水城西	78	7.7	12.8	69.2	-	5.1	-	-	2.6	2.6
太宰府西	11	9.1	9.1	72.7	9.1	-	-	-	-	-
国分	10	-	-	60.0	10.0	-	10.0	10.0	-	10.0
わからない										
無回答										

21. 産業の振興（問46）

●日頃、買い物をする場所は「太宰府市」（66.2%）が最も高い。

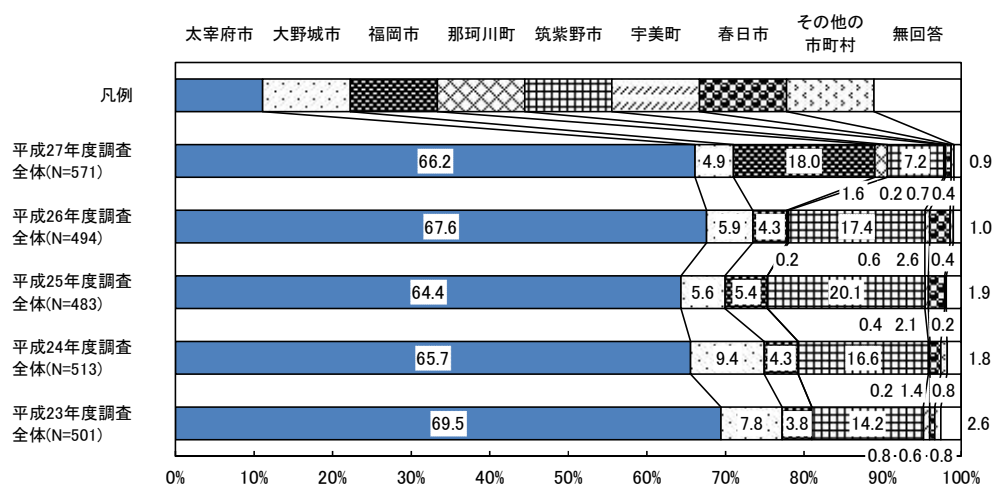
日頃、主に買い物をする場所について、「太宰府市」（66.2%）が最も高く、次いで「福岡市」（18.0%）、「筑紫野市」（7.2%）の順となっている。

過去の調査結果と比べると、平成26年度では「太宰府市」が増加していたが、平成27年度（1.4ポイント減）ではやや減少している。

年代別にみると、20歳代、30歳代では「太宰府市」が4割～5割で低くなっているのに対し、「福岡市」が2割～3割で高くなっている。

小学校区別にみると、太宰府南小学校区では「太宰府市」が約4割で低くなっているのに対し、「福岡市」が5割を超えて高くなっている。

問46. あなたは日頃、主にどこで買い物していますか。（○は1つ）



		標本数	太宰府市	大野城市	福岡市	那珂川町	筑紫野市	宇美町	春日市	村その他の市町	無回答
全体	回答数	571	378	28	103	9	41	1	4	2	5
	回答率	100.0	66.2	4.9	18.0	1.6	7.2	0.2	0.7	0.4	0.9
性別	男性	246	69.1	4.1	17.1	1.2	6.1	0.4	0.8	0.4	0.8
	女性	316	63.6	5.7	19.0	1.9	8.2	-	0.3	0.3	0.9
	無回答	9	77.8	-	11.1	-	-	-	11.1	-	-
年代別	20歳代	36	41.7	19.4	30.6	-	5.6	-	-	2.8	-
	30歳代	84	51.2	13.1	25.0	4.8	3.6	1.2	-	-	1.2
	40歳代	89	64.0	7.9	21.3	-	3.4	-	1.1	-	2.2
	50歳代	79	73.4	2.5	11.4	1.3	10.1	-	-	1.3	-
	60歳代	160	71.3	-	17.5	2.5	7.5	-	0.6	-	0.6
	70歳以上	117	74.4	0.9	12.0	-	11.1	-	0.9	-	0.9
	無回答	6	66.7	-	16.7	-	-	-	16.7	-	-
	小学校区別	太宰府	90	73.3	2.2	20.0	-	-	-	2.2	1.1
太宰府東	56	71.4	3.6	23.2	-	1.8	-	-	-	-	
太宰府南	64	42.2	3.1	54.7	-	-	-	-	-	-	
水城	73	65.8	4.1	24.7	2.7	-	-	-	-	2.7	
水城西	60	68.3	6.7	5.0	-	18.3	-	-	-	1.7	
太宰府西	129	72.1	6.2	6.2	4.7	10.9	-	-	-	-	
国分	78	65.4	6.4	7.7	1.3	14.1	1.3	1.3	1.3	1.3	
わからない	11	63.6	18.2	-	-	18.2	-	-	-	-	
無回答	10	50.0	-	20.0	-	20.0	-	10.0	-	-	

22. 文化遺産の保存と活用（問47）

●市の歴史文化遺産を誇りに思っている人は92.5%となっている。

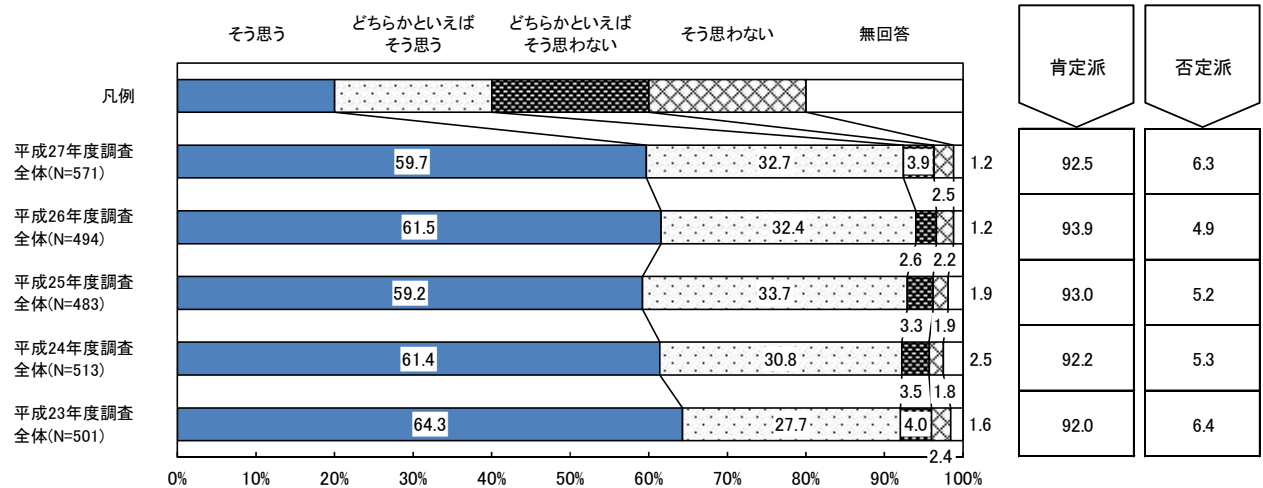
市の歴史文化遺産を誇りに思っているかについて、『肯定派』（「そう思う」（59.7%）と「どちらかといえばそう思う」（32.7%）の合計）は92.5%、一方、『否定派』（「そう思わない」（2.5%）と「どちらかといえばそう思わない」（3.9%）の合計）は6.3%で、『肯定派』が大半を占めている。

過去の調査結果と比べると、平成26年度まで『肯定派』は増加傾向にあったが、平成27年度（1.4ポイント減）はやや減少している。

性別にみると、『肯定派』では大きな違いはみられないが、「そう思う」は女性（63.0%）の方が男性（55.3%）よりも7.7ポイント高くなっている。

小学校区別にみると、太宰府小学校区では『否定派』が約1割となっており、他の小学校区と比べて高くなっている。

問47. あなたは市内の歴史文化遺産を誇りに思いますか。（○は1つ）



	標本数	回答内容 (%)					無回答 (%)	肯定派 (%)	否定派 (%)
		そう思う	えどちらかといえばそう思う	などちらかといえばそう思わない	えどちらかといえばそう思わない	そう思わない			
全体	571	59.7	32.7	3.9	2.5	1.2	92.5	6.3	
性別	男性	55.3	35.0	5.7	2.8	1.2	90.2	8.5	
	女性	63.0	31.3	2.5	1.9	1.3	94.3	4.4	
	無回答	9	66.7	22.2	-	11.1	-	88.9	11.1
年代別	20歳代	77.8	16.7	5.6	-	-	94.4	5.6	
	30歳代	57.1	34.5	2.4	4.8	1.2	91.7	7.1	
	40歳代	65.2	28.1	4.5	-	2.2	93.3	4.5	
	50歳代	50.6	38.0	2.5	7.6	1.3	88.6	10.1	
	60歳代	57.5	34.4	5.6	1.9	0.6	91.9	7.5	
	70歳以上	59.8	35.0	2.6	0.9	1.7	94.9	3.4	
	無回答	6	83.3	16.7	-	-	-	100.0	-
小学校区別	太宰府	61.1	26.7	10.0	2.2	-	87.8	12.2	
	太宰府東	60.7	33.9	1.8	3.6	-	94.6	5.4	
	太宰府南	54.7	39.1	4.7	-	1.6	93.8	4.7	
	水城	58.9	30.1	1.4	6.8	2.7	89.0	8.2	
	水城西	66.7	31.7	1.7	-	-	98.3	1.7	
	太宰府西	58.9	35.7	2.3	1.6	1.6	94.6	3.9	
	国分	59.0	32.1	3.8	2.6	2.6	91.0	6.4	
	わからない	45.5	45.5	-	9.1	-	90.9	9.1	
	無回答	10	70.0	20.0	10.0	-	-	90.0	10.0

23. 観光基盤の整備充実（問48）

●観光客の来訪について好ましいと思っている人は76.9%となっている。

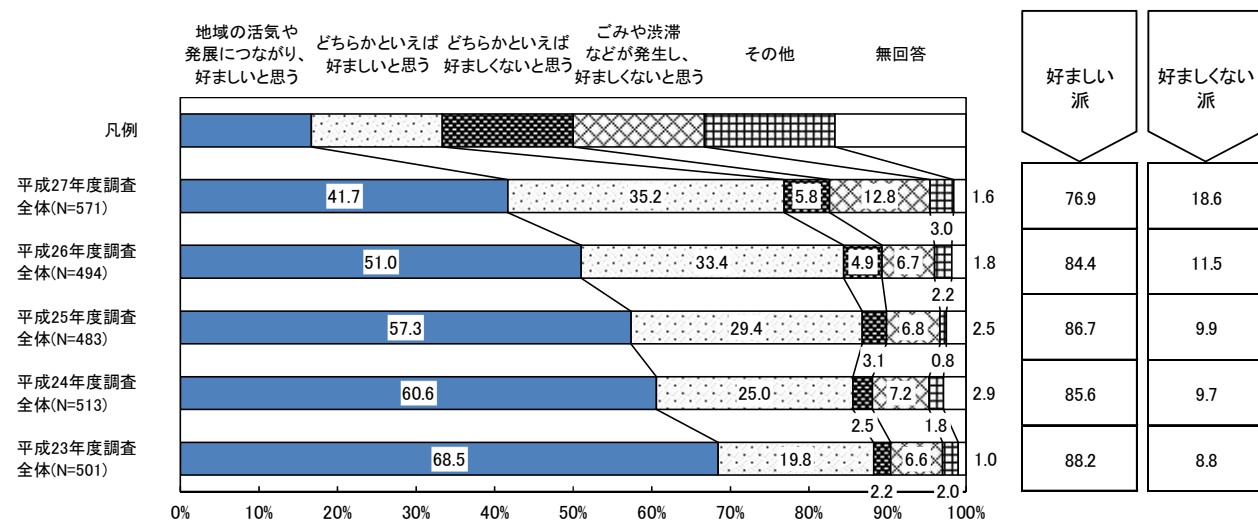
観光客が訪れることをどのように思うかについて、『好ましい派』（「地域の活気や発展につながり、好ましいと思う」（41.7%）と「どちらかといえば好ましいと思う」（35.2%）の合計）は76.9%、一方、『好ましくない派』（「ごみや渋滞などが発生し、好ましくないと思う」（12.8%）と「どちらかといえば好ましくないと思う」（5.8%）の合計）は18.6%で、『好ましい派』が7割を超えている。

過去の調査結果と比べると、平成27年度は『好ましい派』（7.5ポイント減）が減少している。なお、「地域の活気や発展につながり、好ましいと思う」は減少傾向にあり、「どちらかといえば好ましいと思う」が増加傾向となっている。

小学校区別にみると、太宰府西小学校区、水城西小学校区では『好ましい派』が8割を超え、太宰府小学校区では『好ましくない派』が約4割となっており、他の小学校区と比べて高くなっている。

問48. あなたは市内に多くの観光客が訪れることについて、どのように思いますか。

（○は1つ）



凡例	回答数	回答率	ごみや渋滞などが発生し、好ましくないと思う						無回答	好ましい派 (%)	好ましくない派 (%)
			好ましくないと思う	どちらかといえば好ましくないと思う	どちらかといえば好ましいと思う	好ましいと思う	その他	無回答			
全体	571	100.0	238	201	33	73	17	9	439	106	
性別											
男性	246		42.7	33.7	5.7	14.2	2.4	1.2	76.4	19.9	
女性	316		41.1	36.1	5.7	11.7	3.5	1.9	77.2	17.4	
無回答	9		33.3	44.4	11.1	11.1	-	-	77.8	22.2	
年代別											
20歳代	36		63.9	16.7	2.8	5.6	11.1	-	80.6	8.3	
30歳代	84		47.6	31.0	4.8	11.9	3.6	1.2	78.6	16.7	
40歳代	89		44.9	34.8	4.5	12.4	1.1	2.2	79.8	16.9	
50歳代	79		39.2	29.1	5.1	17.7	5.1	3.8	68.4	22.8	
60歳代	160		30.0	43.8	7.5	15.6	2.5	0.6	73.8	23.1	
70歳以上	117		46.2	36.8	6.0	8.5	0.9	1.7	82.9	14.5	
無回答	6		33.3	33.3	16.7	16.7	-	-	66.7	33.3	
小学校区別											
太宰府	90		32.2	26.7	6.7	31.1	3.3	-	58.9	37.8	
太宰府東	56		46.4	32.1	5.4	12.5	3.6	-	78.6	17.9	
太宰府南	64		45.3	32.8	12.5	9.4	-	-	78.1	21.9	
水城	73		42.5	37.0	1.4	9.6	4.1	5.5	79.5	11.0	
水城西	60		45.0	35.0	3.3	11.7	3.3	1.7	80.0	15.0	
太宰府西	129		43.4	41.9	6.2	6.2	1.6	0.8	85.3	12.4	
国分	78		43.6	33.3	5.1	10.3	3.8	3.8	76.9	15.4	
わからない	11		36.4	45.5	-	-	-	18.2	81.8	-	
無回答	10		20.0	50.0	10.0	20.0	-	-	70.0	30.0	

24. 国際交流・友好都市交流の推進

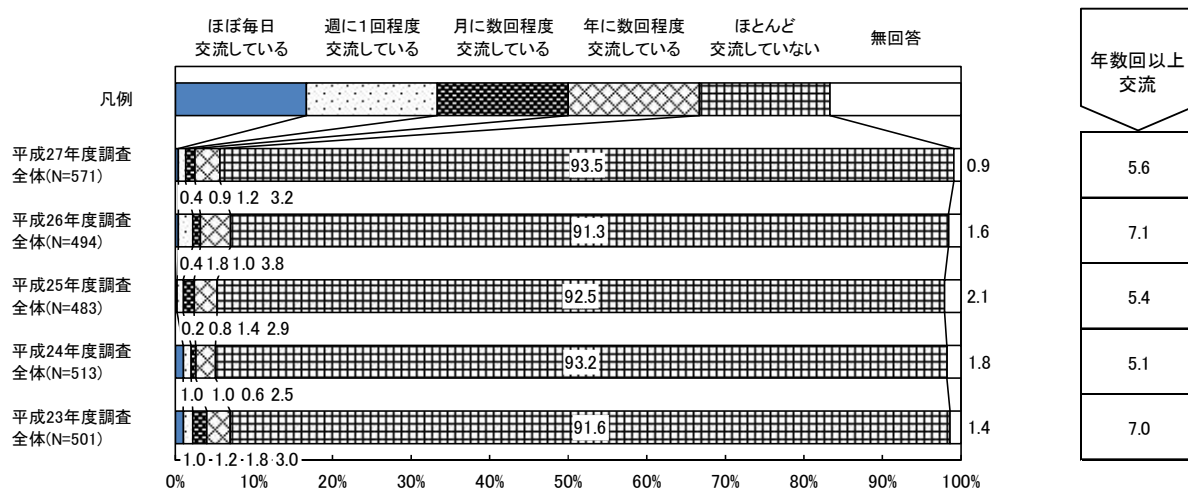
(1) 市内在住外国人との交流 (問49)

●市内在住の外国人との交流は、9割以上が「ほとんどしていない」。

市内在住の外国人との交流について、『年数回以上交流』(「年に数回程度交流している」以上の交流頻度の合計)は5.6%で低く、「ほとんど交流していない」が93.5%で高くなっている。

過去の調査結果と比べると、『交流率』は5～7%で推移しており、特に変化はみられない。

問49. あなたは日頃から市内在住の外国人と交流していますか。(〇は1つ)



	標本数	しほ てぼ い毎 日交 流	交 流に し1 て回 程 る度	交 流に し数 回程 る度	交 流に し数 回程 る度	しほ てい ん ど い な い 交 流	無 回 答	流 年 数 回 以 上交	
									回答数
全体	571	2	5	7	18	534	5	32	
		100.0	0.4	0.9	1.2	3.2	93.5	0.9	5.6
性別									
男性	246	0.4	0.4	1.2	2.0	95.1	0.8	4.1	
女性	316	0.3	1.3	0.9	4.1	92.7	0.6	6.6	
無回答	9	-	-	11.1	-	77.8	11.1	11.1	
年代別									
20歳代	36	-	2.8	5.6	5.6	86.1	-	13.9	
30歳代	84	-	1.2	1.2	2.4	94.0	1.2	4.8	
40歳代	89	-	1.1	2.2	4.5	91.0	1.1	7.9	
50歳代	79	1.3	-	-	2.5	94.9	1.3	3.8	
60歳代	160	0.6	0.6	1.3	1.9	95.6	-	4.4	
70歳以上	117	-	0.9	-	4.3	93.2	1.7	5.1	
無回答	6	-	-	-	-	100.0	-	-	
小学校区別									
太宰府	90	1.1	3.3	-	3.3	92.2	-	7.8	
太宰府東	56	-	-	3.6	3.6	92.9	-	7.1	
太宰府南	64	1.6	1.6	1.6	-	95.3	-	4.7	
水城	73	-	-	1.4	5.5	90.4	2.7	6.8	
水城西	60	-	1.7	1.7	3.3	93.3	-	6.7	
太宰府西	129	-	-	-	3.9	95.3	0.8	3.9	
国分	78	-	-	2.6	2.6	92.3	2.6	5.1	
わからない	11	-	-	-	-	100.0	-	-	
無回答	10	-	-	-	-	100.0	-	-	

(2) 姉妹都市・友好都市の締結 (問50)

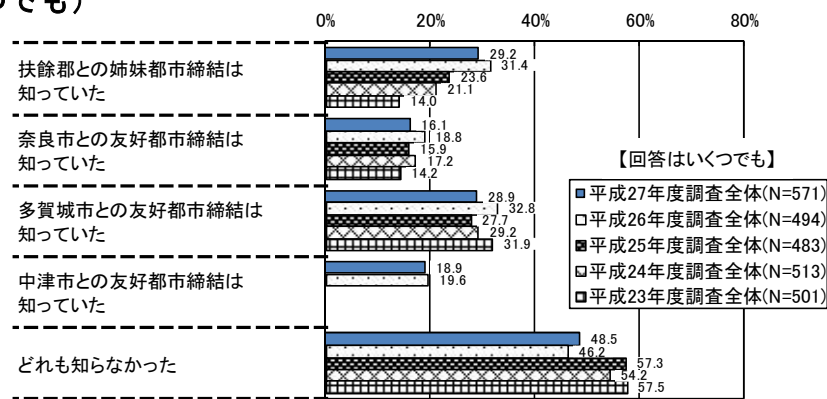
●太宰府市の姉妹都市・友好都市締結について、「どれも知らなかった」が約5割となっている。

太宰府市の姉妹都市・友好都市締結の認知度について、「扶餘郡との姉妹都市締結は知っていた」は29.2%、「奈良市との友好都市締結は知っていた」は16.1%、「多賀城市との友好都市締結は知っていた」は28.9%、「中津市との友好都市締結は知っていた」は18.9%となっている。なお、「どれも知らなかった」は48.5%となっている。

過去の調査結果と比べると、どの都市との締結の認知度も平成26年度より減少している。年代別にみると、70歳以上ではどの都市との締結の認知度も他の年代に比べて高くなっている。

小学校区別にみると、太宰府西小学校区では「扶餘郡との姉妹都市締結は知っていた」が5割を超え、太宰府東小学校区では「多賀城市との友好都市締結は知っていた」(44.6%)、「中津市との友好都市締結は知っていた」(30.4%)で、他の小学校区と比べて高くなっている。

問50. あなたは太宰府市が^{フ ヨ ヲ グ ン}大韓民国扶餘郡と姉妹都市を、奈良県奈良市と宮城県多賀城市および大分県中津市とは友好都市をそれぞれ締結していることをご存じでしたか。(〇はいくつでも)



	標本数	知 妹 扶 知 好 奈 は 友 多 知 好 中 か ど 無						
		つ 都 餘 っ 好 奈 は 友 多 っ 好 津 っ っ も	て 市 郡 と い 締 と は 友 っ 都 良 っ 市 市 と い 締 と は 友 っ 都 城 っ 市 市 と い 締 と は 友 っ 都 津 っ 市 市 と い 締 と は 友 っ っ も 知 ら な	た は 姉	は 友	の	な	回 答
全 体	571	167	92	165	108	277	6	
	回答率	29.2	16.1	28.9	18.9	48.5	1.1	
性 別	男性	246	32.1	14.6	27.2	17.9	50.4	1.2
	女性	316	27.5	17.7	30.4	20.3	46.2	0.9
	無回答	9	11.1	-	22.2	-	77.8	-
年 代 別	20歳代	36	25.0	13.9	16.7	5.6	63.9	-
	30歳代	84	28.6	17.9	22.6	11.9	53.6	1.2
	40歳代	89	16.9	18.0	27.0	18.0	52.8	1.1
	50歳代	79	22.8	11.4	26.6	15.2	55.7	2.5
	60歳代	160	34.4	12.5	30.0	23.8	45.0	-
	70歳以上	117	39.3	23.1	40.2	25.6	34.2	1.7
	無回答	6	-	-	-	-	100.0	-
小 学 校 区 別	太宰府	90	21.1	15.6	37.8	13.3	53.3	-
	太宰府東	56	26.8	25.0	44.6	30.4	41.1	-
	太宰府南	64	18.8	15.6	28.1	26.6	53.1	-
	水城	73	17.8	20.5	23.3	20.5	50.7	2.7
	水城西	60	38.3	18.3	28.3	20.0	43.3	1.7
	太宰府西	129	53.5	10.9	26.4	15.5	38.8	0.8
	国分	78	17.9	17.9	25.6	19.2	51.3	2.6
	わからない	11	9.1	-	-	-	90.9	-
	無回答	10	10.0	-	-	-	90.0	-

(3) 外国人・留学生との交流希望内容（問51）

●外国人や留学生との交流を希望する内容は「語学講座」「意見交換会」「文化交流」の順となっている。

外国人や留学生と交流してみたい内容について、「語学講座」（19.1%）が最も高く、次いで「意見交換会」（12.3%）、「文化交流」（9.8%）の順となっている。

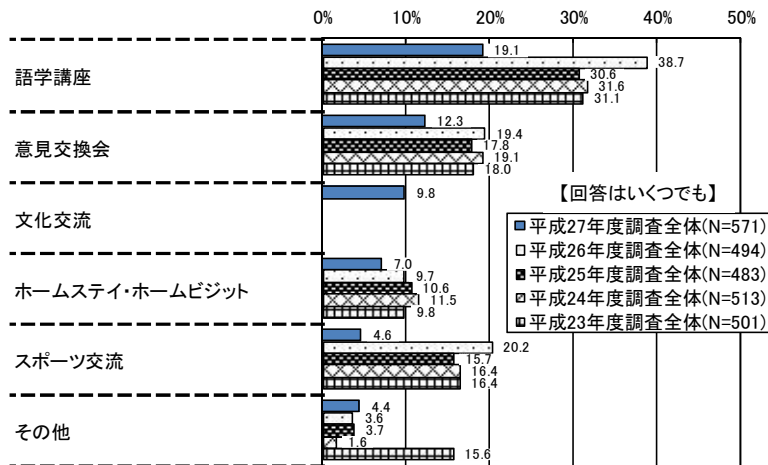
過去の調査結果と比べると、平成26年度から「その他」以外は減少している。特に「語学講座」（19.6ポイント減）は大きく減少している。

性別にみると、男性は「意見交換会」（15.9%）、「語学講座」（15.0%）、「ホームステイ・ホームビジット」（7.7%）の順になっているのに対し、女性は「語学講座」（21.8%）、「文化交流」（13.0%）、「意見交換会」（9.8%）の順となっている。

年代別にみると、40歳代では「語学講座」が約3割となっており、他の年代と比べて高くなっている。

小学校区別にみると、水城小学校区では「語学講座」が約3割となっており、他の小学校区と比べて高くなっている。

問51. あなたは外国人や留学生とどのような交流がしたいですか。（〇はいくつでも）



	標本数	意見交換会	スポーツ交流	文化交流	語学講座	ホームステイ・ホームビジット	その他	無回答	(%)
									回答数
全体	571	70	26	56	109	40	25	319	
性別									
男性	246	15.9	4.5	5.7	15.0	7.7	5.3	56.5	
女性	316	9.8	4.7	13.0	21.8	6.6	3.8	55.1	
無回答	9	-	-	11.1	33.3	-	-	66.7	
年代別									
20歳代	36	16.7	13.9	16.7	25.0	19.4	2.8	30.6	
30歳代	84	8.3	8.3	8.3	25.0	9.5	4.8	48.8	
40歳代	89	16.9	5.6	10.1	30.3	12.4	4.5	40.4	
50歳代	79	7.6	5.1	8.9	13.9	8.9	3.8	67.1	
60歳代	160	13.8	0.6	11.9	16.3	3.8	3.1	59.4	
70歳以上	117	12.0	3.4	6.0	11.1	0.9	6.8	67.5	
無回答	6	-	-	16.7	33.3	-	-	66.7	
小学校区別									
太宰府	90	14.4	6.7	7.8	16.7	6.7	3.3	55.6	
太宰府東	56	10.7	1.8	12.5	26.8	3.6	5.4	50.0	
太宰府南	64	9.4	7.8	12.5	10.9	4.7	1.6	59.4	
水城	73	11.0	11.0	9.6	28.8	8.2	6.8	43.8	
水城西	60	8.3	3.3	6.7	21.7	10.0	6.7	60.0	
太宰府西	129	14.7	3.1	10.1	14.0	5.4	3.9	60.5	
国分	78	14.1	-	7.7	20.5	11.5	3.8	56.4	
わからない	11	18.2	-	27.3	18.2	9.1	9.1	45.5	
無回答	10	-	-	10.0	20.0	-	-	80.0	

(4) 姉妹都市との交流希望内容 (問51)

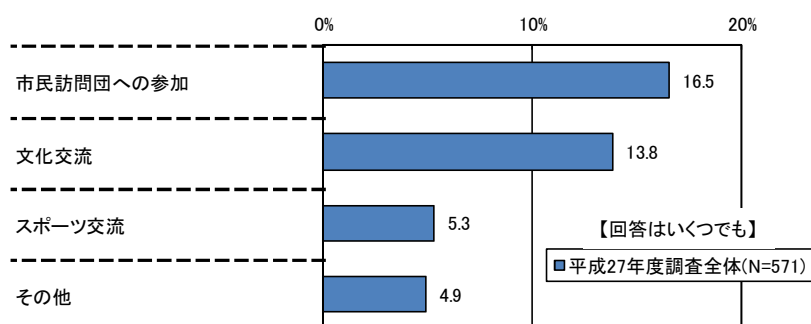
● 姉妹都市との交流を希望する内容は「市民訪問団への参加」「文化交流」「スポーツ交流」の順となっている。

姉妹都市と交流してみたい内容として、「市民訪問団への参加」(16.5%)が最も高く、次いで「文化交流」(13.8%)、「スポーツ交流」(5.3%)の順となっている。

年代別にみると、20歳代では「市民訪問団への参加」が2割台半ばとなっており、他の年代と比べて高くなっている。

小学校区別にみると、太宰府南小学校区、国分小学校区では「市民訪問団への参加」が2割を超えており、他の小学校区と比べて高くなっている。

問51. あなたは姉妹都市とどのような交流がしたいですか。(〇はいくつでも)



		標本数	市民訪問団への参加 (%)	スポーツ交流 (%)	文化交流 (%)	その他 (%)	無回答 (%)
全体	回答数	571	94	30	79	28	369
	回答率	100.0	16.5	5.3	13.8	4.9	64.6
性別	男性	246	18.3	6.1	11.4	5.7	63.8
	女性	316	15.2	4.4	15.2	4.4	65.2
	無回答	9	11.1	11.1	33.3	-	66.7
年代別	20歳代	36	25.0	13.9	19.4	5.6	47.2
	30歳代	84	19.0	6.0	10.7	3.6	63.1
	40歳代	89	20.2	9.0	18.0	3.4	58.4
	50歳代	79	12.7	7.6	11.4	7.6	70.9
	60歳代	160	16.9	1.3	15.6	4.4	64.4
	70歳以上	117	11.1	2.6	8.5	6.0	72.6
	無回答	6	16.7	16.7	50.0	-	50.0
小学校区別	太宰府	90	14.4	8.9	7.8	5.6	67.8
	太宰府東	56	14.3	-	17.9	7.1	62.5
	太宰府南	64	20.3	9.4	14.1	1.6	67.2
	水城	73	19.2	9.6	15.1	9.6	52.1
	水城西	60	15.0	3.3	13.3	8.3	63.3
	太宰府西	129	11.6	2.3	14.0	3.9	69.8
	国分	78	21.8	3.8	15.4	1.3	65.4
	わからない	11	36.4	-	9.1	-	54.5
	無回答	10	10.0	10.0	30.0	-	70.0

(5) 友好都市との交流希望内容（問51）

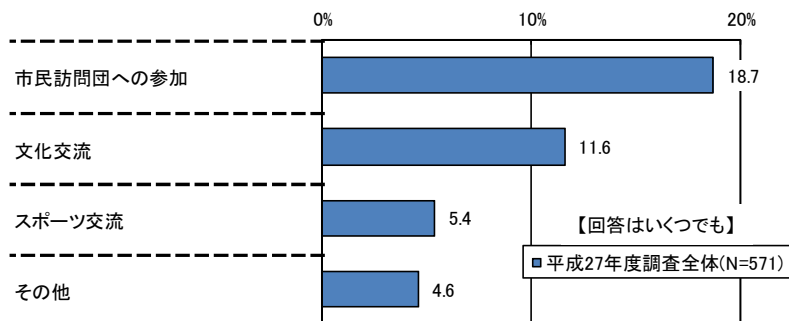
●友好都市との交流を希望する内容は「市民訪問団への参加」「文化交流」「スポーツ交流」の順となっている。

友好都市と交流してみたい内容として、「市民訪問団への参加」（18.7%）が最も高く、次いで「文化交流」（11.6%）、「スポーツ交流」（5.4%）の順となっている。

年代別にみると、20～40歳代では「市民訪問団への参加」が2割を超えており、他の年代と比べて高くなっている。

小学校区別にみると、太宰府東小学校区、水城小学校区、国分小学校区では「市民訪問団への参加」が2割を超えており、他の小学校区と比べて高くなっている。

問51. あなたは友好都市とどのような交流がしたいですか。（〇はいくつでも）



		標本数	市民訪問団への参加 (%)	スポーツ交流 (%)	文化交流 (%)	その他 (%)	無回答 (%)
全体	回答数	571	107	31	66	26	367
	回答率	100.0	18.7	5.4	11.6	4.6	64.3
性別	男性	246	18.7	7.3	11.8	5.7	63.0
	女性	316	19.0	4.1	11.7	3.8	64.6
	無回答	9	11.1	-	-	-	88.9
年代別	20歳代	36	27.8	16.7	16.7	-	47.2
	30歳代	84	21.4	7.1	7.1	4.8	61.9
	40歳代	89	20.2	6.7	18.0	4.5	57.3
	50歳代	79	12.7	6.3	8.9	7.6	73.4
	60歳代	160	18.1	2.5	15.0	3.1	63.8
	70歳以上	117	17.9	3.4	6.0	6.0	70.1
	無回答	6	16.7	-	-	-	83.3
小学校区別	太宰府	90	16.7	10.0	7.8	2.2	67.8
	太宰府東	56	21.4	-	14.3	8.9	55.4
	太宰府南	64	18.8	7.8	14.1	3.1	67.2
	水城	73	24.7	8.2	13.7	6.8	50.7
	水城西	60	13.3	3.3	15.0	10.0	63.3
	太宰府西	129	16.3	3.1	12.4	3.1	69.0
	国分	78	21.8	6.4	7.7	1.3	67.9
	わからない	11	27.3	-	9.1	9.1	54.5
	無回答	10	10.0	-	-	-	90.0

25. 市民参画の推進

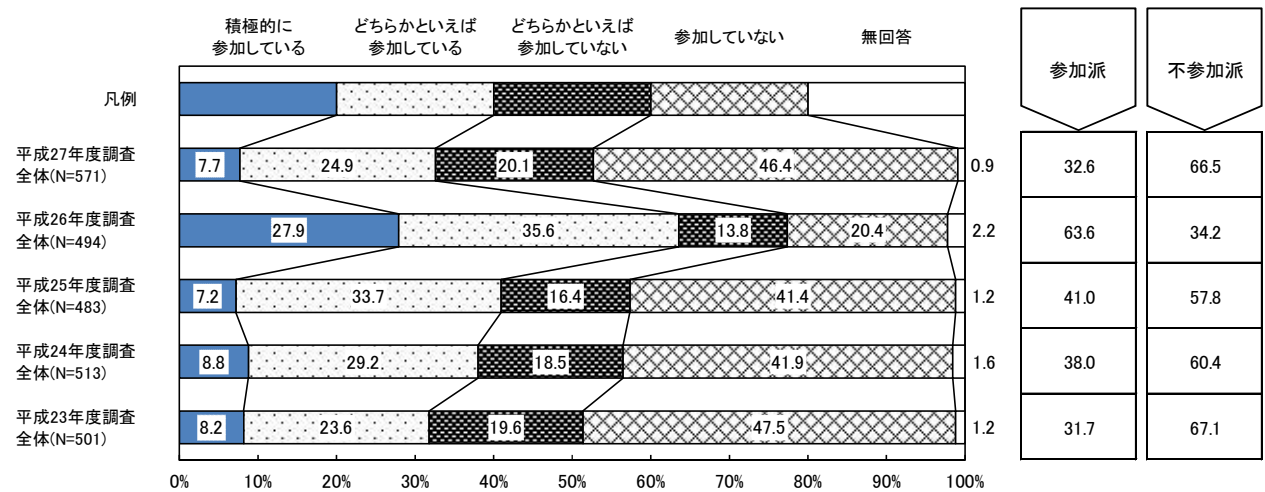
(1) 自治会活動・校区自治協議会活動の参加（問52）

●自治会活動に参加していないが66.5%で、半数以上を占めている。

自治会活動について、『参加派』（「積極的に参加している」（7.7%）と「どちらかといえば参加している」（24.9%）の合計）は32.6%、一方、『不参加派』（「参加していない」（46.4%）と「どちらかといえば参加していない」（20.1%）の合計）は66.5%で、『不参加派』が6割を超えている。

過去の調査結果と比べると、平成27年度は『参加派』（31.0ポイント減）が大幅に減少している。年代別にみると、『不参加派』は年代が下がるほど増加傾向にあり、20歳代、30歳代では8割を超えている。

問52. あなたは自治会活動及び小学校区自治協議会活動に参加していますか。（○は1つ）



	標本数	参加状況					無回答	参加派	不参加派
		積極的に参加	どちらかといえば参加	どちらかといえば参加しない	参加しない	無回答			
全体	571	44	142	115	265	5	186	380	
	回答数	571	44	142	115	265	5	186	380
	回答率	100.0	7.7	24.9	20.1	46.4	0.9	32.6	66.5
性別	246	11.4	21.1	16.7	49.6	1.2	32.5	66.3	
男性	316	5.1	28.2	22.8	43.4	0.6	33.2	66.1	
女性	9	-	11.1	22.2	66.7	-	11.1	88.9	
無回答	36	2.8	8.3	8.3	80.6	-	11.1	88.9	
20歳代	84	2.4	10.7	7.1	78.6	1.2	13.1	85.7	
30歳代	89	9.0	29.2	25.8	34.8	1.1	38.2	60.7	
40歳代	79	3.8	24.1	26.6	44.3	1.3	27.8	70.9	
50歳代	160	7.5	30.6	26.9	35.0	-	38.1	61.9	
60歳代	117	15.4	30.8	14.5	37.6	1.7	46.2	52.1	
70歳以上	6	-	-	33.3	66.7	-	-	100.0	
無回答	90	8.9	30.0	17.8	43.3	-	38.9	61.1	
太宰府	56	12.5	26.8	19.6	41.1	-	39.3	60.7	
太宰府東	64	9.4	25.0	17.2	48.4	-	34.4	65.6	
太宰府南	73	2.7	24.7	21.9	47.9	2.7	27.4	69.9	
水城	60	8.3	23.3	23.3	45.0	-	31.7	68.3	
水城西	129	8.5	28.7	20.2	42.6	-	37.2	62.8	
太宰府西	78	6.4	19.2	23.1	47.4	3.8	25.6	70.5	
国分	11	-	-	-	100.0	-	-	100.0	
わからない	10	-	-	30.0	70.0	-	-	100.0	
無回答	133	3.8	16.5	15.0	63.2	1.5	20.3	78.2	
会社員	3	-	66.7	-	33.3	-	66.7	33.3	
農林水産業	42	9.5	19.0	23.8	47.6	-	28.6	71.4	
自営業(農林水産業以外)	29	13.8	24.1	31.0	31.0	-	37.9	62.1	
団体職員・公務員	110	10.0	35.5	26.4	28.2	-	45.5	54.5	
家事専業	77	3.9	24.7	24.7	46.8	-	28.6	71.4	
パート・アルバイトなど	16	-	12.5	-	87.5	-	12.5	87.5	
学生	135	11.9	30.4	17.0	38.5	2.2	42.2	55.6	
無職	18	5.6	11.1	16.7	66.7	-	16.7	83.3	
その他	8	-	-	25.0	75.0	-	-	100.0	
無回答									

(2) ボランティア活動の参加 (問53)

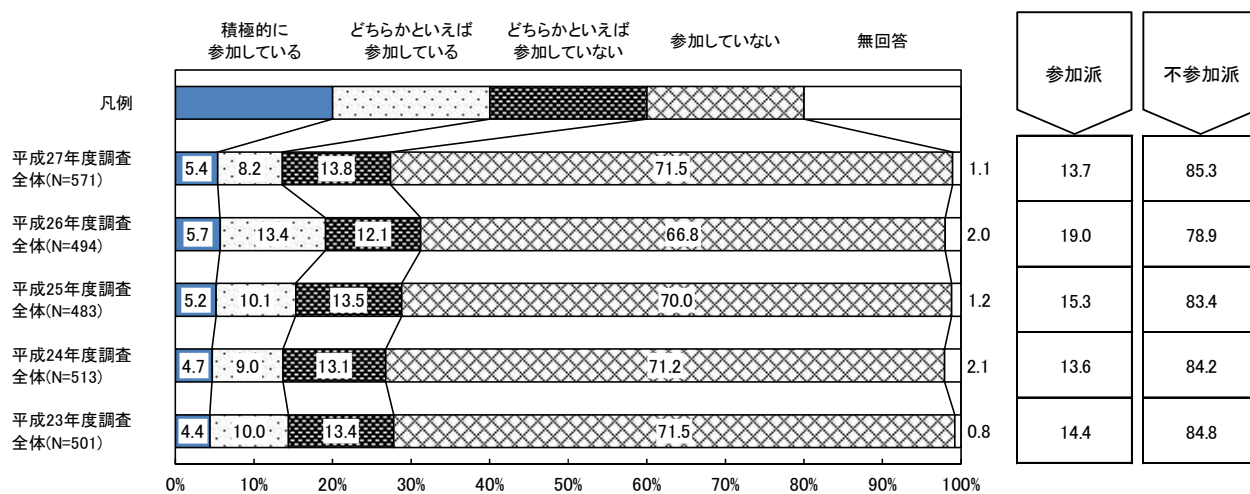
● ボランティア活動に参加していないが85.3%で、8割を超えている。

ボランティア活動の参加について、『参加派』(「積極的に参加している」(5.4%)と「どちらかといえば参加している」(8.2%)の合計)は13.7%、一方、『不参加派』(「参加していない」(71.5%)と「どちらかといえば参加していない」(13.8%)の合計)は85.3%で、『不参加派』が8割を超えている。

過去の調査結果と比べると、『参加派』は1割台で推移しており、平成27年度は5.3ポイント減少している。

問53. あなたは自治会活動以外(問52以外)のボランティア活動に参加していますか。

(○は1つ)



性別	年代別	小学校区別	職業別	全体		積極的に参加	どちらかといえば参加	どちらかといえば参加しない	参加していない	無回答	参加派	不参加派
				回答数	回答率							
				571	100.0	31	47	79	408	6	78	487
						5.4	8.2	13.8	71.5	1.1	13.7	85.3
男性				246		7.7	8.5	12.2	70.7	0.8	16.3	82.9
女性				316		3.8	7.9	15.2	71.8	1.3	11.7	87.0
無回答				9		-	11.1	11.1	77.8	-	11.1	88.9
	20歳代			36		8.3	5.6	8.3	77.8	-	13.9	86.1
	30歳代			84		2.4	3.6	6.0	86.9	1.2	6.0	92.9
	40歳代			89		4.5	6.7	16.9	70.8	1.1	11.2	87.6
	50歳代			79		2.5	6.3	12.7	77.2	1.3	8.9	89.9
	60歳代			160		6.3	10.6	16.3	66.9	-	16.9	83.1
	70歳以上			117		8.5	12.0	17.1	59.8	2.6	20.5	76.9
	無回答			6		-	-	-	100.0	-	-	100.0
		太宰府		90		3.3	7.8	10.0	77.8	1.1	11.1	87.8
		太宰府東		56		5.4	10.7	14.3	69.6	-	16.1	83.9
		太宰府南		64		9.4	12.5	14.1	64.1	-	21.9	78.1
		水城		73		5.5	6.8	12.3	72.6	2.7	12.3	84.9
		水城西		60		3.3	6.7	11.7	78.3	-	10.0	90.0
		太宰府西		129		5.4	7.8	21.7	64.3	0.8	13.2	86.0
		国分		78		7.7	9.0	10.3	70.5	2.6	16.7	80.8
		わからない		11		-	-	9.1	90.9	-	-	100.0
		無回答		10		-	-	-	100.0	-	-	100.0
		会社員		133		3.0	6.0	11.3	78.2	1.5	9.0	89.5
		農林水産業		3		-	-	66.7	33.3	-	-	100.0
		自営業(農林水産業以外)		42		4.8	9.5	11.9	73.8	-	14.3	85.7
		団体職員・公務員		29		10.3	6.9	10.3	72.4	-	17.2	82.8
		家事専業		110		4.5	8.2	19.1	68.2	-	12.7	87.3
		パート・アルバイトなど		77		5.2	1.3	16.9	76.6	-	6.5	93.5
		学生		16		12.5	6.3	-	81.3	-	18.8	81.3
		無職		135		8.1	15.6	11.9	62.2	2.2	23.7	74.1
		その他		18		-	5.6	22.2	66.7	5.6	5.6	88.9
		無回答		8		-	-	-	100.0	-	-	100.0

26. 情報の共有化と活用

(1) 市民と行政との情報共有 (問54)

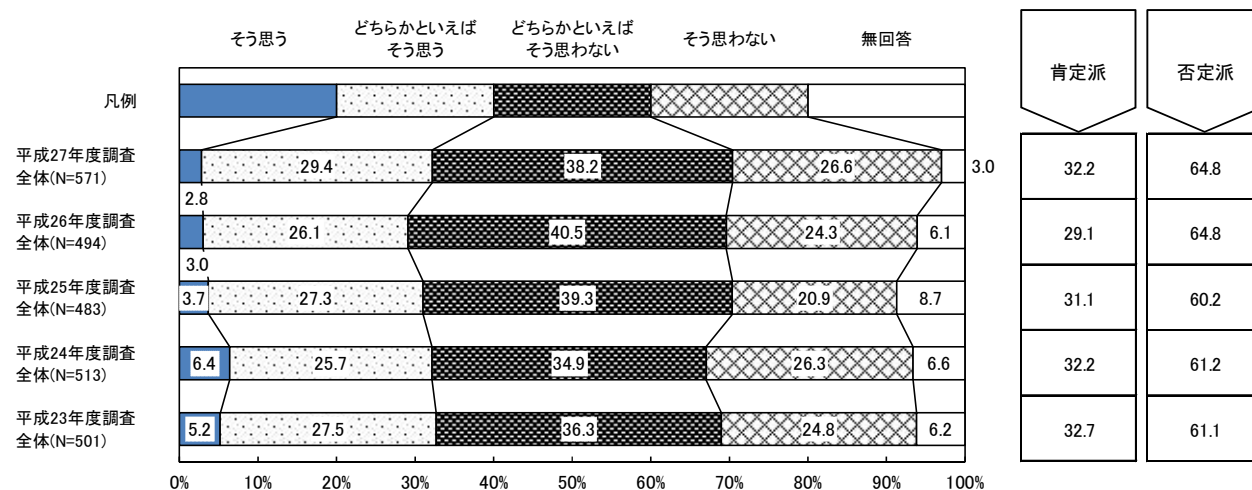
●市民と行政の情報共有ができていないかについて『否定派』が64.8%で『肯定派』よりも高い。

市民と行政の情報共有ができていないかについて、『肯定派』(「そう思う」(2.8%)と「どちらかといえばそう思う」(29.4%)の合計)は32.2%、一方、『否定派』(「そう思わない」(26.6%)と「どちらかといえばそう思わない」(38.2%)の合計)は64.8%で、『否定派』が6割を超えている。

過去の調査結果と比べると、『肯定派』は減少傾向にあったが、平成27年度(3.1ポイント増)は増加している。

年代別にみると、20歳代では『肯定派』が5割を超えており、他の年代より高くなっている。

問54. あなたは市民と行政とがお互いに情報を共有できていると思いますか。(○は1つ)



	標本数	割合 (%)					肯定派 (%)	否定派 (%)	
		そう思う	えど ば そ う か と う い	な え ど ち ら か と い え ば そ う わ い	そ う 思 わ な い	無 回 答			
全体	回答数 571 回答率 100.0	2.8	29.4	38.2	26.6	3.0	32.2	64.8	
性別	男性	2.8	28.5	35.4	30.9	2.4	31.3	66.3	
	女性	3.1	30.4	40.2	23.4	3.2	33.2	63.6	
	無回答	9	-	22.2	44.4	22.2	22.2	66.7	
年代別	20歳代	3.6	52.8	30.6	13.9	-	55.6	44.4	
	30歳代	84	3.6	22.6	38.1	33.3	2.4	26.2	71.4
	40歳代	89	1.1	29.2	46.1	22.5	1.1	30.3	68.5
	50歳代	79	1.3	22.8	35.4	35.4	5.1	24.1	70.9
	60歳代	160	1.3	27.5	40.6	28.1	2.5	28.8	68.8
	70歳以上	117	6.8	35.0	32.5	20.5	5.1	41.9	53.0
	無回答	6	-	16.7	50.0	33.3	-	16.7	83.3
小学校区別	太宰府	90	-	36.7	30.0	31.1	2.2	36.7	61.1
	太宰府東	56	3.6	32.1	42.9	19.6	1.8	35.7	62.5
	太宰府南	64	3.1	23.4	48.4	23.4	1.6	26.6	71.9
	水城	73	-	30.1	38.4	27.4	4.1	30.1	65.8
	水城西	60	6.7	26.7	41.7	23.3	1.7	33.3	65.0
	太宰府西	129	3.1	31.0	37.2	25.6	3.1	34.1	62.8
	国分	78	3.8	24.4	35.9	29.5	6.4	28.2	65.4
	わからない	11	9.1	27.3	9.1	54.5	-	36.4	63.6
無回答	10	-	20.0	60.0	20.0	-	20.0	80.0	

(2) 広報・議会だより・市ホームページの閲覧 (問55) 広報

●「広報だざいふ」の閲読は78.3%となっている。

「広報だざいふ」について、『閲読』（「いつも読んでいる」（46.2%）と「たまに読んでいる」（32.0%）の合計）は78.3%、一方、『非閲読』（「読まない」（8.2%）と「ほとんど読まない」（11.4%）の合計）は19.6%で、『閲読』が約8割となっている。

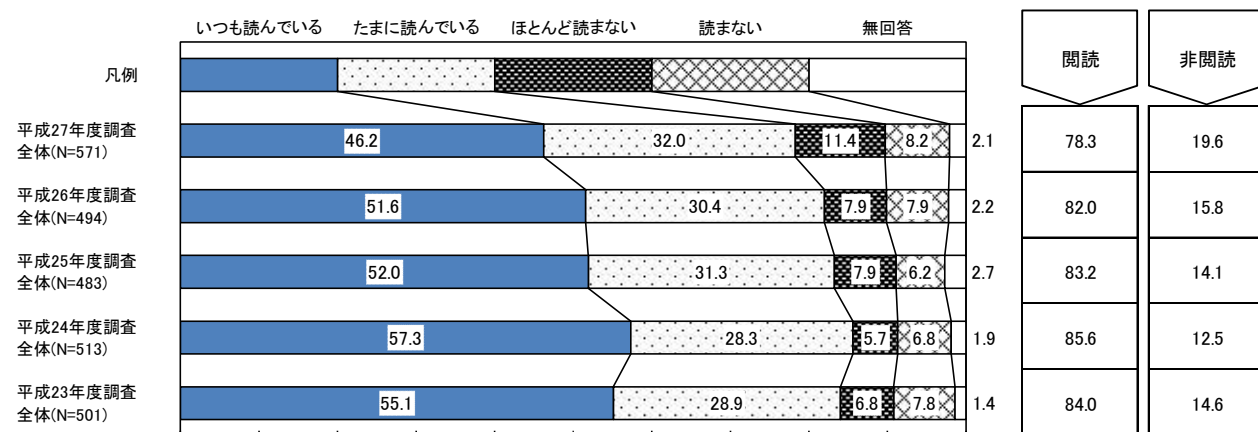
過去の調査結果と比べると、平成26年度までは『閲読』は8割台で推移していたが、平成27年度は3.7ポイント減少し8割を下回っている。

性別にみると、『閲読』は女性（83.2%）の方が男性（72.8%）よりも10.4ポイント高くなっている。

年代別にみると、『閲読』は年代が上がるほど高くなる傾向にあり、60歳代、70歳以上では8割以上となっている。

小学校区別にみると、太宰府市東小学校区、水城西小学校区、太宰府西小学校区では『閲読』が8割台となっており、他の小学校区と比べて高くなっている。

問55. あなたは「広報だざいふ」を読んでいますか。(○は1つ)



	標本数	読んでいる					読まない		無回答	閲読	非閲読
		いつも読んで	たまに読んで	ほとんど読まない	読まない	無回答					
全体	571	264	183	65	47	12	447	112			
	回答数	571	264	183	65	47	447	112			
	回答率	100.0	46.2	32.0	11.4	8.2	78.3	19.6			
性別											
男性	246	38.6	34.1	12.2	12.2	2.8	72.8	24.4			
女性	316	52.5	30.7	10.4	4.7	1.6	83.2	15.2			
無回答	9	33.3	22.2	22.2	22.2	-	55.6	44.4			
年代別											
20歳代	36	11.1	36.1	27.8	25.0	-	47.2	52.8			
30歳代	84	29.8	33.3	22.6	14.3	-	63.1	36.9			
40歳代	89	34.8	42.7	13.5	7.9	1.1	77.5	21.3			
50歳代	79	45.6	29.1	13.9	8.9	2.5	74.7	22.8			
60歳代	160	60.6	30.0	3.1	3.1	3.1	90.6	6.3			
70歳以上	117	59.8	26.5	6.0	4.3	3.4	86.3	10.3			
無回答	6	16.7	33.3	16.7	33.3	-	50.0	50.0			
小学校区別											
太宰府	90	44.4	28.9	13.3	11.1	2.2	73.3	24.4			
太宰府東	56	60.7	26.8	7.1	5.4	-	87.5	12.5			
太宰府南	64	48.4	26.6	15.6	6.3	3.1	75.0	21.9			
水城	73	34.2	42.5	15.1	6.8	1.4	76.7	21.9			
水城西	60	53.3	30.0	10.0	3.3	3.3	83.3	13.3			
太宰府西	129	45.0	37.2	9.3	7.0	1.6	82.2	16.3			
国分	78	51.3	24.4	10.3	10.3	3.8	75.6	20.5			
わからない	11	27.3	36.4	-	36.4	-	63.6	36.4			
無回答	10	10.0	50.0	20.0	20.0	-	60.0	40.0			

(3) 広報・議会だより・市ホームページの閲覧 (問55) 議会だより

●「議会だより」の閲覧は54.3%となっている。

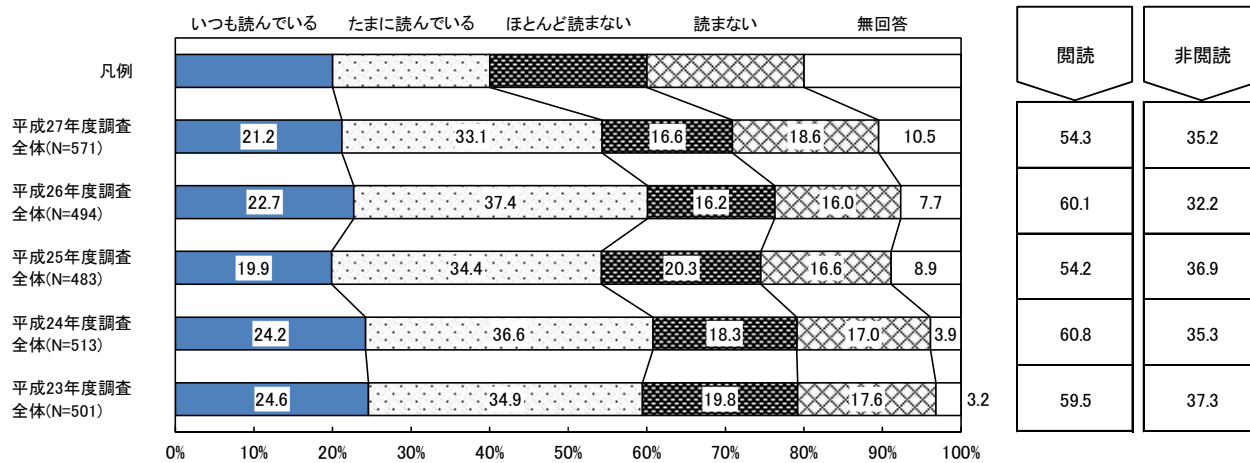
「議会だより」について、『閲読』（「いつも読んでいる」（21.2%）と「たまに読んでいる」（33.1%）の合計）は54.3%、一方、『非閲読』（「読まない」（18.6%）と「ほとんど読まない」（16.6%）の合計）は35.2%で、『閲読』が5割を超えている。

過去の調査結果と比べると、『閲読』は5割台～6割台で推移しており、平成27年度は5.8ポイント減少している。

性別にみると、男女ともに『閲読』は5割台となっている。

年代別にみると、『閲読』は年代が上がるほど増加傾向にあり、60歳代、70歳以上では6割を超えている。

問55. あなたは「太宰府市議会だより」を読んでいますか。(○は1つ)



	標本数	いつも読んで	たまに読んで	ほとんど読ま	読まない	無回答	閲読	非閲読	
		る	る	ない	ま				
全体	回答数 571	121	189	95	106	60	310	201	
	回答率	100.0	21.2	33.1	16.6	18.6	10.5	54.3	35.2
性別	男性	246	23.2	30.1	16.7	19.1	11.0	53.3	35.8
	女性	316	19.9	36.1	16.8	17.7	9.5	56.0	34.5
	無回答	9	11.1	11.1	11.1	33.3	33.3	22.2	44.4
年代別	20歳代	36	5.6	19.4	27.8	47.2	-	25.0	75.0
	30歳代	84	10.7	21.4	25.0	32.1	10.7	32.1	57.1
	40歳代	89	14.6	29.2	22.5	23.6	10.1	43.8	46.1
	50歳代	79	22.8	34.2	16.5	13.9	12.7	57.0	30.4
	60歳代	160	23.8	43.1	13.8	10.6	8.8	66.9	24.4
	70歳以上	117	35.0	35.9	7.7	8.5	12.8	70.9	16.2
	無回答	6	-	-	-	50.0	50.0	-	50.0
小学校区別	太宰府	90	17.8	30.0	21.1	24.4	6.7	47.8	45.6
	太宰府東	56	35.7	30.4	17.9	14.3	1.8	66.1	32.1
	太宰府南	64	28.1	28.1	17.2	10.9	15.6	56.3	28.1
	水城	73	12.3	31.5	26.0	19.2	11.0	43.8	45.2
	水城西	60	26.7	45.0	8.3	15.0	5.0	71.7	23.3
	太宰府西	129	23.3	34.1	12.4	17.8	12.4	57.4	30.2
	国分	78	15.4	35.9	16.7	17.9	14.1	51.3	34.6
	わからない	11	-	27.3	9.1	54.5	9.1	27.3	63.6
	無回答	10	-	20.0	10.0	30.0	40.0	20.0	40.0

(4) 広報・議会だより・市ホームページの閲覧 (問55) 市ホームページ

●「太宰府市ホームページ」の閲覧率は25.9%となっている。

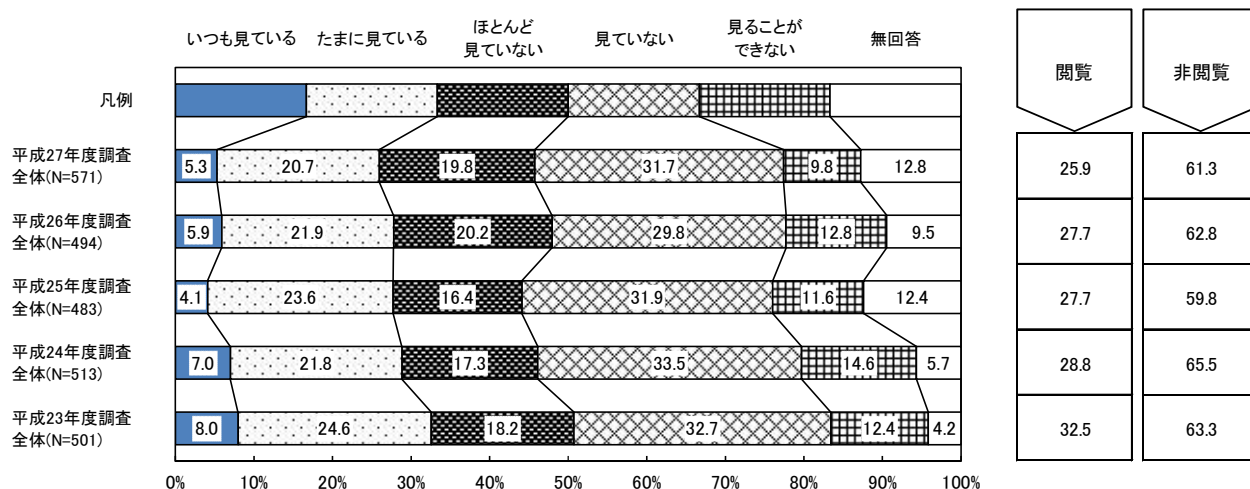
「太宰府市ホームページ」について、『閲覧』（「いつも見ている」(5.3%)と「たまに見ている」(20.7%)の合計)は25.9%、一方、『非閲覧』（「見ていない」(31.7%)と「ほとんど見ていない」(19.8%)と「見る事ができない」(9.8%)の合計)は61.3%で、『非閲覧』が約6割となっている。

過去の調査結果と比べると、『閲覧』は減少傾向となっている。

性別にみると、男女ともに『閲覧』は2割台となっている。

年代別にみると、70歳以上では『非閲覧』が5割を下回っており、他の年代に比べて低くなっている。

問55. あなたは「太宰府市ホームページ」を見ていますか。(○は1つ)



		標本数	閲覧					非閲覧		
			いつも見ている	たまに見ている	ほとんど見ていない	見ていない	見る事ができない	無回答	閲覧	非閲覧
全体	回答数	571	30	118	113	181	56	73	148	350
	回答率	100.0	5.3	20.7	19.8	31.7	9.8	12.8	25.9	61.3
性別	男性	246	4.9	24.0	16.3	32.5	9.8	12.6	28.9	58.5
	女性	316	5.4	18.4	22.2	31.6	10.1	12.3	23.7	63.9
	無回答	9	11.1	11.1	33.3	11.1	-	33.3	22.2	44.4
年代別	20歳代	36	-	25.0	33.3	41.7	-	-	25.0	75.0
	30歳代	84	1.2	22.6	28.6	28.6	7.1	11.9	23.8	64.3
	40歳代	89	-	28.1	32.6	24.7	4.5	10.1	28.1	61.8
	50歳代	79	5.1	13.9	19.0	41.8	7.6	12.7	19.0	68.4
	60歳代	160	6.9	20.0	11.9	34.4	16.3	10.6	26.9	62.5
	70歳以上	117	12.0	17.9	11.1	26.5	12.0	20.5	29.9	49.6
	無回答	6	-	16.7	16.7	16.7	-	50.0	16.7	33.3
小学校区別	太宰府	90	8.9	20.0	18.9	33.3	10.0	8.9	28.9	62.2
	太宰府東	56	3.6	28.6	21.4	30.4	14.3	1.8	32.1	66.1
	太宰府南	64	4.7	15.6	25.0	31.3	6.3	17.2	20.3	62.5
	水城	73	2.7	19.2	21.9	35.6	11.0	9.6	21.9	68.5
	水城西	60	5.0	16.7	23.3	30.0	11.7	13.3	21.7	65.0
	太宰府西	129	3.9	20.2	14.7	31.8	10.1	19.4	24.0	56.6
	国分	78	9.0	25.6	17.9	29.5	7.7	10.3	34.6	55.1
	わからない	11	-	18.2	18.2	45.5	9.1	9.1	18.2	72.7
	無回答	10	-	20.0	30.0	10.0	-	40.0	20.0	40.0

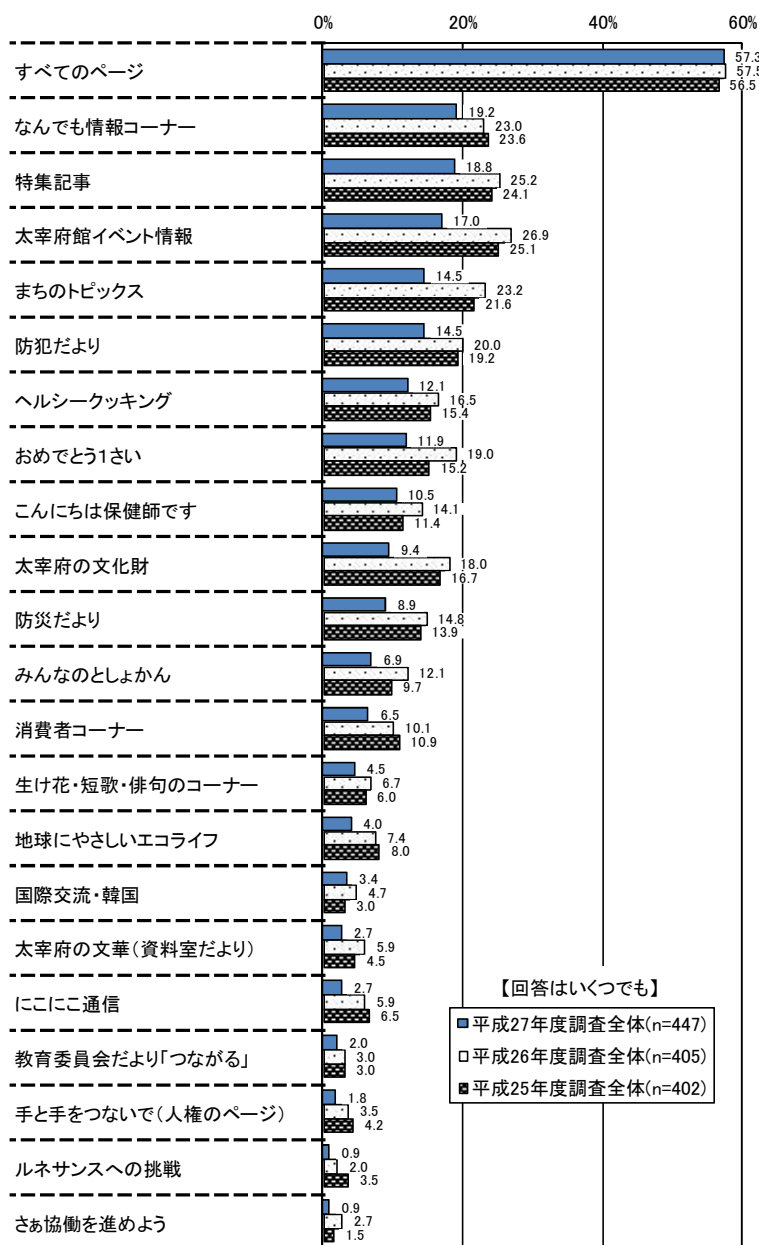
(5) 「広報だざいふ」で読むページ (問55付問1)

●「広報だざいふ」のすべてのページを閲読している人は57.3%となっている。

「広報だざいふ」を閲読している内容については、「すべてのページ」(57.3%)が最も高く、次いで「なんでも情報コーナー」(23.7%)、「太宰府館イベント情報」(23.0%)の順となっている。

過去の調査結果と比べると、平成27年度はすべてのページで閲読は減少しており、「太宰府館イベント情報」(9.9ポイント減)が最も減少している。

問55付問1. 「広報だざいふ」を【いつも読んでいる・たまに読んでいる】と答えた方にお尋ねします。どのページを読みますか。(〇はいくつでも)



第3節 日頃の暮らし、行動について

性別にみると、特に「ヘルシークッキング」、「こんにちは保健師です」、「おめでとう1さい」は女性の方が男性よりも高くなっている。

年代別にみると、「すべてのページ」は年代が上がるほど増加傾向にあり、60歳代、70歳以上では6割を超えている。

		標本数	すべてのページ	特集記事	まちのトピックス	消費者コーナー	地球にやさしいエコライフ	権のページ	手と手をつないで(人権)	ながる	教育委員会だより	ルネサンスへの挑戦	みんなのとしよかん	だより	太宰府の文華(資料室)	さあ協働を進めよう	防犯だより	防災だより	おめでとう1さい	にこにこ通信	こんにちは保健師です	ヘルシークッキング	生け花・短歌・俳句のコーナー	国際交流・韓国	太宰府館イベント情報	なんでも情報コーナー	太宰府の文化財	無回答
全 体	回答数	447	256	101	82	44	28	15	15	8	37	18	9	93	58	73	20	68	80	38	22	103	106	64	13			
	回答率	100.0	57.3	22.6	18.3	9.8	6.3	3.4	3.4	1.8	8.3	4.0	2.0	20.8	13.0	16.3	4.5	15.2	17.9	8.5	4.9	23.0	23.7	14.3	2.9			
性別	男性	179	57.0	26.3	20.1	11.2	5.6	2.8	4.5	2.2	6.1	6.7	2.2	20.7	12.3	11.2	2.8	7.8	8.4	3.9	5.0	21.8	19.0	18.4	3.9			
	女性	263	57.0	20.5	17.1	9.1	6.8	3.8	2.7	1.5	9.9	2.3	1.9	21.3	13.7	20.2	5.7	20.5	24.7	11.8	4.9	24.0	27.4	11.8	2.3			
	無回答	5	80.0	-	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
年代別	20歳代	17	41.2	23.5	23.5	-	-	-	5.9	5.9	-	-	-	5.9	-	35.3	-	5.9	-	-	5.9	11.8	17.6	11.8	-			
	30歳代	53	43.4	30.2	17.0	-	-	3.8	1.9	-	9.4	-	1.9	22.6	17.0	24.5	5.7	15.1	15.1	5.7	3.8	18.9	34.0	5.7	-			
	40歳代	69	58.0	15.9	15.9	8.7	2.9	4.3	1.4	-	8.7	4.3	-	14.5	8.7	10.1	2.9	10.1	13.0	1.4	5.8	15.9	17.4	8.7	5.8			
	50歳代	59	59.3	15.3	16.9	5.1	6.8	3.4	5.1	1.7	10.2	5.1	1.7	11.9	3.4	30.5	5.1	13.6	20.3	1.7	6.8	16.9	22.0	8.5	5.1			
	60歳代	145	60.0	27.6	22.1	11.7	9.0	3.4	2.1	2.8	8.3	4.1	2.1	24.1	17.2	14.5	7.6	18.6	25.5	11.7	2.8	28.3	26.2	15.2	2.8			
	70歳以上	101	61.4	20.8	14.9	17.8	8.9	3.0	5.9	2.0	7.9	5.9	4.0	27.7	15.8	7.9	1.0	16.8	13.9	15.8	6.9	27.7	21.8	25.7	2.0			
	無回答	3	66.7	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	-	-	-		
	小学校区別	太宰府	66	59.1	24.2	16.7	9.1	7.6	3.0	4.5	3.0	10.6	6.1	3.0	16.7	6.1	18.2	4.5	18.2	18.2	15.2	9.1	25.8	25.8	19.7	1.5		
太宰府東	49	57.1	30.6	24.5	10.2	4.1	-	8.2	6.1	8.2	4.1	4.1	26.5	12.2	16.3	6.1	18.4	22.4	12.2	6.1	26.5	22.4	24.5	2.0				
太宰府南	48	50.0	29.2	16.7	12.5	6.3	6.3	2.1	-	10.4	4.2	2.1	16.7	16.7	14.6	2.1	14.6	20.8	6.3	2.1	27.1	22.9	18.8	2.1				
水城	56	53.6	17.9	16.1	7.1	1.8	3.6	1.8	1.8	3.6	1.8	1.8	21.4	10.7	17.9	3.6	14.3	17.9	1.8	5.4	19.6	21.4	7.1	1.8				
水城西	50	64.0	18.0	8.0	8.0	4.0	-	2.0	-	4.0	2.0	-	16.0	14.0	18.0	4.0	10.0	18.0	6.0	4.0	12.0	18.0	12.0	4.0				
太宰府西	106	59.4	18.9	20.8	8.5	9.4	4.7	2.8	1.9	10.4	6.6	1.9	19.8	12.3	16.0	3.8	12.3	16.0	10.4	5.7	22.6	27.4	11.3	4.7				
国分	59	57.6	27.1	20.3	15.3	6.8	5.1	3.4	-	8.5	1.7	1.7	28.8	20.3	15.3	8.5	22.0	15.3	6.8	1.7	25.4	25.4	11.9	1.7				
わからない	7	28.6	14.3	42.9	14.3	14.3	-	-	-	14.3	-	-	42.9	28.6	14.3	-	14.3	28.6	-	-	42.9	28.6	14.3	-				
無回答	6	66.7	-	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16.7	-	-	16.7			

(6) インターネットの利用 (問56)

●インターネットの利用率は63.7%となっている。

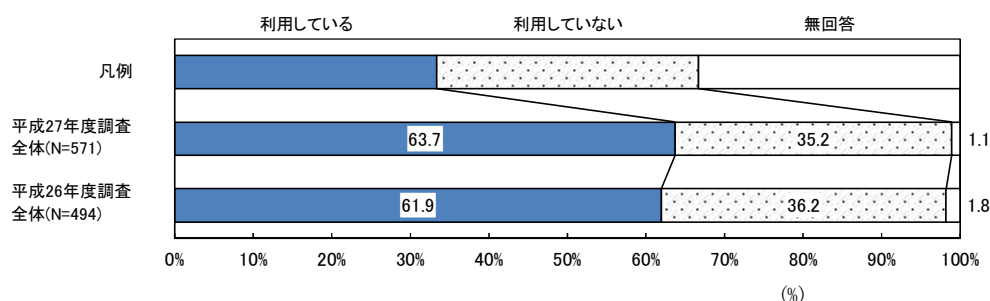
インターネットの利用率について、「利用している」は63.7%、一方、「利用していない」は35.2%で、約2:1の割合である。

過去の調査結果と比べると、平成27年度は「利用している」(1.8ポイント増)が増加している。

性別にみると、「利用している」は男性(70.3%)の方が女性(58.5%)よりも11.8ポイント高くなっている。

年代別にみると、「利用していない」は年代が上がるにつれて増加傾向にあり、70歳以上では6割を超えている。

問56. あなたはインターネットを利用していますか。(○は1つ)



		標本数	利用している (%)	利用していない (%)	無回答 (%)
全体	回答数	571	364	201	6
	回答率	100.0	63.7	35.2	1.1
性別	男性	246	70.3	28.5	1.2
	女性	316	58.5	40.5	0.9
	無回答	9	66.7	33.3	-
年代別	20歳代	36	100.0	-	-
	30歳代	84	90.5	8.3	1.2
	40歳代	89	83.1	15.7	1.1
	50歳代	79	63.3	35.4	1.3
	60歳代	160	53.1	46.9	-
	70歳以上	117	32.5	65.0	2.6
	無回答	6	83.3	16.7	-
小学校区別	太宰府	90	57.8	40.0	2.2
	太宰府東	56	62.5	33.9	3.6
	太宰府南	64	67.2	32.8	-
	水城	73	75.3	24.7	-
	水城西	60	53.3	46.7	-
	太宰府西	129	62.0	37.2	0.8
	国分	78	66.7	32.1	1.3
	わからない	11	72.7	27.3	-
	無回答	10	70.0	30.0	-

27. 市民のための行政運営

(1) 効果的な行政運営の実施 (問57)

●効果的な行政運営について『肯定派』は47.6%、『否定派』は46.8%となっている。

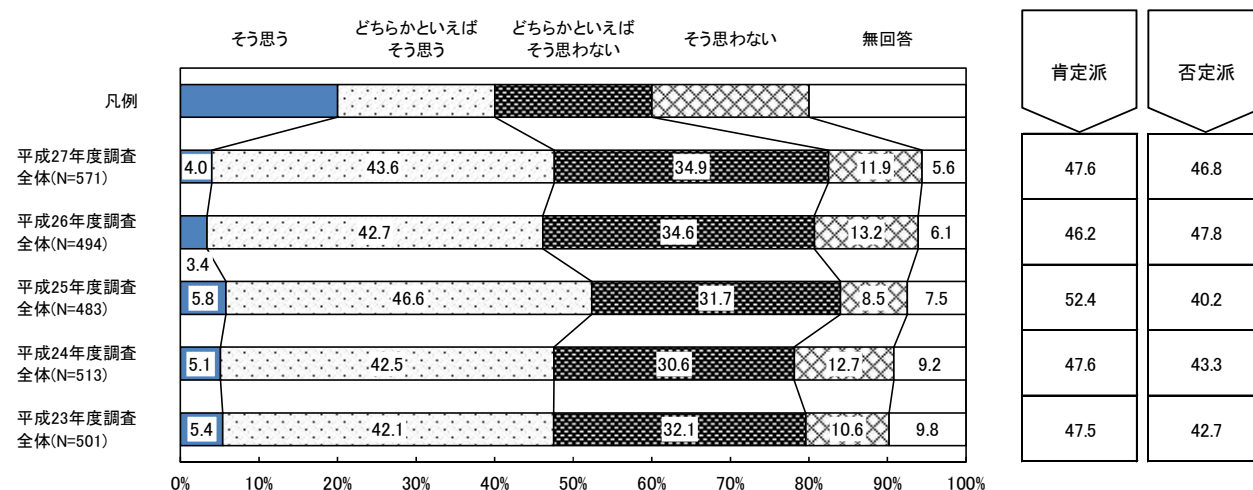
太宰府市が効果的に行政運営を行っているかについて、『肯定派』（「そう思う」（4.0%）と「どちらかといえばそう思う」（43.6%）の合計）は47.6%、一方、『否定派』（「そう思わない」（11.9%）と「どちらかといえばそう思わない」（34.9%）の合計）は46.8%で、『肯定派』、『否定派』ともに約半数を占めている。

過去の調査結果と比べると、平成26年度では『肯定派』が減少していたが、平成27年度（1.4ポイント増）はやや増加している。

年代別にみると、『否定派』は概ね年代が下がるほど増加傾向となっている。

小学校区別にみると、太宰府小学校区、太宰府東小学校区、水城小学校区では『否定派』が5割を超えており、半数以上が『否定派』となっている。

問57. あなたは太宰府市が効果的に行政運営を行っていると思いますか。(〇は1つ)



	標本数	回答内容					無回答	肯定派	否定派
		そう思う	えどちらかといえばそう思う	えどちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答			
全体	回答数 571	23	249	199	68	32	272	267	
	回答率 100.0	4.0	43.6	34.9	11.9	5.6	47.6	46.8	
性別	男性	246	4.5	41.5	34.1	14.6	5.3	45.9	48.8
	女性	316	3.8	45.9	35.4	9.2	5.7	49.7	44.6
	無回答	9	-	22.2	33.3	33.3	11.1	22.2	66.7
年代別	20歳代	36	8.3	63.9	22.2	5.6	-	72.2	27.8
	30歳代	84	2.4	35.7	40.5	17.9	3.6	38.1	58.3
	40歳代	89	3.4	41.6	43.8	7.9	3.4	44.9	51.7
	50歳代	79	1.3	40.5	35.4	15.2	7.6	41.8	50.6
	60歳代	160	1.9	45.6	31.9	12.5	8.1	47.5	44.4
	70歳以上	117	9.4	46.2	30.8	8.5	5.1	55.6	39.3
	無回答	6	-	-	50.0	33.3	16.7	-	83.3
小学校区別	太宰府	90	8.9	35.6	36.7	15.6	3.3	44.4	52.2
	太宰府東	56	-	44.6	33.9	16.1	5.4	44.6	50.0
	太宰府南	64	-	50.0	28.1	9.4	12.5	50.0	37.5
	水城	73	1.4	39.7	42.5	12.3	4.1	41.1	54.8
	水城西	60	6.7	43.3	43.3	5.0	1.7	50.0	48.3
	太宰府西	129	4.7	47.3	31.8	10.9	5.4	51.9	42.6
	国分	78	3.8	47.4	29.5	14.1	5.1	51.3	43.6
	わからない	11	9.1	54.5	27.3	-	9.1	63.6	27.3
	無回答	10	-	10.0	50.0	20.0	20.0	10.0	70.0

(2) 市職員の仕事に対する取組について (問58)

●市職員の仕事への取り組みについて『満足派』は62.7%、『不満派』は34.9%となっている。

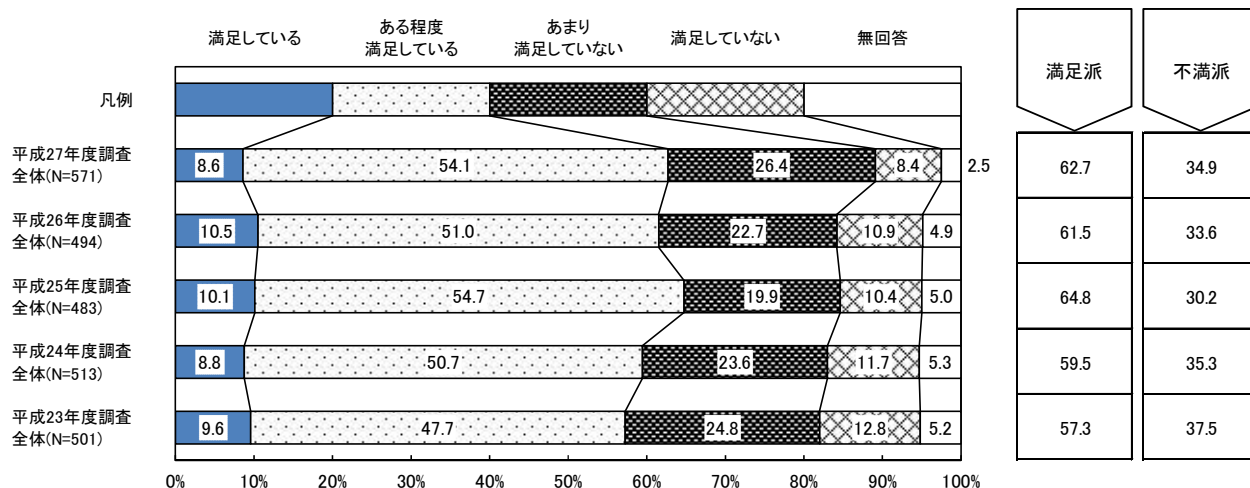
市職員の応対や行動などの仕事への取り組みについて、『満足派』(「満足している」(8.6%)と「ある程度満足している」(54.1%)の合計)は62.7%、一方、『不満派』(「満足していない」(8.4%)と「あまり満足していない」(26.4%)の合計)は34.9%で、『満足派』が約6割となっている。

過去の調査結果と比べると、平成26年度では『満足派』は減少していたが、平成27年度(1.2ポイント増)ではやや増加している。

年代別にみると、70歳以上では『満足派』が約8割となっており、他の年代と比べて高くなっている。

小学校区別にみると、いずれも『満足派』が5割を超えている。

問58. あなたは市職員の応対や行動などの仕事に対する取組について、満足していますか。(〇は1つ)



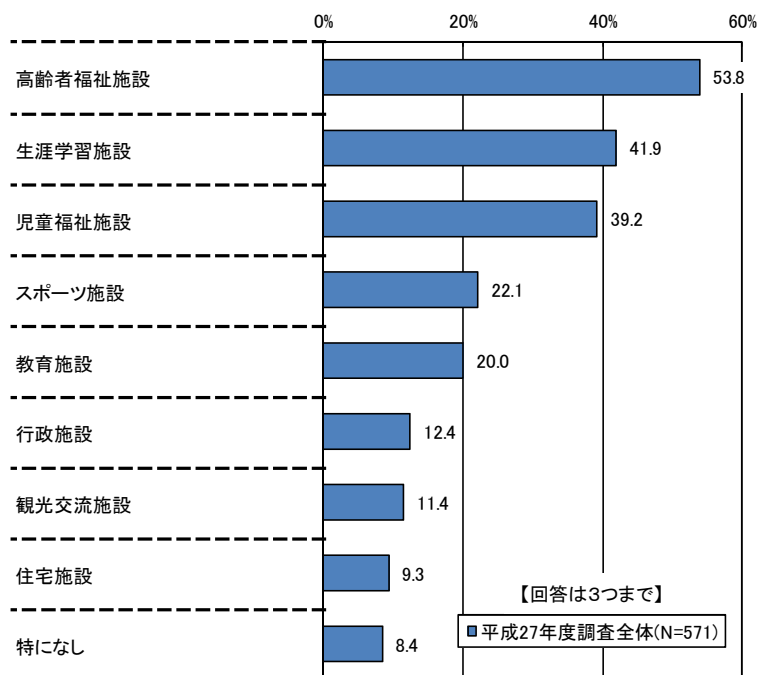
	標本数	満足している					無回答		満足派		不満派	
		満足している	ある程度満足している	あまり満足していない	満足していない	無回答	満足派	不満派	満足派	不満派		
全体	571	49	309	151	48	14	358	199				
	回答数	571	49	309	151	48	358	199				
	回答率	100.0	8.6	54.1	26.4	8.4	2.5	62.7	34.9			
性別	男性	246	9.3	55.7	22.8	8.9	3.3	65.0	31.7			
	女性	316	8.2	53.2	29.1	7.9	1.6	61.4	37.0			
	無回答	9	-	44.4	33.3	11.1	11.1	44.4	44.4			
年代別	20歳代	36	11.1	55.6	25.0	8.3	-	66.7	33.3			
	30歳代	84	6.0	47.6	34.5	10.7	1.2	53.6	45.2			
	40歳代	89	9.0	49.4	29.2	10.1	2.2	58.4	39.3			
	50歳代	79	7.6	46.8	32.9	8.9	3.8	54.4	41.8			
	60歳代	160	5.6	56.3	27.5	7.5	3.1	61.9	35.0			
	70歳以上	117	14.5	64.1	12.8	6.8	1.7	78.6	19.7			
	無回答	6	-	50.0	33.3	-	16.7	50.0	33.3			
小学校区別	太宰府	90	15.6	46.7	26.7	10.0	1.1	62.2	36.7			
	太宰府東	56	5.4	58.9	25.0	8.9	1.8	64.3	33.9			
	太宰府南	64	6.3	54.7	29.7	6.3	3.1	60.9	35.9			
	水城	73	5.5	49.3	31.5	12.3	1.4	54.8	43.8			
	水城西	60	11.7	53.3	26.7	6.7	1.7	65.0	33.3			
	太宰府西	129	7.0	62.0	20.9	7.0	3.1	69.0	27.9			
	国分	78	10.3	50.0	28.2	9.0	2.6	60.3	37.2			
	わからない	11	-	54.5	36.4	9.1	-	54.5	45.5			
無回答	10	-	60.0	20.0	-	20.0	60.0	20.0				

(3) 公共施設の充実・推進 (問59)

●公共施設の充実や推進していく分野は「高齢者福祉施設」「生涯学習施設」「児童福祉施設」の順となっている。

公共施設の充実や推進していく分野として、「高齢者福祉施設」(53.8%)が最も高く、次いで「生涯学習施設」(41.9%)、「児童福祉施設」(39.2%)の順となっている。

問59. 太宰府市では今後の公共施設の需要の変化を勘案し、公共施設等総合管理計画を策定しています。あなたはどの分野の公共施設を充実・推進していくべきと思いますか。(〇は3つまで)



性・年代別にみると、女性・30歳代では「児童福祉施設」が約6割、女性・20歳代～40歳代では「教育施設」が3割を超え、女性・60歳代では「高齢者福祉施設」が7割を超えており、他の性・年代と比べて高くなっている。

小学校区別にみると、いずれも「高齢者福祉施設」が高くなっているものの、水城小学校区では「児童福祉施設」(47.9%)が高くなっている。

(%)

		標本数	設 高 設 齢 者 福 祉 施 施	生 涯 学 習 施 設	児 童 福 祉 施 設	ス ポ ー ツ 施 設	教 育 施 設	行 政 施 設	観 光 交 流 施 設	住 宅 施 設	特 に な し	無 回 答
全 体	回答数	571	307	239	224	126	114	71	65	53	48	18
	回答率	100.0	53.8	41.9	39.2	22.1	20.0	12.4	11.4	9.3	8.4	3.2
性・ 年 代 別	男性・20歳代	17	17.6	23.5	35.3	23.5	17.6	11.8	23.5	5.9	23.5	-
	男性・30歳代	30	33.3	26.7	46.7	30.0	26.7	16.7	13.3	6.7	13.3	3.3
	男性・40歳代	34	52.9	47.1	35.3	29.4	23.5	14.7	17.6	5.9	5.9	5.9
	男性・50歳代	36	50.0	30.6	33.3	33.3	16.7	2.8	5.6	11.1	13.9	5.6
	男性・60歳代	70	54.3	51.4	45.7	28.6	14.3	10.0	10.0	5.7	7.1	1.4
	男性・70歳以上	59	61.0	42.4	28.8	22.0	18.6	16.9	16.9	8.5	1.7	1.7
	女性・20歳代	19	36.8	47.4	31.6	10.5	31.6	26.3	15.8	-	21.1	-
	女性・30歳代	53	41.5	37.7	62.3	15.1	41.5	15.1	9.4	7.5	3.8	3.8
	女性・40歳代	55	47.3	38.2	49.1	23.6	34.5	10.9	7.3	10.9	9.1	1.8
	女性・50歳代	43	58.1	37.2	37.2	30.2	20.9	4.7	14.0	9.3	11.6	4.7
	女性・60歳代	90	73.3	44.4	35.6	12.2	10.0	11.1	4.4	13.3	7.8	3.3
	女性・70歳以上	56	60.7	50.0	21.4	16.1	5.4	16.1	16.1	14.3	7.1	3.6
	無回答	9	44.4	55.6	55.6	22.2	-	11.1	11.1	11.1	-	11.1
	小 学 校 区 別	太宰府	90	61.1	42.2	41.1	20.0	12.2	10.0	13.3	13.3	7.8
太宰府東		56	50.0	44.6	41.1	19.6	28.6	16.1	12.5	8.9	7.1	-
太宰府南		64	57.8	43.8	42.2	12.5	18.8	10.9	10.9	4.7	12.5	3.1
水城		73	46.6	39.7	47.9	19.2	20.5	8.2	9.6	9.6	8.2	5.5
水城西		60	51.7	45.0	35.0	26.7	31.7	13.3	13.3	11.7	1.7	-
太宰府西		129	57.4	40.3	36.4	24.0	16.3	13.2	8.5	7.8	10.9	3.9
国分		78	47.4	41.0	34.6	32.1	24.4	15.4	14.1	9.0	7.7	2.6
わからない		11	63.6	27.3	36.4	-	9.1	9.1	18.2	9.1	18.2	-
無回答	10	40.0	50.0	30.0	30.0	-	20.0	-	10.0	-	30.0	

第3節 日頃の暮らし、行動について

(4) 充実・推進してほしい公共施設（問59付問1）

問59付問1. 具体的にどの施設がありましたら記入してください。

校区	性別	年齢	充実・推進していきべき公共施設:その他
太宰府	男性	60歳代	子どもが日頃ボールで遊ぶ場所。公園にネットをつける等。
太宰府	男性	60歳代	アイススケートリンク。四王寺山へのロープウェイ。映画館。
太宰府	男性	60歳代	図書館。
太宰府	男性	70歳以上	保育所の設置。
太宰府	男性	70歳以上	地域の公民館施設の補助金アップ。
太宰府	男性	70歳以上	特別養護老人ホーム。
太宰府	女性	20歳代	川の砂と草をほぼ完全に除去するグループの施設。放置されたままの川がみつともない。
太宰府	女性	30歳代	ハローワークは太宰府市内にもあるべきだと思う。
太宰府	女性	30歳代	障害児・者の入所施設(親も老いて遠くの入所は会いに行くのもむつかしくなります)。
太宰府	女性	30歳代	公園。
太宰府	女性	40歳代	市民図書館。
太宰府	女性	50歳代	女性センタールミナス、体育館の駐車場が少ない。
太宰府	女性	60歳代	特別養護老人ホーム。
太宰府	女性	60歳代	保育園、一時預かり保育園、病児保育園。
太宰府	女性	60歳代	剣道などのスポーツセンターに子どもが通っていました。
太宰府	女性	70歳以上	高齢者が明るく元気に行きたくする所を。今の老人センターは暗い。他市と比べて下さい。
太宰府東	男性	40歳代	老人福祉センター。
太宰府東	男性	60歳代	公園(スポーツ)が散在しすぎている。←全てに管理する職員が必要でムダ。
太宰府東	男性	60歳代	子ども達が校区の壁を越えて、スポーツが、体を動かして遊べる場所等を確保してほしい。もちろん、使用料などかからないように。
太宰府東	男性	70歳以上	太宰府館。
太宰府東	女性	20歳代	市民図書館。
太宰府東	女性	20歳代	太宰府市は色々な施設が市内に点々と存在しており利用しにくい。具体的にこの施設を、というよりも全体として利用しやすいようにしてほしい。
太宰府東	女性	30歳代	総合的福祉センター(子ども、高齢者、障害者など)。地域に近い使い勝手の良いコミュニティセンター。
太宰府東	女性	30歳代	市営住宅。
太宰府東	女性	40歳代	子どもの病後児保育ができる施設を充実させてほしい。
太宰府東	女性	40歳代	市民図書館はもう少し明るく“行こう!!”と思えるような場所になったらいいなあと思います。
太宰府東	女性	70歳以上	老人福祉センター(高齢者が何時でも気軽にに行ける場所、カラオケの出来る所、お茶する所、脳トレ出来る所)。
太宰府東	女性	70歳以上	利用者の限られる体育館などよりも、高齢化の進む中、高齢者の受入れ施設等を増やすべきだと思います。
太宰府南	男性	20歳代	市民図書館、いきいき情報センターなど。
太宰府南	男性	20歳代	大きな公園が少なく、スポーツができるグラウンドが欲しい。
太宰府南	男性	60歳代	水道代が4市1町で一番高いと言われている。安くならないのかなあ??なぜ??
太宰府南	男性	70歳以上	年寄りがかつろげる温泉施設。筑紫野市は整備されている。そして、帰りには弁当でも持ち帰れるお店を完備するとか。
太宰府南	男性	70歳以上	老人のための施設。
太宰府南	女性	30歳代	市民図書館に勉強できるスペースを作ってほしい。
太宰府南	女性	50歳代	介護施設の充実。
太宰府南	女性	60歳代	いきいき情報センターは健診、講習、その他、いろいろ活用されている。交通の便も良い。
太宰府南	女性	60歳代	中学校の給食センター。
太宰府南	女性	60歳代	市役所と包括支援C、社協。高齢者の窓口を一ヶ所にして欲しい。手続きや相談など別々の所に行かなければならない。
太宰府南	女性	60歳代	気軽に体が動かせるような施設(いきいき情報センターのような)を増やして欲しい。
太宰府南	女性	70歳以上	近くに卓球やテニスができる施設。
水城	男性	30歳代	施設はもういない。
水城	男性	30歳代	図書館。
水城	男性	40歳代	トレーニング施設。
水城	男性	50歳代	自習スペースがある施設。
水城	男性	60歳代	図書館。
水城	女性	20歳代	同じ市にいくつも体育館は少ない!
水城	女性	20歳代	公園が少ないように感じる。三条付近。
水城	女性	30歳代	公園(遊具)内の施設管理が十分でない。例:通古賀公園(年間を通して雑草処理が出来ていない)。
水城	女性	30歳代	給食センター。
水城	女性	30歳代	もっとパートタイムで働く時に気軽に保育してくれるような施設、環境。
水城	女性	30歳代	保育所関連をもう少し充実して欲しかった。
水城	女性	40歳代	小学校、中学校の環境整備。
水城	女性	40歳代	歴史スポーツ公園や梅林アスレチックなどバス巡回などで利用価値をあげると運動推進などにつながるのでは。年配向け、学生向けなど、催し物など。
水城	女性	40歳代	中学校の自校式の給食センター。
水城西	男性	20歳代	保育所がどうしても少ない。
水城西	男性	40歳代	健康づくり。
水城西	男性	50歳代	新体育館の横に野球場とサッカー場を作るべき。
水城西	男性	50歳代	図書館。
水城西	男性	70歳以上	庁舎一つにまとめて。

校区	性別	年齢	充実・推進していきべき公共施設:その他
水城西	男性	70歳以上	各地区に案内所(天満宮地区に集中している)。
水城西	女性	30歳代	中学、高校の給食センター。
水城西	女性	30歳代	図書館。
水城西	女性	40歳代	図書館はもっと広くて明るい場所であると利用者が増えると思います。
水城西	女性	50歳代	子育て支援は他県に比べて、ずいぶん遅れていると思う。
水城西	女性	50歳代	小学校。
水城西	女性	60歳代	防音室がある施設。
水城西	女性	60歳代	市民、赤ちゃんから高齢者の人々が利用できる施設、交通手段も費用がかからなくて訪れる事が出来るようなコミュニティセンター(仮)があれば良いと思う。
水城西	女性	70歳以上	市営住宅。
水城西	女性	70歳以上	市民図書館を単独館にして欲しい。
太宰府西	男性	20歳代	人だけではなく飼い犬も一緒に運動できる無料の施設が欲しい。
太宰府西	男性	40歳代	スポーツ施設。
太宰府西	男性	40歳代	小学生が屋内で過ごせるコミュニティスペース。
太宰府西	男性	60歳代	各区公民館の新設、充実。
太宰府西	男性	60歳代	市内に観光、福祉、教育の為にWi-Fiスポットを多数設置希望。
太宰府西	男性	60歳代	近くの公園の遊具は幼児には危険で使用できない。もっと市民の眼をもって充実、推進すべき!
太宰府西	男性	60歳代	社会福祉協議会が全く機能していない。ムダな買い物(国士館大学等)の有効活用。
太宰府西	男性	60歳代	水道事業(水不足)。
太宰府西	男性	60歳代	無料のジム。
太宰府西	男性	60歳代	温浴施設の新設。
太宰府西	男性	70歳以上	歴史スポーツ公園の維持管理が徹底されていない。
太宰府西	男性	70歳以上	認知症予防。
太宰府西	男性	70歳以上	子ども食堂。
太宰府西	男性	70歳以上	特老施設の充実。
太宰府西	女性	30歳代	図書館。
太宰府西	女性	50歳代	住宅施設。
太宰府西	女性	60歳代	空き教室の有効利用を考えてほしい。
太宰府西	女性	60歳代	歴史スポーツ公園。
太宰府西	女性	70歳以上	下水道工事。
太宰府西	女性	70歳以上	中央公民館を大きく。駐車場の充実。
太宰府西	女性	70歳以上	ある町に福祉施設があり、友人と行くことがある。市民や外部の人でも利用できる。畳の部屋、掘り炬燵式の廊下あり、駐車場があり、その横に池があり、木、花がいっぱいで、秋はコスモスがいっぱい咲きます。夜9時まで利用出来、売店もあり、持ち込みも出来る施設で、男の人達は閉店まで将棋をしたりして、利用金は温泉のみ260円で、カラオケは予約制。市民の本当の憩いの場になっている。そのような場所があったら良いと思います。
太宰府西	不明	70歳以上	地域包括センターを充足(交流の場、情報、サービス提供等)。
国分	男性	20歳代	子どもと高齢者向けの福祉施設がさらに必要になると思うし、増やすべき。
国分	男性	50歳代	特養。
国分	男性	50歳代	太宰府体育館。
国分	男性	60歳代	毎週(日)AM9時~12時までラグビーを教えているので、専用のグラウンドが欲しい。
国分	男性	70歳以上	新設体育館は、健康増進に役立つプログラムと使いやすさを望みます。
国分	女性	30歳代	今秋完成予定の体育館に色々な業種の誘致活動を行って欲しい(ライブ、コンサート、観劇、サーカス等)。
国分	女性	30歳代	(水道代が高い)上下水道事業センター、体育館楽しみです。
国分	女性	40歳代	教育施設(今だに太宰府は中学校が給食になっていない。健康面、経済的、親の負担軽減の為に、早く学校給食を実施して欲しい)。
国分	女性	40歳代	子育て支援センター。
国分	女性	50歳代	体育施設。
国分	女性	70歳以上	市営の介護施設。
わからない	女性	30歳代	高齢者福祉施設。
不明	不明	不明	老人福祉の充実を確保してほしい。◎市議員の力量が不足と思う。
不明	不明	不明	子どもの習い事。
不明	不明	不明	自由に使用できる体育館。

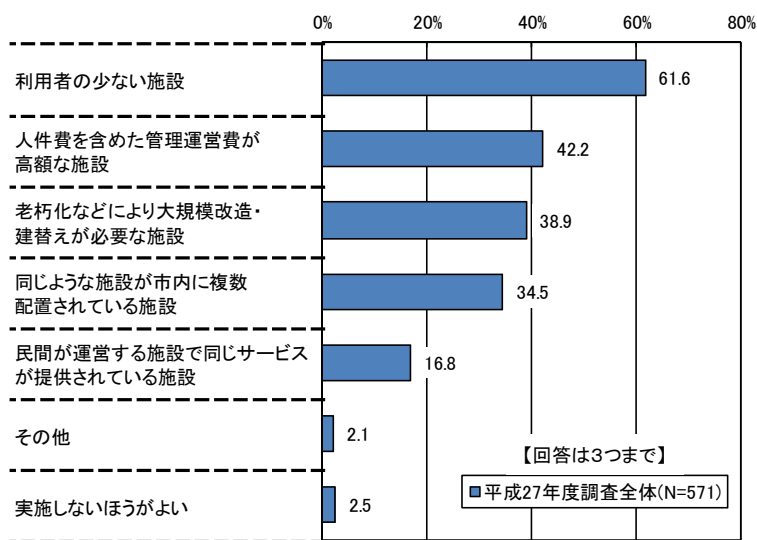
(5) 公共施設の統合・廃止 (問60)

●統合や廃止した方がよい公共施設は「利用者の少ない施設」「管理運営費が高額な施設」「老朽化などで改造・建替えが必要な施設」の順となっている。

統合や廃止した方がよい公共施設について、「利用者の少ない施設」(61.6%)が最も高く、次いで「人件費を含めた管理運営費が高額な施設」(42.2%)、「老朽化などにより大規模改造・建替えが必要な施設」(38.9%)の順となっている。

小学校区別にみると、いずれも「利用者の少ない施設」が5割を超えている。

問60. 仮に公共施設の統合・廃止を実施する場合、どのような施設から統合・廃止したほうがよいと思いますか。(〇は3つまで)



	標本数	理由 (%)								
		利用者の少ない施設	人件費を含めた管理運営費が高額な施設	必要規模な改造・建替えが必要な施設	老朽化などにより大規模改造・建替えが必要な施設	同じような施設が市内に複数配置されている施設	民間が運営する施設で同じサービスが提供されている施設	その他	実施しないほうがよい	無回答
全体	571	61.6	42.2	38.9	34.5	16.8	2.1	2.5	30	
性別	男性	62.2	42.3	39.4	37.8	19.9	2.8	2.8	3.7	
	女性	61.7	42.4	38.6	32.6	14.6	1.6	2.2	6.3	
	無回答	44.4	33.3	33.3	11.1	11.1	-	-	11.1	
年代別	20歳代	44.4	30.6	33.3	36.1	16.7	2.8	8.3	-	
	30歳代	57.1	36.9	36.9	39.3	17.9	2.4	2.4	1.2	
	40歳代	61.8	41.6	41.6	34.8	16.9	-	2.2	2.2	
	50歳代	60.8	40.5	31.6	36.7	21.5	1.3	1.3	7.6	
	60歳代	64.4	45.6	39.4	36.3	17.5	3.1	1.9	6.3	
	70歳以上	67.5	47.0	43.6	28.2	12.0	2.6	2.6	8.5	
	無回答	50.0	33.3	50.0	-	16.7	-	-	16.7	
小学校区別	太宰府	56.7	44.4	46.7	27.8	8.9	2.2	5.6	6.7	
	太宰府東	60.7	46.4	48.2	33.9	25.0	1.8	-	8.9	
	太宰府南	65.6	43.8	39.1	39.1	14.1	3.1	-	3.1	
	水城	63.0	35.6	28.8	45.2	23.3	1.4	-	2.7	
	水城西	60.0	40.0	21.7	35.0	20.0	-	6.7	6.7	
	太宰府西	61.2	47.3	44.2	33.3	13.2	4.7	2.3	3.9	
	国分	66.7	41.0	35.9	34.6	15.4	-	2.6	2.6	
	わからない	54.5	-	45.5	27.3	36.4	-	-	18.2	
	無回答	60.0	40.0	40.0	10.0	30.0	-	-	20.0	

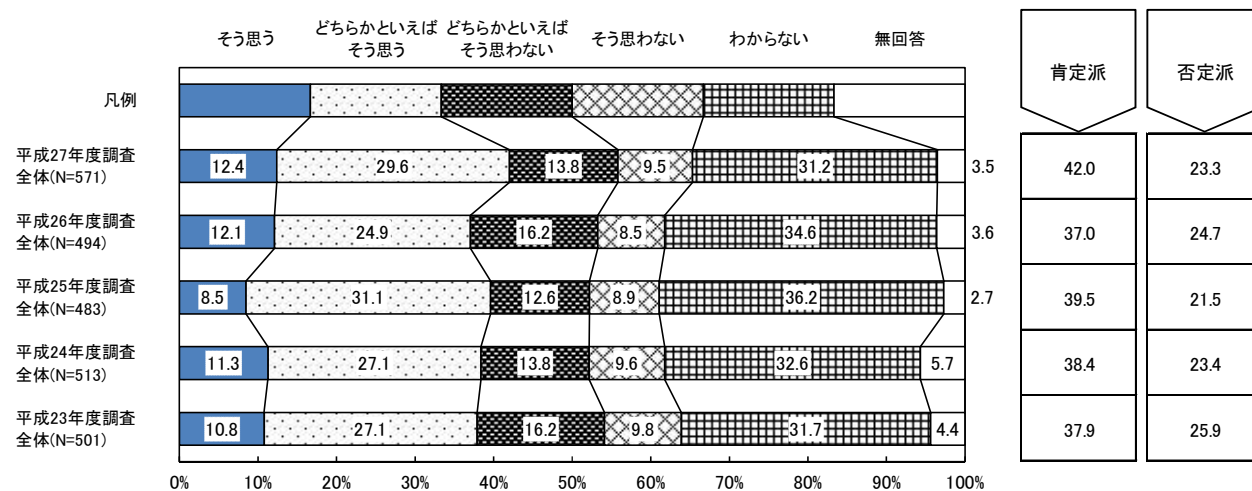
28. 広域連携の推進（問61）

●住民サービスの向上について『肯定派』は42.0%、『否定派』は23.3%となっている。

広域多岐な取り組みによる住民サービスの向上については、『肯定派』（「そう思う」（12.4%）と「どちらかといえばそう思う」（29.6%）の合計）は42.0%、一方、『否定派』（「そう思わない」（9.5%）と「どちらかといえばそう思わない」（13.8%）の合計）は23.3%で、『肯定派』が約4割となっている。

過去の調査結果と比べると、平成27年度は『肯定派』（5.0ポイント増）が増加している。

問61. 福岡都市圏では道路等交通基盤整備や水資源の確保、図書館や体育館の広域利用による生涯学習の体制づくりなど、都市圏に共通する課題に対し、圏域全体の一体的発展と、魅力と活力にあふれた住みよい都市圏の形成に向けて取組を進めています。あなたは福岡都市圏の広域的な取組によって住民サービスが向上したと思いますか。（○は1つ）



第3節 日頃の暮らし、行動について

年代別にみると、20歳代では「わからない」が約5割となっており、他の年代と比べて高くなっている。

小学校区別にみると、水城西小学校区では『肯定派』が5割を超えており、他の小学校区と比べて高くなっている。

		標本数	そう思う	えどち ばそう かとい	なえど ちら そう かとい	そう 思わ ない	わ か ら な い	無 回 答	肯 定 派	否 定 派
全 体	回答数	571	71	169	79	54	178	20	240	133
	回答率	100.0	12.4	29.6	13.8	9.5	31.2	3.5	42.0	23.3
性別	男性	246	16.3	28.0	12.6	13.0	27.6	2.4	44.3	25.6
	女性	316	9.8	31.3	13.9	6.6	33.9	4.4	41.1	20.6
	無回答	9	-	11.1	44.4	11.1	33.3	-	11.1	55.6
年代別	20歳代	36	13.9	25.0	11.1	2.8	47.2	-	38.9	13.9
	30歳代	84	19.0	22.6	13.1	13.1	32.1	-	41.7	26.2
	40歳代	89	10.1	32.6	16.9	11.2	23.6	5.6	42.7	28.1
	50歳代	79	8.9	39.2	7.6	6.3	34.2	3.8	48.1	13.9
	60歳代	160	11.3	26.9	15.6	9.4	33.1	3.8	38.1	25.0
	70歳以上	117	13.7	32.5	12.8	10.3	25.6	5.1	46.2	23.1
	無回答	6	-	-	50.0	-	50.0	-	-	50.0
小学校区別	太宰府	90	13.3	26.7	11.1	16.7	30.0	2.2	40.0	27.8
	太宰府東	56	1.8	25.0	10.7	7.1	51.8	3.6	26.8	17.9
	太宰府南	64	14.1	23.4	18.8	10.9	29.7	3.1	37.5	29.7
	水城	73	12.3	30.1	12.3	6.8	32.9	5.5	42.5	19.2
	水城西	60	16.7	40.0	11.7	5.0	20.0	6.7	56.7	16.7
	太宰府西	129	14.7	34.9	14.0	9.3	24.8	2.3	49.6	23.3
	国分	78	9.0	28.2	17.9	9.0	33.3	2.6	37.2	26.9
	わからない	11	27.3	18.2	-	9.1	45.5	-	45.5	9.1
	無回答	10	10.0	10.0	30.0	-	40.0	10.0	20.0	30.0

29. 太宰府市の施策について

(1) 34施策の重要度 (問62)

●「施策02 高齢者福祉の推進」「施策06 社会保障の適正な運営」「施策07 防災・消防体制の整備充実」などで『重要』の割合が高い。

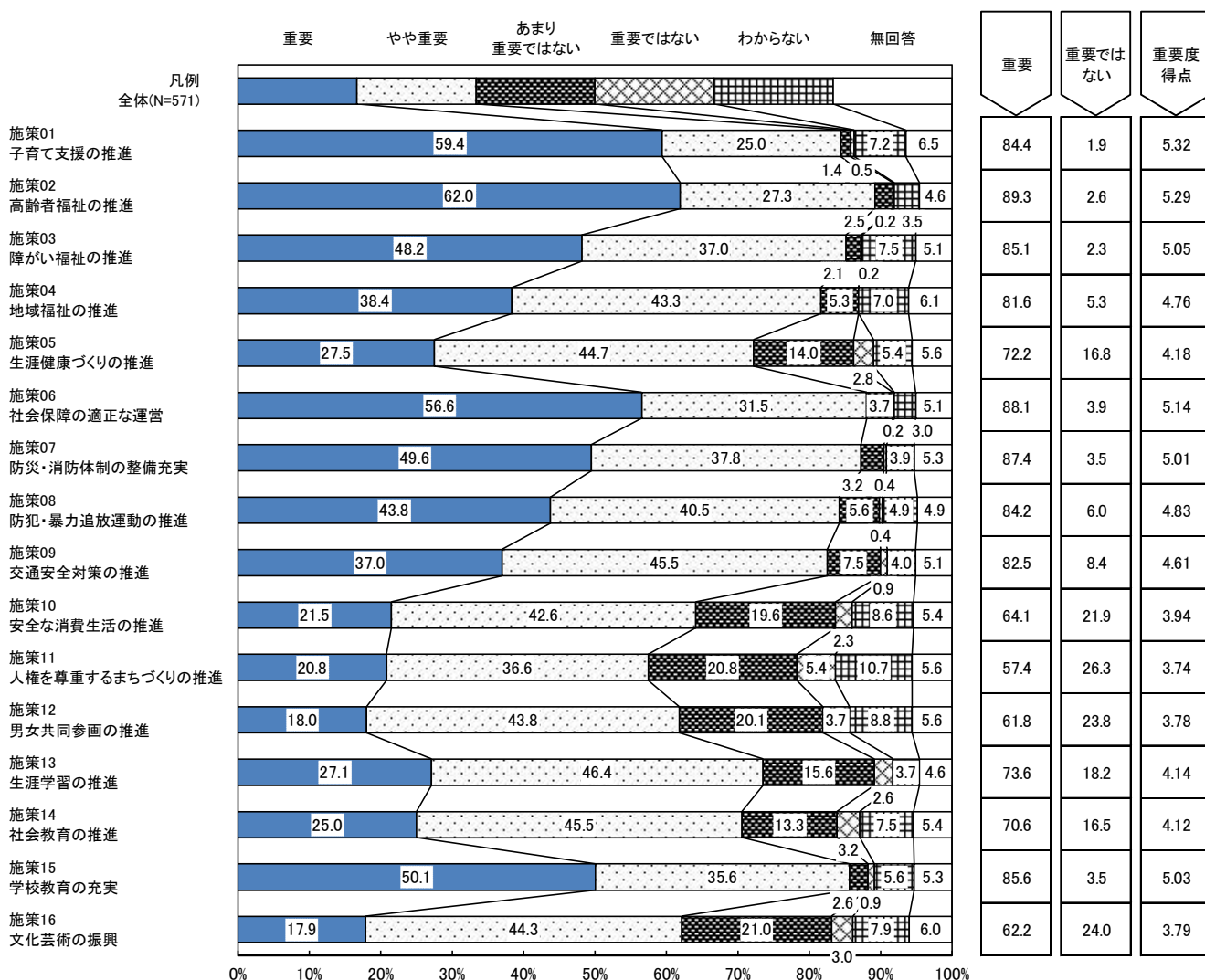
第五次太宰府市総合計画前期基本計画の施策に掲げた34項目への取組について、『重要』（「重要」と「やや重要」の合計）と考えている割合が高いのは、「施策02 高齢者福祉の推進」（89.3%）、「施策06 社会保障の適正な運営」（88.1%）、「施策07 防災・消防体制の整備充実」（87.4%）などとなっている。

一方、『重要ではない』（「重要ではない」と「あまり重要ではない」の合計）と考えている割合が高いのは、「施策30 国際交流・友好都市交流の推進」（32.4%）、「施策34 広域連携の推進」（31.2%）、「施策11 人権を尊重するまちづくりの推進」（26.3%）などとなっている。

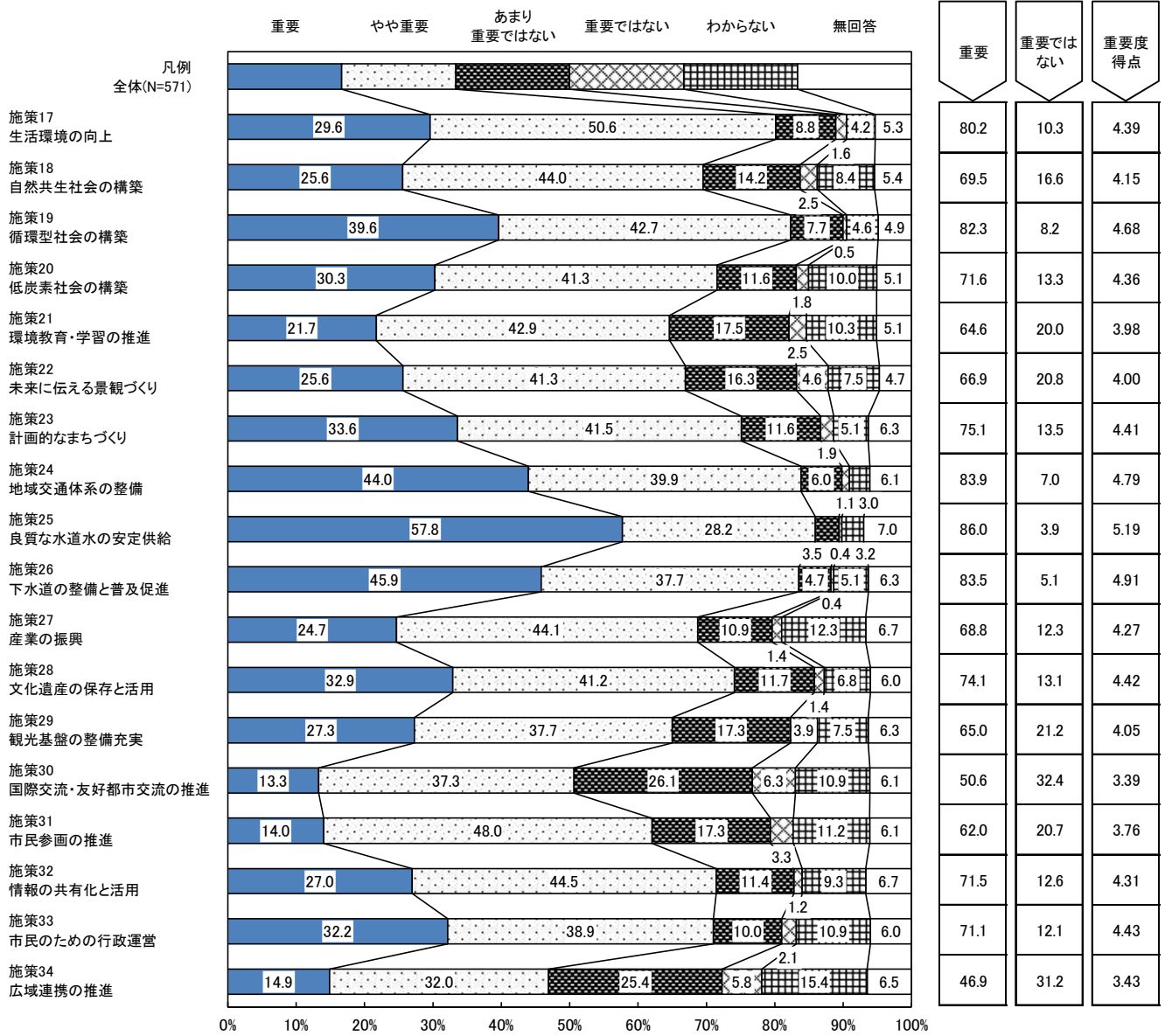
問62. 太宰府市では、市民のニーズを的確に把握し政策へと反映させるまちづくりを進めています。そこで太宰府市が行っている次の1～34の施策についてお尋ねします。

(A) あなたは、この施策がどの程度重要だと思いますか。

あなたのお考えにもっとも近いものを、項目ごとにそれぞれ1つ選んで、数字に○印をお付けください。



第3節 日頃の暮らし、行動について



	回答の割合(%)			重要度	
	『重要』	『重要ではない』	『わからない』	重要度 得点	順位
施策01 子育て支援の推進	84.4	1.9	7.2	5.32	1
施策02 高齢者福祉の推進	89.3	2.6	3.5	5.29	2
施策25 良質な水道水の安定供給	86.0	3.9	3.2	5.19	3
施策06 社会保障の適正な運営	88.1	3.9	3.0	5.14	4
施策03 障がい福祉の推進	85.1	2.3	7.5	5.05	5
施策15 学校教育の充実	85.6	3.5	5.6	5.03	6
施策07 防災・消防体制の整備充実	87.4	3.5	3.9	5.01	7
施策26 下水道の整備と普及促進	83.5	5.1	5.1	4.91	8
施策08 防犯・暴力追放運動の推進	84.2	6.0	4.9	4.83	9
施策24 地域交通体系の整備	83.9	7.0	3.0	4.79	10
施策04 地域福祉の推進	81.6	5.3	7.0	4.76	11
施策19 循環型社会の構築	82.3	8.2	4.6	4.68	12
施策09 交通安全対策の推進	82.5	8.4	4.0	4.61	13
施策33 市民のための行政運営	71.1	12.1	10.9	4.43	14
施策28 文化遺産の保存と活用	74.1	13.1	6.8	4.42	15
施策23 計画的なまちづくり	75.1	13.5	5.1	4.41	16
施策17 生活環境の向上	80.2	10.3	4.2	4.39	17
施策20 低炭素社会の構築	71.6	13.3	10.0	4.36	18
施策32 情報の共有化と活用	71.5	12.6	9.3	4.31	19
施策27 産業の振興	68.8	12.3	12.3	4.27	20
施策05 生涯健康づくりの推進	72.2	16.8	5.4	4.18	21
施策18 自然共生社会の構築	69.5	16.6	8.4	4.15	22
施策13 生涯学習の推進	73.6	18.2	3.7	4.14	23
施策14 社会教育の推進	70.6	16.5	7.5	4.12	24
施策29 観光基盤の整備充実	65.0	21.2	7.5	4.05	25
施策22 未来に伝える景観づくり	66.9	20.8	7.5	4.00	26
施策21 環境教育・学習の推進	64.6	20.0	10.3	3.98	27
施策10 安全な消費生活の推進	64.1	21.9	8.6	3.94	28
施策16 文化芸術の振興	62.2	24.0	7.9	3.79	29
施策12 男女共同参画の推進	61.8	23.8	8.8	3.78	30
施策31 市民参画の推進	62.0	20.7	11.2	3.76	31
施策11 人権を尊重するまちづくりの推進	57.4	26.3	10.7	3.74	32
施策34 広域連携の推進	46.9	31.2	15.4	3.43	33
施策30 国際交流・友好都市交流の推進	50.6	32.4	10.9	3.39	34

重要度
平均点
4.40

各施策について、第五次計画に掲げた市民意識調査による重要度評価を整理する。

① 性別

男性は、「施策15. 学校教育の充実」「施策24. 地域交通体系の整備」「施策19. 循環型社会の構築」「施策33. 市民のための行政運営」「施策28. 文化遺産の保存と活用」「施策23. 計画的なまちづくり」「施策20. 低炭素社会の構築」「施策32. 情報の共有化と活用」「施策27. 産業の振興」「施策18. 自然共生社会の構築」「施策13. 生涯学習の推進」「施策14・社会教育の推進」「施策29. 観光基盤の整備充実」「施策22. 未来に伝える景観づくり」「施策21. 環境教育・学習の推進」「施策16. 文化芸術の振興」「施策34. 広域連携の推進」の17項目で女性より重要度得点が高い。

重要度の平均値は4.40となり、その内訳をみると男性が4.43に対し女性が4.38で大きな差はみられない。男女差で0.3以上の差がある項目は「施策23. 計画的なまちづくり」「施策05. 生涯健康づくりの推進」「施策22. 未来に伝える景観づくり」となっている。

②年代別

第1位をみると、20歳代～30歳代は「施策01. 子育て支援の推進」、40歳代～50歳代は「施策02. 高齢者福祉の推進」、60歳代～70歳以上は「施策25. 良質な水道水の安定供給」となり、年代による特色が表れている。

③地域別

第1位をみると、太宰府、太宰府東、太宰府南、国分の4小学校区は「施策01. 子育て支援の推進」、太宰府、太宰府南、水城、水城西、太宰府西の5小学校区は「施策02. 高齢者福祉の推進」となっている。

(2) 34施策の満足度 (問62)

●「施策26 下水道の整備と普及促進」「施策25 良質な水道水の安定供給」「施策19 循環型社会の構築」などで『満足』の割合が高い。

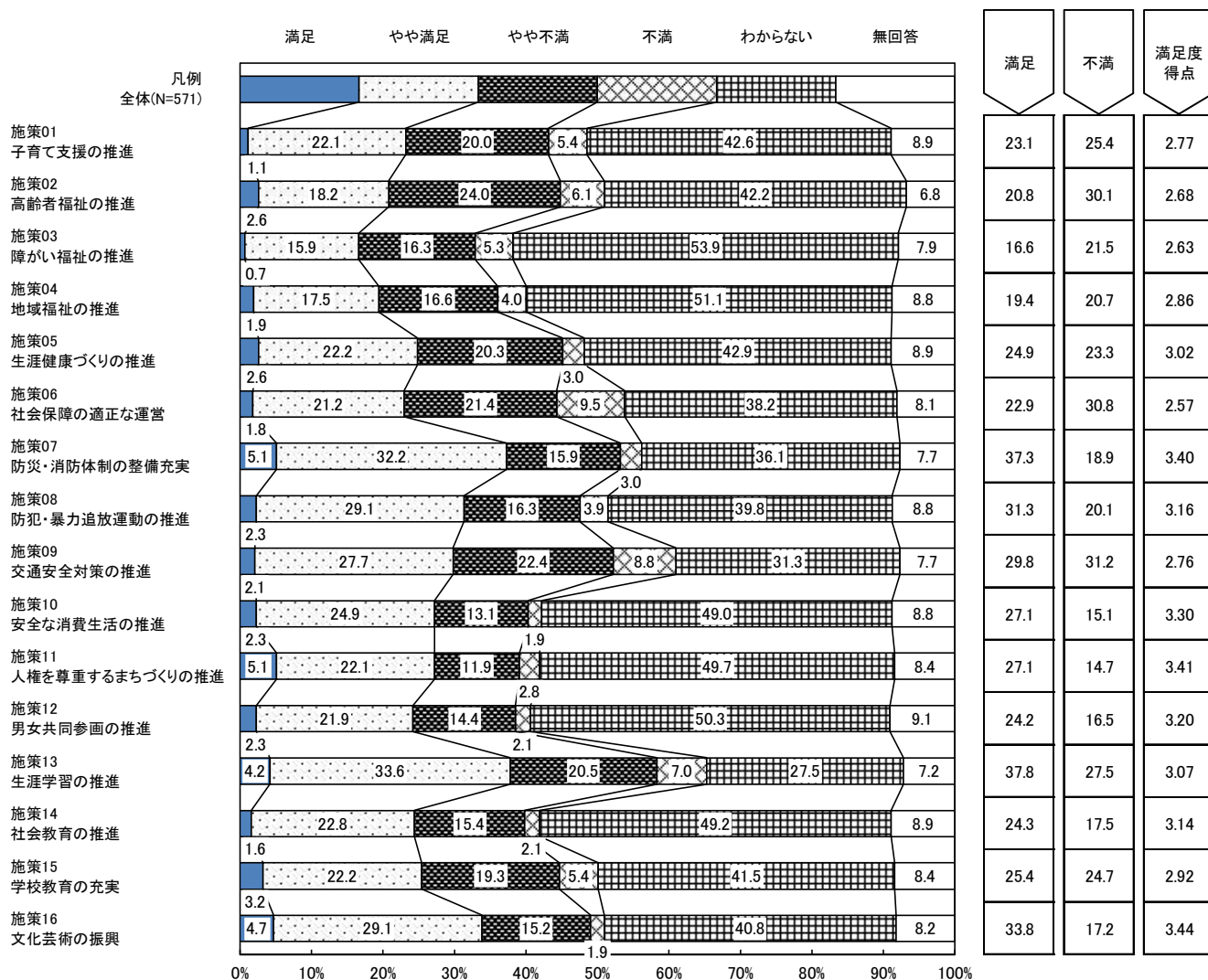
第五次太宰府市総合計画前期基本計画の施策に掲げた34項目への取組について、『満足』と考えている割合が高いのは、「施策26 下水道の整備と普及促進」(48.2%)、「施策25 良質な水道水の安定供給」(44.0%)、「施策19 循環型社会の構築」(42.7%) などとなっている。

一方、『不満』と考えている割合が高いのは、「施策24 地域交通体系の整備」(47.8%)、「施策23 計画的なまちづくり」(35.2%)、「施策09 交通安全対策の推進」(31.2%) などとなっている。

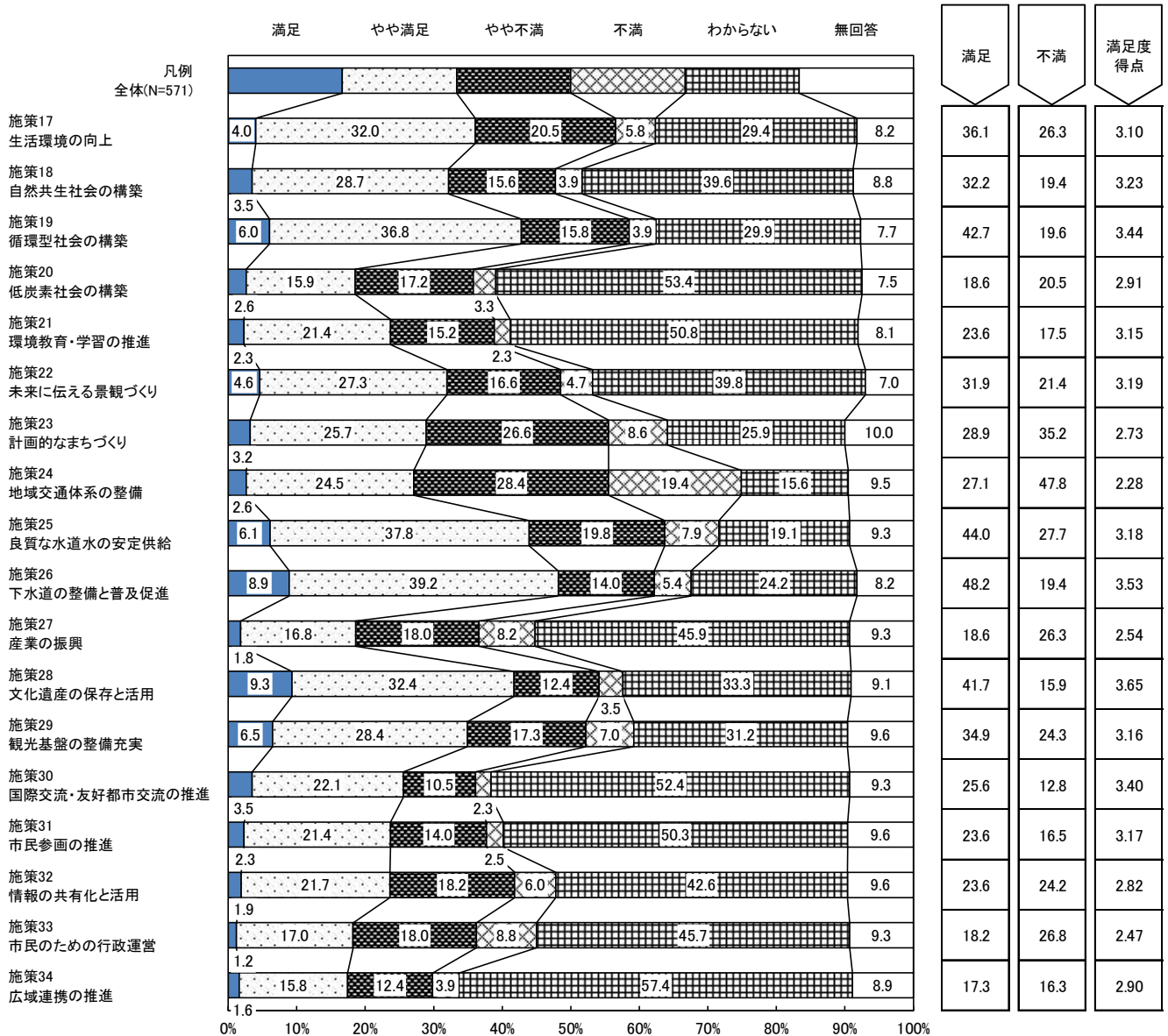
問62. 太宰府市では、市民のニーズを的確に把握し政策へと反映させるまちづくりを進めています。そこで太宰府市が行っている次の1～34の施策についてお尋ねします。

(B) あなたは、この施策にどの程度満足していますか。

あなたのお考えにもっとも近いものを、項目ごとにそれぞれ1つ選んで、数字に○印をお付けください。



第3節 日頃の暮らし、行動について



	回答の割合(%)			満足度	
	『満足』	『不満』	わからない	満足度 得点	順位
施策28 文化遺産の保存と活用	41.7	15.9	33.3	3.65	1
施策26 下水道の整備と普及促進	48.2	19.4	24.2	3.53	2
施策16 文化芸術の振興	33.8	17.2	40.8	3.44	3
施策19 循環型社会の構築	42.7	19.6	29.9	3.44	3
施策11 人権を尊重するまちづくりの推進	27.1	14.7	49.7	3.41	5
施策07 防災・消防体制の整備充実	37.3	18.9	36.1	3.40	6
施策30 国際交流・友好都市交流の推進	25.6	12.8	52.4	3.40	6
施策10 安全な消費生活の推進	27.1	15.1	49.0	3.30	8
施策18 自然共生社会の構築	32.2	19.4	39.6	3.23	9
施策12 男女共同参画の推進	24.2	16.5	50.3	3.20	10
施策22 未来に伝える景観づくり	31.9	21.4	39.8	3.19	11
施策25 良質な水道水の安定供給	44.0	27.7	19.1	3.18	12
施策31 市民参画の推進	23.6	16.5	50.3	3.17	13
施策08 防犯・暴力追放運動の推進	31.3	20.1	39.8	3.16	14
施策29 観光基盤の整備充実	34.9	24.3	31.2	3.16	14
施策21 環境教育・学習の推進	23.6	17.5	50.8	3.15	16
施策14 社会教育の推進	24.3	17.5	49.2	3.14	17
施策17 生活環境の向上	36.1	26.3	29.4	3.10	18
施策13 生涯学習の推進	37.8	27.5	27.5	3.07	19
施策05 生涯健康づくりの推進	24.9	23.3	42.9	3.02	20
施策15 学校教育の充実	25.4	24.7	41.5	2.92	21
施策20 低炭素社会の構築	18.6	20.5	53.4	2.91	22
施策34 広域連携の推進	17.3	16.3	57.4	2.90	23
施策04 地域福祉の推進	19.4	20.7	51.1	2.86	24
施策32 情報の共有化と活用	23.6	24.2	42.6	2.82	25
施策01 子育て支援の推進	23.1	25.4	42.6	2.77	26
施策09 交通安全対策の推進	29.8	31.2	31.3	2.76	27
施策23 計画的なまちづくり	28.9	35.2	25.9	2.73	28
施策02 高齢者福祉の推進	20.8	30.1	42.2	2.68	29
施策03 障がい福祉の推進	16.6	21.5	53.9	2.63	30
施策06 社会保障の適正な運営	22.9	30.8	38.2	2.57	31
施策27 産業の振興	18.6	26.3	45.9	2.54	32
施策33 市民のための行政運営	18.2	26.8	45.7	2.47	33
施策24 地域交通体系の整備	27.1	47.8	15.6	2.28	34

満足度
平均点
3.03

各施策について、第五次計画に掲げた市民意識調査による満足度評価を整理する。

① 性別

男性は「施策26. 下水道の整備と普及促進」「施策12. 男女共同参画の推進」の2項目で女性より満足度得点が高い。

満足度の平均値は3.03となり、その内訳をみると男性が2.90に対し女性は3.17で、0.27ポイント差となっている。男女差で、0.3以上ある項目には、「施策28. 文化遺産の保存と活用」「施策19. 循環型社会の構築」「施策07. 防災・消防体制の整備充実」「施策31. 市民参画の推進」「施策29. 観光基盤の整備充実」「施策13. 生涯学習の推進」「施策05. 生涯健康づくりの推進」「施策20. 低炭素社会の構築」「施策34. 広域連携の推進」「施策04. 地域福祉の推進」「施策32. 情報の共有化と活用」「施策03. 障がい福祉の推進」「施策27. 産業の振興」「施策33. 市民のための行政運営」がある。

② 年代別

第1位をみると、20歳代は「施策34. 広域連携の推進」、30歳代～40歳代は「施策28. 文化遺産の保存と活用」、50歳代～70歳以上は「施策26. 下水道の整備と普及促進」となっている。

③ 地域別

第1位をみると、太宰府、国分の2小学校区は「施策11. 人権を尊重するまちづくりの推進」、太宰府東、太宰府南の2小学校区は「施策26. 下水道の整備と普及促進」、水城、水城西の2小学校区は「施策28. 文化遺産の保存と活用」、太宰府西小学校区は「施策30. 国際交流・友好都市交流の推進」となっている。

第3節 日頃の暮らし、行動について

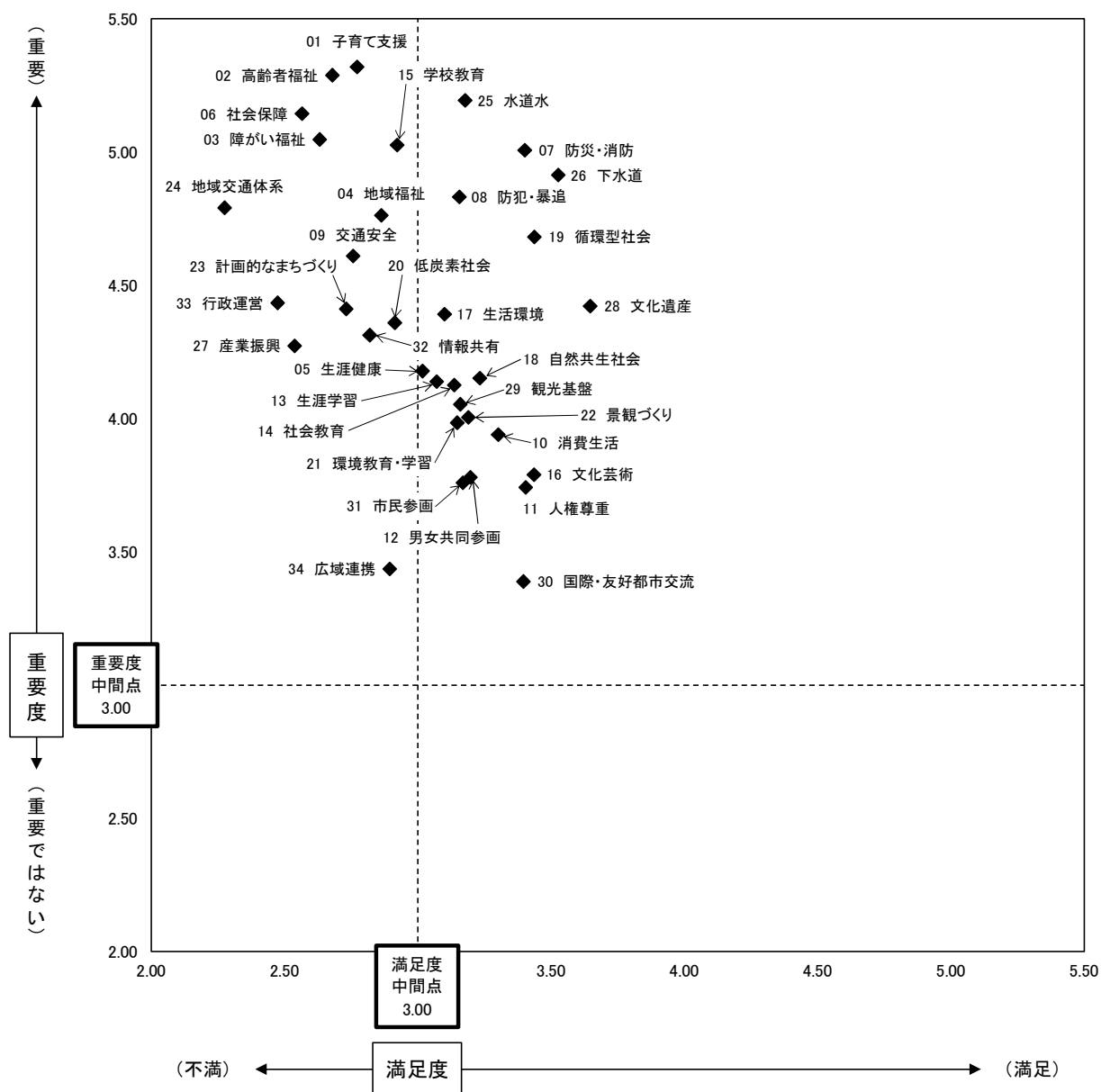
(左列:満足度得点 右列:順位)

	全体	男性	女性	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
施策28 文化遺産の保存と活用	3.65	3.41	3.86	4.28	3.96	3.67	3.19	3.61	3.45
施策26 下水道の整備と普及促進	3.53	3.63	3.48	4.08	3.58	3.02	3.60	3.62	3.59
施策16 文化芸術の振興	3.44	3.39	3.48	3.92	3.72	3.43	3.21	3.27	3.40
施策19 循環型社会の構築	3.44	3.27	3.60	3.84	3.82	3.25	2.96	3.49	3.55
施策11 人権を尊重するまちづくりの推進	3.41	3.38	3.45	3.56	3.75	3.39	3.13	3.43	3.35
施策07 防災・消防体制の整備充実	3.40	3.25	3.58	3.91	3.10	3.47	3.38	3.47	3.34
施策30 国際交流・友好都市交流の推進	3.40	3.30	3.47	4.00	3.13	3.52	3.50	3.36	3.19
施策10 安全な消費生活の推進	3.30	3.18	3.42	4.24	3.61	2.92	3.27	3.16	3.30
施策18 自然共生社会の構築	3.23	3.13	3.32	3.91	3.47	2.98	2.83	3.15	3.39
施策12 男女共同参画の推進	3.20	3.24	3.17	3.75	3.64	2.91	3.07	2.95	3.31
施策22 未来に伝える景観づくり	3.19	3.08	3.33	4.00	3.17	3.24	3.17	3.04	3.15
施策25 良質な水道水の安定供給	3.18	3.13	3.22	4.14	3.16	2.58	3.14	3.20	3.33
施策31 市民参画の推進	3.17	2.89	3.44	3.73	3.00	3.42	3.20	3.13	2.97
施策08 防犯・暴力追放運動の推進	3.16	3.07	3.26	3.04	3.08	2.88	2.97	3.23	3.41
施策29 観光基盤の整備充実	3.16	2.96	3.35	3.86	3.29	3.25	3.17	2.82	3.13
施策21 環境教育・学習の推進	3.15	3.11	3.19	3.78	3.47	3.23	3.08	3.03	2.90
施策14 社会教育の推進	3.14	2.90	3.35	3.76	3.46	2.95	3.19	2.91	3.18
施策17 生活環境の向上	3.10	2.95	3.22	4.00	2.92	3.02	2.81	3.08	3.13
施策13 生涯学習の推進	3.07	2.91	3.22	2.90	3.04	3.02	3.31	3.02	3.15
施策05 生涯健康づくりの推進	3.02	2.78	3.24	3.45	3.14	3.08	2.94	2.99	2.88
施策15 学校教育の充実	2.92	2.80	3.03	3.28	2.88	2.82	2.51	2.81	3.28
施策20 低炭素社会の構築	2.91	2.73	3.12	3.65	3.41	2.67	2.79	2.68	2.98
施策34 広域連携の推進	2.90	2.65	3.12	4.29	3.11	2.58	3.20	2.61	2.80
施策04 地域福祉の推進	2.86	2.74	3.05	3.67	2.30	3.17	2.75	2.93	2.87
施策32 情報の共有化と活用	2.82	2.66	3.02	3.75	2.97	2.91	2.74	2.65	2.71
施策01 子育て支援の推進	2.77	2.66	2.88	2.67	3.33	2.56	2.81	2.77	3.02
施策09 交通安全対策の推進	2.76	2.58	2.95	3.85	2.40	2.52	2.68	2.75	2.86
施策23 計画的なまちづくり	2.73	2.61	2.89	3.17	2.74	2.84	2.63	2.61	2.75
施策02 高齢者福祉の推進	2.68	2.56	2.79	3.25	2.38	2.43	3.03	2.60	2.78
施策03 障がい福祉の推進	2.63	2.43	2.83	2.44	3.34	2.44	3.01	2.68	2.87
施策06 社会保障の適正な運営	2.57	2.46	2.68	3.13	3.00	2.80	2.00	3.29	2.82
施策27 産業の振興	2.54	2.35	2.78	3.37	2.60	2.29	2.71	2.59	2.33
施策33 市民のための行政運営	2.47	2.24	2.72	3.33	2.44	2.29	2.81	2.25	2.27
施策24 地域交通体系の整備	2.28	2.21	2.39	3.80	2.27	3.33	2.41	2.08	2.16
平均	3.03	2.90	3.17	3.64	3.08	2.94	2.96	2.96	3.04

	全体	太宰府 小学校区	太宰府東 小学校区	太宰府南 小学校区	水城 小学校区	水城西 小学校区	太宰府西 小学校区	国分 小学校区	わからない
施策28 文化遺産の保存と活用	3.65	3.41	3.71	3.14	3.71	3.90	3.64	3.86	4.00
施策26 下水道の整備と普及促進	3.53	3.05	3.91	3.79	3.38	3.52	3.41	3.87	4.33
施策16 文化芸術の振興	3.44	3.68	3.81	2.88	3.22	3.58	3.33	3.49	4.67
施策19 循環型社会の構築	3.44	3.45	3.74	3.65	3.16	3.35	3.40	3.55	3.78
施策11 人権を尊重するまちづくりの推進	3.41	3.79	3.37	3.04	3.29	3.15	3.32	3.92	3.71
施策07 防災・消防体制の整備充実	3.40	3.55	3.59	3.06	3.38	3.49	3.33	3.58	2.67
施策30 国際交流・友好都市交流の推進	3.40	3.55	3.38	2.75	3.41	3.38	3.69	3.08	3.67
施策10 安全な消費生活の推進	3.30	3.32	3.56	3.00	3.00	3.21	3.39	3.50	4.00
施策18 自然共生社会の構築	3.23	3.13	3.52	2.83	3.23	3.41	3.27	3.30	3.00
施策12 男女共同参画の推進	3.20	3.47	3.18	2.92	2.96	3.31	3.06	3.36	4.00
施策22 未来に伝える景観づくり	3.19	3.18	3.33	2.52	3.30	3.63	3.13	3.30	3.60
施策25 良質な水道水の安定供給	3.18	2.90	3.33	3.20	3.29	3.38	3.09	3.43	3.43
施策31 市民参画の推進	3.17	3.00	3.50	2.64	2.77	3.55	3.26	3.28	3.20
施策08 防犯・暴力追放運動の推進	3.16	2.85	3.48	3.10	3.12	3.19	3.19	3.31	2.67
施策29 観光基盤の整備充実	3.16	3.36	2.89	3.03	3.05	3.57	3.17	3.02	3.43
施策21 環境教育・学習の推進	3.15	3.21	3.22	2.73	3.00	3.29	3.20	3.21	3.50
施策14 社会教育の推進	3.14	3.03	3.58	3.00	2.90	3.27	3.00	3.48	3.00
施策17 生活環境の向上	3.10	2.88	3.37	2.79	3.02	3.05	3.16	3.38	3.14
施策13 生涯学習の推進	3.07	3.00	3.50	2.79	3.02	2.98	3.09	3.13	3.33
施策05 生涯健康づくりの推進	3.02	3.11	3.42	2.85	3.14	2.89	2.94	3.09	3.00
施策15 学校教育の充実	2.92	3.12	2.44	2.48	2.72	3.14	3.03	3.19	2.50
施策20 低炭素社会の構築	2.91	3.08	3.47	2.48	3.11	2.93	2.68	3.09	2.80
施策34 広域連携の推進	2.90	3.08	3.20	2.40	3.00	2.80	2.96	3.18	3.50
施策04 地域福祉の推進	2.86	2.91	2.89	2.79	2.90	2.84	2.78	2.67	2.50
施策32 情報の共有化と活用	2.82	2.63	2.59	2.73	2.67	3.29	2.95	2.61	3.50
施策01 子育て支援の推進	2.77	2.80	2.52	2.64	2.70	2.69	2.82	3.21	2.67
施策09 交通安全対策の推進	2.76	2.46	2.86	2.72	2.83	2.97	2.84	2.88	1.50
施策23 計画的なまちづくり	2.73	2.47	2.67	2.59	2.26	3.32	3.26	3.01	2.72
施策02 高齢者福祉の推進	2.68	2.51	2.97	2.65	2.33	2.88	2.59	2.65	2.50
施策03 障がい福祉の推進	2.63	2.47	3.22	2.40	2.32	3.33	2.65	2.74	2.00
施策06 社会保障の適正な運営	2.57	2.26	2.54	2.26	2.67	3.00	2.71	2.56	3.11
施策27 産業の振興	2.54	2.47	2.89	2.40	2.98	2.71	2.45	3.33	2.24
施策33 市民のための行政運営	2.47	2.16	2.07	2.08	3.4	2.71	2.8	3.03	2.52
施策24 地域交通体系の整備	2.28	1.71	2.09	2.26	2.72	2.6	2.67	2.44	2.24
平均	3.03	2.90	3.17	3.64	3.08	2.94	2.96	2.96	3.04

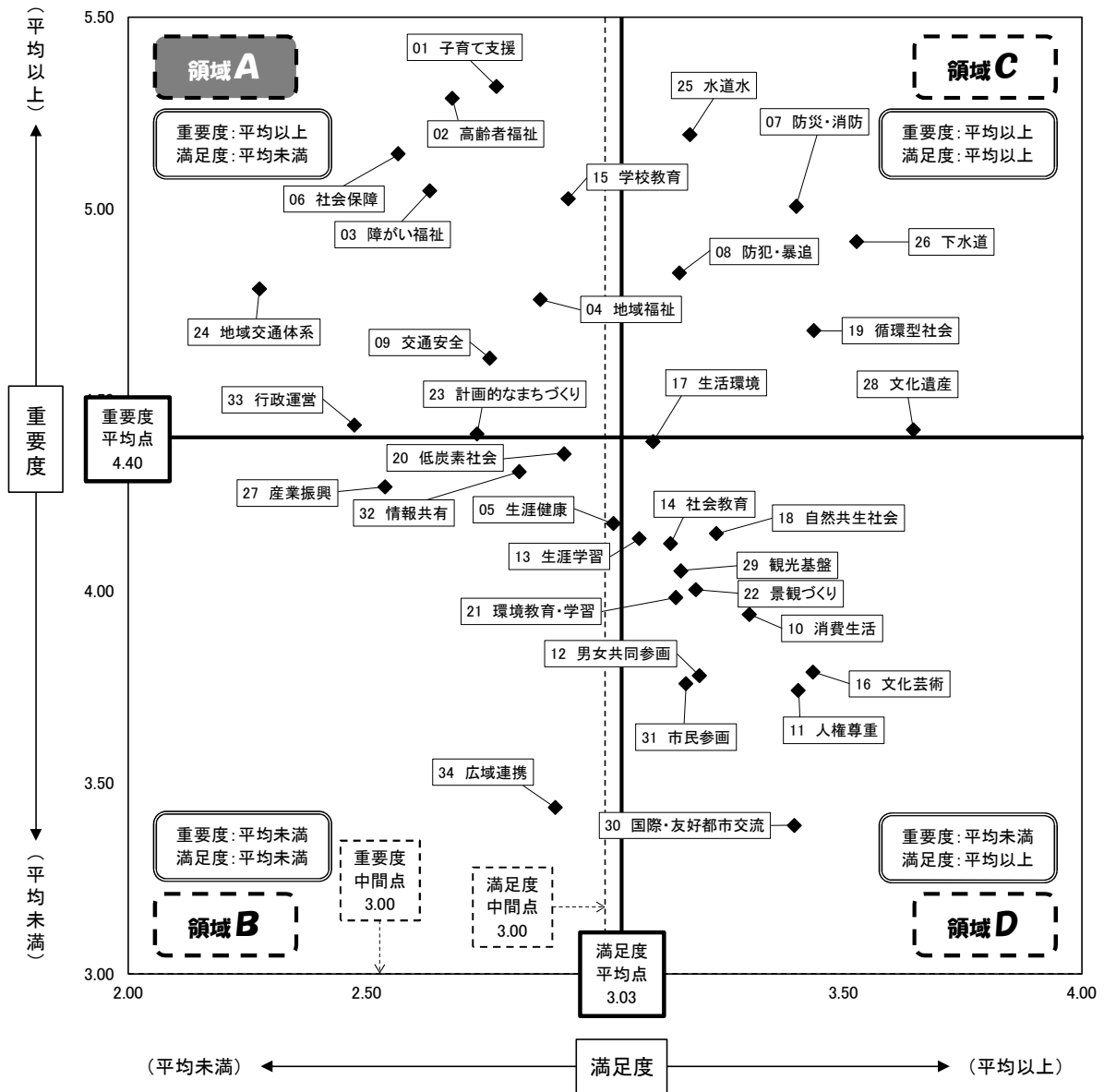
(3) 重要度と満足度の相関関係

縦軸に重要度、横軸に満足度を取った相関関係をみると、重要度はすべての項目で中間値(3.00)を上回っている。一方、満足度が中間値(3.0)を上回っているのは、「25 水道水」「07 防災・消防」「26 下水道」「08 防犯・暴追」「19 循環型社会」「28 文化遺産」「17 生活環境」「05 生涯健康」「18 自然共生社会」「13 生涯学習」「29 観光基盤」「14 社会教育」「22 景観づくり」「21 環境教育・学習」「10 消費生活」「31 市民参画」「16 文化芸術」「12 男女共同参画」「11 人権尊重」「30 国際・友好都市交流」の20施策となっている。



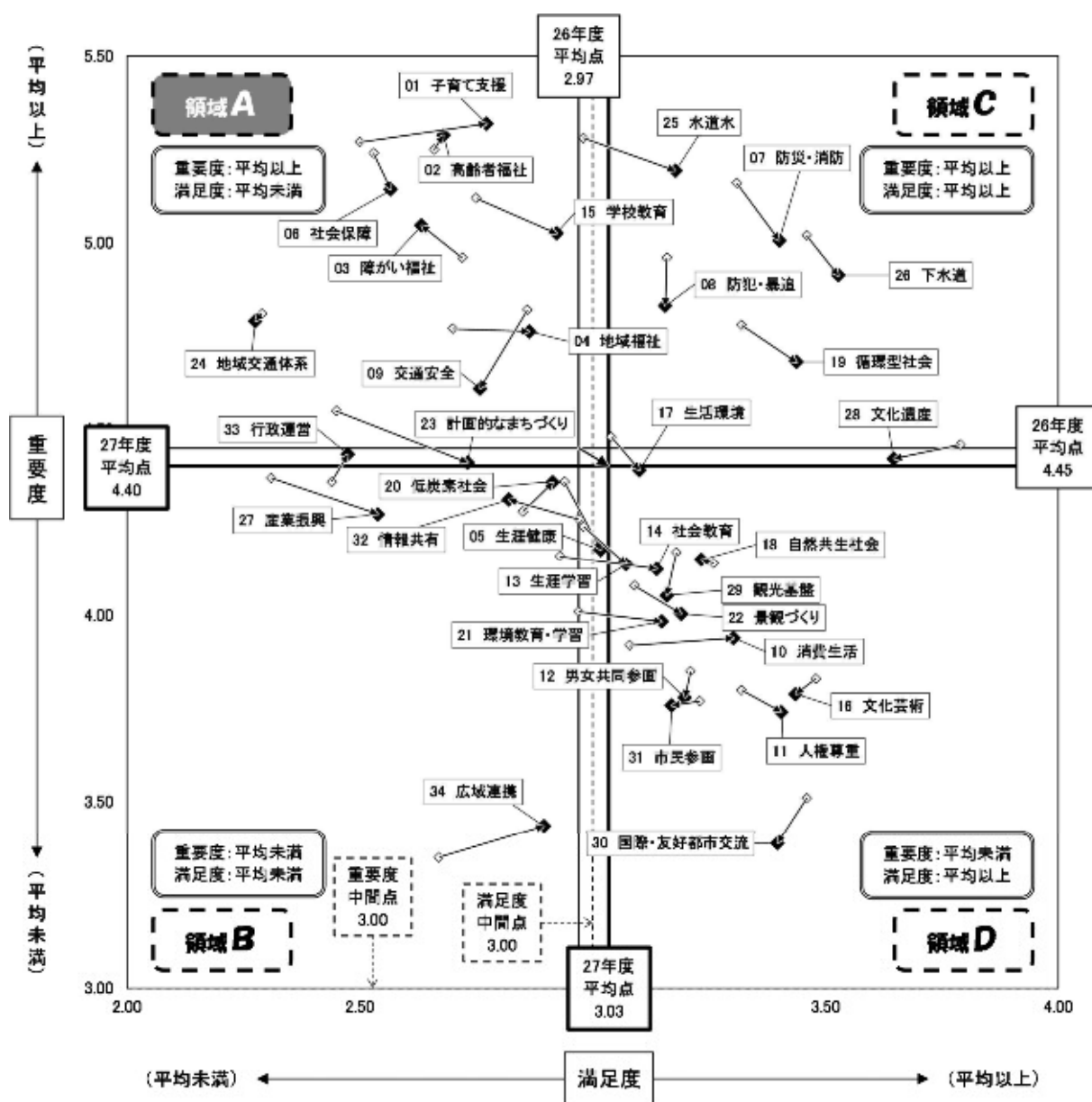
(4) 重要度と満足度の領域別相関関係

重要度と満足度の領域別相関関係をみると、重要度が高くかつ満足度が低い【領域A.】に入る施策が早急に対応すべき優先度が高い項目となり、その施策は「02 高齢者福祉」「01 子育て支援」「06 社会保障」「03 障がい福祉」「15 学校教育」「24 地域交通体系」「04 地域福祉」「09 交通安全」「33 行政運営」「23 計画的なまちづくり」の10施策となっている。



(5) 平成26年度の重要度と満足度の相関関係平との比較

平成26年度の重要度と満足度の領域別相関関係をみると、重要度が高くかつ満足度が低い【領域.A.】に入る施策が早急に対応すべき優先度が高い施策は「01 子育て支援」「06 社会保障」「02 高齢者福祉」「24 地域交通体系」「15 学校教育」「03 障がい福祉」「23 計画的なまちづくり」「04 地域福祉」「09 交通安全」の9施策となっていたが、平成27年度では平成26年度の9施策に加えて「33 行政運営」が【領域.A.】に入る施策となっている。



※◇：平成26年度の相関関係
◆：平成27年度の相関関係

第3節 日頃の暮らし、行動について

	重要度			満足度			重要度 × 満足度
	重要度 得点	全体との 差	順位	満足度 得点	全体との 差	順位	
施策02 高齢者福祉の推進	5.29	0.89	2	2.68	▲ 0.35	29	A
施策06 社会保障の適正な運営	5.14	0.74	4	2.57	▲ 0.46	31	A
施策01 子育て支援の推進	5.32	0.92	1	2.77	▲ 0.26	26	A
施策24 地域交通体系の整備	4.79	0.39	10	2.28	▲ 0.75	34	A
施策03 障がい福祉の推進	5.05	0.65	5	2.63	▲ 0.40	30	A
施策15 学校教育の充実	5.03	0.63	6	2.92	▲ 0.11	21	A
施策33 市民のための行政運営	4.43	0.03	14	2.47	▲ 0.56	33	A
施策04 地域福祉の推進	4.76	0.36	11	2.86	▲ 0.17	24	A
施策09 交通安全対策の推進	4.61	0.21	13	2.76	▲ 0.27	27	A
施策23 計画的なまちづくり	4.41	0.01	16	2.73	▲ 0.30	28	A
施策34 広域連携の推進	3.43	▲ 0.97	33	2.90	▲ 0.13	23	B
施策27 産業の振興	4.27	▲ 0.13	20	2.54	▲ 0.49	32	B
施策32 情報の共有化と活用	4.31	▲ 0.09	19	2.82	▲ 0.21	25	B
施策05 生涯健康づくりの推進	4.18	▲ 0.22	21	3.02	▲ 0.01	20	B
施策20 低炭素社会の構築	4.36	▲ 0.04	18	2.91	▲ 0.12	22	B
施策26 下水道の整備と普及促進	4.91	0.51	8	3.53	0.50	2	C
施策07 防災・消防体制の整備充実	5.01	0.61	7	3.40	0.37	6	C
施策25 良質な水道水の安定供給	5.19	0.79	3	3.18	0.15	12	C
施策19 循環型社会の構築	4.68	0.28	12	3.44	0.41	3	C
施策28 文化遺産の保存と活用	4.42	0.02	15	3.65	0.62	1	C
施策08 防犯・暴力追放運動の推進	4.83	0.43	9	3.16	0.13	14	C
施策30 国際交流・友好都市交流の推進	3.39	▲ 1.01	34	3.40	0.37	6	D
施策11 人権を尊重するまちづくりの推進	3.74	▲ 0.66	32	3.41	0.38	5	D
施策16 文化芸術の振興	3.79	▲ 0.61	29	3.44	0.41	3	D
施策12 男女共同参画の推進	3.78	▲ 0.62	30	3.20	0.17	10	D
施策31 市民参画の推進	3.76	▲ 0.64	31	3.17	0.14	13	D
施策10 安全な消費生活の推進	3.94	▲ 0.46	28	3.30	0.27	8	D
施策22 未来に伝える景観づくり	4.00	▲ 0.40	26	3.19	0.16	11	D
施策21 環境教育・学習の推進	3.98	▲ 0.42	27	3.15	0.12	16	D
施策29 観光基盤の整備充実	4.05	▲ 0.35	25	3.16	0.13	14	D
施策18 自然共生社会の構築	4.15	▲ 0.25	22	3.23	0.20	9	D
施策14 社会教育の推進	4.12	▲ 0.28	24	3.14	0.11	17	D
施策13 生涯学習の推進	4.14	▲ 0.26	23	3.07	0.04	19	D
施策17 生活環境の向上	4.39	▲ 0.01	17	3.10	0.07	18	D
全体平均	4.40			3.03			

第4節 まちづくりについての意見

(1) 自由意見 (問63)

校区	性別	年齢	まちづくりについてのご意見
【施策01 子育て支援の推進:4件】			
太宰府東	女性	40歳代	他の市に比べ常に子育て支援の取り組み内容が遅れている。個に応じた相談にのる事も必要だと思う。保育園入所ならば保育期間、4月1日の入園式等改善して欲しい、親の声を大事にし早期解決に力を尽くしてほしい。小中学生を含む子供たちが健全に過ごせるまちづくりであってほしい。
水城	女性	40歳代	太宰府市にも「子ども食堂」があるといいなと思います。
水城西	男性	20歳代	子供を育てやすい環境づくりをすすめてほしい(保育所の確保、保育料の負担軽減、公園の整備)。
水城西	女性	40歳代	・中学校の完全給食実施。 ・義務教育間の医療費の補助。
【施策02 高齢者福祉の推進:4件】			
太宰府	男性	60歳代	年金受給年齢の引上げ等、社会情勢に反し、雇用(高齢者)の場は減少、低所得には生活の不安はつづるばかり、行政の援助が必要な高齢者世帯は将来の希望が先細り少なくとも、今の私の家はこんな状態です。私も高齢者も社会参加の場を増やしてほしい。
水城	男性	50歳代	少子高齢化を考え、高齢者が生き生きと暮らせるまちづくりを望みます。
水城	女性	50歳代	高齢者世帯の増加に伴い、歩いて行ける所にスーパーが欲しい(大型のものなら尚良い。ドラッグストアやファミレスも欲しい)。
太宰府西	女性	30歳代	各地域に、少し大きめの福祉施設を設け、高齢者と小中学生が集まって交流が出来る場所があれば良いなと思います。 小学生は学童でお金を出してまで見てもらうのではなく、そういう施設で、高齢者と手遊び等をして交流しながら、みんなが集まる施設が欲しいですね。
【施策04 地域福祉の推進:1件】			
水城	女性	30歳代	近隣の同規模の市が沢山あるため、若い世代は近場の市に特に生活環境も変わることなく、すぐに引っ越しする事が出来ます。市民の流出を考えると、福祉環境をきちんと整備する事が必要だと思います。特に子育て環境として待機児童問題を解決していただきたい。 近隣市町村と比較して、秀でる程の取り組みが目に見えてわかる周囲の市からも、また太宰府に引っ越しにくる人も増えるのではないのでしょうか？ 歴史豊かな太宰府は環境も良く、観光客も多いので、市民税も減税する「太宰府」ブランドの有名な市の名前に比例して誰もが住みやすい市にしたいと思います。
【施策07 防災・消防体制の整備充実:2件】			
太宰府南	男性	50歳代	防災警報などの市民への伝達方法を改善してほしい。 理由:地域の拡声器による情報伝達は、雨の音などで正確に伝わらない。知らない時もある。→周囲の人のほとんどが「わからない」という意見です。 希望:①社会インフラをもっと活用して欲しい→メールによる方法。 ②周知する方法を多元化する必要。高齢者家庭には、家内スピーカーの配置(無線など)。
国分	女性	70歳以上	各地で自然災害が増加しています。太宰府市も発生した場合に備えての防災体制、消防、救急体制の整備充実等のためには予算を惜しまれないようご配慮をお願いいたします。
【施策08 防犯・暴力追放運動の推進:2件】			
太宰府西	男性	20歳代	最近10代~20代の暴走族(?)が増えて迷惑。
太宰府西	男性	70歳以上	大切な事ばかりですが、まず、子供住民の安全、防犯のため安心して暮らせる町づくりが何より大切かと思えます。街灯、防犯カメラ、パトカーなどで町の防犯→安全につながると思います。 文化・産業・施設以前の問題です。安全、安心の町を強く望みます。行政に頼らず個人の意識も必要ですが、行政にしか出来ない事お願いします。市議は減らしてもよいと思います。
【施策13 生涯学習の推進:5件】			
太宰府	女性	70歳以上	私は市民プールの前の体育設備作りには賛成なのですが、市民が使いやすい卓球などできる部屋等も中に作ってもらったら、よいと思うんですが。
太宰府南	女性	60歳代	南小校区です。生涯学習の場に利用出来ると良いです(多目的に)。 各行政区との比較があれば参考になります(福祉活動等)。
太宰府西	男性	40歳代	スポーツが出来る場が太宰府には少ないと思います。レジャー施設(ボウリング場等)を建設して欲しいと思います。
太宰府西	男性	70歳以上	一口に「まちづくり」と言っても、焦点がぼけて結果として希望項目の羅列に終わり、インパクトがありません。私は常々思っているのですが、これだけは流石、太宰府市の名に恥じない文化施設の一つとして誇りに思える図書館を希望するのです。これは市民のかんりの皆さんが感じている事と思います。旧筑紫郡の諸市に比べてもその魅力の無さは入口に入った瞬間から明らかです。 ①入り口からすぐ棚が左右に分かれ、椅子の配列、受付の位置、そして全体的に他市図書館より暗い。 ②フロアに段差がある為、棚の配列が複雑であり、目的に本を探しにくい。 ③従って、受付嬢達も他市の受付よりテキパキとして明るい対応と行き届いた気配りに乏しい(これは他市図書館に立寄ってみての実感)。 以上、太宰府市の文化の一翼を担うべき図書館が等閑されている。市民、市議会へ強く改善を望みます。
国分	男性	20歳代	太宰府市向佐野に新設されている体育複合施設について、疑問ばかり浮かんでしまう。※以下、私のただの私見です。 ・総事業費32億超の、いわゆる時代錯誤の箱物。 ・近隣を見渡すと、交差点と踏切による渋滞が常であるのに、なぜそれに拍車をかける場所に建設するのか。 ・避難所施設としての機能を持つらしいが、渋滞の起きやすい場所だというのが『いざという時に、市民が集まってこられるか』物資の調達にも支障をきたすような渋滞の起きやすい場所に、である。要するに、32億を投じてまで出来上がる物は、普段の市民生活の妨げとなる渋滞を助長するだけで、トレーニングジムを持つこともしなかった箱物が出来上がるばかりなのではないか、という疑問である。 避難施設にもなる、などという分かりやすい言い訳をするくらい建設したい物であるからには、市内全ての避難施設にWi-Fiホットスポットを設置しては？向佐野に出来る施設にはWi-Fiホットスポットくらいあると考えますが。

第4節 まちづくりについての意見

校区	性別	年齢	まちづくりについてのご意見
【施策15 学校教育の充実:3件】			
太宰府	女性	70歳以上	中学生の自転車の乗り方。いつも思うのだが、薄暗いのにはライトをつけずに通所していること。それも10人位連なっているにも拘らず(これは女子だ)。その時は先頭だけは1台だけライトつけて走っている。学校ではどんな指導をしているのかと、不満をぶちまける次第である。
太宰府南	女性	60歳代	立派な体育館が出来ていますが、本当に必要なのでしょうか？中学校の給食開始の方が必要なのでは…。もう孫が行くようになっていますが、今は共稼ぎの家庭も多く、毎日の事で同じようなものは成長期の子供の栄養面を考えると給食の方が良いと思います。
水城	女性	30歳代	都府楼保育園の建物やグラウンドが老朽化してきています。グラウンドは水はけが悪く、子ども達もなかなか遊べないので、整備してほしい。暖房のききも悪く、寒すぎるので、建替の必要があると思います。小学校にクーラーを入れてほしい。中学校を給食にしてほしい。
【施策17 生活環境の向上:4件】			
太宰府	女性	30歳代	ゴミ屋敷をどうにかしてほしい！！
太宰府東	男性	70歳以上	動物の糞害が毎日の様にあり、清掃が必要であり困っています。回覧が回ってきて、住民の方々の意識の向上を願っていますが、未だに変化なく迷惑致しています。
水城	女性	70歳以上	新しいスタイルの家屋が多く、外国風に見えます。昔の風景が少なくなりました。我家も古くなり周辺と少々ちぐはぐです。寂しいかぎりです。日本はどうなっていくのでしょうか。日本古来のものは残してもらいたい、若者に伝えてほしいです。
水城西	女性	40歳代	食肉工場が近くにあり、せつかくの公園も悪臭で遊べない時もある。牛の声や死体をトラックに移す時にだけ落とす音も聞こえる。雨の日は近隣の水路からは、異常な程の動物の汚物臭のような臭いがします。天満宮や、史跡地周辺ばかりではなく、きちんと食肉工場周辺の住民の事も考えて、工場内での作業の様子が見えたり、聞こえたりしないで済むよう(臭いや水路への排水の問題等)市と工場の方で、変えていってほしいです。願わくば、転移してほしい。近所の若い方達もそう言っています。ハエやカラスも多い。太宰府市は天満宮周辺の環境、史跡地の活用やPR、無駄な体育館や市役所の歩道の屋根など特定のところばかり手をかけ、お金のかけどころに偏りを感じて不満がある。観光地域以外のところは、後回しになっている。
【施策18 自然共生社会の構築:3件】			
太宰府	女性	20歳代	～お願いします。他県よりも先にキレイな川を～ 川の砂を取り除き、元々あるべき草のない流れる川へ戻す取り組みを是非とも企画として考えて頂きたく思う。確かに、草の雑草畑(川の中にある)には、子供が流されてしまった時に役立つ可能性もあるにはある。又、今は『ゴミは川へ』と立て看板がしてあったような、過去の不清潔な川では決して無い。とても清潔な川。しかし、今も見た目が清潔“キレイ”であるかは答えを出せない。観光立国の一位に堂々と輝き続ける国、フランスへ数2～3年前へ行ったことがあるが、草もゴミもない。砂で積もり止まっている箇所もない。お願いしたい。※ゴミを捨てない様にと、人の価値観は変わったけれど、他のものが慣れて忘れてる気がします。川は“流れないもの”と子供さんは覚えてしまわないか、心配になります。
太宰府	女性	60歳代	地球環境の悪化は待たない状態です。可愛い孫達が悲しい思いをしない様、私達が努力したいと思えます。今の自分達が良ければでなく、将来の子達が良い環境を維持出来来ます様に願って止みません。
水城	女性	50歳代	鷺田川の河川工事後砂や大小の石がゴロゴロたまっています。それに、草木が生えっぱなしの所もあります。梅雨時期や大雨の時、川の流れがスムーズに流れず氾濫するのではないかと心配しています。どうにか出来ないのかと思っています。工事前は、フナ等の魚も沢山いたのですが現在はなくなりました。
【施策19 循環型社会の構築:1件】			
不明	不明	不明	太宰府市はゴミ袋が小と大しかないので中の袋を作してほしい。
【施策21 環境教育、学習の推進:1件】			
太宰府東	男性	70歳以上	御笠川を散策していますが、過去自転車等の投棄がありました。この数年見ていません。ボランティア活動とは別に、家庭での教育、学校での教育がより以上なされたのではないかと思います。
【施策22 未来に伝える景観づくり:2件】			
太宰府	男性	70歳以上	太宰府のまちづくりの意見を聞いても、正解に答えが出来る人はいないと思う。なぜなら、太宰府天満宮を中心とした観光の町で遺跡、史跡も多く、道路はいつも渋滞、特に正月、2～3月の合格祈願、観梅シーズンには市内の道路は完全に過飽和状態です。それに韓国、中国からの団体客が追い打ち、アンケートを集計したら、観光、史跡も大事、自然も大切という結果は十分に予想出来ます。これらを打破するには、観光客を制限するのは絶対無理。だから、今ある大駐車場を3～4階の立体化にして、車の循環を良くしていく。道路も国や県にも協力してもらい、思い切り、四方寺山の山麓に道路をつくり、史跡等の所はトンネルで切り抜けるか、又は御笠川の上に道路をつくる。これ以外、市内の道路を緩和する方法はないと思います。 ※立体駐車場の件は、鳥栖アウトレットが良い見本と思います。
水城	女性	30歳代	景観ばかりを重視している様ですが、実際に生活をしている市民にとっては、商業施設が少ないので生活し辛い。 ・景観といいながらも観世のカラオケボックスはおかしい。 ・スーパーが少なすぎる(筑紫野や大野城などに行かなければならない)。 ・スーパーがあるといいと思う。
【施策23 計画的なまちづくり:11件】			
太宰府	男性	40歳代	電信柱のない美しい街になると良いなあ。
太宰府	女性	60歳代	二日市で乗り換えなしで太宰府に来たらいいのですが、年を取ると階段がきついです。なるべく直通的の急行とかがあればよいと思います。 近くにコンビニ、スーパーがないので不便です。一週間分まとめ買いしないといけないので大変です。駅まで遠いです。いい病院もないし…。
太宰府東	不明	30歳代	計画的な都市計画並びにインフラ整備に真剣に取り組むべきと考えます。
太宰府南	男性	70歳以上	太宰府天満宮及び国立博物館が存在するのに全国的にまだ認知度又は人気に欠ける。天満宮に頼り過ぎて行政では??? もっと大胆な改革が必要ではないかと思います。例えば、道路事情等とにかく混んで嫌になる。都市計画を。外商店街(核となる)が乏しい。無い。宜しく願います。

校区	性別	年齢	まちづくりについてのご意見
【施策23 計画的なまちづくり(つづき)】			
太宰府南	女性	60歳代	高雄公園に有る足の裏健康用の、床に小石をうめているのは、かなり痛すぎるので、片方だけ、もう少しソフトに作り変えて欲しいです。あそこを利用する人達も同じ意見が多いです。半分(片方)はあのままで、半分だけ作り変えて下さい。一度、市の職員さんも経験されたら分かると思います。
水城	女性	20歳代	総合病院がひとつ欲しいです。
水城西	男性	40歳代	春日公園のようなキレイな公園の整備。
太宰府西	男性	40歳代	歩道を広くして、段差をなく、バリアフリーにしてほしい。
太宰府西	女性	40歳代	市営住宅が近くの市より少ないです。
太宰府西	女性	60歳代	歴史スポーツ公園がありますが、道幅が狭くジョギングしている人とかぶつかりそうなので、道幅を広く池は狭くしていいと思います。市民が活用しやすいように見通しのよい公園にしないと物騒です。
不明	不明	不明	町全体が文化遺産のイメージがあるのですが、町全体が明るさを感じません。建築物など近代的な調和を考えたも良いと思う。例えば、糸島市など若い人々に観光とか、住まいとかアピールする町づくりを考えたらどうでしょうか？
【施策24 地域交通体系の整備:41件】			
太宰府	男性	20歳代	太宰府市の天満宮周辺が渋滞であり外出できないので、駐車場の整備、道路の整備を行ってほしいです。例えば、政庁前の道路が渋滞で車が多くて、その分、歩行者道路が広くてあまり歩く人が少なくて、歩行者道路広くてもいいと思います。朱雀大路と政庁前の間、二車線できないのでしょうか？緊急車両もスムーズに行けると思います。
太宰府	男性	50歳代	とくに週末(日曜日、休日)車の混雑(渋滞)大変です！！
太宰府	男性	60歳代	天満宮周囲の交通渋滞、排ガス何とかならないか？駐車場をもっと遠くに作る。
太宰府	女性	40歳代	もう少しミラーを置いて欲しいです。車とか自転車にぶつかりそうになったので、よろしく願います。道路ももう少し広くして頂けると助かります。費用がかかることは分かりますが、交通の所も願います。
太宰府	女性	40歳代	参道周辺の道を最終的にどうしたいのか分からない。工事をして観光地らしい道にしたいのだからと思うが、予算の都合なのか道の両端まで行き届いていないのは、かなり景観的におかしい。するなら全部やって欲しい。中途半端にされると住んでいる方は恥ずかしい。
太宰府	女性	60歳代	年末年始他の道路混雑など困る点もありますが、全体的に住みやすく満足して暮らしています。ありがとうございます。
太宰府	女性	60歳代	本当に思っている事は？私は太宰府市に来てよかったと思っています。よりよい住みやすい太宰府です！しかし、私の所は万葉台という緑豊かな町ですが、バスの本数が少なくて困っています。しかし、良い街です。もう少しで、又違った意見があり、そこまで道路が作ってもらっているのは知っています。ここにスーパーとか、銀行とか出来ればいいなあって思っています。
太宰府東	女性	30歳代	・太宰府市が観光都市として発展するためには、道路の整備や公共交通機関の整備が必要だと思います。正月から2、3月の渋滞は、私達市民にとっては、生活道路を奪われ、不便に感じています。観光道路と生活道路の有効的な利用法を考えて欲しい。
太宰府東	女性	30歳代	コミュニティバスの範囲を広げて欲しい。今住んでいる地域(青山)は、高齢の方も多く住んでいます。坂の多い場所なのに、コミュニティバスが上の方まで運行せず、五条台でUターンするのはとても不満。子連れだったため仕方なく利用した西鉄バスがとても高かった。近距離で片道240円ほど・・・高すぎる。
太宰府東	女性	50歳代	お正月やイベント等で、車の渋滞が何十年も前から変化なし。どうかしてほしい。平日も大型バスなどで、学生が帰宅時間(朝も)と重なる危険。今後区画整理とかはないのでしょうか？
太宰府東	女性	60歳代	1. 建設会社の看板 ・存在の意味不明。 ・車両販売・・・側溝はみ出し駐車。 ＝市行政において調査願う。
太宰府東	女性	70歳以上	地域を回るコミュニティバス(まほろばバス)一部、廻る地区あり。五条まで(まほろばバス)で来て、西鉄バスに乗り換える為不便。五条より高雄地域廻り(青山廻り)が出来ればと考えます。
太宰府南	男性	50歳代	梅ヶ丘在住です。筑紫高校に上る坂道の側溝にフタがないので離合に注意が必要です。又、雪の降った日は車が立往生します。早めの対応を希望します。
太宰府南	男性	70歳以上	道路整備について ①車道一地下埋設物などの工事によりつきはぎだらけになっている道路及びかめのこ状に亀裂が入っている道路の補修をお願いします。 ②歩道一歩道は人の歩く道です。歩きやすいように平坦にして下さい(勾配があり、歩きにくい)。
太宰府南	女性	40歳代	人々が安心して歩けるような明るい道を作ってほしい。雑草が伸びすぎていて歩き辛かったり、ガードレールが低すぎたりしている所も多い(川へ転落しそう)。通学路となっている所が、すごく暗かったり公園やその周りにも木が生い茂って暗く、親と一緒に怖い所も沢山ある。 天満宮周辺の観光客が訪れる所ばかりでなく、市全体どこでも誰が通っても明るく綺麗で良い街だと思ってもらえるような街にしてほしいです。
水城	男性	40歳代	太宰府天満宮への道路の整備が必要。防犯に効果があるというブルーライトの実装。
水城	男性	40歳代	国道3号線の車、改造車等の騒音。 政庁跡周辺の違法駐車。 天満宮行きの渋滞解消。
水城	男性	60歳代	旧住宅地、道路が狭いため、少しずつ広く計画していくよう要望します。
水城	女性	20歳代	梅大路の信号はいつも混む(特に九博の目玉企画の時)ので、時差式にするなど、どうかしてほしい。
水城西	男性	50歳代	点灯信号の所の道幅が非常に狭く、朝・夕の渋滞がすごくもう少しスムーズになる様に道幅を広げて欲しい。※事故も多発しています。
水城西	女性	60歳代	太宰府市は観光都市なので、道路が渋滞。車の移動が大変なので、道路を拡張して頂きたいです。特に太宰府から五条に行くまでの道です。
水城西	女性	60歳代	・市内バスコミュニティバス「まほろば号」の便をもっと増やして欲しいです。 ・道中がまだ狭い所があり一方通行の箇所を広くして欲しい。

第4節 まちづくりについての意見

校区	性別	年齢	まちづくりについてのご意見
【施策24 地域交通体系の整備(つづき)】			
太宰府西	男性	30歳代	市内及び周辺(市外)の道路交通渋滞解消に向けた検討をお願いしたい(広域連携による交通基盤整備)。
太宰府西	男性	40歳代	自転車の為の専用道があればいい。歩道が狭い場所があるので拡張して欲しい。
太宰府西	男性	60歳代	「まほろば号」の利用状況をお知らせ！ 1日の利用数と乗降状況をチェックしたいものです。 ※バス停以外でのフリー乗降出来るシステムは、可能ですか。 ※スクールバス等も取り入れて事件・事故の減少になれば、と思います。
太宰府西	男性	70歳以上	御願ひ事。 神の前公園の植木を少し枝落をして下さい。近くの住宅のものは、皆困っています。
太宰府西	女性	40歳代	洗出交差点の渋滞にいつも困っています。筑紫野方面から来る左折が多く、福岡市方面から来た車は信号が3回変わらないと右折出来ない事もあります。時差式や矢印の信号とかにはならないのでしょうか？
太宰府西	女性	40歳代	高齢者が多い街ではコミュニティバスの現行の運営は非常に不満です。都府楼での乗り換えの意味が判りません。乗り継ぎ券をもらっても次に乗るバスまでに20分以上ある事が多く、結局電車を利用することになってしまいます。市役所まで遠い地区の住民の為にも見直しをお願いします。
太宰府西	女性	50歳代	まほろばの本数をもう少し多くして欲しいです。
太宰府西	女性	60歳代	ここの信号機が昔からずっと半感応式なのは、おかしい。西鉄バス、まほろば号も通り、交通量も多いのに・・・。
太宰府西	女性	60歳代	街路樹の落葉の清掃が毎年大変なので市の方でやってほしいし、街路樹が茂る時期は街燈の光がさえぎられて町並みが暗くなるので出来たら伐採して明るくスッキリした町並みにしてほしい。防犯上も明るい方がいい。
太宰府西	女性	70歳以上	・死亡事故があった場所に何年も献花をお供えするのはやめてほしい。 ・街灯が少ない所には街灯を設置して欲しい。
国分	男性	30歳代	目立たない場所を光つくる。交通事故多数大はば減らす。雪が積もっても、道の改造。地下の警備。地下は特に危険です。
国分	男性	60歳代	交通標識がどう考えても、不適切な箇所が見受けられます。今一度、見直して頂きたく思っています。
国分	男性	60歳代	1.水城ヶ丘入口に信号機を設置して欲しい。朝方と夕方は車も横断が危険です。 2.まほろば号の交通ルートを通利へ伸ばして欲しい。通勤している人が多いです。大野城市との相互乗り入れは出来ないですか？ 3.下大利から旧3号線への道路拡張を急いで下さい。下大利団地からの細い橋だけでは車の離合が出来ないです。朝・夕は危険です。
国分	女性	20歳代	天満宮付近の渋滞緩和に取り組んでほしい。天満宮の店も新しいものがなく、似たような店並びで残念。リピーターを目指すなら、考え必要あり。お店は充実しており住みやすい。JR、西鉄もあるのでよい。
国分	女性	60歳代	最近高速バスで太宰府駅から空港、博多駅、天神と利用出来る事を知りましたが、バス停と時間等が良く分かりませんのでコミュニティバス(まほろば号)の様に時間表が有ると良いと思います。車を使わずにバスで行きたいので。
国分	女性	70歳以上	各団地間の交通速度制限を30km/h以下の標識を設置されたい。
国分	女性	70歳以上	人口の増加に伴い車の数も増加しています。太宰府市は、元々道幅が狭いです。セットバックを今後はさらに厳しくして、工事が終了後も確実に実行されているのか、もし実行されていない場合は、工事をやり直してもらいたいので。今後のみならず、過去を見直し、道路の中は、順次維持し続けて頂きたいです。
不明	不明	不明	自転車専用道路の整備がすずめば良いと思います(車道の横の拡大)。
不明	不明	不明	道が狭い。自転車が走る所がない。近所にスーパーが無いのでお年寄りが大変そう。
【施策25 良質な水道水の安定供給:1件】			
太宰府西	女性	60歳代	上下水道料金がよその市と比べて高いと思います。
【施策28 文化遺産の保護と活用:2件】			
太宰府南	男性	60歳代	時間と共に、世代が変わると共に、この重要な歴史、史跡をもつ太宰府が変貌しないような、欠如のなきように市民と共に守る活動をしっかりと実行する責務があると思います。私達一人一人がこの地域に足を落とした時から、何らかの縁があるものと思いますので、心より大切に、自信を持って、この土地を守り、後世に引き継いでいきたいと痛感致します。長い歴史の流れをできるだけ多くの人々に、数も限りなく、伝えていく活動が重要に感じます。感謝。
水城	女性	20歳代	・史跡地だからといって空地になっている所が多い。→草が生えすぎたり汚い時がある。 ・水城小から政庁跡へ向かう所の柳の木→大きくなりすぎている。→そもそもなぜ柳？桜や市花の梅にすべき→子供達が見えない！危険！
【施策29 観光基盤の整備充実:7件】			
太宰府	男性	60歳代	四王寺山にロープウェイか山道鉄道をつくり、頂上に宿泊施設をつくる。レストランも。これは未来に向かって良いと思う。本当は山頂に天文台をつくってもらいたいけど、春日市、大野城市、福岡市とかの街の灯で無理だと思う。
太宰府	男性	60歳代	・文化遺産を活用した観光基盤の整備に一貫したポリシー(グランドプラン)が不明確。 ・観光産業？で得られる利益が市民に還元されていない様に感じる。
太宰府東	女性	70歳以上	・太宰府天満宮等に多くの観光客が来ている。天満宮周辺の街の活性化したらどうか。 ・太宰府の歴史を市外の方に広く知ってもらうため大々的に広報する(歩かんね太宰府など)。
太宰府南	男性	30歳代	・観光客が多いのに財政が潤っていない気がする(それに実感できない。公共サービスへの還元など)。 ・目玉となる観光地が天満宮・博物館ぐらいいかない。 ・春日市・大野城市の様な綺麗で大きな公共施設が少ない。 ・商業施設・宿泊施設が少ない。
太宰府南	女性	50歳代	東京から友人が観光に来ました。宿泊場がないので福岡市に宿泊しました。太宰府でどうかホテルの充実をお願いします。

校区	性別	年齢	まちづくりについてのご意見
【施策29 観光基盤の整備充実(つづき)】			
水城	女性	40歳代	太宰府天満宮への外国からの観光客の受け入れを太宰府にとどまっていられるように温泉施設など充実させてほしい。他県にない発想に期待します。太宰府に特別支援学校が設立されたのを機に、就労施設兼レストランなどお土産に焼菓子工房など何か、つながっていけるような高齢者、障害者、健康者ともに支え合えるような個々の事業などの充実。
国分	女性	40歳代	太宰府市には政庁跡、国分寺や水城等の重要な史跡があり十分な観光資源であると考えられますが、今の所天満宮周辺のみが整備されていて他は閑散とした状態です。京都市の様な規模とは言いませんが、もっと他の箇所も整備していき観光ルートの拡大を図るべきではないかと思えます。
【施策31 市民参画の推進:1件】			
太宰府西	女性	50歳代	世代に関係なく参加(気軽に寄れる様な)出来るスペースをもっと設けて頂ければ(歩いて行ける範囲内で)行動範囲も広げる事が可能で、コミュニケーションも気軽に取れ易くなると思います。
【施策33 市民のための行政運営:24件】			
太宰府	男性	70歳以上	形にはまらない。自由な発想気楽な街、太宰府。肩の力を抜いて、物が言える。自己主張もOK。行事の参加もOK。苦言もOK。ただし、人権だけは尊重される町づくりに100%傾重する太宰府であったほしい。職員さんの日頃の努力をいつも高く評価しております。
太宰府	女性	70歳以上	他市からの転居(30年前)太宰府市の行政は遅れていると実感。天満宮が第一で、天満宮の周りは狭い所なのに全部と言っていいほど駐車場、古都とは感じない。市の職員も気持ちの良い前向きな感じを受けない。町役場な印象。今までの行政の結果が現在でしょうか？天満宮あっても市民、市民第一とは外から来たものには思えない。子どもが太宰府に住宅をと(夫が転勤族)言いましたが、福岡市にしたいとアドバイスしました。今からの子どもを育てる所じゃないと。健康保険もあまり使わない高齢者が元気にと思う。住んで良かったと思う町づくりをしてほしい。自然には感謝している。
太宰府	女性	70歳以上	太宰府に住んで五十五年になり、長く住み心地は良いと思います。世の中も変わり生活の豊かでない子供達の為に子供食堂に力を入れている地区があります。太宰府市内は大丈夫でしょうか。少しでも役に立つ事があれば、応援を考えております。行政は、いかがなものでしょうか。察しております。一住民…。
太宰府東	男性	60歳代	看護学校跡地のあの施設は本当に必要なのか？現市長さんも信用できない。公約はどうなっているのか？本当にしっかりと考えを持ってやって欲しい。
太宰府東	男性	70歳以上	理想的なまちづくりをすれば、個の権利が強調されるあまり、用地買収等もろもろの費用が発生し、膨大な資金が必要となる。そこで、現状から、より良い街にするためには専門家に丸投げするのではなく全ての行政マンが考えて、個々の事案についてアイデアを出し、まちづくりに取り組むべきである。
太宰府東	男性	70歳以上	問62項目の施策の推進に、市長はじめ市議の皆さん、親身になり努力して下さい。
太宰府東	女性	40歳代	年齢的に育児をしながら家事をこなし(アンケートに記入しながら)重要だと思っても、ゆっくり考えたりしてない事がこんなにあつたのかと日々追われるように生活していることに気付かされました。わからない事が多すぎて”大人としてどうなの？”と少々ショックです。太宰府に来て、住みやすさから、ずっととどまって…地域にもよりますが、私はとてもよかったですと思っています。ただ、九州国立博物館の職員の方の対応が残念だったという話を最近よく耳に聞いて『太宰府』という「ああ！」と気付いてもらえることが多い。これは嬉しいですが、それだけ自覚を持って動かなければ、太宰府市のイメージが落ちてしまいますのだなあ…と感じていたところでした。今はSNS等でちょっとした言葉がネットによって思わぬ方向へ流れ広がる時代。できれば、よいイメージで太宰府市を知ってもらいたい。子供達が、他県に出て行っても、福岡に戻る時は太宰府市に…という市であってほしいと思います。
太宰府東	女性	50歳代	・中央公民館が出来て以降、いきいき情報センター、ふれあい館(国分)、太宰府文庫、など次々に箱物を所有している太宰府市の財政が心配である。 ・特に利用者の少ない利便性の低い高雄の公園にいかにどのお金をつぎこんだのか？陸上競技場の様なトラックまであるが、ただの散歩にしか利用されていない有様。
太宰府東	女性	60歳代	市役所などに行っても相談しにくい。職員の状態が良くない。
太宰府南	女性	60歳代	・民生委員さんの質の向上を願いたい。 ・市役所窓口の方々の対応の仕方…もっとやさしく！！ ・財政(市)をもっとわかりやすく！
太宰府南	女性	60歳代	・ゆるキャラ「小梅ちゃん」は必要でしたか？ ・「元気づくりポイント」は、それに使われる財源と時間に見合う成果が得られるのでしょうか。 市の財政はきついと聞いています。施策すべて大事な事だと思うが、優先順位を考えて、税金を大事に使ってほしい。
水城	男性	50歳代	市長の方針がわからない。市民の為のまちづくりの本気さが見えない！！
水城	男性	50歳代	同様の状況や環境にある他の地区(全国)の行政の取り組み方で参考となる箇所が見られるのであれば積極的に取り入れられるのはいかがでしょうか？
水城	男性	60歳代	まちづくりに必要なのは、市職員の姿勢が市民に伝わるかどうか。私自身が市役職で受けた職員の言葉使い、態度、他ではありえない。今の状態で進歩はない！！私以外で他の人々も、市役所でいやな思いをした人は大勢いますよ！！
水城	女性	40歳代	質問内容が多すぎて、途中リタイアしてしまいました。意識調査は必要だと思いますが、この冊子にいくら使っていますか？郵送料はいくら？どれくらいの方が返送ありますか？ご協力のお礼ハガキは必要でしたか？疑問が残りました。市役所からの車放送は家の中に居たら全く聞こえませんでした。大雪の時「断水」仕事に出掛けている者は、何も知らないままです。課題にして頂きたいです。
水城西	男性	70歳以上	都市計画税徴収で、何年たっても変化ない道路行政を早く。
水城西	女性	30歳代	市民の為、市民の為に本当に思っているのなら、今一番何に力を入れるべきかしっかりと市民の声を聞いた方が良いでしょう。一番(順番)が難しいにしても、今体育館を建ててる場合ですか？もっと違う所にお金を使って下さい。税金からじゃないなら別に良いですけど、そうじゃないですね？ムダ使いです。あそこを通る度、嫌な気持ちになります。

第4節 まちづくりについての意見

校区	性別	年齢	まちづくりについてのご意見
【施策33 市民のための行政運営(つづき)】			
太宰府西	男性	60歳代	市内の民生委員の選出の在り方や、委員の活動について疑問があります。理由は自治会などによって、選出の在り方が異なり、活動内容が異なる様に思われるからです。名前だけの民生委員さんもいれば、担当地区の住民に気を配り、手を差し伸べたり、汗をかいている方もいる様に思われます。
太宰府西	男性	60歳代	太宰府一古都、史跡、観光地に頼る行政ではなく、他の自治体が注目するような行政力を全国に発信してほしい。公園には犬猫のフン。2M以上ある高くて幼児に危険なすべり台…これが太宰府市の現状です。
太宰府西	男性	60歳代	まちづくりは時の為政者によって左右される。 市民のまちづくりに対する意識の向上 ↓ 市長や市議、市職員のヤル気と質の向上 ↓ 市長が方向を指示できる能力を有していること ※他市町もやっているから、この意識調査も一応やっておくことは許されない。この結果をいかに今の市行政に訴え、理解させることができるかが重要であり、貴社に期待したい。単に調査結果の集約と報告のみの業務請負であれば、浪費になる可能性が大である。
太宰府西	男性	60歳代	高度成長時代の街づくりから方針変更すべきでは？住宅団地の幹線道路を拡幅し、電動車椅子等で走れる様にし、コミュニティ(公民館等)を集約し保育園、デイサービス、温浴施設、商店等を併設したらいいと思います。
太宰府西	男性	60歳代	福岡都市圏の市町村での重複した施設が多く見られ、税金が無駄に使われていると思う。費用対効果を重視して身軽なまちづくりが必要と思います。
太宰府西	女性	60歳代	※税金を下げる様に各議員さんは全員一つずつアイデアを出す事。 ※史跡が多い為に税金が高い。だから、それ以上に企業を誘致して市民の税金を下げるべき！！そしたら、まだ太宰府の人口が多くなり、財政を豊かにする。
国分	男性	70歳以上	・これからの行政手法として、福岡市の福岡市都市圏広域行政推進協議会は非常に良いアイデアだと思う。太宰府市も旧筑紫郡4市(太宰府市・筑紫野市・大野城市・春日市)は、市民もそれぞれに共存しながら生活しており、これから深刻になってくるであろう高齢者間等、各自自治体ごとに取り組むのではなく、広域的に取り組んだ方が効率的でお互いに隣接し生活しているだけに住民に非常に受け入れられるのではないと思う。又、公共施設の問題、公共事業等に対しても広域的にとらえ、行政を推進していく方がムダがなく効率的で住民にも喜ばれると思う。 従って、太宰府市が他の3市に広域行政を推進する協議会の立上げを提唱し4市が歩調と合わせ、市民のためのまちづくりを目指して欲しい。 ・観光都市では市民は潤わない。それより、いろいろな企業を誘致し産業振興した方が市民は潤う。現状は、隣市にいろいろな企業が流れている。太宰府は文化遺産保存のため立地条件が厳しいため、隣接市へみな流れている。法人税は全く増えてないため、住民に負担がかかる。
【複数の施策に関するご意見:45件】			
太宰府	男性	50歳代	観光ばかりに力を入れても太宰府天満宮周囲の商店・個人駐車場が潤うだけで職場不足で雇用は増えない。その解決策として、早期に大規模な工業団地を作る事だと思う。それを行えば自動車の関連工場が進出して来るのではないと思う。現に宇美町・筑紫野市などは工業団地があるので会社も多いので雇用も多い。市議会だよりも、そのような事を話し合っているようには見えない。 太宰府天満宮は、中国などの観光客が増え、神聖さに欠け参拝もしにくくなった。また、観光バスが増え、交通渋滞となり、移動が困難となる。観光バスの台数を規制するべきだと思う。外国の観光客のマナーの悪さに天満宮も汚れ、態度の悪さで不愉快である。市民の足も遠のくのでは・・・。
太宰府	男性	60歳代	あまり施設特に維持費のかかる物は、作るべきではない。むしろ減少させるべきである。それと遺跡は、本当に重要なごく一部だけを保存するべきだ。
太宰府	男性	70歳以上	①公園の管理上、草刈等を自治会でやっているが、老人での作業は無理である。草刈等を行わないでいいような遊び場、公園に見直しを提案。 ②市役所スピーカーの放送は内容が全く音の反射で聞こえない。 ③太宰府市は市会議員の定数が多すぎるのではないか。 ④歩道の金網設置箇所がありますが、腐食箇所があり危険で、市役所も定期的に確認が必要。
太宰府	女性	20歳代	・土日の交通渋滞をどうにかしてほしい。 ・夜怖いので人通りが少ない地域にこそ街灯つけて欲しい。
太宰府	女性	30歳代	(問48に関連して) 観光客がたくさん訪れることは、地域の活性化につながるので、太宰府のよさを積極的にアピールしてほしいと思う。一方で、観光客のマナーの悪さも目につくので、店の人の対応も含め観光客へのマナー向上への呼びかけも必要だと思う。 また、特に土日祝日の天満宮周辺の交通渋滞にいつも悩まされているので、渋滞緩和の対策を早急にとってもらいたい。(車で外出する必要があっても、渋滞しているので家からなかなか出られない。)
太宰府	女性	30歳代	・天満宮だけの太宰府ではあって欲しくありません。四王寺山、宝満山、御笠川、があります(もう少し落葉樹が植えられれば四季折々の美しさは増すはずです)。参拝だけで帰るというのではなく自然の中でゆったり過ごりフレッシュしていただくような観光の町であつたらいいなあと思います。 ・太宰府には、これといった産業がありません。施策27には力を入れて欲しいと思います。若い人が住みやすい町になって活気あふれる町でいて欲しいです。
太宰府	女性	40歳代	交通渋滞。太宰府駅前の道路に駐車(停車)している車がある。バス停もあるし、信号機もあるので、スムーズに通れない。近くに交番があるのだから、駐車している車があつたら即指導してほしい。外国人観光客のマナー、太宰府駅の交差点の通り方が悪い(赤信号になっても通っている)。旅行会社に指導してほしい。ガイドの人は知らん顔している(見て見ないふり)。

校区	性別	年齢	まちづくりについてのご意見
【複数の施策に関するご意見(つづき)】			
太宰府	女性	40歳代	太宰府郵便局辺りから太宰府駅にかけての景観は暗いので、道路の両サイドに明るくなる街路樹、花などを植えて、潤いのある街にしたいです。 以前、梅林公園に行っていた時は、守衛室に担当の方がおられたのですが、2年くらい前に行った時は、守衛室には誰もおられなくて、散歩に行ったのですが、明りも、うす暗くて不気味な感じがしたので、散歩せずに帰って来た事がありました。街灯をもっと明るくして欲しいです。 梅林公園が、どこにあるか知らない方も多いようなので市政だよりなどで梅林公園を宣伝されると、もっと多くの方が、利用されるのではないのでしょうか…。
太宰府東	男性	60歳代	環境などにおいては住みやすいまちだと思います。30年前居住の時には全体人口を6万人までにおさえると太宰府市の街づくりの輪郭がなんとなく見えてきたようなものでした。いつしか人口も73,000人近くになり、何ら市の特性が薄れてきたように感じます。税金も他市に比べて高いし、水道料金等も水源のない為、高い。企業が少ない為に税収が低く、その為一般市民の税金や保険料も高いように思います。箱物も必要最小限にし、企業誘致をし、税収を増やす事を考えて頂きたい。坂道の多い町は増々増加する高齢者にとっては大変苦痛を伴う町になりつつあると感じます。
太宰府東	男性	60歳代	1.遊休市有地の杉ノキ、花粉症で死ぬ思いをしている、伐採して欲しい。 2.遊休市有地の雑草雑木が伸び放題、伐採して欲しい。 3.遊休市有地を駐車場等で賃貸活用すれば市の収入になるのではないかと。 4.まほろば号100円、西鉄バスは160円、納得できません。 5.高雄交差点の信号、太宰府高校方面からの通行時間が短過ぎる。事故につながるのでは？ 6.昔の話ですが、【保安林】がいつの間にか解除されていました。地番が高雄なので(全く影響の無い)高雄地区の住民には説明がなされたのでしょうか、目の前(青山3丁目)の住民には全く説明無し！おかしいのではないのでしょうか？ 7.都市計画道路(当時)上に永久的な寺院建築は今もって納得できません。 8.調整区域内に建物(仮説?)建築、電気水道引いて永住…。 9.今朝(2月16日)は午前3時から夜の明けまで馬鹿犬が鳴き通し、夜通し音楽(大音量)の鳴っている時もあります。堪りません！ 10.行政は善良な市民の味方で有るべきではないのでしょうか。
太宰府東	女性	60歳代	このアンケートの回答にみられる”どちらかといえば…”は、本当に微妙で”どちらでもありかな？”と悩んでました。 また、高齢者、障害者のことについて質問がありましたが、統合施設etcの計画と同時に個々の環境やその家族が一番困っている事、やってほしい事をアンケート意外に取り上げて本当の意味で住みやすい市にしたいです。つまり、大きな箱物を作って、その運営に市の職員や関係機関の方々は勤める事が出来て…でも中身は制約ばかりで充実とはほど遠い感が無きにしてもあらず。 また、町づくりでは博物館廻りは整備され歩きやすいですが、太宰府駅から真っ直ぐ四王寺山に登る為の赤い欄干の橋までの道路は、とても歩くのが怖いです。何年かかっても学校近くの歩道として、広く安全なものにしてほしいです。
太宰府東	女性	70歳以上	①太宰府市は水不足で山神ダムから水を貰っている、その水が廃棄物がそのままで汚染されているかわからない水を早く処理して欲しい。 ②郵便局から別府内科あたりから五条駅へ行く裏道が狭く車が何時も渋滞して人通りも多く危険である。道幅を広くして欲しい。 ③アジアの玄関口として栄えた歴史ある町だから太宰府のブランドをいかして韓国や中国だけでなく観光客を呼び込んで太宰府市を活性化させてください。 (以上が私の要望です。大変だと思いますが宜しくお願い致します。)
太宰府南	男性	20歳代	体育館が出来ての渋滞は絶対やめてほしい。水道代が高い。ダムを作ってください。JR二日市、太宰府、五条、西鉄二日市まわるバス欲しい…と、皆言っている。
太宰府南	男性	20歳代	まほろば号の発着数を増加して頂けるとありがたいです。スポーツチームが試合が出来るグラウンドが少ないので整備して頂きたい。
太宰府南	男性	40歳代	・少子化のためですが、地域の公園の整備状況は悪い様に感じます。 ・まほろば号も本数が少ないのと、路線も郊外や住宅街に無いので、増えると利用者も増加すると思います。 ・子供からお年寄りまで利用でき、環境クリーンで健康。促進となる自転車安全に活用できる道路整備(側道確保など)が必要。 ・自転車でしか移動や行動が出来ない生活ではいけないと感じます。 ・渋滞が蔓延し、排気ガスで汚れた空気では健康になれません。 ・行政はもっと自転車の活用促進に力を入れるべきです。
太宰府南	男性	60歳代	①高齢者が毎年増加している。早めの対策が必要と考える。 ②地域の雇用の促進にも繋がる。 ③太宰府天満宮は全国的に知名度が高い。しかし、交通面が大変悪い。良く解っていると思う。 ④水道代が他の市と同等程度に出来ないのか。おかしい。 ⑤太宰府高校通学路に線引きを早くしてほしい。高校にも行儀が悪い事を教えてほしい。運転手の方が危ない。 ※思った通り書きました。どうも、すみません。参考にして下さい。
太宰府南	男性	70歳以上	市長への直訴状として取り扱って下さい。 1. つぶやきを耳にした。他市から移転して税金が高いと(大野城市から)。庁舎前の屋根付きいらんこと。その費用は国からと聞かすが、であれば都府楼跡の復元をして回廊に充て、観光客を集める整備費に回すとかあるはず。国博は集客になっている。 2. 市会議員定数を減少し、市民会議(若い者、老人、年代毎の代表による)で市民の意見を広く聞けば定数減も可能。 3. 罰金を取る交通警察の在り方を早急をお願いする。 今では住宅団地は静かで車も余計通らんに、静かな市内の団地の方は被害を受けている。人も寄り付かない。子ども来て、すぐ帰る。悲しいこと。

第4節 まちづくりについての意見

校区	性別	年齢	まちづくりについてのご意見
【複数の施策に関するご意見(つづき)】			
太宰府南	女性	30歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・時間外、救急外来受診 子供は、受診料が無料だったり、自己負担が少額だったりしますよね。ちょっと酷いケースを目にしたので…。 ・昼間、かかりつけ医を受診すればすむような軽い症状で救急外来を受診したり、中には救急外来しか受診していない人だって多いです！ ・救急外来は、コンビニではありません！笑って走り回ってる子供が受診する所ではありません！具合が悪くて治療を必要とする人が受診する所です！一生懸命働いて、やっと納めた税金がこんな使われ方をしてるなんて、すごがっかりしました！ ・せめて、時間外、救急外来受診だけでも自己負担額を増やすべきだと思います！例えば、乳児検診などで、子供の救急マニュアルみたいなのを教えて、出来るだけ救急外来は受診しない様に呼びかけるべきではないですか？ ・小さな子供を持っている親が、子供が体調悪ければ休んだり、早退したりするのを白い目で見られない様な会社環境を整えて行くべきだと思います！ ・院外処方 どうして病院と関係ない薬剤師にお金を払わなきゃいけないのですか？医薬分業なんて、ただ国民の負担が増えただけですよ！低所得者にとっては、かなりの負担です！ ・政府？がCMしてるのかわからないですが、最近、どんな小さな症状でも病院へ行きますよと、CMやTVなどで盛んに言ってますが、それって、どんどん医療費を使いましょうと言ってるだけですよ！？ ・そんなことより、自分で対処できる方法とかを広めるべき！！海外では、やたらがん検診などすすめず、自分の体は自分でケアするのが普通だと、日本人は病院に頼り過ぎ！！ ・それとも…やっぱり製薬会社が儲かる為なの！？ ・マイナンバー 生活がキツイから仕事をかけもったりしているのに、マイナンバーのせいでもう税金をしばり取られるのですか？ ・趣味程度でかけもちしている人と、一緒にしないでほしいです。こっちは生活がかかっているんです！！ ・低所得者にとっては、どんどん生活が苦しくなっています。もっと生活しやすい、住みやすい街づくりをしてください！！ただ普通に暮らしたいだけです。
太宰府南	女性	60歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・天満宮参拝やイベント時に道路渋滞の発生が異常に混雑しているのでスムーズに直結出来る道路が必要だと思う。 ・市役所周辺のみ発展しているが、離れた場所にも目を向けて欲しい。
水城	男性	40歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の休日が月曜日のところが多く、私の休日でも月曜日が殆どの為、あまり利用できません。同じ税金を払っているのに、と不公平さを感じています。 ・外国からの観光バスが増え、これ以上交通渋滞が起こり困っています。また、家屋に対するの振動が激しく家屋の歪みが心配です。
水城	男性	70歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設が市内のあちこちにあり、高齢者にとっては交通の便が悪いです。 ・公共施設には、大木は良く植樹されていますか？ ・心の癒しとなる花壇がほとんどない。又、学校等は高い塀に囲まれているので、道路側からは、子供達の遊ぶ姿が見れません。高齢者によっては、少し淋しい気持ちになります。 ・国土交通省の管轄とは思いますが、三号線、朱雀大橋交差点から、近隣公園側より車道横の歩道清掃に(かなめの木)の剪定後、木の根元をきれいに掃かずにしてあるので、土が溜まり、雑草が伸びて、汚い通りです。又、その為に犬のフンの始末をしない方が多いです。 ・東蓮寺公園の植樹について 余りにも大木が多過ぎるのではないのでしょうか。殆んど子供達が遊んでない様です。遊具は少なくとも、砂場や広場があれば子供達は楽しく安心して遊びを工夫します。どこからも子供達が見える状態の公園であってほしいと思います。
水城	女性	20歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・太宰府駅前の横断歩道が危ない(観光客[中国人]がよく赤で渡ったり、信号が赤なのに道の真ん中で写真を撮ったりしている)。 ・バスの便を増やして欲しい。 ・公園が少ない地区がある。
水城	女性	60歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・史跡が多く、散策、ハイキングにも素晴らしい町と思いますが、植樹、草花等植えられても、後の手入れがされてない所が多いので、きちんとしてほしいと思います。例えば、春の森～秋の森です。春は梅、桜が咲き、市外から訪れた人は感激されます。しかし時期を過ぎると周囲は雑草が生い茂っています。草刈りをお願いしたいです。 ・視覚障害者の為に市内の信号機にチャイムを付けて欲しいです。 ・土日祝日は観光バスも多く、特に政庁跡から五条駅間の交通渋滞が酷いので、対処方法を検討願いたく思います。 ・農作放棄地を家庭菜園に貸し出しをお願いします。 ・全国的に高齢化社会になっていますが、太宰府市も一人暮らしの高齢者が特に一人暮らし増えているので、地域内での連繋方法等を検討をお願いします。
水城西	男性	30歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・都府楼近辺、夜怖いほど街灯が少ない。増やしてほしいです。(JR)駅から帰るのにも、暗くて、二日市辺りに歩いて食事に行き帰る時も暗いです。 ・西鉄都府楼前駅を活性化してほしい(五条駅みたいに)。昔は、まだ活性化してたような。コンビニもあつたし。パチンコ街みたいでちょっと…！！ ・学校のトイレ、建物が老朽化を感じる。中に入ると”古”って思ってしまう。
水城西	男性	50歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車通学する高校生がより安全に通学できる道路(自転車通行帯など)の整備が必要。 ・開かずの踏切の解決。 ・JR太宰府駅の整備。 ・体育センター、ルミナスの整備。

校区	性別	年齢	まちづくりについてのご意見
【複数の施策に関するご意見(つづき)】			
水城西	男性	50歳代	ダンボールコンポストを行ない、周りに広めています。堆肥化したものの、畑も無く庭も無い為、農家の知人宅へ譲って喜んでもらっていますが、本来の目的で有効活用されているのか疑問です。市で買い取らないまでも、引取りうまく活用して預ければ、もっと気軽に組み組めて、あとの処分に悩む事も無く、ゴミの減量化は可能ではないかと考えます。
水城西	男性	60歳代	新設のスポーツ(体育館)の施設での利用方法で柔道や剣道場(一個人の利用になる)ではなく、全ての市民が利用出来るスポーツジム(健康管理等)の設置をしてほしい。 ★水道料金が筑紫野市と比較してとても高い。今後は水道料金を下げる検討をしてほしい。 ★太宰府市都府楼南4丁目の線路横のフェンスで根元が腐食している所が2~3ヶ月あり危険!
水城西	女性	40歳代	JR太宰府駅は、もうできないのでしょうか? 大佐野東地区のまちづくりが全然進まないのは不満です。中学校の完全給食化に、もっと早く取り組んで頂けたらよかったです。
水城西	女性	50歳代	水道代が高い。外灯が少ない。
水城西	女性	60歳代	・毎日の市政だより他紙面は見ているが市全域の動きが鮮明ではない。もう少し全域トピックでなくても月毎に地域を決めて紙面に記載して全体に知らせて行ってほしい。 ・人種問題で部落解放問題にそれなりの予算が組み込まれているが今現在の経済面ではどの様な活動をされているのか、他一般住民の困窮者への逆差別ではないかと市以外の土地で聞いた事があるが、太宰府ではどうなっているのか。 ・子育て支援政策に努力しているとは、あちこちで耳にするが実際にどのような政策がなされているのか。認可保育園での支援の中身、現実では保育に携わる人との仕事に対する評価、保育する人との生活の安定、精神的、肉体的安心管理(具体的に、給料、労働条件etc)子育て支援者の生活、健康の安全などではない保育は出来ないし、いい人作りは出来ないと私は考えます。必ずや条件の把握(実態)改善を望みます。
水城西	女性	70歳以上	・問42、付問⑤まほろば号を利用したいが、バス停が遠すぎる。 ・自然、歴史、学術の向上を、それぞれ施策として特に取り組んで欲しい。
太宰府西	男性	60歳代	・コミュニティバスの増発と新路線の開発、JR、西鉄電車との連絡を考慮した運行をお願いしたい。 ・バスの本数が少ないので、利用しにくいので、ある程度の本数を運行してほしい。 ・観光客向けの説明看板を詳細にして、増加してほしい。
太宰府西	男性	70歳以上	1.近隣3市(春日市・大野城市・筑紫野市)と比較して全てに於いて格差を感じる。 構造的な問題が、現状維持で改革がなされず今の所何のビジョンも見えてこない。市長の強いリーダーシップに今後期待する。 2.体育館複合施設関連情報等において、常に事後承諾(丸のみ議会のつけ)が多いように思われる。専門的視野で運営遂行されているが、疑問視されている。常にPDCAを回し情報開示して頂きたい。 3.住宅のリフォームは各家庭積極的に行うが、植樹はそのままの状態を外柵から大きくせり出し、歩行に支障をきたす箇所が見受けられ、景観もさることながら、事故が起きてからでは遅い。対応は出来ていますか? 4.自分を含め傍観者が多い。諸問題を自分とに提出、関心を持つ事が大事。その為にも、情報開示する場所、各種イベントを多く設けるべきである。
太宰府西	女性	60歳代	以前からの計画であったという事で立派な体育館が出来ていますが、使用回数、維持、管理などにどのくらいの費用が必要になっていくのが不明であり不安です。 切りはりのような道路の補装等、整備が足りないと思います。表面や対面ばかりに着目せずにもっと住民により近い感覚で計画等を実行して欲しいと感じます。このアンケートの質問の仕方や、解答がもっと幅広く細やかなものであってほしい。答えようのない様な質問が多く不満です。
太宰府西	女性	60歳代	※垣根が路上にはみ出している所が多数あります。近隣が言えば、角が立ちますので、行政の方で積極的に指導して頂きたいです。回覧板には、よく掲載されていますが自分の事と思わない人が多く見られます。太宰府中を見廻してもらって、、路上にはみ出ている家には注意喚起文を渡して欲しいです。 ◎路上にはみ出で危険な点 車の通行の妨げになり、車が駐車場から出て来るのが見えない。 ◎枯葉が飛んできて、トイが詰まり、修理代がすごくかかり困っている。 ※体育館の建設には大賛成です。高齢者が家にこもらない様に、体育館に集めて、体操教室や趣味の教室など計画して体育館を生かして欲しい。将来医療費の削減になると思う。どの自治体でも実行している事でもありますが、太宰府市の取り組みが見えないです。 ※高齢者の為の男の料理教室なども定期的に行ってほしい。
太宰府西	女性	70歳以上	水辺公園の前に大きな施設(アリーナ?)が出来つつありますが、私達年配者は、あそこ迄行くのが大変です。 学校を使わせて頂くとか歩いて行ける公民館等々に、もっと目を向けて欲しいと思います。何も背伸びする事はないと考えます。 問62は、関わりが余りないので、すみませんが返答が出来ませんでした。
太宰府西	女性	70歳以上	1.子供の教育。 2.老人対策。 3.交通対策(福岡市への通勤)。 4.各区のコミュニティセンター集いの場。 5.災害時の衣・食・住、対策。

第4節 まちづくりについての意見

校区	性別	年齢	まちづくりについてのご意見
【複数の施策に関するご意見(つづき)】			
太宰府西	女性	70歳以上	自然と生物の共存太宰府は山に囲まれ素晴らしい環境でありながら何も生かされていないと思う。街づくりに力を入れるべき一部の所は道が広くなり美しい所もあるが、ほんの一部で全体的にみるとあまり美しい町とは思えない。太宰府の町を花いっぱい緑いっぱいの町に出来たらどんなに素晴らしい所でしょう。そんな運動をしたら良いと思う。ある街では、パラ公園を造り池には沢山の魚が泳ぎ車椅子の人や人々が集い楽しんでいて、生物(猫)もいたり癒しの空間があり羨ましく感じた。外部の町の人たちも多くその町の優しさを思いながらバラの香り節に、また行きたい。 そんな気持ちにされる街づくり、太宰府は歴史の町であり素材を生かし観光に力を入れ天満宮の旅行者を他の町にとられない様な宿泊施設、高層ホテルじゃなく三階建て位の旅館、木造建築で川を利用し川岸に木や花を施し散歩できるような環境づくりを。 最近結婚しない男性が多いのに気づく、経済的理由がある様な気がする。 安心して働ける様な場所を提供できる街・若者が安心して生活できる町になってほしいと願っている欲しいと願っている一週には無理と思いますが、一步一步前進して実現して欲しいと願っている。明るい街、希望の町を願って！
国分	男性	40歳代	・水道料金を安くしてほしい。 ・市民税が高い。
国分	男性	70歳以上	生活する上でのもっと身近な問題設問があると良いです(抽象的設問が多い)。 (例) 1. 野良猫、カラス等によるゴミ袋破れ、及び捕獲。 2. 燃えないゴミの集積場所の看板等による明示化及び第1～第5週の集積品目の明示化(看板等)。 3. 予防、予病の為の運動療法の指導と場所の提供。 4. 広報ださいふをもっと簡略化してください。小さな文字で盛り沢山はマスターベーションではと思う。 5. 健康維持する為の運動を含めた具体的なプランをもっと拡大、時間的にも利用しやすくなれば嬉しいです。 6. 公団住宅、市営住宅を増やせば、若い人達が集まってくる。 7. 新設体育館は健康の為のカリキュラムを多くして欲しいです。 8. 高齢者の自動車運転免許の返上者へのバス無料バスの提供。タクシー券等、福岡市は充実している。 9. コミュニティバスのまどか号とまほろば号の相互乗り入れが実現すれば、地域住民はとても便利になりますので、是非ご検討下さい。境界部分だけでも乗り入れが相互に出来たらとても便利です。 10. 心身ともに健康な人が増えれば、市政も安定し、財政ももっと良くなると思います。
国分	男性	70歳以上	・市財政の健全化対策を具体的に進めていくべきである。その為、企業経理のように負債額を明確にし、初期、中期、長期にわたる対策を立て、具体的に実行すべきと思う。必要であれば第三者委員会を設置し、計画書を作成してはどうか。 ・大型総合病院の誘致(補助金を出しても)少し難しい治療では、福岡市内等の大型病院へタイ廻して治療しているのが現状である。医師会を含め検討してはどうか。 ・高齢化による介護対策。 介護施設が圧倒的に不足していると思う。民間企業と協力し、対策を立てていく必要があると思う。特に中度、重度の要介護者対策では施設での治療介護が必要と思う。 ・買物難民対策。 ・問62の太宰府市の施設1～34について検討されている内容、実行されている事項について太宰府広報紙でご教示願いたい。
国分	女性	70歳以上	プラムカルコアは誰も意味がわからず2度聞き直さなければいけない、なんで？誰が付けたの、元に戻して欲しい。 ゴミ収集では家の玄関先に出して良いという事ですが、我家では坂下の通りまで明るい時は、鳥につつかれたりするので夜暗くなって運ばなくてはならず老人家庭では大変困っています。市役所に行っても道がつき当たりだからと、受け合ってもらえませんでした。
わからない	女性	30歳代	体育館の運営が心配、利便性が悪い。 太宰府市の宿泊施設が少ないと観光客に言われた。高齢者の増加、高齢ドライバーが多い。90代がたくさん運転しています。車がないと移動出来ない不便な地区が多い。老老介護になっている世帯が多い。見回りなどサポートをしてあげて欲しい。 外国人観光客が増えていくと思うので、パンフレットや看板でマナー等伝えた方が良いと思う。参道のお店の人から意見を聞いて欲しい。
不明	男性	40歳代	・ふるさと納税があっても良いのではと思う。 ・九州国立博物館や太宰府天満宮にも行くが、例えば太宰府市民には駐車場代の割引などあってもいいと思う。
【その他:10件】			
太宰府	男性	50歳代	このアンケートに意味はあるのか？行政の言い訳のネタ作成じゃないの？ 問62は、あきれました。市長・議員・市職員、努力不足！！(市職員さんは頑張ってます)一部を除いて。
太宰府東	女性	60歳代	太宰府天満宮を大事にするのはいい事ですが、市民の生活の便利さも考慮して欲しいです(お正月や受験時の交通渋滞など・・・)。
太宰府東	女性	60歳代	国立博物館の入場料を市民に少しサービスして欲しい。
水城西	女性	50歳代	先日の大雪の時、断水の事が車でのお知らせがされていましたが、(家の外に出ましたけれど)あまりハッキリと聞き取れませんでした。大きな道路しか通行されていなくて、ハッキリした内容が伝わりませんでした。朝、自治会でのお知らせと違っていましたので・・・中止になって本当に良かったですが、そのようなお知らせがハッキリと聞こえない時がやっぱり不安になります。大雨の時も雨の音の方が大きくてよく分かりません。宜しくお願い致します。
太宰府西	男性	30歳代	誰？↓(記載されたキャラクターに矢印)

校区	性別	年齢	まちづくりについてのご意見
【その他(つづき)】			
太宰府西	男性	40歳代	<p>・今年度より始まった元気づくりポイント今回参加しましたが、商品券有効期限が短すぎだと思います。2月1日～3月15日交換で→2月1日～3月31日</p> <p>自治会の行事、青葉台体育の日の行事もポイント付けるようにしてほしいです。なかなか貯まらなかったのが年間で切らない方法とかどうですか。また、図書カードが商品であれば5000ポイントを目指すやる気が出ます。商品の種類を増やす。</p> <p>量も多いので、ハガキで呼びかけるよりも、何かしらの謝礼があった方が嬉しいし回収率も上がると思う。</p> <p>・行政が何をしているか詳しくは知らない事が多かった。</p>
太宰府西	女性	60歳代	太宰府市に住所はありますが、休日しか家に居ませんので活動がよくわかりません。(市民意識があまりないです)すみません。
太宰府西	女性	60歳代	人と人が声を出して挨拶をしあえる明るい町になれば良いなあと思います。
太宰府西	女性	70歳以上	16ページ～18ページの設問は多く分かりづらい。
国分	男性	60歳代	<p>まずは、このアンケートについて改善していただきたい。</p> <p>《「〇〇行政サービス」についてどう思われますか》では、何を聞かれているのか、サービスのイメージがわかりません。一般市民は政治家ではありませんし、アンケートのために勉強する気は、まったくありません！一度、職員数名に書かせてみてください。自部署以外の行政サービスが何のことかわからないはずですよ(そう思いませんか)。このアンケートが市民に受け入れられるかの検証チームで検証してください！</p> <p>設問の改善例</p> <p>①《「〇〇」、「〇〇」に代表される「〇〇行政サービス」についてどう思われますか》にしてほしい！</p> <p>②別途、「行政サービス一覧表」を添付してほしい！</p> <p>今行われている行政サービスはこれこれですの一覧表です。</p>

附属資料 使用した調査票

太宰府まちづくり市民意識調査

アンケートご協力のお願い

太宰府市では、「歴史とみどり豊かな文化のまち」を将来像として掲げた第五次太宰府市総合計画（計画期間：平成23年度～平成32年度）を平成23年3月に策定し、まちづくりに取り組んでいます。その実施にあたり、市民の皆様のご意見や市の取組についての考えをお聞きして、これを今後のまちづくりに反映させていきたいと考えています。

そこでお忙しい中恐縮ですが、調査票の質問に○印でご回答いただき、2月26日（金）までに同封の返信用封筒によりポストに投函してください。（切手は不要です）

設問数が多くお手数をおかけしますが、これからのまちづくりにとって非常に重要なものですので、ぜひご協力をお願いいたします。

※このアンケートは、太宰府市にお住まいの20歳以上の方1,000人を無作為に抽出し、お願いしています。

※アンケート結果は数字で統計処理いたします。回答結果をそのまま公表することはありませんので個人情報の観点でご迷惑をおかけすることはありません。

※返信用封筒の郵便番号の下に印刷している『〇〇〇』という数字は、郵便局が整理するために必要な番号で、バーコードは、郵便番号818-0190をバーコード化したものです。よって、すべての封筒に同じ番号、バーコードを印刷していますので、個人を特定するものではありません。

※氏名や住所などの記入の必要はありません。

※この調査は、株式会社サーベイリサーチセンターに委託して実施しています。

平成28年2月

太宰府市長 芦刈 茂

ご記入にあたって

- ① あて名のご本人がお答えください。
※ご本人が回答できない場合は、ご家族の方がお答えいただいても結構です。
- ② お答えは、あてはまる回答の番号に○印をつけてください。
- ③ たとえば、「○は1つ」や「2つまで」と回答の数が指定されている質問がありますので、それぞれ指定の数を選んでください。
- ④ ご記入は鉛筆またはボールペンでお願いします。
- ◎この調査に関してのお問い合わせは、次のところをお願いします。

太宰府市 総務部 経営企画課 企画政策係
電話 921-2121（内線548）

(まず、あなた自身についておたずねします)

問1. あなたの戸籍上の性別についてお選びください。

1. 男
2. 女

問2. あなたの年齢を次の中からお選びください。(平成28年3月末時点で)

- | | | |
|-----------|------------|------------|
| 1. 20～24歳 | 6. 45～49歳 | 11. 70～74歳 |
| 2. 25～29歳 | 7. 50～54歳 | 12. 75～79歳 |
| 3. 30～34歳 | 8. 55～59歳 | 13. 80歳以上 |
| 4. 35～39歳 | 9. 60～64歳 | |
| 5. 40～44歳 | 10. 65～69歳 | |

問3. あなたの世帯構成について次の中からお選びください。

1. 単身世帯
2. 夫婦のみ
3. 2世代世帯(親と子)
4. 3世代世帯(親と子と孫)
5. 4世代以上
6. 兄弟姉妹のみ
7. その他()

問4. あなたのご職業を次の中からお選びください。(2つ以上あるときは主なもの1つ)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. 会社員 | 6. パート・アルバイトなど |
| 2. 農林水産業 | 7. 学生 |
| 3. 自営業(農林水産業以外) | 8. 無職 |
| 4. 団体職員・公務員 | 9. その他() |
| 5. 家事専業 | |

付問1. 【問4で5・8・9と答えた方以外で】通勤先または通学先の所在地を次の中からお選びください。

- | | |
|---------|-------------------|
| 1. 太宰府市 | 5. 大野城市 |
| 2. 福岡市 | 6. 那珂川町 |
| 3. 筑紫野市 | 7. 1から6以外の福岡県内市町村 |
| 4. 春日市 | 8. 福岡県外 |

問5. あなたの住んでいる小学校区を次の中からお選びください。

1. 太宰府小学校区
2. 太宰府東小学校区
3. 太宰府南小学校区
4. 水城小学校区
5. 水城西小学校区
6. 太宰府西小学校区
7. 国分小学校区
8. わからない

問6. あなたは太宰府市に住んで何年になりますか。(平成28年3月末時点で)
次の中から選びください。

1. 3年未満
2. 3年以上～5年未満
3. 5年以上～10年未満
4. 10年以上～15年未満
5. 15年以上～20年未満
6. 20年以上～25年未満
7. 25年以上

問7. あなたのお住まいを次の中から選びください。

1. 持ち家・分譲マンション
2. 賃貸住宅・アパート
3. 社宅・寮
4. 間借り・下宿
5. その他()

(まちの住みやすさについておたずねします)

問8. あなたは太宰府市が住みやすいまちだと思いますか。(○は1つ)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 住みやすい | 4. どちらかといえば住みにくい |
| 2. どちらかといえば住みやすい | 5. 住みにくい |
| 3. どちらともいえない | |

問9. あなたはこれからも太宰府市に住み続けたいと思いますか。(○は1つ)

- | | | |
|-----------|-------------|----------|
| 1. 住み続けたい | 2. 住み続けたくない | 3. わからない |
|-----------|-------------|----------|

付問1. 【住み続けたいと答えた方】におたずねします。「住み続けたい」と思う主な理由は何ですか。(○は3つまで)

- | | |
|-----------------|------------------------|
| 1. 友人・知人が多い | 10. 生涯学習・スポーツの事業が盛ん |
| 2. 自宅周辺の環境がよい | 11. 高齢者施設が充実している |
| 3. サークル活動が盛ん | 12. 子育てしやすい制度や環境が整っている |
| 4. まちづくりに参加しやすい | 13. 医療機関が多い |
| 5. 史跡や文化財が身近にある | 14. 教育・文化施設の整備が進んでいる |
| 6. まちの知名度が高い | 15. 健康づくりのための事業が充実している |
| 7. 大学・短大が多い | 16. 道路や上下水道の整備が進んでいる |
| 8. 通勤通学の交通の便がよい | 17. 公園や街路樹などの緑が多い |
| 9. 商店が多く買い物が便利 | 18. その他 () |

付問2. 【住み続けたくないと答えた方】におたずねします。「住み続けたくない」と思う主な理由は何ですか。(○は3つまで)

- | | |
|-----------------|-------------------------|
| 1. 近所づきあいが苦手 | 10. 生涯学習・スポーツの事業が少ない |
| 2. 自宅周辺の環境が悪い | 11. 高齢者や障がい者の福祉施策が遅れている |
| 3. サークル活動が少ない | 12. 子育て支援の制度や環境が不十分 |
| 4. まちづくりに参加しにくい | 13. 大型総合病院がない |
| 5. 保険料や公共料金が高い | 14. 教育・文化施設の整備が不十分 |
| 6. 災害対策に不安がある | 15. 健診や健康づくり事業などが不十分 |
| 7. 通勤通学の交通の便が悪い | 16. 道路や上下水道の整備が遅れている |
| 8. 近所に商店が少ない | 17. 公園や街路樹などの緑が少ない |
| 9. 就職先が少ない | 18. その他 () |

(あなた自身のお考えや日頃の暮らし、行動についておたずねします)

子育て支援の推進

【中学生までのお子さまをお持ちの保護者の方だけにおたずねします。】

問 10. あなたは太宰府市では子育てがしやすいと思いますか。(○は1つ)

1. 子育てがしやすい
2. どちらかといえば子育てがしやすい
3. どちらかといえば子育てがしにくい
4. 子育てがしにくい

高齢者福祉の推進

【65歳以上の方だけにおたずねします】

問 11. あなたは日頃から生きがいを感じて生活していますか。(○は1つ)

1. とても感じている
2. どちらかといえば感じている
3. どちらかといえば感じていない
4. 全く感じていない

問 12. あなたは太宰府市の高齢者福祉サービスは充実していると思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. ややそう思う
3. あまりそう思わない
4. そう思わない

付問 1. なぜそう思うのか理由を記入してください。

()

障がい福祉の推進

問 13. あなたは太宰府市の障がい者福祉サービスは充実していると思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. ややそう思う
3. あまりそう思わない
4. そう思わない
5. 障がい者福祉サービスの内容を知らない

問 14. あなたは市内の公共施設(駅、市役所等)が高齢者や障がい者などに配慮されていると思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. ややそう思う
3. あまりそう思わない
4. そう思わない

地域福祉の推進

問 15. あなたがお住まいの地域では、地域での住民相互の支え合いなどによる福祉活動が活発に行われていると思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. ややそう思う
3. あまりそう思わない
4. そう思わない

生涯健康づくりの推進

問 16. あなたのここ数週間の健康状態はいかがですか。(○は1つ)

1. とても健康である
2. 健康な方である
3. あまり健康ではない
4. 健康ではない

問 17. あなたは健康増進のために日頃から取り組んでいることがありますか。(○は1つ)

1. ある
2. ない

問 18. あなたはこの一年間に、「健康診査」(がん検診、人間ドックを含む)を受けましたか。

(○は1つ)

1. 受けた
2. 受けなかった

防災・消防体制の整備充実

問 19. あなたは日頃から災害に対する備えをしていますか。以下の項目について、「はい」か「いいえ」のいずれかを選んでください。(○はそれぞれ1つ)

- ① 3日分程度の食料・飲料の備蓄をしている。
 1. はい
 2. いいえ
- ② 避難場所を知っている。
 1. はい
 2. いいえ
- ③ 避難勧告などの災害情報がどこから来るかを知っている。
 1. はい
 2. いいえ
- ④ 家具の転落・転倒防止策をとっている。
 1. はい
 2. いいえ

防犯・暴力追放運動の推進

問 20. あなたは市内に住むことについて防犯の面で安心していただけますか。(○は1つ)

1. とても安心している
2. どちらかといえば安心している
3. どちらかといえば不安である
4. とても不安である

付問 1. あなたの家の周囲や市内において、防犯上危険と思われるような場所がありましたら、具体的に記入してください。

()

安全な消費生活の推進

問 21. あなたやあなたの家族が、この 1 年間に架空請求・不当請求や不適正な取引行為（点検商法やキャッチセールス等）の被害を受けたり、被害にあいそうな不安を感じたことがありますか。（○は 1 つ）

- 1. 被害を受けた
- 2. 直接の被害はないが不安を感じた
- 3. 特になかった

付問 1. 【被害を受けた・直接の被害はないが不安を感じたと答えた方】におたずねします。具体的には、どのような被害や不安ですか。（○はいくつでも）

- 1. 架空請求・不当請求
- 2. 点検商法、訪問販売（消火器・浄水器・シロアリ駆除等）
- 3. キャッチセールス・催眠商法による被害
- 4. 振り込め詐欺
- 5. その他（具体的に)

人権を尊重するまちづくりの推進

問 22. あなたやあなたの家族が、この 1 年間に人権を侵害されたことがありますか。（○は 1 つ）

- 1. ある
- 2. ない

付問 1. 【あると答えた方】におたずねします。それはどのような人権侵害ですか。

(○はいくつでも)

- 1. 同和問題
- 2. 性別（男女）に関する人権
- 3. 子どもの人権
- 4. 障がい者の人権
- 5. 高齢者の人権
- 6. 外国人の人権
- 7. HIV感染者などの人権
- 8. その他（具体的に)

問 23. あなたは今の太宰府市では同和問題をはじめ、あらゆる人権が尊重されていると思いますか。（○は 1 つ）

- 1. 尊重されている
- 2. どちらかといえば尊重されている
- 3. どちらかといえば尊重されていない
- 4. 尊重されていない

男女共同参画の推進

問 24. あなたは「男は仕事、女は家庭」というように、性別によって固定化された役割分業の考え方にどの程度同感しますか。(○は1つ)

1. 同感する
2. ある程度同感する
3. あまり同感しない
4. 同感しない

問 25. あなたは社会全体でみた場合、男女の地位は平等になっていると思いますか。(○は1つ)

1. 女性の方が優位である
2. どちらかといえば、女性の方が優位である
3. 平等である
4. どちらかといえば、男性の方が優位である
5. 男性の方が優位である
6. わからない

生涯学習の推進

問 26. あなたは日頃から学習テーマを持って生涯学習活動に取り組んでいますか。(○は1つ)

1. ほぼ毎日取り組んでいる
2. 週に1回程度取り組んでいる
3. 月に数回程度取り組んでいる
4. 年に数回程度取り組んでいる
5. ほとんど取り組んでいない

問 27. あなたは運動・スポーツをどれくらいの頻度で行っていますか。(○は1つ)

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に3回程度行っている
3. 週に1回程度行っている
4. 月に数回程度行っている
5. 年に数回程度行っている
6. ほとんど行っていない

文化芸術の振興

問 28. あなたは日頃から文化芸術活動（鑑賞、参加等を含む）をしていますか。（○は1つ）

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に1回程度行っている
3. 月に数回程度行っている
4. 年に数回程度行っている
5. ほとんど行っていない

生活環境の向上

問 29. あなたは自宅周辺の環境は清潔で衛生的だと思いますか。（○は1つ）

1. そう思う
2. ややそう思う
3. あまりそう思わない
4. そう思わない

問 30. あなたがお住まいの地域では環境マナー（ごみ出しのマナー、ごみのポイ捨て、犬・猫の飼い方、雑草など空き地の管理、近隣騒音など）が守られていると思いますか。（○は1つ）

1. かなり守られている
2. ある程度守られている
3. あまり守られていない
4. ほとんど守られていない

問 31. あなたは地域一斉清掃活動などの地域の美化活動に参加していますか。（○は1つ）

1. いつも参加している
2. たまに参加している
3. 参加していない

自然共生社会の構築

問 32. あなたは市内の自然は豊かであると感じますか。（○は1つ）

1. そう思う
2. ややそう思う
3. あまりそう思わない
4. そう思わない

問 33. あなたは市内で、野鳥や昆虫等を観察したり、ふれあう場所がありますか。（○は1つ）

1. 観察したり、ふれあう場所があり、満足している
2. 観察したり、ふれあう場所がわからない
3. 観察したり、ふれあう場所がなく、不満に思う

循環型社会の構築

問 34. あなたは日頃から、生ごみの堆肥化に取り組んでいますか。（○は1つ）

1. 取り組んでいる
2. ときどき取り組んでいる
3. あまり取り組んでいない
4. 取り組んでいない

低炭素社会の構築

問 35. あなたは日頃から、省エネルギー・省資源の活動（節電・節水や、エコバックや簡易包装をこころがけるなど）を行っていますか。（○は1つ）

1. 行っている
2. ある程度行っている
3. あまり行っていない
4. ほとんど行っていない

環境教育・学習の推進

問 36. あなたはこの1年間で、環境に関する学習会や講演会、イベント（環境フェスタ等）に参加したことがありますか。（○は1つ）

1. 年に2回以上参加した
2. 年に1回程度は参加した
3. 参加したことはない

未来に伝える景観づくり

問 37. あなたは市内の自然は美しいと思いますか。（○は1つ）

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない

問 38. あなたは史跡地・神社仏閣及びその周辺など、市内の歴史的な景観は美しいと思いますか。
(○は1つ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない

問 39. あなたが住んでいる地区は、良好なまちなみだと思いませんか。（○は1つ）

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない

計画的なまちづくりの推進

問 40. あなたのお住まいの周辺地域は、道路や公園などの都市基盤が整えられるなど、快適で住環境がよいところだと思いませんか。（○は1つ）

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない

問 41. あなたは商店や学校、病院等が周辺にあり、生活するうえで便利だと思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない

付問 1. あなたの家の近くにあると便利だと思う施設がありましたら、具体的に記入してください。
()

地域交通体系の整備

問 42. あなたは市内のバスは便利だと思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. バスを利用しないのでわからない

付問 1. 市内のバスの中でコミュニティバス「まほろば号」についてお尋ねします。まほろば号は便利だと思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. 「まほろば号」を利用しないのでわからない

問 43. あなたは市内の鉄道は便利だと思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. 鉄道を利用しないのでわからない

問 44. あなたは市内の道路全般について、渋滞もなく円滑に移動できると思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

問 45. あなたは日頃、どのような手段で外出しますか。(○は1つ)

- | | |
|---------|---------------------|
| 1. 徒歩 | 5. コミュニティバス (まほろば号) |
| 2. 自転車 | 6. 路線バス |
| 3. 自家用車 | 7. タクシー |
| 4. 鉄道 | 8. その他 () |

産業の振興

問 46. あなたは日頃、主にどこで買い物していますか。(○は1つ)

1. 太宰府市
2. 福岡市
3. 筑紫野市
4. 春日市
5. 大野城市
6. 那珂川町
7. 宇美町
8. 1から7以外の市町村

文化遺産の保存と活用

問 47. あなたは市内の歴史文化遺産を誇りに思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない

観光基盤の整備充実

問 48. あなたは市内に多くの観光客が訪れることについて、どのように思いますか。(○は1つ)

1. 地域の活気や発展につながり、好ましいと思う
2. どちらかといえば好ましいと思う
3. どちらかといえば好ましくないと思う
4. ごみや渋滞などが発生し、好ましくないと思う
5. その他 ()

国際交流・友好都市交流の推進

問 49. あなたは日頃から市内在住の外国人と交流していますか。(○は1つ)

1. ほぼ毎日交流している
2. 週に1回程度交流している
3. 月に数回程度交流している
4. 年に数回程度交流している
5. ほとんど交流していない

問 50. あなたは太宰府市が大韓民国扶餘郡と姉妹都市を、^{ブヨゲン}奈良県奈良市と宮城県多賀城市および大分県中津市とは友好都市をそれぞれ締結していることをご存じでしたか。(○はいくつでも)

1. 扶餘郡との姉妹都市締結は知っていた
2. 奈良市との友好都市締結は知っていた
3. 多賀城市との友好都市締結は知っていた
4. 中津市との友好都市締結は知っていた
5. どれも知らなかった

問 51. あなたは外国人や留学生、姉妹都市、友好都市とどのような交流がしたいですか。

(○はいくつでも)

外国人や留学生	姉妹都市	友好都市
1. 意見交換会	1. 市民訪問団への参加	1. 市民訪問団への参加
2. スポーツ交流 〔種目: 〕	2. スポーツ交流 〔種目: 〕	2. スポーツ交流 〔種目: 〕
3. 文化交流 〔内容: 〕	3. 文化交流 〔内容: 〕	3. 文化交流 〔内容: 〕
4. 語学講座	4. その他 〔 〕	4. その他 〔 〕
5. ホームステイ・ホームビジット		
6. その他 〔 〕		

市民参画の推進

問 52. あなたは自治会活動及び小学校区自治協議会活動に参加していますか (○は1つ)

1. 積極的に参加している
2. どちらかといえば参加している
3. どちらかといえば参加していない
4. 参加していない

問 53. あなたは自治会活動以外(問 52 以外)のボランティア活動に参加していますか。(○は1つ)

1. 積極的に参加している
2. どちらかといえば参加している
3. どちらかといえば参加していない
4. 参加していない

情報の共有化と活用

問 54. あなたは市民と行政とがお互いに情報を共有できていると思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない

問 55. あなたは「広報だざいふ」「太宰府市議会だより」を読んだり、「太宰府市ホームページ」を見
ていますか。(○はそれぞれ1つ)

広報だざいふ	議会だより	太宰府市ホームページ
1. いつも読んでいる	1. いつも読んでいる	1. いつも見ている
2. たまに読んでいる	2. たまに読んでいる	2. たまに見ている
3. ほとんど読まない	3. ほとんど読まない	3. ほとんど見ていない
4. 読まない	4. 読まない	4. 見ていない
		5. 見るができない

付問 1. 「広報だざいふ」を【いつも読んでいる・たまに読んでいる】と答えた方にお尋ねします。
どのページを読みますか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. すべてのページ | 12. 防犯だより |
| 2. 特集記事 | 13. 防災だより |
| 3. まちのトピックス | 14. おめでとう1さい |
| 4. 消費者コーナー | 15. にここ通信 |
| 5. 地球にやさしいエコライフ | 16. こんにちは保健師です |
| 6. 手と手をつないで(人権のページ) | 17. ヘルシークッキング |
| 7. 教育委員会だより「つながる」 | 18. 生け花・短歌・俳句のコーナー |
| 8. ルネサンスへの挑戦 | 19. 国際交流・韓国 |
| 9. みんなのとしょかん | 20. 太宰府館イベント情報 |
| 10. 太宰府の文華(資料室だより) | 21. なんでも情報コーナー |
| 11. さあ協働を進めよう | 22. 太宰府の文化財 |

問 56. あなたはインターネットを利用していますか。(○は1つ)

1. 利用している
2. 利用していない

市民のための行政運営

問 57. あなたは太宰府市が効果的に行政運営を行っていると思いますか。(○は1つ)

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない

問 58. あなたは市職員の対応や行動などの仕事に対する取組について、満足していますか。

(○は1つ)

1. 満足している
2. ある程度満足している
3. あまり満足していない
4. 満足していない

問 59. 太宰府市では今後の公共施設の需要の変化を勘案し、公共施設等総合管理計画を策定しています。あなたはどの分野の公共施設を充実・推進していくべきと思いますか。(〇は3つまで)

1. 行政施設（庁舎、上下水道事業センターなど）
2. 児童福祉施設（保育所、子育て支援センターなど）
3. 高齢者福祉施設（老人福祉センター、地域包括支援センターなど）
4. 住宅施設（市営住宅）
5. 教育施設（小中学校、青少年相談センター）
6. 観光交流施設（太宰府館、大宰府展示館）
7. スポーツ施設（体育センター、歴史スポーツ公園など）
8. 生涯学習施設（中央公民館・市民図書館、いきいき情報センターなど）
9. 特になし

付問 1 具体的にどの施設がありましたら記入してください。

()

問 60. 仮に公共施設の統合・廃止を実施する場合、どのような施設から統合・廃止したほうがよいと思いますか。(〇は3つまで)

1. 利用者の少ない施設
2. 老朽化などにより大規模改造・建替えが必要な施設
3. 同じような施設が市内に複数配置されている施設
4. 人件費を含めた管理運営費が高額な施設
5. 民間が運営する施設で同じサービスが提供されている施設
6. その他 ()
7. 実施しない方がよい

広域連携の推進

問 61. 福岡都市圏では道路等交通基盤整備や水資源の確保、図書館や体育館の広域利用による生涯学習の体制づくりなど、都市圏に共通する課題に対し、圏域全体の一体的発展と、魅力と活力にあふれた住みよい都市圏の形成に向けて取組を進めています。

あなたは福岡都市圏の広域的な取組によって住民サービスが向上したと思いますか。

(〇は1つ)

福岡都市圏とは、福岡市とその周辺16市町（筑紫野市・春日市・大野城市・太宰府市・那珂川町・古賀市・宇美町・篠栗町・志免町・須恵町・新宮町・久山町・粕屋町・宗像市・福津市・糸島市）を圏域とし、これら17市町で構成する福岡都市圏広域行政推進協議会を設置しています。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

問 62. 太宰府市では、市民のニーズを的確に把握し政策へと反映させるまちづくりを進めています。そこで太宰府市が行っている次の1~34の施策についてお尋ねします。

(A) あなたは、この施策がどの程度重要だと思いますか。

(B) あなたは、この施策にどの程度満足していますか。

あなたのお考えにもっとも近いものを、項目ごとにそれぞれ1つ選んで、数字に○印をお付けください。

	(A) 重要度					(B) 満足度				
	1. 重要	2. やや重要	3. あまり重要ではない	4. 重要ではない	5. わからない	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	5. わからない
(A) 重要度、(B) 満足度のそれぞれに、○印を1ずつつけてください										
記入例	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策01 子育て支援の推進 (子育て家庭への支援や保育サービスの充実、児童虐待の防止など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策02 高齢者福祉の推進 (高齢者の介護予防や在宅支援の充実、生きがいづくりの推進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策03 障がい福祉の推進 (障がい者の生活支援や就労支援、相談体制の充実など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策04 地域福祉の推進 (地域での福祉活動の推進や災害の被災者への援護、雇用・労働対策など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策05 生涯健康づくりの推進 (健康づくりの支援や人材の育成、環境の整備など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策06 社会保障の適正な運営 (国民健康保険の健全運営、後期高齢者医療・介護保険適正運営など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策07 防災・消防体制の整備充実 (防災体制や消防・救急体制の整備充実など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策08 防犯・暴力追放運動の推進 (防犯体制の充実や暴力追放運動の推進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策09 交通安全対策の推進 (交通安全啓発の推進や交通安全施設の整備など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

	(A) 重要度					(B) 満足度				
	1. 重要	2. やや重要	3. あまり重要ではない	4. 重要ではない	5. わからない	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	5. わからない
施策10 安全な消費生活の推進 (消費生活相談の充実や消費者意識の啓発など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策11 人権を尊重するまちづくりの推進 (人権教育・啓発の推進や同和問題の解決など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策12 男女共同参画の推進 (男女共同参画の啓発や女性の支援・相談・参画など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策13 生涯学習の推進 (生涯学習・スポーツの推進や公民館・図書館・スポーツ施設の充実など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策14 社会教育の推進 (社会教育の充実や関係団体の育成、青少年の健全育成など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策15 学校教育の充実 (学校教育の内容や教育環境の向上、生徒指導の拡充など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策16 文化芸術の振興 (文化芸術活動の育成・支援や市史の活用など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策17 生活環境の向上 (生活環境の保全や環境マナーの向上、環境美化の推進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策18 自然共生社会の構築 (みどりや水環境の保全と創造、水とみどりのネットワークづくりなど)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策19 循環型社会の構築 (ごみの減量やリサイクルの推進、廃棄物の適正処理など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策20 低炭素社会の構築 (省エネ対策や新エネルギー導入の促進、温室効果ガスの排出抑制など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策21 環境教育・学習の推進 (環境教育・学習の推進や環境に優しいライフスタイルの推進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策22 未来に伝える景観づくり (景観形成のための仕組みづくりや個性ある地域景観の保全など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

	(A) 重要度					(B) 満足度				
	1. 重要	2. やや重要	3. あまり重要ではない	4. 重要ではない	5. わからない	1. 満足	2. やや満足	3. やや不満	4. 不満	5. わからない
施策23 計画的なまちづくり (秩序ある土地利用の推進や市街地の整備、公園機能の向上など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策24 地域交通体系の整備 (幹線道路や生活道路の整備や公共交通の利便性の向上など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策25 良質な水道水の安定供給 (水道施設の整備・維持や水道事業の健全経営など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策26 下水道の整備と普及促進 (下水道施設の整備・維持や下水道事業の健全経営など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策27 産業の振興 (商工業の振興や都市近郊農業の推進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策28 文化遺産の保存と活用 (史跡地の公有化や文化財の調査・保護・整備、市民遺産の活用など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策29 観光基盤の整備充実 (観光宣伝の充実や観光資源の整備、太宰府ブランドの展開など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策30 国際交流・友好都市交流の推進 (国際交流活動の推進や友好都市交流の推進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策31 市民参画の推進 (自治基本条例の制定や地域コミュニティ活動、NPO・ボランティア支援など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策32 情報の共有化と活用 (行政情報の開示や情報セキュリティの確保、広聴・広報の充実など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策33 市民のための行政運営 (行政改革や財政健全化の推進、行政職員の能力開発資質向上など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
施策34 広域連携の推進 (広域行政の推進や道州制・市町村合併の調査・研究など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

(最後にまちづくりについてご意見などがありましたら、お聞かせください)

《自由意見欄》

貴重なご意見をありがとうございました。

今後も、市政へのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



◎ご記入が済みましたら、同封の返信用封筒（切手は不要です）に入れて、2月26日（金）までに投函してください。

太宰府まちづくり市民意識調査
報告書

発行年月日 平成28年3月
編集・発行 太宰府市 総務部 経営企画課
〒818-0198
福岡県太宰府市観世音寺一丁目1番1号
TEL 092-921-2121
FAX 092-921-1601